

2015年 四季折々【14】

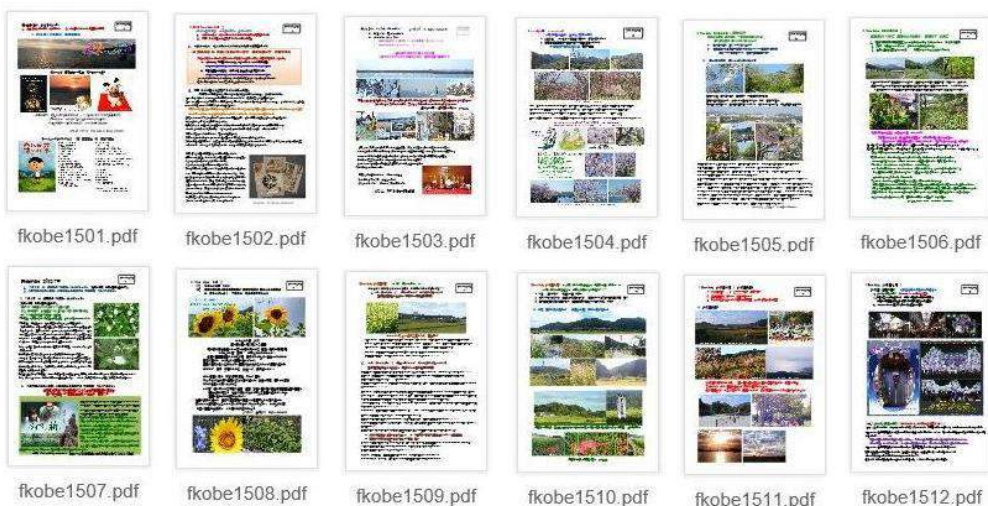
■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 2015

■ 神戸で 思いつくまま From Kobe 2015

2016. 3. 1.



【四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 2015】



【神戸で 思いつくまま From Kobe 2015】

by Mutsu Nakanishi

home page 更新時に四季折々の花・風景 そして 好奇心一杯でトライしたことや
その時折々 頭にあることを綴ったメモなどを集めました
和鉄の道・Iron Road

鉄の「まばゆい輝き・閃光」と「黒光り・肌光」

日本には「たたら製鉄」という鉄鉱石や砂鉄の塊から、
「硬くてねばい鋼」を直接作り出す日本古来の製鉄法がある。
ヒタイトが人工鉄を発明した当初の姿を現代まで残し、
現在の製鉄法にも負けない高品質の鋼を作り出す技術に高め、
維持している日本独自の製鉄法である。



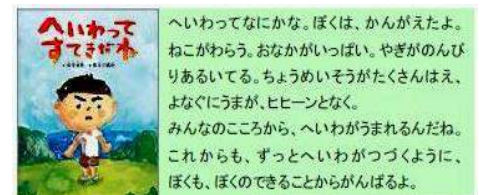
和賀・江釣子 和賀川越しに真河山脈 2003.6.15.

日本に「鉄」が伝来して、この「たたら製鉄」が行われるまで、約 800 年の長きにわたってたたら製鉄法の摸索が続き、その技術をさらに磨き高めながら 1500 年続いてきた日本独自の製鉄技術。「鉄は国家なり」「鉄は産業の米」と「鉄」の力が強調されるが、一方で文化を育み、そこに住む人たちの生活を豊かにし、現在に至る日本を作ってきた。
今、急速な社会変革の中で この製鉄にともなう数々のドラマが忘れ去られ、日本各地の「たたら製鉄」遺跡もとも消え去ろうとしている。和鉄の道での数多くの人たち・賑わい そして数々のドラマが、周りの美しい景色とともにうもれて残っています。
そんな日本で繰り広げられたドラマ そして その痕跡の風景を少しでも残しておきたいと home page に掲載してきました。



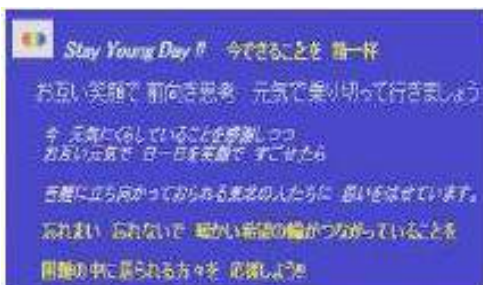
同時に ほぼ毎月更新してきた Home page のトップには その四季折々 私の好きな花 ・好奇心いっぱいに取り組んだこと・Country walk の風景などを紹介するとともに その折々 頭にあった時代の流れ・技術・社会などへの自分の思いを From Kobe として書き綴って掲載してきました。
home page のトップページは更新ごとに消えてしまうので、その時々を忘れぬよう残しておきたいと「四季折々・From Kobe」として ファイルしてきましたので、それを毎年一冊の小冊子にまとめています。自分勝手なわがままな思いのメモ書きばかりですが、自分の生きる指針でもありました。

Mutsu Nakanishi



神共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より

「まあえか 元気だして行こう」と
心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましよう



2015年 四季折々 目次

mutsu2015.pdf

- 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 【14】 2015 mutsu2015.pdf
- 神戸で 思いつくまま From Kobe 【14】 2015 kobe2015.pdf

■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 【14】 2015 mutsu2015.pdf

■ 四季折々 Monthly page 2015 更新時の top page を集めて収録しています

年賀 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

＜ 1月 新春の便り 2015.1.1. ＞

1. 新春の便り 本年もよろしくお祝い致します
2. 1.17 阪神大震災から20年 半せ運べるように
3. 「老いを楽しく生きるために」 ジョージ・カーリンのメッセージ
4. 今月のhome page 更新記事

迎春 2015



2015.1.1. Actor Kitanishi



冬の楽しみはラグビー観戦

＜ 2月の便り 2015.2.5 ＞

1. 2月の便り 寒さに震える朝 でも春の芽も
2. 2月3日節分 尼崎大覚寺 「福は内 鬼も内」
3. 陶芸 HAZUKI 河口湖店 山口の田中麟さんが新しい陶芸工房open!
4. 「舟が山を越えてゆく」 長野正孝著 古代史の謎は「海路」で解ける
5. 今月のhome page 更新記事

＜ 弥生3月 神戸春便り 2015.3.5 ＞

1. 弥生3月 春到来 神戸の便り
2. 造船大国復活ニュースに感無量 重厚長大の技術が見直される時代になれば
3. 友人から送っていただいた 世界国の栄枯盛衰園(B.C.2000～現在)
4. 今月のhome page 更新記事



＜ 4月 新生の息吹に満ちた神戸の春便り ＞

1. 新生の息吹に満ちた神戸の春便り
2. 4月5日イースターに思いを寄せて
3. 「縄文の赤」で彩色された土偶
4. 何とはなくうれしい 伊川谷 森本さんのイチゴが香港へ
5. 平成の大修理を終えた姫路城 これぞ白鷺城
6. 今月のhome page 更新記事



今年も春の経緯カタリの花に出会ってきました

＜ 5月 新緑の5月草木燃えさあこれから!! と ＞

1. 新緑の5月 神戸の便り
2. 政治の大きなつりの今 「平和を そして 国を考えよう」
3. 市街地と田園風景が入り混じる 西神戸で「春」
4. 映画「ライアの祈り」
5. 新緑の須磨アルプス 馬ノ背
6. 今月のhome page 更新記事
7. 明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



ツウジンバクナガ 六甲森林植物園 石楠花谷で

＜ 6月の便り ＞

無理せず 元気に 梅雨を乗り切りましょう

1. 6月 神戸の便り みんな一緒に進もう!
2. 70代 パワー全開まだまだ現役 頑張らねば! 政治の大敵辺りの今 「平和を そして国を考えよう」
3. 神戸 春から初夏へ Country Walk
4. 今月のhome page 更新記事
5. 明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



＜ 7月の便り ＞ 梅雨明けが待ち遠しい7月の始まり 無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 7月 神戸の便り 「半百生」の時節 梅雨明けに映えるアンスライや花菖蒲 霽雨に輝く里山もgeo 梅雨の一時の晴れ間には 気分もスカッと爽快
2. Country Music 梅雨時の楽しみ
3. プドウが岡山の房を付け、桔梗の花が咲きました また、京朝顔やひまわりも すくすくと 着々と夏へ
4. 今月のhome page 更新記事



ひまわりの夏 2015

＜ 8月 ひまわりの夏 ＞ 無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 8月ひまわりの夏
2. 夏の高校野球 今年も応援に
3. 明石海峡にやっと輪車を乗せてもらえるフェリーがこの秋就航
4. また、製鉄関係の明治産業遺産が世界遺産登録に 同く 世界遺産登録を目指す日本人の心のふるさと「縄文」のこと
5. 無料インストールが始まったWindows 10
6. 今月のhome page 更新記事



ひまわりの夏 2015

＜ 9月 夏から秋へ ＞

なんとなく 無気力になっていた夏も もう終わり がんばらねばと……

1. 9月 夏から秋へ 好奇心を奮い立たせて
2. 8月17日 神戸ときめき商品券の行列に加りました
3. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
4. 今年の夏に
5. 今月のhome page 更新記事



ひまわりの夏 2015

＜ 10月 実りの秋を迎えて ＞

流れる豊も秋 里の田は黄金色に 街路樹も一纏めに色づぎ始めました



1. 10月 実りの秋を迎えて 気分もあつた 元気に
2. 山田鏡と並ぶ幻の酒米! 豊山って ご存知でしょうか
3. パスまつり
4. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
5. 70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
6. 今月のhome page 更新記事

＜ 深まりゆく秋 ＞ 小さい秋 見つけましたか あっという間に、野山も里も街も 紅葉に



1. 11月 深まりゆく秋 小さい秋 見つけましたか
2. 特牛のこと 久しぶりにTVで NHK「ドキュメント」の時間 - 旅漁師(カワノ)人生 - 1より
3. 秋の夜「世界を変えた書物」展へ 2015.11.5
4. 縄文の知恵に眼を向けよう
5. 今月のhome page 更新記事

＜ 2015年 師走 ＞

歳とともに「師走」という言葉も年々不興になってきましたが、ルミナリエも給まじ、神戸の街も師走のムードに、クリスマスの装いをした街を多くの入道の華やかな声があふれ、賑わってみたいと あっという間の1年

1. 12月 師走 ありがとうございます 絶やさない忘れまい希望の灯 神戸 ルミナリエ
2. 神戸ルミナリエの光の帯の中で 縄文の心の帯を見る 世界に類のない一万年も平均で豊かな生活が続いた日本の「縄文」 北東北・北海道の縄文遺産を コスモ世界遺産に
3. ラグビーシーズの開幕! あの池に気分も爽快
4. 神戸 生田の森 なぞか濡れるせせらぎの河が黄土色
5. 「餃子製造所」の看板が神戸の田舎に新風
6. 今月のhome page 更新記事
7. 和歌の道 2015年 一年を振り返って



【From Kobe 2015年1月】 1. 2015年1月の便り 年の初めに 2. 今一番気になっている言葉など収録	fkobe1501.pdf
【From Kobe 2015年2月】 春さに震える朝 でも春の芽も 2月の便り 1. <節分の鬼> 鬼にされたたら衆ほか和鉄の道場戦リスト 2. 大阪 うどん屋のかせ葉「うどんや風一夜葉」	fkobe1502.pdf
【From Kobe 2015年3月】 弥生3月 神戸の春便り 1. 新聞の紙面作りに疑問符？ 私の新聞感にあわなくなった 2. 造船大国復活のうれしニュース	fkobe1503.pdf
【From Kobe 2015年4月】 4月 新生の息吹 元気に 神戸の便り 1. 4月5日 イースター・復活日に寄せて 今頃に浮かぶこと 2. 無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり TV番組「夢の扉十」3月22日 杭打ち革命	fkobe1504.pdf
【From Kobe 2015年5月】 新緑の五月 真っ青な空を 胸いっぱい 吸い込んで 1. 真っ青な空を 胸いっぱい 吸い込んで 2. 最近流布される情報や政権のアナウンスメントに違和感と疎外感 自分には一番納得できた 最近の新聞記事の紹介	fkobe1505.pdf
【From Kobe 2015年6月】 梅雨前というのに 真夏のような暑さ 無理せず 元気に 1. 橋本大阪市長大阪都構想にノーを突きつけた70代のバファー まだまだ現役 2. 神戸 好奇心いっぱい さわやかな時節を楽しむ 3. 企業に責任を問えない日本 新聞でこんなことを知りました	fkobe1506.pdf
【From Kobe 2015年7月】 「半夏生」梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに 1. 7月2日 は 歳時記の「半夏生」梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに 2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発言する 市民映画「ライアの祈り」	fkobe1507.pdf
【From Kobe 2015年8月】 ひまわりの夏 2015 1. ひまわりの夏 2015 2. 戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点 今 声を上げねば！ 平和を今 自分の旗で考えよう	fkobe1508.pdf
【From Kobe 2015年9月】 <9月 夏から秋へ> 1. もう 待ったなし！！ 要ロードマップ そんな時代が迫っている 地球温暖化防止から改善へ 炭酸ガスの固定化技術開発	fkobe1509.pdf
【From Kobe 2015年10月】 10月 爽りの秋を迎えて 一機に気持ちにも変化が・・・ 1. 10月 爽りの秋に 秋晴れの空 戸外へ 2. ワールドカップ2015 【日本34-32南アフリカ】 世界ランキング3位の南ア破る快挙 凄い 3. 神戸新聞「随想」欄に掲載された 金野幸雄氏の意見「この国の未来」ご紹介	fkobe1510.pdf
【From Kobe 2015年11月】 2015年秋便り 1. 2015年秋便り 2. 久しぶりに海外 台北の街へ 3. 山口県西長門 懐かしい 特牛の港のこと 4. またぞろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質	fkobe1511.pdf
【From Kobe 2015年12月】 2015年 師走の便り <格差を縮める社会の実現を> 1. 2015年 師走の便り クリスマス & ルミナリエに思う 2. 沖縄の思いに耳を傾けよう 東京・一極集中の弊害が露骨に 沖縄普天間基地移設に関する沖縄県と国との法廷闘争 3. シリコンバレーに見るすさまじい格差社会の現実	fkobe1512.pdf

2015年版 和鉄の道・Iron Road <<3>>

四季折々 Mutsu 【14】

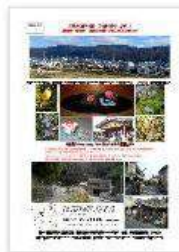
Monthly 神戸便り 2015

四季折々・From Kobe 思いつくまま神戸便り

by Mutsu Nakanishi



四季折々1月.pdf



四季折々2月.pdf



四季折々3月.pdf



四季折々4月.pdf



四季折々5月.pdf



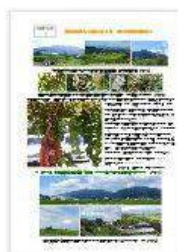
四季折々6月.pdf



四季折々7月.pdf



四季折々8月.pdf



四季折々9月.pdf



四季折々10月.pdf




四季折々11月.pdf



四季折々12月.pdf

2016.3.1.

- 四季折々 Mutsu 神戸便り 2015 のpage
- [神戸で 思いつくまま 2015 の pageへ](#)

 Stay Young Day !! 今できることを 精一杯

お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

今 元気にくらしていることを感謝しつつ
お互い元気で 日一日を笑顔で すごせたら

苦難に立ち向かっておられる人たちに 思いをはせています。


忘れまい 忘れないうで 暖かい希望の輪がつながっていることを
困難の中に居られる方々を 応援しよう!

何をするにも、今しかないとの思いも強いこの頃、
好奇心と行動力さえあれば……と。
まだ はやい せくな老案 これからよ
どこにいても「思いはせる仲間」がいる
それだけでうれしい。
無理せず 体調に気をつけて!!



home page 「和鉄の道・Iron Road」のMonthly Pageに掲載してきた
その時節四季折々の花・風物 そして その時々頭にあったことなどを書き綴って
掲載してきた Monthly 神戸便りを「四季折々」& 「From Kobe 思いつくまま」
として 毎年一冊に整理し その年ごとの記録に。
もう 10数冊 私の足跡を振り返る良い記録となり、折に触れ 眺めています
この2015年は 初めて 行動に老齢を意識する年でした

by Mutsu Nakanishi

 **Stay Young Day!!** 今できることを 精一杯

お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

今 元気にくらしていることを感謝しつつ
お互い元気で 日一日を笑顔で すこせたら

苦難に立ち向かっておられる人たちに 思いをはせています。

忘れまい 忘れないうで 暖かい希望の輪が繋がっていることを
困難の中に居られる方々を 応援しよう!!

何をするにも、今しかないとの思いも強いこの頃、
好奇心と行動力さえあれば……と。
まだ はやい せくな者案 これからよ
どこにいても「思いをはせる仲間」がいる
それだけでうれしい。
無理せず 体調に気をつけて!!



「自然との共存、人と人との平等、家族の絆」という縄文社会の人々の生き方に学ぶべきだと訴える。

- 安田喜憲著「一万年前 気候大変動による食糧革命、そして文明誕生へ」
- NHK スペシャル取材班著「ヒューマンヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」



へいわってなになかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎののんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのぼくのできることからがんばるよ。

◎ 東北 讃歌 私の好きな東北 東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは (東北) 」
- 北上市市民憲章より -

どこにいても 「思いをはせる家族・仲間」がいる ただ それだけで うれしい

日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくと
困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないうで 仲間がいる
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを変える「勇気」
変えられないものを受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」
ニーバーの祈り より

「まあええか 元氣だして行こう」と心は行ったり来たりですが



■ ジョージ・カーリン

「老いを楽しく生きるために」の言葉

「老いを嘆くことはない、100才になたら 赤ちゃんに裏れるんだから……
そして 忘れてはいけない、人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!」

http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/wal_k9/1208elder.pdf

四季折々・From Kobe 思いつくまま神戸便り

四季折々 Monthly page 2015 更新時の top pageを集めて収録しています

- 年賀
- 1月
- 2月
- 3月
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月

《 1月 新春の便り 2015.1.1. 》

1. 新春の便り 本年もよろしくお願致します
2. 1.17 阪神大震災から20年 幸せ運べるように
3. 「老いを楽しく生きるために」 ジョージ・カーリンのメッセージ
4. 今月のhome page 更新記事



冬の楽しみはラグビー観戦



迎春 2015

《 2月の便り 2015.2.5 》

1. 2月の便り 寒さに震える朝 でも春の芽も
2. 2月3日節分 尼崎大覚寺 「福は内 鬼も内」
3. 陶芸 HAZUKI 河口湖店 山口の田中崎さんが新しい陶芸工房open!
4. 「舟が山を越えてゆく」 長野正孝著 古代史の謎は「海路」で解ける
5. 今月のhome page 更新記事

《 弥生3月 神戸春便り 2015.3.5 》

1. 弥生3月 春到来 神戸の便り
2. 造船大国復活ニュースに感無量 重厚長大の技術が見直される時代になれば
3. 友人から送っていただいた 世界国の栄枯盛衰園(B.C.2000～現在)
4. 今月のhome page 更新記事



《 4月 新生の息吹に満ちた神戸の春便り 》

1. 新生の息吹に満ちた神戸の春便り
2. 4月5日イースターに思いを寄せて
3. 「縄文の赤」で彩色された土偶
4. 何とはないうれしい 伊川谷 森本さんのイチゴが香港へ
5. 平成の大修理を終えた姫路城 これぞ白鷺城
6. 今月のhome page 更新記事



今年も専ら枝葉がタケリの花に 出会ってきました

《 5月 新緑の5月草木燃え さあ こいから!!と 》

1. 新緑の5月 神戸の便り
2. 政治の大きなうねりの今 「平和を そして 国を考えよう」
3. 市街地と田園風景が入り混じる 西神戸で「春」
4. 映画「ライアの祈り」
5. 新緑の須磨アルプス 馬ノ背
6. 今月のhome page 更新記事
7. 明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



ツクシジャクナグ 六甲森林植物園 石橋花谷で

《 6月の便り 》 無理せず 元気に 梅雨を乗り切りましょう

1. 6月 神戸の便り みんな一緒に闘う!
2. 70代 パワフル全開まだまだ現役 頑張らねば! 政治の大きなうねりの今 「平和を そして国を考えよう」
3. 神戸 春から初夏へ Country Walk
4. 今月のhome page 更新記事
5. 明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



《 7月の便り 》 梅雨明けが待ち遠しい7月の始まり 無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 7月 神戸の便り 「半夏生の時節 梅雨空に映えるアサギや花苺 霽雨に煙る里山も 梅雨の一瞬の晴れ間には 気分もスカッと爽快」
2. Country Music 梅雨時の楽しみ
3. ブドウが深山の房を付け 桔梗の花が咲きました また、京朝顔やひまわりも すくすくと 春々と夏へ
4. 今月のhome page 更新記事



《 8月 ひまわりの夏 》 無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 8月ひまわりの夏
2. 夏の高校野球 今年も応援に
3. 明石海峡にやっど輪車を乗せてもらえるフェリーがこの秋就航
4. また、製鉄関係の明治産業遺産が世界遺産登録に 向く。世界遺産登録を目指す日本人の心のふるさと「縄文」のこと
5. 無料インストールが始まったWindows 10
6. 今月のhome page 更新記事



ひまわりの夏 2015

《 9月 夏から秋へ 》 なんとなく 無気力になっていた夏も もう終わりがんばらねばと……

1. 9月 夏から秋へ 好奇心を覗いたさせて
2. 8月17日 神戸ときめき商品券の行列に加りました
3. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
4. 今年の夏に
5. 今月のhome page 更新記事



《 10月 実りの秋を迎えて 》 流れる雲も秋 里の田は黄金色に 街路樹も一様に色づき始めました

1. 10月 実りの秋を迎えて 気分もあらた 元気に
2. 山田錦と並ぶ幻の酒米「奥山」って ご存知でしょうか
3. パスまつり
4. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
5. 70代 パワフル全開 まだまだ現役 頑張らねば……
6. 今月のhome page 更新記事



《 深まりゆく秋 》 小さい秋 見つめましたか あっという間に、野山も里も街も 紅葉に

1. 11月 深まりゆく秋 小さい秋 見つめましたか
2. 特牛のこと 久しぶりにTVで NHKドキュメントの時間 - 放送師イカ野村人生 - より
3. 秋の夜 「世界を変えた書物」展へ 2015.11.5
4. 縄文の知識に眼を向けよう
5. 今月のhome page 更新記事



《 2015年 師走 》 歳とともに「師走」という言葉も年々不願になってきましたが、ルミナリエも始まり、神戸の街も師走のムードに クリスマスの銀いろした街を歩く人達の華やかな声があふれ、賑わってみたいと あっという間の1年

1. 12月 師走 ありがうございました 総やすまい忘れまい梅里の灯 神戸 ルミナリエ
2. 神戸ルミナリエの光の環の中で 魂交の心の癒を見る 世界に類のない1万年も平和で豊かな生活が甦った日本の「縄文」 北海道・北海道の縄文遺産を「ユネスコ世界遺産」に
3. ラグビーシーズの朝開け あの迫力に気分も爽快
4. 神戸 生田の森 なせか流れるせせらぎの河床が黄土色
5. 「籠子製造所」の看板が神戸の田舎に新風
6. 今月のhome page 更新記事
7. 和紙の道 2015年一年を振り返って



四季折々2015

1.

迎春 2015

和鉄の故郷 記紀神話の淡路島 紀淡海峡の夜明け ● 弥生の鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡 ● 伊弉諾神宮

Merry Christmas & Happy New Year 2015



from Kobe by Mutsu Nakanishiki



最新ふるさと 記紀神話の淡路島 紀淡海峡の夜明け
「未」の興り年を迎えました
今年も笑顔の一年になりますよう
激動の時代に「まゑえか 元気出してゆこう」と心は行ったり来たりです
娘・美和作。



娘・美和 作。

Merry Christmas & Happy New Year

激動の時代 「未」の興り年を迎えました いつも気にかけていただき感謝です

「まゑえか 元気出してゆこう」と心は行ったり来たり

今年も笑顔の一年になりますよう よろしくお願ひ致します

2015年 1月1日

from Kobe by Mutsu Nakanishi



ルミナリエ 2014「神戸 夢と光」 2014.12.5.

震災について語られることも少なくなりましたが、神戸大震災から20年 今年も多くの笑顔に出会えました

真っ暗な困難の中で お互いが支えあい、ぱっと明かりが灯った時は、なんとうれしかったことか・・・
「夢と希望の光」 混乱と苦難の中から生まれた神戸の連帯感がどんなに助けになったことか

忘れまい 忘れない 今困難に立ち向かって人たちのことも

「夢と希望の光」 from Kobe 2015.1.1.

《 今月の home page Iron Road からの写真より 》



2013.12.14. 新聞各紙報道 日本での製鉄開始が大幅に早まる可能性
 「弥生の鍛冶工房・鍛冶炉それも日本の製鉄開始につながる精緻炉が出土」
 国内初、鉄生産の地上炉跡 長崎・杵岐のカラカミ遺跡 2013年12月14日(10時00分)
 朝日デジタル http://www.asahi.com/articles/SEB201312130065.html
 長崎県杵岐市の弥生中期カラカミ遺跡で、国内で初めて、鉄生産用の地上炉跡が複数確認された。同市教委が13日、明らかにした。朝鮮半島の製鉄技術が伝来したとみられる。当時、弥生時代の弥生文化の伝来が推定されたこととみられる。弥生時代に明確に確認されていない精緻炉の可能性もあり、日本列島の鉄文化の起源に迫る見解だ。
 ■精緻炉跡の発見
 中国の文書「魏略倭人伝」によると弥生時代、倭国には「交國（くわこく）」があり、カラカミ遺跡は王國の特別史跡・跡の地帯ととも、弥生の遺跡（かんこつ）集落跡として知られる。2011年から市教委が発掘している。弥生時代後期（紀元1〜3世紀ごろ）の遺跡の時期が、みなともん基の炉跡が出土。いずれも床面に直接炉を築く地上炉で、炉室や煙突、灰の溜まり（灰受け）が確認されている。国内で確認されている地面に穴を掘り込む鍛冶炉跡とは違い、韓国南部の助島（ヌクト）遺跡などに見られるタイプと似ているという。後期中ごろの伊勢1号は、工機とみられる長さ8メートル余りの長円形の建物跡にある。伊勢遺跡に当たる長谷山遺跡から出土の灰口（灰燻管）や鉄条（くわい、鉄くぎ）、棒状の鉄条、鉄条が内側にたたき、硝子（とじし）なども出土した。【編集委員・中野俊介】

杵岐 カラカミ遺跡 たたら製鉄の謎 たたら製鉄のルーツに迫る 杵岐での弥生時代の製鉄炉(鍛冶炉跡)の出土
 日本の黎明期 倭国の弥生時代中・後期の製鉄炉が

「南北市糴」朝鮮半島交易の本拠地「杵岐」で初めて出土の報道にびっくり

杵岐朝鮮半島から北部九州へと続く Iron Road。半島交易の中継地「杵岐」で初めて、床面に弥生中後期の製鉄炉(鍛冶炉)跡と思われる複数の焼土跡を持つ大型竪穴住居跡が見つかったと聞く。半島交易の拠点集落カラカミ遺跡での鍛冶生産工房の出土。これで半島から北部九州への製鉄技術伝来の道が一つ確認された。調査はこれからですが、発掘現況の資料などを送ってもらったので、把握できた現状ををご紹介します。

また、最近 愛媛大村上・笹田両先生らの東アジア・モンゴルなどでの共同発掘調査などで、次々とたたら製鉄につながる塊錬鉄法による製鉄炉・製鉄技術が掘り起こされつつあり、ユーラシア大陸を東西につなぐメタルロードの研究が急速に進んでいる。そして、大陸から日本へ。

今回の杵岐での鍛冶炉跡の発見も、謎に包まれて居るたたら製鉄技術伝来のルート解明の大きな手がかり。
 謎に包まれてきた 塊錬鉄法によるたたら製鉄の謎が解き明かされることを期待しています。

《 1月 新春の便り 2015.1.1. 》

1. 新春の便り 本年もよろしくお願い致します
2. 1.17 阪神大震災から20年 幸せ運べるように
3. 「老いを楽しく生きるために」 ジョージ・カーリンのメッセージ
4. 今月のhome page 更新記事

冬の楽しみはラグビー観戦

2015.1.1. Mutsu Nakanishi

新春の便り 年の初め 本年もよろしくお願い致します
 2015年 どんな年になるのでしょうか・・・
 毎日毎日が頭の上をどンドンハイスピードで通過してゆく。
 水行末・雲行末・風来末の相変わらずの風来坊 まあええか
 若者は若者らしく自分は俺流で・・・といったりきたりです。
 今年は「末」の周り年 もう何も恐れるものなし 自分流で
 お互い元気出して 前向いて。
 勝手なページばかりですが、よろしくお願い致します。
 まだまだ好奇心だけは旺盛 いろいろなお話お聞かせください。

2015.1.1. 新しい年を迎えて
 from Kobe Mutsu Nakanishi

◎ 1.17. 阪神大震災から20年 幸せ運べるように
 「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
 暖かい希望の輪が繋がっていることを」
 阪神大震災から20年です。神戸でももうほとんど震災のことが語られなくなりましたが、何かあるとふっと頭に浮かんでくる。「しあわせ 運べるように」の歌を聞くと 何とはなしに目がうるんでしまう。
 あの真っ暗な中で生まれたあの連帯感と支え合い ルミナリエの灯がともった時のあの嬉しさ。

しあわせ はこべるように

地震にも 負けない 強い心をもって
 じくになった方々のぶんも
 毎日を大切に生きてゆこう
 備ついたふるさとを もとの姿にもどそう
 支えあつて心と明日への希望を胸に
 響きわたれ ぼくたちの家
 生まれ変わる東北のまちに
 届けたい わたしたちの歌
 しあわせ運べるように

もう あんな経験はしたくないが、今地球温暖化の中で、益々自然が荒々しく 牙をむき、その勢いはますます強く巨大になりつつある。 予測が不可能な現実 自分・家族の安全だけでは もうどうにもならぬ

誰がストップかけてくれるだろうか・・・

若者には持ち合わせぬ眼 それが年寄りにはある。

何を言われても 今 年寄りはもうろくしては いけない時代ではないか・・・・・・・・

「夢と希望の光」 年寄りにはそれを経験した眼がある。

“Stay Young Day !!” from Kobe

今できることを 精一杯 お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと

◎「老いを楽しく生きるために」 ジョージ・カーリンのメッセージ

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になたら 赤ちゃんに畏れるんだから……

そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。

充実した毎日を生きましょう!!」

以前にもご紹介した「老いを楽しく生きるために」

BGM が心地よいのと、「示唆に富んだ楽天性」が楽しくて、時折 引っ張り出しては、眺めています。

年寄りには厳しい時代 こんな楽天性 仲間に助けを求めるのも必要か

★★ 今月の home page 更新記事 ★★



1.	【和鉄の道・Iron Road】 《たたら製鉄の謎 たたら製鉄のルーツに迫る》 2015.1.1. 「南北市糶」朝鮮半島との交易で栄えた杵岐で弥生時代中・後期の製鉄炉が初めて出土 弥生時代中・後期の杵岐の半島交易拠点集落「カラカミ遺跡」資料まとめ 半島交易の主要品は「鉄」その拠点「杵岐」で初めて弥生の鍛冶工房が出土
2.	【風来坊・Country Walk】 今月は記事ありません
3.	【From Kobe 2015年 1月】 新しい年の初めに 今の風潮に流されぬ眼を

今月の和鉄の道・Iron Road

「南北市糶」朝鮮半島との交易で栄えた杵岐で弥生時代中・後期の製鉄炉が初めて出土

最近製鉄遺跡の記事をお伝えできなくなってになっていたのですが、日本黎明の弥生中・後期鉄を求めての朝鮮半島交易の拠点集落「カラカミ遺跡」で製鉄炉が出土しているとの聞き、「これはたたら製鉄伝来の謎に迫れるニュース」と。

早速 杵岐市教育委員会から発掘現況関連資料を送っていただき、まだ断片的ですが、カラカミ遺跡の紹介を兼ねて、発掘現況を整理し、掲載。

【風来坊・Country Walk】 今月掲載記事なし

【From Kobe 1月】 今 一番気になっている言葉 収録。

2015年の年の初めのメッセージを送らねば思いつつも あれやこれやあるのですが、なかなか頭の中の整理がつかず。 毎度同じことだなあ…と。

それならば、今一番気になっている言葉を集めて、参考にお伝えしよう。

バラバラですが、若い人にはない年寄りの発想 俺流の原点かも。 それはそれでよし。いつものたわごとです。

◎ 2013年版「和鉄の道・Iron Road」電子ブック

独りよがりの記事場版でしたが、昨年の記事一年分を

「和鉄の道2013」・「四季折々2013」・「風来坊2013」の3冊に整理しました。



へいわってなにか。ほくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちよめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ほくも、ほくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画



◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 をhome pageに
6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home pageに掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは(東北)」 - 北上市市民憲章より -



今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
好奇心さえあれば...と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう
また、困難の中に居られる方々にエールを!!
いつも 思いをはせています。
「忘れない 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

◎ 「付和雷同せず 勇気・冷静・知恵」その重みを強く感じている昨今です。
「まあええか 元気だして行こう」と 心は行ったり来たりです
ニューバの祈り より
「勇気」「冷静」「知恵」をいつも意識して
得られるものを変える勇気と
変えられないものを受け容れる心の静けさと
両者を見分ける敏智を

Merry christmas and Happy New Year

今年も 元気出して良い年でありたいと 本年もよろしくお願ひ致します

年寄には益々キビい風が吹いていますが、「夢と希望」年寄には黒光りの「肌光」がある
仲間もいる「まだこれからぞ」と前向いて お互い健康に留意して 元気に毎日
ご意見や感想など 引き続きお知らせください

2015.1.1. from Kobe Mutsu Nakanishi



《2015年 1月 home page 更新記事リスト》

1. 【和鉄の道・Iron Road】《たたら製鉄の謎 たたら製鉄のルーツに迫る》

【資料】 弥生時代中・後期の吉岐の半島交易拠点集落「カラカミ遺跡」資料まとめ

「南北市糶」朝鮮半島との交易で栄えた吉岐で 弥生時代中・後期の製鉄炉が初めて出土

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/1501karakami00.htm>

2. 【From Kobe 1月】 2015年1月の便り 年の初めに 2015.1.1.

新しい年の初めに 今の風潮に流されぬ眼を 今 一番気になっている言葉など収録

● ヒューマンを特徴づける「利他精神」 ● ジョージカーリン「いつまでも若くいるコツ」

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/2015mutsu/fkobe1501.pdf>

3. 【電子ブック】 製本版 2014年 和鉄の道・Iron Road」Year Book

和鉄の道・Iron Road
日本各地の製鉄遺跡 & 関連地探訪

風来坊・Country Walk
日本各地の山・川・里 探訪

四季折々・From Kobe
思いつくまま ぶつぶつ 神戸便り

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/yearbooklist.htm>

《 たたら製鉄の謎 たたら製鉄のルーツに迫る 》

弥生時代中・後期の杵岐の半島交易拠点集落「カラカミ遺跡」

「南北市羅」朝鮮半島との交易で栄えた杵岐で 弥生時代中・後期の製鉄炉が初めて出土

《たたら製鉄の謎 たたら製鉄のルーツに迫る》

「南北市羅」朝鮮半島との交易で栄えた杵岐で 弥生時代中・後期の製鉄炉が初めて出土した。

弥生時代中・後期の杵岐の拠点集落 カラカミ遺跡

半島交易の主要品は「鉄」 その拠点「杵岐」で初めて 弥生の鍛冶工房が出土した。



からかみ遺跡から出土した鍛冶炉跡と推定される大型竪穴住居床面の焼土跡および石製鍛冶工具・羽口・鉄素材・鉄滓など。

2013.12.14. 新聞各紙報道 日本での製鉄開始が大幅に早まる可能性

「弥生の鍛冶工房・鍛冶炉それも日本の製鉄開始につながる精錬炉が出土」

国内初、鉄生産の地上炉跡 長崎・杵岐のカラカミ遺跡 2013年12月14日10時00分

朝日デジタル: <http://www.asahi.com/articles/SEB201312130065.html>

長崎県杵岐市の弥生集落カラカミ遺跡で、国内で初めて、鉄生産用の地上炉跡が複数確認された。同市教委が13日、明らかにした。朝鮮半島の系譜を引く構造とみられ、当時最先端の技術で鉄素材を本土に供給する中継地だったとみられる。弥生社会で明確に確認されていない精錬炉の可能性もあり、日本列島の鉄文化の起源に迫る発見だ。

■精錬工程の痕跡か

中国の史書「魏志倭人伝」によると弥生時代、杵岐には「一支国（いきこく）」があり、カラカミ遺跡は王都の特別史跡・原の辻遺跡とともに、弥生の環濠（かんごう）集落跡として知られる。2011年から市教委が発掘している。弥生時代後期（紀元1～3世紀ごろ）の複数の時期の、少なくとも6基の炉跡が出土。いずれも床面に直接炉を築く地上式で、炉壁や焼け土、炭の堆積（たいせき）層が良好に残っていた。

国内で確認されている地面に穴を掘り込む鍛冶炉とは違い、韓国南部の勸島（ヌクト）遺跡などに見られるタイプと似ているという。後期中ごろの炉跡1基は、工房とみられる長さ8メートル余りの長円形の建物内にある。炉を高温にするため風を送るふいごの羽口（送風管）や鉄滓（てっさい、鉄くず）、棒状の鉄素材、鉄成分が付いたたたき石、砥石（といし）なども出土した。【編集委員・中村俊介】



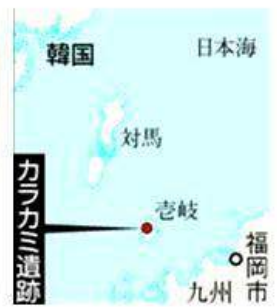
弥生時代の鉄生産工房とみられる建物跡。白線は遺構の範囲や柱穴などを表す



カラカミ遺跡の発掘調査現場



四角(手の中)や棒状(左奥)の鉄素材と、加工途中の天尻(右奥上)



カラカミ遺跡の地図



高温でカチカチに焼けた炉跡の土



鉄生産に使われた砥石(といし、左)や台石

= 写真提供 杵岐市

《 寒さに震える朝 でも春の芽も 2月 》
福は内 鬼も内 【節分の鬼】が気になる2月です



大阪のシンボル生駒山 暗峠周辺には「役行者が夫婦鬼を改心させて従者にした」という鬼伝説が残る 2015.1.24. 東大阪市東花園より



《今月の home page Iron Road からの写真より》

2月が近づくと気になる節分の鬼「大阪には鬼の伝承 聞かないなあ??」と仲間が言う
大阪には 鬼伝承がないのでしょうかー
気になってチェックすると生駒山に役行者の鬼伝説 それも良く跳める暗峠周辺に
節分の季節 鬼伝承の地を訪ねて古道奈良街道 暗峠越 walk



東大阪市東豊浦町にある勤成院の海拔が100m、暗峠の海拔は450mと高低差が大きい。そのため平均斜度は20%、最大斜度は37%と、自動車通行可能な国道としては日本一の急勾配になっている。

国道308号 暗峠越奈良街道 (旧伊勢本街道)

枚岡神社からぬけてきた道 棕根橋 2015.1.25.



険しい霊峰・修験の山生駒山越 難波・河内と奈良を最短ルートで結ぶ 古道 奈良街道暗峠越 2015.2.5.

暗峠の奈良側に鬼が捕まったという鬼取山・鬼取集落 東大阪側には改心して髪を切ったという髪切集落・慈光寺が今も残る

【 2015年 2月の便り 】

◀ 2月の便り 2015.2.5 ▶

1. 2月の便り
寒さに震える朝 でも春の芽も
2. 2月3日節分 尼崎大覚寺
「福は内 鬼も内」
3. 陶芸 HAZUKI 河口湖店
山口の田中瞬さんが新しい陶芸工房open!!
4. 「舟が」山を越えてゆく！
長野正孝著 古代史の謎は「海路」で解ける
5. 今月のhome page 更新記事



2015.2.3. 尼崎大覚寺の節分 左 節分豆まき 右 大覚寺身振り狂言「節分厄払い」
なんとも嫌なことばかりが多い年ののはじまり
みんなふっ飛ばして 平和で明るい年になるように「福は内 鬼も内」

■ 寒さに震える朝 でも春の芽も 2月の便り 2015年が始まりましたが、年初から 嫌な事件が起きたり、厳しい暗い話ばかりです。明るい平和な時代が一日も早く来ることを願っています。節分前に更新ページにしようと思っ
ていましたが、節分後に。 おかげで「健康でいることがなにより。みんなが元気で明るい社会へ」と一杯 節分豆まき
に参加してきました。

毎朝 本当に寒い朝。 でも庭のプランタンでは花をつけはじめ、野鳥たちも次々やってきて 満開だった蟬梅の花もすっ
かり食べ尽くしてしまいました。 まだまだ 寒くて大変ですが、寒さに負けないよう頑張らねばと・・・

■ 2月3日節分 尼崎大覚寺の節分 大覚寺「昆布(こぶ)だるま」 倒れても起き上がり よろこぶ(昆布)



2015.2.3.節分 尼崎市寺町大覚寺の節分祭 伝承されてきた無言劇 身振り狂言「節分厄払い」

本当に嫌なこと 辛いこと 厳しいことが続く昨今。「みんな良い方向へ向かうよう」願って、今年もこの「開運昆布だるま」
を授けてしようと尼崎の大覚寺に出かけました。 北前船で栄えた尼崎を示すなごり 北海道の昆布を着ただるまさん「開運
昆布だるま」そして 古くから伝承されてきた身振り狂言で有名な尼崎大覚寺の節分。

昨年雨の中で見た尼崎大覚寺の身振り狂言「節分厄払い」。 ちょうど 行われている時でラッキー。子供の頃から知っている大
覚寺のだるまさん 他力本願ではないのですが、色々お願いして、思い切り手を広げて豆まきにも参加して帰ってきました。

■ 陶芸 HAZUKI 河口湖店 山口の田中瞬さんが 河口湖に 新しい陶芸工房をopen!!

山口で世話になった萩焼陶芸の田中講平さん
の息子 瞬さんが新しい 拠点 陶芸
「HAZUKI」を富士山麓河口湖畔にオープ
ン !!

若い人が自由な発想で新天地に羽ばたいて
いくのは嬉しい。どんな創作が生まれ
てくるのか楽しみに応援しています。

場所は河口湖を北に回り込んだ河口湖美
術館のすぐ斜め向かい。南に河口湖と富士
山 北には三つ峠山が見える自然に包ま
れた素晴らしい場所と聞く。
ぜひ一度訪ねてみたいと。



陶芸 HAZUKI 河口湖店 山梨県南都留郡河口湖町河口 2801-8

URL: <http://august-oidemase.jimdo.com>

Mail to: august.oidemase@gmail.com

■ 長野正孝著「舟が山を越えてゆく」 古代史の謎は「海路」で解ける

京都東山琵琶湖疏水のインクラインに観光船を走らせて、琵琶湖と京都を結ぶ観光船を運航するという。

そんな折に、長野正孝著「古代史の謎は「海路」で解ける」を読んだ。卑弥呼や倭五王の3・4世紀の時代 日本各地諸国大陸・朝鮮半島の鉄を求めた時代 その古代史論争を巻き起こしている謎が「当時 諸国がどんな舟で どんな「海路」を通して大陸・半島と交易していたのか?」の視点から見るとその謎が解けてくると……。

「邪馬台国がなんで海もない大和のど真ん中?。海路はるばる中国へ朝貢に行く必要はあるのか?」と私も疑問。

それも答えが… まだ 河舟や海岸の入江をたどりながらの海路の時代だと著者は言う。流速が早く岩礁の多い瀬戸内海には東から朝鮮半島・大陸を結ぶ海路はなく、日本海海岸の入江をたどるのが主要海路。

そして 丹後半島や能登半島 日本海から琵琶湖へは舟が曳き舟道で山を越えたのだという仮説。

実に面白かった。「敦賀から琵琶湖への曳き舟道などそんなの無理や」と思いましたが 実際に幕末小浜藩が運河「足田舟川」を作って、琵琶湖の近江塩津へ舟を運んだ史実があるとも。また、円山川・由良川と加古川を結ぶ氷上回廊を使えば容易に山を舟で越せるという。今はトラック輸送になりましたが、保津川下りや各地の川下りの舟は 曳き舟で川を使った輸送は重要な交易路。古代朝鮮半島の鉄を求めての鉄の道そして糸魚川のヒスイの道と大和とを結ぶ交易路を当時の海路の視点で大胆に仮説し、当時の交易そして倭国を解き明かす。著者は考古学の専門家でなく、全部が全部信憑性があるとは思いませんが、古代史やたたらへの道に興味のある人には説得力のある面白い本。お勧めです。

今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと

困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいる

暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば…と前向いて

お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

◎ 「付和雷同せず 勇氣・冷静・知恵」その重みを強く感じている昨今です。
「まあええか 元氣なして行こう」と 心は行ったり来たりです

ニーバーの祈り より
「勇氣」・「冷静」・「知恵」をいつも意識して

得られるものを変える勇氣と
変えられないものを受け容れる心の静けさと
両者を見分ける眼智を

★★ 今月の home page 更新記事 ★★



1. 【和鉄の道・Iron Road】 <<節分の鬼 2015>>

1. 生駒山暗峠周辺の髪切・鬼取の郷に鬼伝承を訪ねる 2015.1.25.

生駒山上の暗峠をはさむ大阪側東大阪市髪切・奈良側生駒鬼取

2. 彦岐の鬼伝承・鬼冨の伝承「百合若大臣の鬼退治 & 鬼冨」

2. 【風来坊・Country Walk】 今月は記事ありません

3. 【From Kobe 2月】 寒さに震える朝 でも春の芽も 2月の便り

◎ 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」

大阪人は風邪をひくと熱いうどん、切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうです

4. 2014年版 電子 book 和鉄の道・Iron Road

「和鉄の道 2014」・「四季折々 2014」・「風来坊 2014」

（和鉄の道・Iron Road ）◎ 2015 節分の鬼

2月が近づくと毎度気になる「鬼」のこと。「大阪に鬼の伝承ないのか」と問われて ちょっと調べて……。

大阪のシンボル生駒山暗峠周辺に残る「役行者と鬼の伝承」を知り、その伝承地を訪ねる古道奈良街道暗峠越をまとめました。また昨月掲載した「彦岐」にも鬼冨の有名な鬼伝説があることを知り、彦岐の鬼伝承について紹介。

（From Kobe 2月 ）◎ 2015年2月 寒さに震える朝でも春の芽も 2月の便り

● 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」

「大阪人は風邪をひくと熱いうどん、切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうです」

◎ 2014年版 電子 book 和鉄の道・Iron Road 「和鉄の道 2014」・「四季折々 2014」・「風来坊 2014」

昨年のホームページ掲載1記事一年分をそれぞれ3冊に整理し、2014年版電子Bookにまとめました。


◎ 今月【風来坊・Country Walk】の記事ありませんが、<< 節分の鬼 >> に思いをはせています

◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 を home page に
6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home pageに掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは (東北) 」 - 北上市市民憲章より -





へいわってなかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

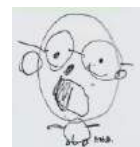
「老いを楽しく生きるために」

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になたら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!」

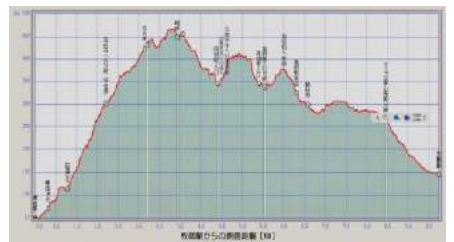
「毎年3月7日に会おう」と同窓会を引っ張ってきた高校時代の仲間が、この寒さの中で急逝。
「70代を元気で」の気分が吹っ飛んでしまった。社会福祉行政や街の活性化にささげた一生。
「まだ これからぞ」とお互いっていた仲間。残念ですが、彼の分までも元気に前向いと。
もう 病気を吹っ飛ばせと云えぬ年代に。
でも病気と付き合っている仲間からの元気な便りをもらおうと「自らを感謝しつつ、共に無理せず今を」とうれしくなる。
節分までにはなんとか更新と思いつつ今日になってしまった。
本当に冷たい寒さ厳しい季節がまだ続きますが お互い健康に留意して 元気に毎日をご意見や感想など 引き続きお知らせください

今できることを精一杯 お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと
2015.2.5. from Kobe Mutsu Nakanishi



*** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年2月 ***

1. <<節分の鬼 2015>> 生駒山暗峠周辺の髪切・鬼取の郷に鬼伝承を訪ねる 2015.1.25.
 生駒山上の暗峠をはさむ大阪側 東大阪市髪切 奈良側生駒鬼取



大阪河内と奈良の境を南北に連なる生駒山とその険しい山を越えてゆく国道308・古道暗峠越
 2月が近づくと気になる節分の鬼「大阪には鬼の伝承 聞かないなあ??」と仲間が言う。
 大阪河内と奈良の境を南北に連なる生駒山塊は高さこそ低いが、険しい山。古くから修験・霊場の山として信仰を集め、
 山頂のすぐ南側を国道308号線(古道 奈良街道 暗峠越)が越えてゆく。この暗峠周辺の山腹には「修験道の開祖
 役行者が改心させ、従者にした赤鬼・青鬼」の鬼伝承が今も残る郷がある。
 鬼伝説ゆかりの鬼取山・鬼取町 髪切山・髪切集落の地名も地図を探すと、すぐに見つかりました。
 2月が近づき「節分の鬼」の時節 大坂から奈良への最短ルート国道308号線が生駒山を越えてゆく。
 古道「奈良街道暗峠越」古い家並みが残る暗峠並びに周辺の鬼の伝承地を訪ねました。

1.	生駒山役行者の鬼伝承 生駒山暗峠周辺 東大阪市髪切・生駒市鬼取の郷
2.	鬼の伝承地を訪ねて生駒山暗峠越 2015.1.25. 近鉄枚岡駅 - 国道308 - 髪切・慈光寺 - 暗峠 - 国道308 - 鬼取町 - 生駒駅
	2.1.国道308号を登って 鬼伝承の髪切集落から暗峠へ 12.00 近鉄枚岡駅→枚岡神社・椋ヶ根橋→国道308・古道奈良街道→12:30 髪切集落分岐 →奈良街道旧道→12:50 髪切集落・慈光寺→13:17 奈良街道旧道を暗峠へ→13:30暗峠
	2.2.暗峠から奈良側へ下って鬼取町を訪ねて 近鉄生駒駅へ 14.05 暗峠から生駒側へ→国道308→14:25西畑町入口 鬼取山への道を探しながら鬼取町へ峠越 →15:00 鬼取町・鬼の茶屋→15:10 鬼取町鶴林寺→生駒山腹を北へ 近鉄生駒駅 →16:10 生駒駅
3.	生駒山暗峠周辺の髪切・鬼取の郷に鬼伝承を訪ねる
4.	生駒山暗峠周辺の髪切・鬼取の郷に鬼伝承を訪ねる スライド集
参考	「日本各地鬼伝説」和鉄の道・Iron Road 掲載リスト

2. <<節分の鬼 2015>> 彦岐 鬼伝承・鬼凧の伝承
 「百合若大臣の鬼退治 & 鬼凧」

昨月掲載した「彦岐」にも鬼凧の有名な鬼伝説があることを知り、彦岐の鬼伝承について紹介



彦岐 鬼伝承「百合若大臣の鬼退治 & 鬼凧」 若武者の鬼にかぶりつく鬼

***** from Kobe 2015年2月 *****

【From Kobe 2月】 寒さに震える朝 でも春の芽も

◎ 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」

大阪人は風邪をひくと熱いうどん

切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうです

「大阪人は風邪をひくと熱いうどん、

切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうです」

また、かつて大阪のうどん屋には必ず売っていたという

「うどんや風一夜薬 しょうが湯」を知っていますか



「うどんや風一夜薬 しょうが湯」

寒い夜は本当に温まります

《 節分の鬼 》 に思いをはせています 寒さに負けず 元気で今を

「鬼」伝承やことわざに縄文からの「日本人の奥深い心情」を見る「福は内 鬼も内」

◎ 「仲間としての鬼」 - 鬼にされた たたら製鉄集団 -

<http://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1402oni00.htm>

◎ 「日本各地の鬼伝説」和鉄の道・Iron Road 掲載リスト

<http://www.infokkna.com/ironroad/2013htm/iron9/13iron01list.pdf>

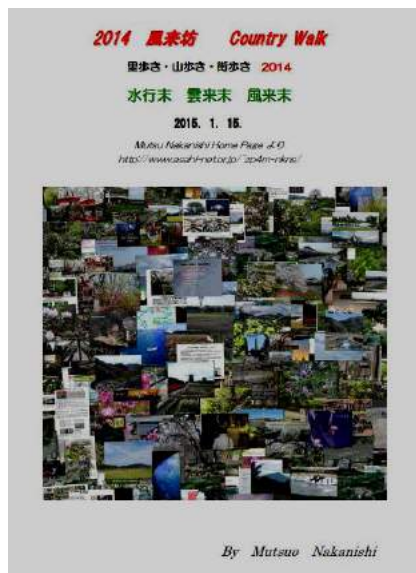
2015 年が始まりましたが、年初から 嫌な事件が起きたり、暗い話ばかり。

明るい平和な時代が 一日も早く来ることをねがっています。

■ 昨年掲載してきた記事を整理して合本 2014 年版の電子ブックができました ■



By Mutsuo Nakanishi



By Mutsuo Nakanishi



四季折々2015
3.

弥生3月 神戸の春到来
梅の香りがほのに漂うひかる海 街ではイカナゴのくぎ煮のにおい



待ちかねた春 神戸の春の到来 須磨海浜公園 & 須磨網敷天満宮で 2015.2.27.

陽光にきらきら光る須磨の海 神戸に春の訪れを告げるイカナゴ漁の船・海苔船そして大型の航行船などが海峡を行く輝く海に 若者がサーフィンポートを漕ぎだしてゆく



2月26日 神戸に春を告げる「いかなご漁」解禁

街には くぎ煮のにおいが通りいちめん漂い、一気に街はなやいだ雰囲気
いかなごを求める長い行列ができ 街のあちこちで 釘煮談義の笑顔
その日のイカナゴの値段と釘煮の炊き方が街一番の情報交換の話題に
我が家でも早速大きな鍋で 今年の釘煮がスタート 新子の釜揚げ
こちとらはコップを準備して「釘煮」と「釜揚げ」が、食卓に並ぶのを待つ
「春が来た」のうれしい一杯です



船からの水揚げと威勢のいいセリをみようとして
かけたのですが、この日の漁は朝6時-10時まで。
昼にはイカナゴの積み下ろしもセリもすっかり終わって港は静か。



いかなご漁の基地 明石海峡大橋を眺める明石林崎の港 2015.2.27.

いかなご漁の船もみな港に戻り、明日の出漁を静かに待っていました。

今年は例年にない不漁といい、
街で聞くイカナゴの売値も本当にまちまち。
でも 本当にうれしい春の訪れです



2015.2.26. いかなご解禁の夕
by Mutsu Nakanishi

弥生 3月春到来 神戸の便り

《 弥生3月 神戸春便り 2015.3.5 》

- 1.弥生3月 春到来 神戸の便り
- 2.造船大国復活ニュースに感無量
重厚長大の技術が見直される時代になれば
- 3.友人から送っていただいた
世界国の栄枯盛衰図(BC.2000～現在)
- 4.今月のhome page 更新記事



南岸低気圧の急速な発達による豪雪など、寒い日が続きましたが、各地の梅だよりとともに、やっと暖かい落ち着いた日が続くように。これも地球温暖化の影響と聞く。 いったい何時止むめがかかるのだろうか。
 神戸では 2月26日冷たい風が吹く中 春の到来を告げるいかなご漁が解禁に街のあちこちではイカナゴ談義が 一番の話題に。イカナゴ釘煮のにおいが漂う街は一機に活気づいています。
 神戸から関西へ イカナゴも進出して、珍しくもなくなってきましたが、春の定期便 元気な印とイカナゴ情報の釘煮作りに進中。こっちも 恒例の須磨から垂水・明石へとイカナゴ漁の港・街めぐり。有名になるにつれ、イカナゴを売る店も地元の明石・垂水産に淡路・泉南・姫路坊勢と大阪湾一円に…。 ついつい楽しみで、会話もはずむ毎日。 うれしい神戸の春の到来。



2015.3.1. 入口の階段に並べた桜草が一杯ピンクの花を咲かせ始めました。
 また、門先のツタンカーメンの豆も花を咲かせました。入口にはお雛様も飾って うれしい春迎え 相も変わらずの3月 春迎えですが、孫たちもすくすく うれしい3月の到来です。

《 今月の home page Iron Road からの写真より 》

■ 【 世界最初の人工鉄 鉄の起源 2015.2.14. 松山愛媛大成果報告講演会より 】



シルクロードに先立つユーラシア大陸の中央草原に東西を結ぶ金属器・鉄器文化東伝の道 Metal Road・Iron Road
 ヒッタイト滅亡以前の銅青銅器時代の西アジアで 数多くの鉄器・鉄滓が出土。それもヒッタイトのトルコアナトリア高原ばかりでなく、銅生産・銅交易の中心地イスラエルや地中海のキプロスで大量に出土。愛媛大村上恭通教授らは共同研究成果や昨年岡山県新見で実施した原始銅製錬還元炉での鉄鉱石添加銅製錬実験操業結果などを踏まえ「世界最初のヒッタイト以前の人工鉄は西アジア・地中海沿岸地帯で 銅生産プロセスの副産物として生まれた」との可能性が強いという 2015.2.14. 松山・愛媛大「鉄の起源の探究」成果報告より



■ 【お勧めの博物館 竹中大工道具博物館新館 新神戸】

大工道具の歴史と木材加工・建築技術を実物道具と実践映像で展示



神戸市中山手にあった日本で唯一の大工道具の専門博物館「竹中大工道具館」。施設の老朽化や展示・収蔵スペースの不足等を解消するため、昨年10月、新神戸駅のすぐ南東「六甲・市引」の緑豊かな地に新神戸駅前の緑豊かな地に移転オープンした。

これまで展示しきれなかった収蔵品、8万点余りの中から、選りすぐった約1千点の大工道具を中心に、大工道具の歴史と匠の技を展示する大工道具博物館。改築した空間には、高さ7メートルを超える厚寸大の唐招提寺金堂の柱と建物の土間時代の礎石の中による最高の職人技を詰め込んだ特別な展示も展示され、大工道具を縮めた匠の技がそっくりそのまま見られる。

また、講文から現代まで、木材加工の大工道具とそれを使った匠の技の木材加工の技が実演展示されるとともに、モニターには実際の加工映像が目の前のモニターに映し出され、観るに誘われる。

講文の巨木が石臼で切り倒される様、それが根や柱に切り分けられる様、継ぎ手・木組み加工、そして鉋で削られた透き通るほど薄いカンナくずや研み面白。

ふっと、鉋や鉋の素材はたたら製鉄の玉鋼と地鉄の組合わせが可成りしても、あの薄さ、鉋面は基礎か?と思いましたが、やっぱり玉鋼と地鉄の古来の鍛冶技術。現実はほぼ「安来鋼」に置き換わっていると、これも伝統の鍛冶技術である。

また、六甲連山の緑をバックにした広い日本庭園の中に誘和して、竹中の現代技術の粋を集めた日本風建築の展示館が建っている。木の香りが汗の臭いを消す空間の中で、ゆっくりと展示を楽しめるのもうれしい。

和風の門をくぐり、展示館1階の広い空間の椅子に座って、ゆっくり周囲を眺めているだけでも楽しい。大きくはないが、我々にはうれしいお勧めの大工道具博物館である。

■ 造船大国復活のうれしいニュースに感無量

重厚長大の技術見直される時代になれば…… 1月末国内造船大手の今治造船が16年ぶりに超大型ドックの新設を発表
6年10カ月ぶり1月の造船の受注量が韓国・中国を抜いて世界一に

この1月久しぶりに兵庫の港界隈を歩いていて、中小のドックが健在で、立ち話をした溶接屋のおっちゃんから、「この境界仕事が増えて元気だよ」と聞いて、多少懐疑的ながらうれしくなっていました。そして、2月末 配信されてきたデジタル新聞記事に下記の文字が躍っていました

「造船大国日本」復活を恐れる韓国 台湾から世界最大級コンテナ船受注に焦燥 「韓国造船業の牙城崩れる」

1月末、国内造船大手の今治造船が16年ぶりに超大型ドックの新設を発表。

さらに1月の船舶受注量で日本が韓国と中国を抜き1位に返り咲いた。

日本が月間ベースの受注量で1位になったのは2008年3月以来6年10カ月ぶりのことだ。

高度成長時代の先端であり、その後は斜陽の代表とみ向きもされなくなっていた 重厚長大産業・物作りの代表日本の造船業が息を吹き返しつつあると聞く。

長かったが、造船業が復活の動きは本物なのだとうれしい。

物づくりの先端と云えば 電子産業や自動車産業 そして 金融や情報など虚業 ばかりに眼が行く時代、じつくりと業を磨いてきた産業にもスポットライトが当たることを期待する。

産経ニュース 2015.2.26. 【経済インサイド】

「造船大国・日本」復活恐れる韓国

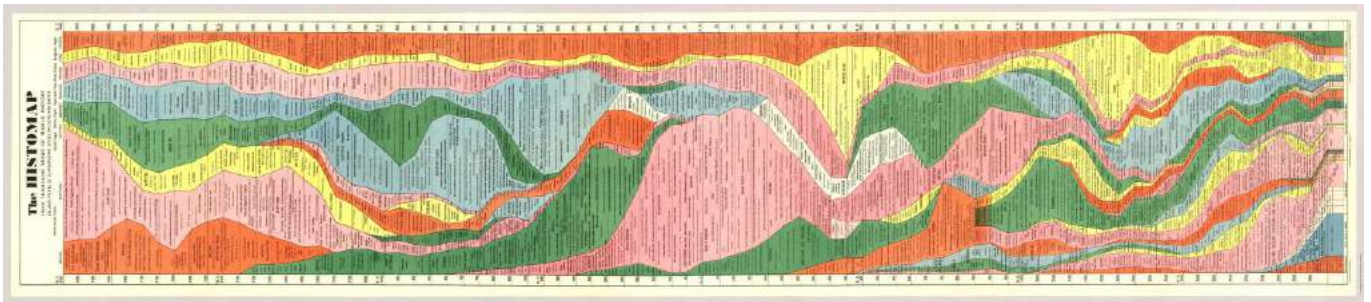
台湾から世界最大級コンテナ船受注に焦燥 「韓国造船業の牙城崩れる」

日本の造船業が復活に向けて動き始めた。1月末、国内造船大手の今治造船が16年ぶりに超大型ドックの新設を発表。さらに1月の船舶受注量で日本が韓国と中国を抜き1位に返り咲いた。日本が月間ベースの受注量で1位になったのは2008年3月以来6年10カ月ぶりのことだ。「アベノミクス」による円安や造船各社の構造改革によって、受注・コスト競争力が高まり、ここにきて息を吹き返しつつある格好だ。これに警戒しているのが、日本に代わり造船大国になった韓国勢。韓国経済新聞によると、韓国の業界関係者は「円安と技術力、安倍晋三政権の支援を背に、日本企業が中国よりも速いスピードで韓国を追撃している」と述べ、高い技術を誇る日本勢の復活に 戦々恐々としている。



今治造船広島工場で建造されている約1万4000個積みの大型コンテナ船。来年はさらに大きい2万個積みがつくれる超巨大ドックを新設する

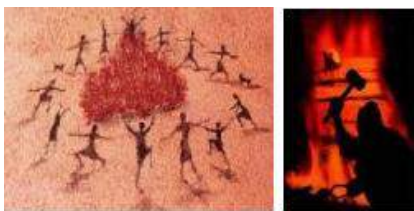
■ 友人から送ってもらった世界国の栄枯盛衰図 (BC.2000 ~ 現在)



BC2000 年から現代まで 4000 年間に渡って世界各地で起こった 諸国の栄枯盛衰図を送ってくれました。「こんな細かい図 すごいなあ」と。地域でどんな国が起ったか? という事と同時に他地域へ進 出して行く様子も面白い。また、インド・中国もまた、拡張することなく今に続き、民族 のるつぼといわれる中近東の栄枯盛衰も面白い。どうみても 島国日本は世界の蚊帳の外。これから世界でどんな役割を演じてゆくのだろうか……

ご興味のある方 是非 下記の URL アドレスにありますので、大きくしてご覧ください。

★★ 今月の home page 更新記事 ★★



- 1.【和鉄の道・Iron Road】 愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター
 1. 第 18 回アジア歴史講演会「鉄の起源の探究」 聴講まとめ 2015.2.14.
青銅器時代の西アジア 鉄の起源と展開
 2. お勤めの博物館「竹中大工道具館」 2015.2.13.
昨秋新神戸駅横に素晴らしい和風展示館がオープン
- 2.【From Kobe 3月】 弥生3月春到来 うれしい神戸の春便り
 - ◎ 新聞の紙面に疑問符? 私の新聞感にあわなくなった
 - ◎ 造船大国復活のうれしいニュース
3. 2014 年版 電子 book 和鉄の道・Iron Road
「和鉄の道 2014」・「四季折々2014」・「風来坊 2014」

【和鉄の道・Iron Road】 ◎ 鉄の起源を探る「世界最古の鉄は銅生産の過程で生まれた副産物?」

「ヒッタイトが 製鉄技術を編み出し、始めて人工鉄を作った」という1 のが「鉄の起源」の定説。しかし、最近の発掘調査で西アジアでヒッ タイト以前の鉄が見つかり、その定説があやしくなってきた。

ユーラシア大陸の東西各地で鉄の起源を探る発掘調査共同研究を進め村上恭通愛媛大教授らは昨年7月「世界最古の人工鉄は銅生産プロセスの副産物として生まれたらしい」との仮説を報告。

村上教授らが進める西アジアでの「鉄の起源を探る」共同研究がどんな 展開をみせるのか…

松山愛媛大学であった 2014 年成果報告を兼ねた講演会の聴講概要をまとめました。

【和鉄の道・Iron Road】 ◎ お勤めの博物館「竹中大工道具館」新館

新神戸駅すぐ横 布引谷山裾 緑に包まれて博物館とは思えぬ和風のたたずまいの竹中大工道具館の新館が建っている。大工道具の歴史を実物展示する素晴らしい大工道具博物館の紹介

【From Kobe 3月】 ◎ 2015 年3月 弥生3月春到来 うれしい神戸の春便り

- ◎ 新聞の紙面に疑問符? 私の新聞感にあわなくなった
- ◎ 造船大国復活のうれしいニュース

◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 を home page に
6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home pageに掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは(東北)」 - 北上市市民憲章より -





梅の香りがほのに漂うひかる海 街ではイカナゴのくぎ煮のにおい 神戸の春到来

いかなごの解禁とともにうれしい春の到来。街には華やいだ気分が漂っています。
2014年度の年度末 老齢の身にはピンとこなくなりましたが、別れと新しい出発が、いたるところで。
一番上の孫も高校生に 相変わらず変なことが多い時代ですが、皆 夢と希望をまっすぐに大きくはばたかせてほしいと。
毎年3月7日に出会う高校仲間の同窓会がある。病氣と道連れの世代になったとつくづく感じる70代
みんなの笑顔を楽しみに 今年もでかけよう
お互い健康に留意して 元気に毎日
ご意見や感想など 引き続きお知らせください




2015.3.5. from Kobe Mutsu Nakanishi

「老いを楽しく生きるために」

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になたら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましよう!!」



へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちやうめいそうがたくさんはいえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできるこころががんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

**** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年3月 ****

愛媛大 東アジア古代鉄文化研究センター 第18回アジア歴史講演会「鉄の起源の探究」成果報告
聴講まとめ 2015.2.14. 青銅器時代の西アジア 鉄の起源と展開「金属器時代の黎明 -価値と技術-」

ユーラシア大陸の東西各地で 鉄の起源を探る共同発掘調査研究を進める村上恭通愛媛大教授らの2014年の成果報告会を兼ねた講演会。

「カマン・カレホック遺跡から出土した世界最古の人工鉄の発掘」など西アジア周辺で進むヒットイト以前の人工鉄の調査がどんな展開をみせるのか？ また、鉄の起源にかかわる銅製錬と鉄製錬とのさらなる具体的関係が見えてくるのか？ 興味深々の2月14日 松山の愛媛大学で開催された講演会の聴講概要をまとめました。



講演1 「西アジアにおける初期鉄器研究史」	古代オリエント博物館 研究員 津本英利氏
講演2 「古代オリエント世界における金属利用と交易」	愛媛大非常勤講師 畑守泰子氏
講演3 「銅・鉄の出現と初期拡散」	愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター長 村上恭通氏
予稿集 金属時代の黎明 -価値と技術- 2015.2.14	愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター

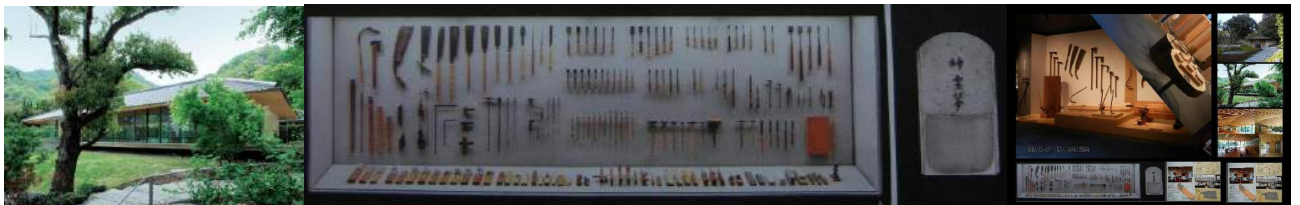
興味深々の2月14日 松山の愛媛大学で開催された講演会の聴講概要をまとめました。

鉄の起源の定説がくずれるのか？「世界最古の鉄は銅生産の過程で生まれた副産物？」鉄の起源が解き明かされるのも近い

*** 今月の風来坊 Country Walk 2015年3月 ****

お勧めの博物館「竹中大工道具館」 2015.2.13.

大工道具の歴史を実物展示する大工道具博物館 昨秋新神戸駅横に素晴らしい和風展示館がオープン



大工道具の歴史を実物展示する素晴らしい大工道具博物館。新神戸駅すぐ横 布引谷山裾 緑に包まれて博物館とは思えぬ和風のたたずまの建物 技術屋には楽しい 木の香りがたようお勧めの博物館。



***** from Kobe 2015年3月 *****

【From Kobe 3月】 弥生3月春到来 うれしい神戸の春便り

- ◎ 新聞の紙面に疑問符？ 私の新聞感にあわなくなった
朝日新聞の紙面広告があふれ 紙面構成がくるくる変わる また地域で起こったことの事実も広く知りたい
- ◎ 造船大国復活のうれしいニュース
重厚長大斜陽のみ向きもされなくなった造船 その造船業の物づくりが復活しつつあると聞く。
短期的な思考が如何に危ういか… 重厚長大の技術が見直される時代になれば 造船業の復活に期待大

四季折々2015

4.

4月 新生の息吹に満ちた神戸の春



毎日眺める若草山・須磨アルプス 芽吹きで モノトーンから若葉色へと変化を見せる 2015.3.26.



西神戸 神出 雌岡山梅林で 2015.3.16.

モノトーンからパステルカラーへ 芽吹きが始った野山 そして あっと云う間に満開の梅 菜の花の黄色もまぶしい
イカナゴ漁にはじまり、西神戸のハウスには真っ赤に実ったイチゴも。もぎたてのイチゴを口へ
「元気でしたか」と声がかかり 毎年変わってゆく品種の味との出会いも もう毎春の楽しみ。

また、毎年待ち兼ねる かたくりの花も健在 4月
花が咲きだすとなんととはなしにうれしい春
大修理を終えた真っ白な姫路城が姫路の街にこれぞ白鷺城
街には新しい門出の若者たちの華やいだ声が響き、思わず
「カー杯飛び出せ!!」とエールを送る
新生の息吹きに満ちた2015年4月 神戸の春
年寄りとして 愚痴るより 元気に躍動せねば...と
そんな新生の4月の便りです



綺麗になって 姫路の街に姿を現した「白鷺城」 2015.3.22.



4月5日はイースター・復活日



アーモンドの花
花言葉は「希望」「愛」「優しさ」



雌岡山梅林で見かけた風景

毎年 復活日が来るとキリストの受難に思いをはせ、思いもあらたに 新しい出発を誓う
今年も「希望」の花言葉を持つアーモンドの花を白いクリイースターエッグと一緒に送ります

日本では「同行二人」とよく言われるが、クリスチャンの私は「神とともに
いまして」と自らを眺め、励ます。

.共に生かされている私たち「ヒューマン」

自らをふりかえり、わが身を感謝し、家族・周りの人たち・地球の人たち
に思いをはせ、希望の明日、そして世界平和を祈る

今年こそ皆が分かち合える 明るい平和な年になってほしいと願っています。
そんな思いを「アーモンドの花」に願いを込めて



「アーモンドの花」一足先に華やぐ 2015.3.26.



アーモンドの並木道 魚崎運河沿い「水辺の遊歩道・うおざき」 2015.3.26.

桜にそっくりで 桜に先駆けて咲きだし、桜と見間違えた人たちを驚かす。

春をいち早く演出するアーモンドの花。「希望」の花言葉はそんなところに由来するのも…

アーモンドの花言葉は「希望」のほか「真心の愛」「永久の優しさ」などいずれも、「相手を思う優しさ」がかいまみえる。 厳しい変革の時代に ほっと一息 明日を考える。

色々な思いを託されたアーモンドの木が 今満開の花を咲かしているアーモンドの並木道が東神戸・魚崎の南にある。 新しい工場群の間を東西に流れる魚崎運河沿いの東水環境センター(東灘下水処理場)横「水辺の遊歩道・うおざき」 アーモンドの花に出会いたくて 3月26日の午後 この並木道を歩きました。



アーモンドの並木道 魚崎運河沿い「水辺の遊歩道・うおざき」 2015.3.26.

◀ 2015 春のの息吹 神戸の春景色 by Mutsu Nakanishi ▶



芽吹き始めた若草山・高取山



西神ニュータウンが遠くぼんやりかすむ雌岡山梅林で

山は春の芽吹き モノトーンから若草色に また 満開の梅のピンクのグラデーションが今年は特にすばらしい
梅・菜の花・アーモンドそして 心待ちにしていたカタクリの花 桜便りもちらほら
庭でも クリスマスローズに スイセン・サクラソウ・マメツタンカーメンの豆も



我が家の庭も春の草花が満開になりました

4月 新生の息吹に満ちて 神戸の春便り

《4月 新生の息吹に満ちた神戸の春便り》

1. 新生の息吹に満ちて神戸の春便り
2. 4月5日イースターに思いを寄せて
3. 「縄文の赤」で彩色された土偶
4. 何とほなしにうれしい
伊川谷 森本さんのイチゴが香港へ
5. 平成の大修理を終えた姫路城
これぞ白鷺城
6. 今月のhome page 更新記事



新生の息吹を感じつつ 日々新た
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと

困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば・・・と前向いて

お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを 変える「**勇氣**」

変えられないものを 受け容れる「**心の静けさ**」

両者を見分ける「**叡智**」を

ニーバーの祈り より

「まあええか 元気でして行こう」と心は行ったり来たりですが

まだ 暖かかったり寒かったりですが、桜の便りも聞かれるようになり、
野山では満開の梅に春の芽生え。モトーンから若草色へとその姿を変化させている。

街には新しい門出を迎えた人たちの歓声が響き、

街行く人たちもなんとわなしに華やいで見える。

「新生の息吹」がそこかしこ 嬉しい4月。

新しい門出の若者たち そして再出発を志す人たちにエールを送りつつ、こっちは年寄りぶってはいられないと……



4月5日 イースター・復活日思いをに寄せて

今年こそみな分かち合える 明るい平和な年になってほしい

人が人たるゆえんは

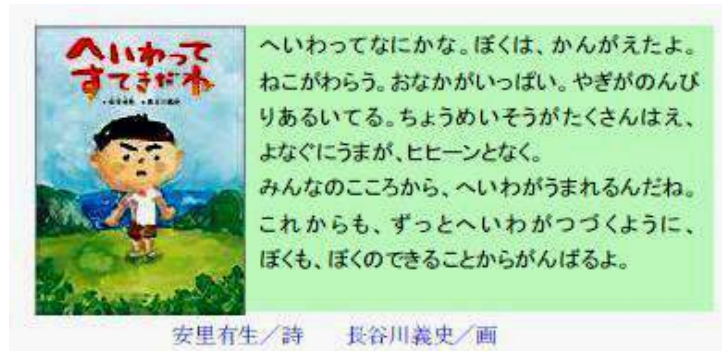
「人のみが相手の表情を読み取り、相手をおもんばかることができる」

唯一 他の動物と異なり、人類誕生から約800万年

厳しい地球環境激変の中 何度も遭遇した絶滅の危機を脱した

原動力「相手をおもんばかる心」

そして、このことから得た数々の生き抜く知恵



アーモンドの花言葉「希望」

今ほど平和を考えねばならぬ時はなし。今日もラジオから「競争から共生へ 21世紀のの舵を切ろう」との呼びかけ。

政治・経済の話が入ると 一機に現実ばなれているととりあわぬ人も多いが、私はそうは思えない。

今までにどれだけ、人・仲間・みんなに助けてもらったことか……

何でも手に入る高度情報社会の中で、言葉とは裏腹に その知恵を置き去りにする言動が目立つ日本。

今一度 この人間の知恵を今一度行動の中心に置いて考えよう。

今年こそ皆が分かち合える 明るい平和な年になってほしいもの。

「愛・信頼・希望 そして仲間」は今を元気に生きてゆく支え。

ただ、ひたすらに 好奇心を失わず 前向いて と思っています。

2015年. イースターに寄せて by Mutsu Nakanishi

興味深々の和鉄の道2015年「鉄」と「銅の出会い」

1. 塊錬鉄製鉄法の製造技術に比較的低温での製錬を可能とする突破口がみつかった? 最近の鉄の発掘調査の研究成果が「鉄の起源」や「たたら」のルーツ」を解き明かすかも

西アジアでの鉄の起源の共同調査を続ける愛媛大村上恭通教授らは「西アジアで発掘した世界最古の小鉄塊・鉄滓が銅製錬の副産物の可能性が有力」という。

金属器時代の幕開けを作りだした銅製錬現場で発生する大量の銅滓の中に銑鉄の小鉄塊が隠れている。同じ銅の鍛冶現場で、この小鉄塊を取り出し、集めて鍛造成形すれば鉄素材に生まれ変わらせることができたのではないかと。

青銅器時代の人工鉄
トルコ カマンカレホック遺跡で発掘されたヒッタイト以前の世界最古の「鉄滓」と「鉄塊」

この鉄滓と鉄塊は鉄を含む銅鉱石の鉱滓から抽出されたのでは?との仮説報告



青銅時代にどんな方法で作られたのか? 注目の的であったこの鉄滓と鉄塊

2014.7.19. 大阪府立弥生博物館で開催された愛媛大学 東アジア古代鉄文化研究センター 研究報告会「古代ユーラシア大陸のアイアン・ロード」で「この鉄滓・鉄塊は鉄を含む銅鉱石の鉱滓から抽出された可能性が、一番近い」との報告があった

銅の英語名「copper」は「キプロスの銅」という意味であり、特にキプロス島は かつて海底であった熱水鉱床がいくつも走っており、鉄を多量に含む銅原料黄銅鉱の有名な産地でもある。

青銅時代など銅製錬初期その原料は自然銅が主であるが、黄銅鉱など硫化銅鉱石には鉄が大量に含まれており、自然銅が取り尽くされると銅製錬の原料は地中にあるこの硫化鉱に移ってゆくことになり、銅製錬の現場に鉄と銅は隣り合って存在していたともいえるだろう。

金属の水と油「銅」と鉄溶けていてもまじりあわめそれがいつも隣りあわせて自然界の中で存在する



また、九州大学宮本一夫教授らは壱岐カラカミ遺跡で発掘した他に類例を見ない魏志倭人伝の時代1〜3世紀の地上炉は「融点の低い「くず鉄」を第3の製鉄原料として 鉄素材をつくる製鉄炉(鍛冶炉)ではないか?」という。

「くず鉄片を製鉄原料として 鉄素材を作る製鉄炉」これがカラカミ遺跡の地上炉ではないかと提案する九州大学宮本教授説

- ◎ 炉壁・立派な羽口のある地上炉でありながら、鉄滓・鍛造剥片も少なく、また出土する鉄が殆ど未完成のくず鉄片という特徴をもち、朝鮮半島の対岸の勅島周辺から出土する地上炉の特徴がある。
- ◎ このことから、この地上炉は鉄精錬・鉄器加工の鍛冶炉とは考えにくく、朝鮮半島などから集めたくず鉄片を製鉄原料として鉄素材を作る鍛冶炉で鉄素材を作った製鉄炉(鍛冶炉)であろう

このくず鉄を種の製鉄原料として、さらに砂鉄や鉄鉱石・鬼板などの褐鉄鉱などを原料にして改良を加えていってたたら製鉄に至ったかもしれない。
また日本の銅精錬がどこまで遡れるか知らないが、日本の銅製錬現場でもこのくず鉄を集められたかもしれない。



カラカミ遺跡 第一地点の遺構 6基の炉跡遺構が出土した 壱岐からかみ遺跡の地上炉と出土鍛冶遺物

今までとっかかりのなかった古代塊錬鉄製鉄法の製造技術に比較的低温での製錬を可能とする突破口の出現に興味深々。嬉しい和鉄の道 2015年です。

2. 春を告げる私の一番好きな花 春の妖精「カタクリの花」

毎年 心待ちにする 西播磨 たたらの里 佐用町 弦谷に咲くカタクリの花
今年も冷たい風に立ち向って身を震わせる元気な姿に出会えました



春を告げる妖精「カタクリ」の花
花言葉は 「初恋」・「寂しさに耐える」
地球氷河期の生き残り
日陰の山腹の斜面で
冷たい風に身を打ち震わせる姿に
いつも 心をゆさぶられる

「ガンバレヨ!!」と声を掛けたくなる花から
「また、一年 ガンバロウ!!」と
元気をもらう花になりました

2015.3.22. by Mutsu Nakanishi



西播磨 たたらの里 佐用町 旧三日月 弦谷カタクリの群生地 2015.3.22.

■ 「縄文の赤」 こんなに鮮やかな赤の彩色が残る土偶の写真が送られてきた



こんなきれいな土偶が出土したという 青森県西目屋村 川原平(1)遺跡

日本人の心のふるさと「縄文」 三内丸山縄文発信の会の冊子
「縄文」の 今月の表紙を飾る写真。

青森県白神山地の山間西目屋村の縄文集落跡の発掘調査で見つかったという。

「縄文の赤」に縄文人が込めた思いや 文化に思いを馳せてほしい。
最近は関西で「縄文」と聞く機会もなく、先日はある会で
「魏志倭人伝の入れ墨記述は我々には違和感。

あれはアイヌや縄文人たちではないのか
と語るごにがいた。未だにそんなことを。そんなことはない。
みんな日本人のルーツにつながっている。

受験問題には入らぬと除外された「縄文」 いつまでも誤解が残っている。若い人にはもっと縄文を知ってほしいと。
この縄文の赤をみていて、そんなことが頭によぎりました。

■ 西神戸 伊川谷 森本さんのイチゴが香港へ 何とはなしにうれしい

ビニールハウスのもぎたてをいつも買いに行く大山寺伊川谷のイチゴ農家森本さんのイチゴ。
その同じイチゴが「香港に輸出されている」との紹介の張り紙がイチゴ栽培のビニールハウスに。
いつも食べてるやつが、そのまま香港の高級店にならぶんだ・・・と。
何とはなしに うれしい。こんな田舎の普通の農家の品が香港に行く 日本の農業もまだまだこれからと。
ほこらしく またうれしい話でした



■ 平成の大修理を終えた姫路城 これぞ白鷺城



平成の大修理を終えた姫路 白鷺城 2015.3.26.

5年にわたる平成の大修理を終えた姫路城が姫路の街に姿を現した。
これぞ 白鷺城 今までとは全く感じの違う美しさ 必見です。



◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 をhome pageに

6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home pageに掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち ここは(東北) 」 - 北上市市民憲章より -



★★ 今月のhome page 更新記事 ★★



- | | |
|----|--|
| 1. | 【和鉄の道・Iron Road】
「鉄」と「銅製錬」&「鑄鉄鉄くず」の出会いから
鉄の起源・たたら製鉄の始まりを考える |
| 2. | 【風来坊・Country Walk】
春の妖精 カタクリの花 2015.3.22.
西播磨 佐用 旧三日月町 弦谷カタクリの群生地 |
| 3. | 【From Kobe 2015年 4月】
2015年 4月 新生の息吹に満ちて 神戸の春便り
◎ イースター 今考えていること
◎ 無騒音・無振動杭打ち工法の進化にびっくり |

(和鉄の道・Iron Road)

◎ 鉄の起源を探る【2】 1月に紹介した吉岐から出土した他に類例のない魏志倭人伝の時代の地上炉について
発掘に携わった九大宮本教授の講演を拝聴。「くず鉄塊を 第3の製鉄原料とした製鉄炉の可能性」と

今までとっかかりのなかった謎のたたら源流 古代塊錬鉄製鉄技術の「比較的低温での製錬を可能とする突破口」が出現したと興味深々。嬉しい和鉄の道 2015年。

この話を聞いてすぐ頭に浮かんだ村上恭通愛媛大教授らの仮説「世界最古の人工鉄は銅生産プロセスの副産物」。銅製錬の低温プロセスで融点の低い製鉄原料のくず製鉄塊が得られる。

銅と鉄の出会いが製鉄の起源・たたらのルーツを説く鍵なのか？ 今知っていることを自分なりに整理しました。

「鉄」と「銅製錬」&「くず鉄」の出会いから 鉄の起源・たたら製鉄の始まりを考える

1~3世紀 魏志倭人伝の時代の類列のない特徴を持つ吉岐からかみ遺跡の地上炉は「低温熔融するくず鉄を第三の製鉄原料とする製鉄炉の可能性」との講演を聞いて、たたら源流 古代塊錬鉄製鉄技術の「低温での製錬を可能とする突破口」と知っていることを自分なりに整理しました。 たたら製鉄の起源にせまるのか？ また「鉄」と「銅」の不思議な関係についても

(風来坊・Iron Road)

◎ 春の妖精 カタクリの花 2015.3.22. 西播磨 佐用 旧三日月町 弦谷カタクリの群生地

毎年 心待ちにする 西播磨 たたらの里 佐用町 弦谷に咲くカタクリの花
今年も冷たい風に立ち向って身を震わせる元気な姿に出会えました

(From Kobe 4月)

◎ 2015年4月 新生の息吹に満ちて 神戸の春便り

- ◆ イースター・復活日によせて 今 頭をよぎること
- ◆ 無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり



4月 樹木やく草花が一機に輝き 生命感あふれる時
我々老境にさしかかるも やっぱり「新生の息吹」を意識せねばと。

年甲斐もなくまた イースターに寄せて ぶつぶつと「くそジジイ ぶつぶついたら 嫌われるで」と一番年長の孫娘。この孫娘もこの4月から高校生に。

また「じい」「いちゃん」「じ」という下3人も皆それぞれ。孫たちの成長。これもこの4月我が家の新生の息吹。

嬉しい4月です。 home page は毎度の同じ季節便りばかりですがお許しを。

お互い健康に留意して 元気に毎日を

ご意見や感想など 引き続きお知らせください

2015.4.5. from Kobe

春を告げる妖精「カタクリの花」
花言葉は 「初恋」・「寂しさに耐える」
地球氷河期の生き残り
日陰の山腹の斜面で
冷たい風に身を打ち震わせる姿に
いつも 心をゆさぶられる

「ガンバレヨ!!」と声を掛けなくなる花から
「また、一年 ガンバロウ!!」と
元気をもらつた花になりました

2015.3.22. by Mutsu Nakanishi



Mutsu Nakanishi

「老いを楽しく生きるために」

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になたら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましよう!!」

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできるこころががんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

**** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年4月 ****

1. 「鉄」と「銅製錬」&「鑄鉄鉄くず」の出会いから 鉄の起源・たたら製鉄の始まりを考える

3月大阪九州大学宮本一夫氏「吉岐カラカミ遺跡から出土した製鉄炉」についての講演

魏志倭人伝の時代の他に類例のない特徴を持つ吉岐カラカミ遺跡出土の地上炉は

「くず鉄を第三の製鉄原料として鉄素材を作った製鉄炉?」たたら製鉄の起源にせまるのか?

3月大阪九州大学宮本一夫氏「吉岐カラカミ遺跡から出土した製鉄炉」についての講演

魏志倭人伝の時代の他に類例のない特徴を持つ吉岐カラカミ遺跡出土の地上炉は

「くず鉄を第三の製鉄原料として鉄素材を作った製鉄炉?」たたら製鉄の起源にせまるのか?

「鉄」と「銅製錬」&「鑄鉄鉄くず」の出会いから 鉄の起源・たたら製鉄の始まりを考える

1. 鉄の起源を探る 西アジアで出土した世界最古の小鉄塊は銅鉱石の製錬過程の副産物か?

2. 魏志倭人伝の時代 1~3世紀 吉岐からかみ遺跡と出土した地上炉まとめ

3. 銅と鉄の出会いとその面白い性質が人工鉄の起源を育んだのか?

4. 鉄と銅製錬の出会いから 鉄の起源・たたら製鉄の始まりを考える

**** 今月の風来坊 Country Walk 2015年4月 ****

1. 春の妖精 カタクリの花 西播磨 佐用 旧三日月町 弦谷カタクリの群生地 2015.3.22.



春を告げる妖精「カタクリの花」
花言葉は 「初恋」・「寂しさに耐える」
地球氷河期の生き残り
日陰の山腹の斜面で
冷たい風に身を打ち震わせる姿に
いつも 心をゆさぶられる
「ガンバレヨ!」と声を掛けたくなる花から
「また、一年 ガンバロウ!!」と
元気をもらう花になりました

2015.3.22. by Mutsu Nakanishi



2015.3.22. 旧三日月町弦谷 カタクリの群生地
まだ、冷たい風の中、心繫がカタクリに会えました

春の妖精「カタクリの花」 花言葉は「初恋」・「寂しさに耐える」

氷河期の生き残りで 日陰の山腹斜面で 冷たい風に身を打ち振るわせて立ち向う姿に心をゆさぶられる

私の一番好きな花 今年も冷たい風に立ち向って身を震わせる元気な姿に出会えました。

今年はおかけた時期がちょっと早かったのですが、冷たい風に顔を向け、ゆれうごく姿を動画に収めることができました。

今や「ガンバレヨ!」と声を掛けたくなる花から 「また、一年 ガンバロウ!!」と元気をもらう花になりました

***** from Kobe 2015年4月 *****

【From Kobe 4月】 新生の息吹に満ちて

- ◎ 4月5日イースター・復活日に寄せて 今 頭をよぎること
今年こそ 皆が分かち合える 明るい平和な年になってほしい
- ◎ 無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり
TV番組「夢の扉+」3月22日 杭打ち革命



無騒音無振動圧入法



襲われた巨大津波からも守れた鋼板杭列の壁

くい打ち革命 無騒音・無振動の杭打ち工法「巨大津波でも、絶対に壊れない」堤防を作れ!!

新緑の五月 野も山も里も草木燃え 一番自然を感じるとき
真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで



いつも見る風景とは少し異なって見える西神戸から眺める須磨の連山から明石海峡 学園都市高塚山より

《5月 新緑の5月草木燃え さあ これから!!と》

- 1.新緑の5月 神戸の便り
- 2.政治の大きなうねりの今 「平和を そして 国を考えよう」
- 3.市街地と田園風景が入り混じる 西神戸で「春」
- 4.映画「ライアの祈り」
- 5.新緑の須磨アルプス 馬ノ背
- 6.今月のhome page 更新記事
- 7.明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



ツクシジャクナゲ 六甲森林植物園 右楠花谷で

日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくと
困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう
得られるものを変える「**勇氣**」
変えられないものを受け容れる「**心の静けさ**」
両者を見分ける「**叡智**」
ニーバーの祈り より

「まあええか 元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが



新緑の5月 野も山も里も草木燃え一番自然を感じる時 活力を貰って さあ これから!! と
新緑の山を訪ねるのも スポーツに興じるのもよし また街歩きも楽し
緑の中に身を置いて 真っ青な空を胸一杯に 身も心もリフレッシュ 思わず歌を口ずさむ
近所ばかりですが、毎年 この春景色の変化を眺めるのが 楽しい Country Waalk
毎度 変わらぬ景色ですが、うれしい春景色 ことしの神戸春景色をお送りします
皆様にも リフレッシュの機会になれば...



学園都市高塚山から東の眺望 総合運動公園、グリーンスタジアム神戸 2015.4.25.



《 今月の home page Iron Road の記事の写真より 》

新緑の5月 野も山も里も 草木燃え 活力を貰って さあ これから!! と

◎ 神戸の春の花景色 あっという間に春爛漫



春の足音「土筆」 西條 眞知 性海寺の堂で 2015.4.2.



春を楽しく「たんぽぽ」 西村 高和 芦屋寺の堂で 2015.4.2.



希望の春「アーモンド」 東神戸魚崎海岸 アーモンドの苗木園 2015.3.26.



ぽっと明かるくな顔姿「たんぽぽ」 三浦 大泉の堂 2015.4.8.



甲山「春の鳥吹」 京都 大原街道 八瀬 2015.4.8.



御所一本桜「取返桜」 心齋橋南 2015.4.8.



春の足音「さくら」 西村 眞知 性海寺の堂で 2015.4.2.



春 麓池 京都 大原街道 八瀬 2015.4.8.



春の草花が一掃 嵐先で



春の空気を胸一杯「ミツバツツジ」 須磨 若草山 2015.4.10.

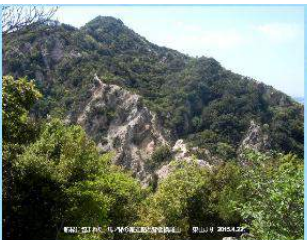


2015.4.27. 六甲山麓須磨 六甲山麓 須磨の野山を彩る滝廻で純粋な人輪の花日本シヤクナゲ



2015.4.10. 毎日眺める若草山で

◎ 新緑 久しぶりの須磨アルプス 馬ノ背 2015.4.27.



自宅のある若草山から毎日正南面に眺める須磨アルプス 2015.4.27

日に日に変化してゆく新緑に 須磨アルプス山腹に広がる明るい緑の森を散策。

晴天の午後 岩稜稜線に縦走路が続く馬ノ背が見たくなって 須磨アルプス東端の東山に登りました

■ 新緑の5月 神戸の便り

天候不順が続いた4月も下旬になって 真っ青な空が広がり、一気に野も山も新緑に。街も華やかに。気分も晴れ晴れ、何かせずにはおられず、ぶつぶつ 言ってばかりもおられない。戸外で楽しむ絶好の季節の到来。新緑の中に身を置いて リフレッシュ。うれしい春を楽しんでいます。気がかりは最近の世相についていけなくなったと感ずること。

4月には地方選挙があり、「景気も良くなり、何か時代が変わる」と政権は盛んにアドバルーンを上げていますが……。

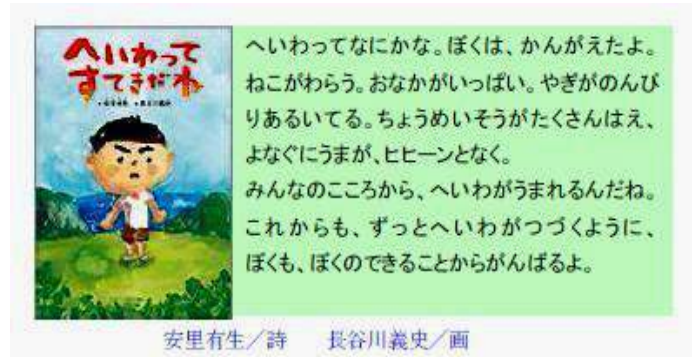
■ 政治の大きなうねりの今 「平和をそして国を考えよう」と

年寄の出る幕ではないが、平和憲法を守ることを国是としてきた日本。

「憲法を守る」というのは、本当に時代遅れなのでしょうか。

一方 「憲法に戦争放棄を掲げる日本国民にノーベル平和賞」の運動 もある。冷静にみれば、「日本の高度成長・経済繁栄」は「国が武力戦争に巻き込ま れなかったから」ではないか。今 急成長を遂げる東南アジアもまた「平和」あつての繁栄のように見える。

想定外はいつでも起こる。今でもって すべてを考えることの愚かさは 最近の日本での数々の「想定外」の連発で明白である。「歯止めのない武力行使 それが本当に平和への道??」何か腑に落ちない。原発も同じ。「ダメなものはダメ」自分の経験の中で研ぎ澄まされた感覚は「理」の一面を持っている。 そんな思いも頭をよぎる。



■ 市街地と田園風景が入り混じる西神戸で 「春」



今年は天候がクルクル変化して、中々行けなかった土筆採り。毎年出かける西神戸の里山の山裾の秘密の場所 ちょっと遅かったのですが、その分 タンポポの花と一緒に。 タケノコも朝堀りが農家直売で並びました。また、今年は桜の名所をよつ訪ねませんでした。自宅近くの若草山の 桜がことのほか美しかったのでびっくり。

考えてみると 自分の桜の名所が どの有名な桜よりも一番かも… ほかに出かけなかった分 西神戸の春が随分楽しめた2015春でした。ついでながら、明石海峡に面する朝霧の浜にある小さな入り江で ボラが次々に飛ぶのを見ました。

「こっちではねた あっちで また こっち」4つになる孫も大喜び。

近くの神戸総合運動公園では オリックスの野球 そして 兵庫ルーカールニバルも。陸上競技場の上の丘から 男子1万m 女子5千mの決勝見たのですが、すごいですね。1000m 毎のラップをほぼきっちり 狂いなく刻んでゆく。ラップが落ちずに 最終周全速で駆け抜けてゆく。こんな力をつけるのに随分訓練しただろうと。

野球は負け続けのオリックス 神戸へ帰ってきて 真っ青な空の下 スカッと勝って気分爽快。外野の雰囲気は独特でまたすぐ 出かけたい。



山と海と里と みんなとなり合わせ。

ちょっと気が引けますが、

毎日サンデーの西神戸暮らしのありがたい役得かと。

まあ 元気で歩け回れるのが一番と。



■ 縄文のやさしさをモチーフにした映画「ライアの祈り」

八戸の風張縄文遺跡出土の 合掌土偶が載る映画「ライアの祈り」のパンフが、青森から送られてきた。

「縄文人のやさしさ」をモチーフの小説の映画化で、縄文を深く愛し、縄文遺跡の発掘を手掛ける中年 考古学者とハツシーの女性の心の交流を描いた映画。八戸海岸や川縄文遺跡などが舞台として二人の心の交流 そして永久のロマンが描かれる という。

最近 縄文に触れる機会が少なくなったとちよつと寂しくなっていた矢先 6月に全国ロードショー公開 されるという。

久しぶりに八戸是川や風張など縄文の世界に出会えるので、楽しみ。

ちよつと うれしくて ご紹介



■ 明治日本の産業革命遺産が世界遺産登録へ

今月のホームページ更新作業中の矢先に、明治日本の産業革命遺産が世界遺産登録への勧告がなされ、来月登録審査がなされるとの報。「和鉄の道・Iron Road」でも、掲載した製鉄遺跡・製鉄関連遺跡や明治の産業革命の中心となつた八幡製鉄所・三菱長崎 そして燃料を供給した三井三池に軍艦島の石炭産業施設等々。

そうそうたる産業遺産に混じて 山口長門の山中にある大板山たたら遺跡が含まれたのも 以外ですが、うれしい。

古い産業廃棄物として、見向きもされなかった施設が、次々と脚光を浴び、遺産として価値が見出だされるのはうれしい。

観光価値としてのみの展開にならぬよう。

次は是非 日本人の心のふるさと「北東北 ・ 北海道の縄文遺跡群」が登録されることを 願いたい。



◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 を home page に

6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home page に掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち ここは(東北) 」 - 北上市市民憲章より -



★★ 今月の home page 更新記事 ★★

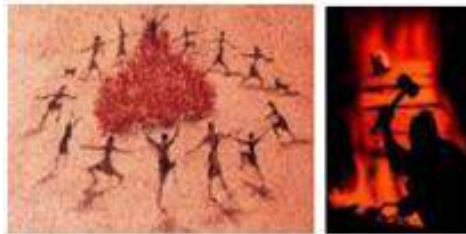


【和鉄の道・Iron Road】<<現代の鉄 鉄の話題>>↓

1. 鋼管・鋼天板の無騒音・無振動杭打ち工法の開発展開にびっくり 2015.3.27.
TV 番組「夢の扉+」3月22日 杭打ち革命「巨大津波でも、「絶対に壊れない」堤防を作れ！」

【風来坊Country Walk】↓

1. 2015 神戸の春[1] 春蘭漫 2015 神戸花便り 3月末から4月上旬
カタクリ・土筆からアーモンド・桜・三つ葉ツツシハ 移り行く春の花♪
2. 新緑の須磨アルプス 東山を楽しむ 2015.4.22.
真っ青な空 草木燃える新緑 自然の空気を胸いっぱい吸い込んで…♪
3. 2015 神戸の春[3]
新緑の山を彩る純朴な大輪の花 シャクナゲ 2015 2015.4.27.♪
4. 【From Kobe 2015年 5月】新緑の5月 真っ青な空を胸いっぱい吸い込んで
◎ 自分には一番納得できた最近新聞記事の紹介
流布される情報や政権のアナウスマントに違和感と疎外感♪



(和鉄の道・Iron Road)

◎ 前月ご紹介した「無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり」を現代の鉄の話題として、転記掲載しました。

(風来坊・Iron Road)

◎ 毎年春になると周辺の野山の春の草花をむ訪ねる Walk 次々と咲き誇り、春を告げる草花の姿を 今年も 3つのスライド 動画「2015 神戸の春」[1]~[3]にご紹介

(From Kobe 5月)

◎ 2015年 5月 新緑の5月の便り 真っ青な空を胸いっぱい吸い込んで

◆ 自分には一番納得できた最近の新聞記事の紹介 2015.5.1.

最近流布される情報や政権のアナウスマントに違和感と疎外感

真っ青な空と新緑が素晴らしい5月の始まり、春の草花がそこかしこ

。山を歩くのも街歩きも またスポーツ観戦に春のイベントも数々。年寄ぶってはいられない。 戸外に飛び出そうと… ホームページオープンにも 時間がかかる自分よがりの勝手な季節の便りになってしまいました。

毎度 季節理頼りに 色々な感想や私にはない違った見方そして、新しい話題や季節便りをお送り戴いて、感謝です。

今月もそんな春の神戸便りばかりになりましたが、みなさんの活力の一助になればと、励みにしています。

また、今月から購読新聞を地方紙の神戸新聞に変更。新聞についても 色々アドバイスいただきましたが、全面広告があふれ、読みにくかった全国紙から解放され、地域の情報も多い。

全国紙のような記事の深さはありませんが、今 までと特に論調もかわらずで、また、戻るかもしれませんが、今は新鮮で満足です。 お互い健康に留意して 元気に毎日を。

ご意見や感想など 引き続きお知らせください



2015.5.5. from Kobe Mutsu Nakanishi



へいわってなかな。ほくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒビーンとなく。
みんなのここから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ほくも、ほくのできるこからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

「老いを楽しく生きるために」

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になたら 赤ちゃんに畏れるんだから……」

そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょ!!」

*** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年5月 ***

《現代の鉄 鉄の話題》

1. 鋼管・鋼矢板の無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり 2015.3.27
TV番組「夢の扉+」3月22日 杭打ち革命 「巨大津波でも、絶対に壊れない」堤防を作れ！」



*** 今月の風来坊 Country Walk 2015年5月 ***

1. 2015 神戸の春(1) 春蘭漫 2015 神戸花便り 芽吹きを迎えた里山の春 花景色を訪ねる
新生の息吹に満ちて 芽吹きを迎えた里山の春 花景色

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1. 西神戸 春の香りを漂わす 梅満開の雌岡山 | 西神戸 神出雌岡山 |
| 2. 西播磨 春の妖精 カタクリの花 | 西播磨 佐用町旧三日月弦谷 |
| 3. 西神戸 芽吹きを迎えた里 土筆・タンポポ・桜 | 西神戸 高和 性海寺の里 |
| 4. 修復された白鷺城 & きらきらの須磨の海 | 姫路城 & 垂水平磯海釣り公園 |
| 5. 東神戸 魚崎運河 アーモンドの並木道 | 桜に先立ちピンクの花を枝いっぱい |
| 6. 神戸の桜 我が町の若草町の桜 | 須磨 若草山 |
| 7. 京都洛北 芽吹の里 野山を彩る満開の桜・菜の花 | 京都 御所・高野川・大原街道 |
| 8. 芽吹きの里山にピンクの三つ葉つつじ | 須磨 若草山 |

3月から4月にかけて、梅にはじまり、カタクリ・タンポポそして 桜と見間違ふアーモンドの並木道へそして桜満開。春爛漫へ。野山も里も芽吹きの季節 次から次へと咲く花が交代してゆく美しい花景色。京都大原の郷へも行きました。桜が散るとすぐに新緑の中に ミツバツツジのピンクの花が咲く。西神戸 里山の花景色を訪ねた Walk。神戸の外へ出て桜を訪ねられずですが、自宅のある若草山の桜が周囲の山々をバックに本当に美しく咲きました。



2. 2015 神戸の春【2】 緑の須磨アルプス 東山を楽しむ 2015.4.22.



真っ青な空のもと 草木燃える新緑の中で 自然の空気を胸いっぱい吸い込んで...

毎日自宅の若草山から南に眺める西六甲縦走路の須磨アルプス 日に日に新緑の色を変えてゆく
ゆったりと山腹に広がる明るい緑の森を散策しながら岩稜稜線に縦走路が続く馬ノ背が見たくなくて
須磨アルプス東端 東山に登りました晴天の午後 すがすがしい春の散策でした

3. 2015 神戸の春【3】 新緑の山を彩る純朴な大輪の花 シャクナゲ 2015

六甲森林植物園 石楠花谷 2015.4.27

梅満開で始まった今年の神戸春の花景色。

4月末 山桜・ミツバツツジが終わるといよいよ緑の山を石楠花の花が彩る。

毎年 見に行かないと気になる花。今年はシャクナゲり裏年で 蕾が少ないと聞いて心配していましたが、毎度 同じですが、六甲森林植物園 石楠花谷に日本シャクナゲを訪ねました。



***** from Kobe 2015年 5月 *****

【From Kobe 5月】 新緑の5月 真っ青な空を胸いっぱい吸い込んで

◎ 自分には一番納得できた最近の新聞記事の紹介 2015.5.1.

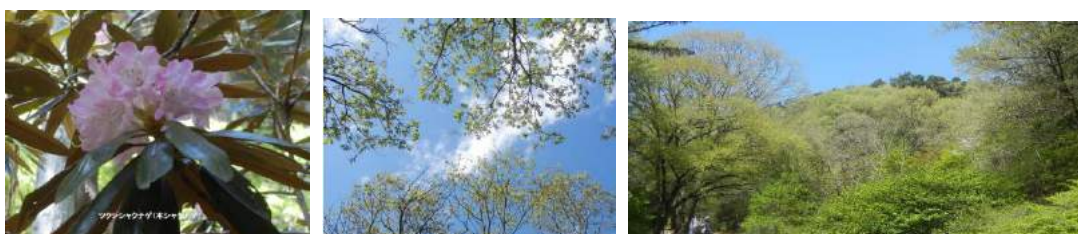
最近流布される情報や政権のアナウスマントに違和感と疎外感

最近見聞きする情報に何か 自分には合わない違和感を覚え、疎外感を感じる事が多くなり、

社会から取り残されているのではないか????と不安になることがある。

そんな折、世の中で色々取り出されている課題について、私に一番近いなあと感じる記事が朝日新聞等に掲載された。自分だけではないんだ...と。

1. 朝日新聞 2015.4.17.掲載「強制連行 史実から考える」について
2. 朝日天声人語氏の疑問 パソコンとにらめっこばかりの医者には患者の状態がわかるでしょうか?
3. 政権の牽制 外人記者の見方 日本の報道は萎縮していないか...
「政治が介入判断するのは当たり前」とみんな普通と思いきまされているが、国際社会では異常???です
4. アベノミックス等による数字に見る地域格差の増大 政権の言うトリクルダウンは瓦解
インターネット デジタル 毎日新聞 2015. 4. 17. より



緑の中に身を置いて真っ青な空を胸いっぱいにも心もリフレッシュ思わず歌を口ずさむ

四季折々2015

6.

梅雨前というのに真夏のような暑さ 無理せず 元気に
みんな一緒に輝こう！ そんな6月に



田植えの水が張られ、田植えが始まった田に新緑の山が映え、美しい季節になりました。いかがでしょうか
6月の始まりというと毎年アジサイの花の写真を送りするのですが、今年はクンソウを



奥播磨千種の天児屋たたら跡に自生するクンソウ 2015.5.20. 丹波市市島 妙高山の群生地へも出かけました

《 6月の便り 》
無理せず 元気に 梅雨を乗り切りましょう

- 1. 6月 神戸の便り みんな一緒に輝こう！
- 2. 70代 パワー全開まだまだ現役 頑張らねば！
政治の大きな波の今 「平和を そして国を考えよう」
- 3. 神戸 春から初夏へ Country Walk
- 4. 今月のhone page 更新記事
- 5. 明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう
得られるものを変える「勇気」
変えられないものを受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」
ニーバーの祈り より

「まあええか 元気なして行こう」と心は行ったり来たりですが



クンソウ 花言葉は「幸福を重ねる」 梅雨前のひととき 緑に包まれた湿地で 小さな花が王冠状に輪を造り
一株一株 まっすくに立ち並ぶピンクの花。初夏のゆったりとした風を吹き込み 見る人をほっと一息 和ませる。

昨年 霧雨に煙る釜石の山中日本最古の近代高炉跡に咲くクンソウが印象的で、「たたら跡にはクンソウが似合う」と
今年 5月末 クンソウが咲き出したと聞いて 出かけた奥播磨の千種の山深い天児屋たたら跡に咲くクンソウ。
一輪 手折って ちょっと胸に飾ってみたいなあ〜と

何とはなしに待ち遠しかった6月 梅雨前というのに 真夏のような暑さですが 無理せず 今を笑顔で



- ◎ ある仲間から「神戸のジャズ ストリートの生ライブに飛び入り参加。カントリー ロードを気分よく歌い みんなで盛り上がったよ。それが You Tube の動画で流れてる。是非 見てくれよ」と。
「おいおいプロにまじってなにすんねん。ようやるわ」と。
- ◎ また、闘病中の仲間 訪ねるのもどうか…と控えている時に「お〜い どうしてる」と電話の向うで元気な声 元気な声にほっとする一方うれしくなる。また、新聞に掲載されたアスベスト被害者の会活動の写真の奥に仲間の顔が小さく 写っている。

みんな 頑張ってるなあ。桜が終わると 一気に春が過ぎてゆく。私も 久しぶりに 原チャリ飛ばして、播磨の田園を快走して、奥播磨千種のたたらを見にいってきました。
6 月には毎年高校時代の仲間が集まる会 そして 久しぶりの落語会にも顔だそう
何とはなしに待ち遠しかった 6 月の始まり 闘病中の仲間も 無理せず 今を笑顔で
みんな一緒に輝こう！ そんな6月を期待

2015.6.1. from Kobe by Mutsu Nakanishi

《 今月の home page Iron Road 掲載写真より 》

- ◆ 国生み神話の淡路島で 大量の埋納銅鐸出土 卑弥呼・初期大和の国づくりにつながるのか
大和の進出による新旧勢力交代による 国づくりの始まりを示すのか ???
「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で 大量の埋納銅鐸出土 2015.5.20.
国譲り神話の出雲の大量の埋納銅鐸出土(加茂岩倉・荒神谷遺跡)とそっくり ???



7個もの銅鐸が集中して見つかった南淡路市松帆
国譲り神話の「出雲」・ 国生み神話の「淡路」で起きた弥生時代の末 大量の銅鐸埋納
これはを鉄の新しい勢力への覇権移行をしめすのか? にわかに脚光を浴びる淡路の古代 そして淡路の鉄
卑弥呼の時代 朝鮮半島の鉄素材入手を求めて ヤマトを盟主とする連合の新しい国づくりか?

- ◆ Iron Road の道筋で 「幸福を重ねる」クリンソウ
兵庫の山郷の湿地にひっそりと咲く「クリンソウ」 その美しさ 気が付くまで知らなかったかわいらしさ

梅雨の前 初夏の涼原で密かに咲くクリンソウ (九輪草)

【クリンソウの花言葉】
『幸福を重ねる』
クリンソウはサクラソウ科の日本原産の多年草。
花の輪が下から先端に向かって段にも重なることから、またはお寺の塔の九輪のように見えることから「クリンソウ(九輪草)」と名づけられた。
5〜6月に北海道から本州・四国に分布し、山地の湿地などで自生。茎は50cmほどですがときには1m近くにも伸びる。葉は濃緑色の長楕円形で長さ10〜20cmと大きく、縁にはギザギザがあり、花色は白やピンク、濃桃色で、長く伸ばした茎先に、3〜7段階で茎を取りまいて車輪のようにつく。

◆ <<こんなところにも「鉄」の技がある >> 「青磁と鉄」こんなにさわやかな澄んだ「青」がある

この透明で美しい青色は 釉に添加された「鉄」が 窯の中で 高温焼成される中で変化して生まれる鉄の技

こんなにさわやかな澄んだ「青がある」
心地よい 丹波篠山陶芸博物館「青磁の今」展
「青磁の青」私の一番好きな色の一つである
青磁の青の美しさにはいつも魅せられますが
その青は釉の中にごくわずか添加された「鉄」
が植物灰成分と一緒に溶け合っ て この色を
発色させるという。

初めて知った「青磁」の青の秘密
こんなところにも 鉄の技がある。
中国の生まれた鉄の技が遠く Iron Road を
経て、日本の現代陶芸の中にも 生きている
うれしい話を この展覧会で知りました。

丹波篠山市立杭 兵庫陶芸美術館
「青磁の今」展で 2015.5.19.



■ 6月 神戸の便り みんな一緒に輝こう！ 無理せず 元気に 梅雨を乗り越えましょう

もう 夏が来たかのような暑い6月の始まり もう少し落ち着いて、ゆっくりと…と そんな気分の世相に
何とはなしに 待ち遠しかった6月 でも 梅雨がいよいよ 無理せず 元気に

「みんな 一緒に輝こう」はオックスの今年の合言葉

でも 4月・5月 神戸の球場で言えたのはまだ少ない。 こっちの方も6月こそです

◆ 神戸の春のカーニバル 神戸祭



神戸ジャズ ストリート ライブをたのしみました 2015.5.17.

◆ 春の庭から 初夏の庭へ バラの花も美しく もう 春の名残はどこにもなし



春の庭から 初夏の庭へ 今はバラと 一気に変わってしまいました 2015.6.1.



このところの暑さに水不足か？ 弱っていたアジサイも やっと咲き出しました 6月1日今日の庭で

■ 70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……

政治の大きなうねりの今 70歳パワーを!! 「平和を そして国を考えよう」

年寄の出る幕ではないが、平和憲法を守ることを国是としてきた日本。「憲法を守る」というのは、本当に時代遅れ? 「高度成長・経済繁栄」は「国が武力戦争に巻き込まれなかったからではないでしょうか?。

今 急成長を遂げる東南アジアもまた「平和」あつての繁栄のように見える。
「歯止めのない武力行使 それが本当に平和への道???」何か腑に落ちない。

5月17日 橋本大阪市長の大阪都構想に
ノーを突きつけたのは 危機感を抱いた
70代の投票行動だという。

表舞台から退場と思ひ込んでいましたが、
パワー全開 まだまだ現役
頑張らねば……と。



へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。
安里有生/詩 長谷川義史/画

■ 明治日本の産業革命遺産が世界遺産登録へ

今月のホームページ更新作業中の矢先に、明治日本の産業革命遺産が世界遺産登録への勧告がなされ、来月登録審査がなされるとの報。「和鉄の道・Iron Road」でも、掲載した製鉄遺跡・製鉄関連遺跡や明治の産業革命の中心となった八幡製鉄所・三菱長崎そして燃料を供給した三井三池に軍艦島の石炭産業施設等々。

そうそうたる産業遺産に混じって 山口長門の山中にある大板山たたら遺跡が含まれたのも 以外ですが、うれしい。

古い産業廃棄物として、見向きもされなかった施設が、次々と脚光を浴び、遺産として価値が見出だされるのはうれしい。

観光価値としてのみの展開にならぬよう。

次は是非 日本人の心のふるさと「北東北・北海道の縄文遺跡群」が登録されることを 願いたい。



■ 京都 紫野 野々宮神社 東参道の名物「あぶり餅」 2015.5.3. 京都で

あぶり餅 ほんまに親指の先ほどの大きさにちぎった餅を串に刺さし、炭火で焼いて、それを10本ほど 甘いみそだれを付けて味わう。

面白い餅 とびぬけておいしいとはいえずぬが、手間をかけた奇抜なアイデア 京都人ならでは…

でも 京都人にもあまり知られていない。
かつての京都 B 級グルメなのかなあ……と。
あぶり餅 ご存知でしょうか
知っておられたらごめん。



◎ 東北讃歌 ◆「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 を home page に
6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home pageに掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは(東北)」 - 北上市市民憲章より -



★★ 今月の home page 更新記事 ★★



【和鉄の道・Iron Road】↓

1. 雨に先駆けて山麓の湿地に ひっそり咲くピンクの花 クリソウ
千種 天児屋たたら跡に咲くクリソウを訪ねる 2015.5.20.
2. «こんなところにも「鉄」が» 「青磁と鉄」透明な青色の「青磁も鉄の技
丹波篠山市立杭 兵庫陶芸美術館「青磁の今」展 2015.5.19.
こんなにさわやかに澄んだ「青」がある
3. 大和の進出による新旧勢力交代による 国づくりの始まりを示すのか？
「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で大量の埋納銅鐸出土
国譲り神話の出雲の大量の埋納銅鐸出土とそっくり 2015.5.20.
◆ 関連参考 神戸新聞 2015.5.6 朝刊社説より 転載
遺跡を生かした地方創生の成功例 淡路島 五斗長垣内遺跡

【風来坊・Country Wak】

1. 氷上回廊の分水嶺直ぐ北に自生するクリソウ
丹波市市島町 妙高山のクリソウ群生地 2015.5.19.

【From Kobe 2015年6月】

梅雨前というのに真夏のような暑さ 無理せず元気に 2015.6.1.

(和鉄の道・Iron Road)

◎ 当月3件の和鉄の道 いずれも在住する神戸近くの「鉄」と関連する話。どれも 予期せぬ話ばかりで、
うれしいIron Road の話になりました。

昨年訪れた釜石の日本最古の橋野近代高炉で見たクリソウがとても印象的で、一昨年 千種天児屋たたら跡で
クリソウが咲いた時の美しさを聞いていたので、今年は是非訪れようと……

また、淡路島から大量の埋納銅鐸出土。それも五斗長垣内鍛冶工房遺跡の北淡路と退治する南淡路から……
淡路がヤマト連合の枠組みに入ってゆく過程のトピックスと。

また、あの透き通る青磁の青に鉄が絡んでいると初めて知りました。

(風来坊・Iron Road)

◎ クリソウは兵庫県の絶滅危惧種の植物。氷上回廊の分水嶺の直ぐ北 丹波市 市島町妙見山の湿原にクリソウ自生地があると聞き、そこへも。

(From Kobe 6月)

◎ 2015年6月 梅雨前というのに真夏のような暑さ 無理せず元気に

- 1. 橋本大阪市長大阪都構想にノーを突きつけた70代のパワー
- 2. 神戸 好奇心いっぱい さわやかな時節を楽しむ
- 3. 企業に責任を問えない日本 新聞でこんなことを知りました

6月 梅雨まじか 何とはなしに 様子が違う季節感に 戸惑いを感じますが、お互い無理せず 元気にこの梅雨を乗り切りましょう。

この5月から新聞を地方紙に切り替えました。全国紙とは違ったフレッシュさにびっくり。何といっても 地域の情報の多さと広告にうずもれる地方紙とは違う紙面の 生まれ育った阪神間の情報 兵庫県各地の情報が手に入るのが、うれしい。

また、今まで知らなかったプロ野球二軍戦の試合予定をはじめ、近くのグラウンドの スポーツ予定や催しも……。知らなかったイベントがこんなにあるのか……。読みやすさとともに 知らなかった地域情報に こっちの行動までもが変化し始めています。テレビもあり、インターネットも……とは言いながら、なんと新聞に大きな影響をうけて 生活をしてきたことかと。

あまりにも知らなかった地域を知る良い機会です。

ホームページに掲載してきた記事も そろそろ再整理して と思いつつ、足の向くまま 気の向くまま 自分流。お許しを でも みなさんの活力の一助に 少しでもなればと、励みにしています。バラや紫陽花など 初夏の花が花盛りの横で、京朝顔の苗作りを家内が始めています。もうちょっとしたら、地植えに。夏 今年も大輪の京朝顔が咲くのを楽しみにしています。



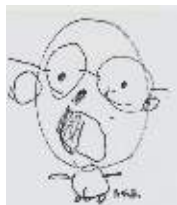
無理せず 元気に 梅雨を乗り切りましょう
みんな一緒に輝こう! そんな6月に

夏 京朝顔の苗づくり 2015.6.1.

お互い健康に留意して 元気に毎日を
ご意見や感想など 引き続きお知らせください

2015.6.5. from Kobe

Mutsu Nakanishi



「老いを楽しく生きるために」

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない、100才になったら 赤ちゃんに買われるんだから……」

そして 忘れてはいけない、人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょ!!」



*** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年6月 ***

【和鉄の道・Iron Road】

1. 千種 天見屋たたら跡に咲くクリンソウを訪ねる 2015.5.20.

梅雨に先駆けて山麓の湿地に ひっそり咲くピンクの花 クリンソウ



清流千種川が流れ下る山深い古代からのたたら郷 千種 2015.5.20.

- 1. 播磨の田園地帯・山崎断層を抜けて 千種へ 梅雨前の田植に忙しい播磨の田園 蓮華畑にも出会えました
- 2. 下三河から千種 天見屋たたら跡のある千種高原へ 千種川を真っ直ぐ北へ遡る
- 3. 天見屋たたら跡に自生するクリンソウ群落 たたら跡のあちこちでピンクのクリンソウが咲いていました
- 4. 三室山山麓 たたら郷 河内の谷筋へ 素晴らしい新緑の森と三室の滝
- 5. 古代製鉄神 金屋子神 降臨伝承地 千種 岩鍋



奥播磨 たたら郷 千種 天見屋たたら跡に咲くクリンソウ 2015.5.20.

久しぶりに訪れた奥播磨 たたら郷 千種 天見屋たたら跡 谷川が流れる川縁に石垣で整地された段々のたたら跡 湿地に幾株も林立するピンクの花にかつて この地で製鉄を行ったたたら衆を重ねて 美しい景色を眺めました。 帰りに千種川の分流 三室川の流れるたたら郷の谷筋 河内・古代たたら発祥の地 千種岩鍋にも。 新しい発見「たたら跡にはクリンソウがよく似合う」梅雨前の素晴らしい田園風景や新緑の森 千種川の流れにも出会えました。

2. <<こんなところにも「鉄」が >> 丹波篠山市立杭 兵庫陶芸美術館 「青磁の今」展
 透明な青色の「青磁」も鉄の技 「青磁と鉄」 こんなにさわやかに澄んだ「青」がある 2015.5.19.



陶芸美術館ので展示会の映像資料を見ていて、びっくり。

青磁の透き通った青の秘密は「青釉に添加された第二酸化鉄が焼成中に還元されて、第一酸化鉄となり、成分の植物灰と一緒に溶融してガラス化することによる」と。知りませんでした。

3. 「伊弉諾神宮 国生み神話の島」 淡路島で 大量の埋納銅鐸出土 2015.5.20.

大和の進出による新旧勢力交代による 国づくりの始まりを示すのか ???



◆ 関連参考 新聞切り抜き たたら製鉄関連遺跡を生かした地方創生の成功例 淡路島 五斗長垣内遺跡

5月20日の朝 「南淡路から大量の埋納銅鐸出土」のニュースが関西の新聞紙上を大きく飾った。

淡路島から大量の埋納銅鐸出土。それも五斗長垣内鍛冶工房遺跡のすぐ 頭に浮ぶのは同じ弥生後期 北淡路から出土、まだその性格がよくわからぬ。国内最大級の鍛冶工房村 五斗長垣内鍛冶工房遺跡のこと。そして 同じ頃 出雲で起こった大量の埋納銅鐸・銅剣出土のこと。この淡路島での埋納銅鐸の状況はそっくり出雲と同じではないか……。北淡路と対峙する南淡路 淡路がヤマト連合の枠組みに入ってゆく過程のピックアップにわかに脚光を浴びる淡路の古代 そして淡路の鉄 そして 日本黎明期のヤマトを盟主とする連合の国づくりか?

**** 今月の風来坊 Country Walk 2015年6月 ****

1. 氷上回廊の分水嶺直ぐ北に自生するクシソウ 丹波市市島町 妙高山群生地 2015.5.19.

雨に先駆けて山麓の湿地に ひっそり咲くピンクの花 クシソウ



丹波篠山の北 日本一低い分水嶺 氷上回廊・水別れの北側 丹波市市島町で近年見つけたクシソウ群生地 分水嶺のすぐ北 市島町妙高山 小さな谷筋の湿原で 今 クシソウが 美しいピンクの花をつけていると聞いて、5月19日 立杭の陶芸美術館へ行った帰りに出かけました。妙高山の山合い、小さな谷川が流れる狭い谷筋の湿地に ひっそりとピンクの可憐な花を咲かせていました。兵庫県での自生地はごく少なく、レッドデータブックBに指定されている貴重な花だと...

***** from Kobe 2015年6月 *****

【From Kobe 6月】梅雨前というのに 真夏のような暑さ 無理せず元気に 2015.6.1.

1. 橋本大阪市長大阪都構想にノーを突きつけた 70代のパワー
2. 神戸 好奇心いっぱい さわやかな時節を楽しむ
3. 企業に責任を問えない日本 新聞でこんなことを知りました

四季折々2015

7.

梅雨明けが待ち遠しい時節になりました 無理せず 元気に
7月2日は 歳時記に言う「半夏生」 梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに



東の生駒山 富城・金剛山 そして和泉山脈の山々 そして 紀淡海峡 淡路島から明石海峡 そして海峡の背後には家島群島がくっきりと
大阪の市街地からUFJ そして 大阪湾中央奥の闊空を飛び立つ飛行機もくっきりと
眼下に目を転ずると 左に神戸・須磨の浜 右には明石海峡を行き交う船

大阪湾全部が見渡せた一日 この前日の未明和歌山から富士山が見えたという 梅雨のさなかにこんな日 20105.6.29.

梅雨のさなか わずか1日だけ 真つ青な空に さわやかな風が吹き渡る 山に登らぬ手はないと



2015.6.16. 尾山街市 中川岡辺 杉の美林
特産 磨き丸太になる杉
良く手入れされた人工林がこの美しい景色を生んでいる

梅雨の今 霧雨に煙る京都北山杉の美林 2015.6.16



梅雨末期の荒れる天候を警戒する歳時記 7月2日 「半夏生」

明石ではタコを食べようと盛んにPR

また、里山の裾で この頃花をつけ、花の近くの葉 数枚が
葉の表を白くする不思議な草花「半夏生・半化粧」

農家ではこの日までに田植えを済ませるとい



梅雨明けが待ち遠しい時節 7月の便り

《7月の便り》
梅雨明けが待ち遠しい7月の始まり
無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 7月 神戸の便り「半夏生」の時節
梅雨空に映えるアジサイや花菖蒲 霧雨に煙る里山もgooo
梅雨の一瞬の晴れ間には 気分もスカッと爽快
2. Country Music 梅雨時の楽しみ
3. ブドウが沢山の房を付け、桔梗の花が咲きました
また、京朝顔やひまわりも すくすくと 着々と夏へ
4. 今月のhome page 更新記事



日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくと

困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニューバーの祈り より

「まあええか 元氣だして行こう」と心は行ったり来たりですが



梅雨の合間の快晴 こんなに澄んで 遠くが見えました 2015. 6. 29

須磨海岸では 海水浴場の施設の準備が進む中 早くも 浜で遊ぶ人たちも多くなりました

《 今月の home page Iron Road 掲載写真より 》

梅雨時ですが、その晴れ間にぶらぶらと 新緑が映える今ならではの景色にも出会えました

◆ 長い間入らなかった須磨アルプスの岩稜 馬の背を歩く 久しぶりにアルプス気分の爽快感を満喫 2015.6.10.



◆ 京都北山 霧雨に煙る北山杉の美林を巡る 周山街道から亀岡に出て 京都/大阪府境を越えて北摂の摂丹街道を豊能へ 霧雨に煙る京都北山杉の美林の美しさ まるで 東山魁夷 描く日本がのようでした 2015.6.16.



◆ 脚光を浴びる南淡路から出土した弥生時代前期末の埋納銅鐻 その後の報道

この4月 南淡路で見つかった最古級の7つの埋納銅鐻 その位置づけが注目されている。

この松帆銅鐻の性格や位置づけについて、新たに分かったことなどを含め、地元紙 神戸新聞に引き続き報道されているので、そのまま転記してご紹介。



■ 7月 神戸の便り 梅雨明けが待ち遠しい7月の始まり
 体調管理に気を付けて、無理せず元気に

「半夏生」の時節 梅雨に映えるアジサイや花菖蒲 霧雨に煙る里山も goo
 梅雨の一瞬の晴れ間には 気分もスカッと爽快

うっとおしい梅雨の中 一瞬 空が澄み渡る快晴のすがすがしい1日がありました。生駒山から明石海峡まで 山々が見渡せ、関空の空を飛び 飛行機もくっきり。この梅雨時に大阪湾全体が見渡せるなんてびっくりです。この前日の未明に和歌山から富士山が黙示されたといい、澄み渡る空は梅雨の末期時折あるのだと新聞に。



翌日はもう局地豪雨の梅雨空に逆戻り。

7月2日は歳時記に言う「半夏生」

かつて農家は この日までに田植などを終え、梅雨末期の荒天に備えるという。

そんな時期に入りました。集中豪雨にも気を付けて この時期をのりきらねば……と。

また、この時期いつも気になる夏の高校野球母校の戦い。今年にはさあ どうだろうか…組み合わせも決まりいざ出陣 頑張ってもらいたい。



靴の街長田の靴っこ祭 2015.6.8.

■ Country Music を久しぶりに聞きに行く

カントリーミュージック好きの仲間がいる。つい先日も街のライブに飛び入り参加して、歌って みんな一緒に盛り上がったと。ようやるわと思いつつも、私はカントリーミュージックなど字余りになって ついてゆけないが、聞くのは好き。

梅雨の合間 今年も誘ってもらって 西宮のライブハウスのジャンボリーへ 好きなブルーグラスほか5時間びっしり。

今年も楽しく、帰りに CD1 枚を買って、早速 Walk のスライドのバックに。

歌えたらええなあといつも思うのですが、無理。若い人普通に歌っているのに オリックスの応援歌もついてゆけぬ。昔からエアロも手足が合わず。まあ仕方がないのですが好き。梅雨時の楽しみです。



■ ブドウが沢山の房を付け、桔梗の花が咲きました また、京朝顔やひまわりも 着々と夏へ

今年は入口の棚でブドウがいつになく多く房が付いている。

これだとまもなく 孫たちにも食べさせてあげられそう。

毎年 野鳥が楽しみにしているブドウですが、野鳥たちよ 今年はちょっと 残しておいてくれよ」と。

また、京朝顔やひまわりも すくすくと育っています 夏の来るのが楽しみ もうまもなくです。



秋の花と思っていた桔梗が庭の片隅で咲きました。

それも 花びらが7つものものも うぬ???????? これ珍しい。

へそ曲がりなのか、でもみんな 個性的でいい。

桔梗の花言葉は「愛」「誠実」「清楚」「従順」

蒸し暑い梅雨に涼風を吹き込んでくれました



■ 「八戸市民が世に発信する市民映画 ライアの祈り」を観賞して 2015.6.23. by Mutsu Nakanishi

「ライアの祈り」が神戸でも公開され、見に行きました。

八戸の海岸風景や緑に包まれた是川縄文遺跡や御所野遺跡の景色そして発掘風景など八戸の景色や縄文の美しい映像の中で物語が展開され、映画の中で 何度も次の言葉が問いかげられる。

「縄文の時代は1万数千年」こんなに長く続いた時代は世界的にもほかになし。次に長い江戸時代でも約600年この平和の原動力は何か？ 人として今一番大事なことは何か？ その象徴として描かれる 国宝「八戸風張遺跡の合掌土偶」「心優しき縄文人」の映画でもある。

主人公を借りて語られるか縄文の解説が多すぎるなど耳障りの箇所もありますが、縄文好きにはうれしい映画。ゆっくりとしたおだやかな時間が 美しい東北縄文の風景の中で流れてゆく映画でした。

今 憲法・集団自衛権問題など「平和をどう考え、実践すべきか」が今問われています。

「持続的な平和な社会を築くため 人として今一番大事なことは何か 」考える一助になれば…と。

本映画のストーリーを映画の公式ページから転記させていただくとともに、映画の内容や今まで紹介した縄文などをまとめ、[今月の from Kobe](#) にも掲載しました。機会があれば、ぜひ映画を。また原作の小説「ライアの祈り」も……



先に明治の産業遺産として製鉄関連の遺跡群が世界遺産に登録されるようですが、是非ともこの北海道・北東北の縄文遺跡群もユネスコ世界遺産登録されることを願っています。

◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 を home page に
6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home pageに掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは(東北) 」 - 北上市市民憲章より -



★★ 今月の home page 更新記事 ★★



【和鉄の道・Iron Road】

1. 「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で大量の埋納銅鐸出土【2】
その後の地元紙 神戸新聞報道から 見える弥生時代の淡路島 2015.7.1.
南淡路でみつかった埋納銅鐸 松帆銅鐸 (弥生時代前期末～中期前半)

【風来坊・Country Walk】

1. 梅雨の合間 須磨アルプス 岩稜 馬の背を歩く 2015.6.10.
2. 霧雨に煙る京都北山北摂の美林を巡る
京都北山周山街道から亀岡摂丹街道を北摂の能勢へ
京都北山周山街道 北山杉の郷 中川から亀岡・北摂の杉林を巡って神戸へ

【From Kobe 2015年7月】 梅雨明けが待ち遠しい7月の始まり

1. 7月2日 は 歳時記の「半夏生はんげしょう」
2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発信する 市民映画「ライアの祈り」

(和鉄の道・Iron Road)

- ◎ 南淡路で見つかった最古級の銅鐸 松帆銅鐸の位置づけが注目されている。
見つかった銅鐸7つ共 「舌」があり、弥生最古級鳴らず銅鐸で、そのままの姿で埋納されたことが判ってきた。
この松帆銅鐸の性格や位置づけについて、地元紙 神戸新聞に引き続き報道されているので、そのまま転記してご紹介。

(風来坊・Iron Road)

- ◎ 梅雨の合間 須磨アルプスの岩稜 馬の背 walk や霧雨に煙る京都北山杉の美林を訪ねました。
岩稜歩きは久しぶり。また、霧雨に煙る北山杉は梅雨時にしか見られぬ姿。気分もすっきり爽快に。

(From Kobe 7月)

- ◎ 2015年7月 7月2日は 歳時記に言う「半夏生はんげしょう」 梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに
1. 7月2日 は 歳時記の「半夏生はんげしょう」
2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発信する 市民映画「ライアの祈り」

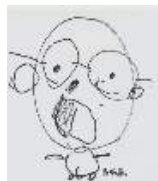
7月が始まり 梅雨末期の天候がある時節 歳時記に言う「半夏生」
地震に噴火に集中豪雨 人にはどうしようもない自然の脅威ですが、何とか 人の知恵で 人災にならぬようにと。
世の中は 我々の頭の上を飛び越して、勝ち組と負け組の殺伐としたあらしい。
それが正義と言う。相手に耳を貸さぬ 目には目をの世界
まるで 弥生の戦の時代の再現か……。
もっと ゆっくりと おだやかな変革は夢物語なのか……
遠くで聞こえてくる祇園ばやしのゆったりとしたリズムが無性に恋しい。
日本人が今 葬り去ろうとしているリズムの中に
置き去りにしたものがないか?一度 ゆっくり耳を傾けてみては……
「コンチキチン コンチキチン」の祭囃子が巷に流れる。
お囃子を耳にゆつたりとした街歩きにあこがれる季節がもうそこまで
京朝顔も花芽の弦をのばしはじめました 夏はもうそこまで
今できることを精一杯 お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと
梅雨明けが待ち遠しい7月の始まり 無理せず 元気に乗り切りましょう
お互い健康に留意して 元気に毎日をご意見や感想など 引き続きお知らせください



「老いを楽しく生きるために」

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない、100才になら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く回数で測定するものです。
充実した毎日を生きましょ」



2015.7.2. from Kobe
Mutsu Nakanishi

**** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年7月 ****

【和鉄の道・Iron Road】「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で大量の埋納銅鐸出土【2】

1. 南淡路松帆埋納銅鐸 その後の地元紙神戸新聞報道から見える弥生時代の淡路島 015.7.1.

地元紙 神戸新聞に報道されてきた記事転記

南淡路でみつかった埋納銅鐸 松帆銅鐸 (弥生時代前期末～中期前半)

1. 6月19日 神戸新聞18面 南淡路の松帆銅鐸 森岡秀人 芦屋市教委学芸員に聞く
2. 6月27日 神戸新聞 1面CTで判明した新事実 「銅鐸すべてに『舌』全国初 使用時のまま埋納か」
3. 6月27日 神戸新聞 31面松帆銅鐸 全てに「舌」 弥生人 祭器鳴らし豊作祈願? 「聞く銅鐸」浮かぶ実像

南淡路で見つかった最古級の銅鐸 松帆銅鐸の位置づけが注目されている。

見つかった銅鐸7つ共 すべてに「舌」があり、弥生最古級鳴らす銅鐸で、そのままの姿で埋納されたことが判ってきた。この松帆銅鐸の性格や位置づけについて、新たに分かったことなどを含め、地元紙 神戸新聞に引き続き報道されているので、そのまま転記してご紹介。



南淡路 松帆銅鐸について その後を掲載する神戸新聞記事

**** 今月の風来坊 Country Walk 2015年7月 ****

1. 梅雨の合間 須磨アルプスの 岩稜 馬の背を歩く 2015.6.10.

6月10日 梅雨の晴れ間の午後 思い立って 須磨アルプス 馬の背へ。

5月末新緑の森に包まれた馬の背の東側にある東山を歩いて、頂上から久しぶりにこの荒々しい岩稜「馬の背」の景観をゆっくりと眺め、長いこと歩いていない妙法寺から真っ直ぐ南へ谷をつめ、稜線馬の背へ出て、クロスして須磨へ下る馬の背越えの古道から行こうと。

視界の効かぬ雑木林の谷筋に踏み跡が細々と続き、この谷筋を詰めれば問題はないのですが、踏み跡を間違っると尾根筋へ出ると細い痩せ尾根の崖となって苦勞する。

土地勘があれば、問題のないルートであるが、稜線まで誰にも出会うことのないが、踏み跡は

ちゃんとあり、最近結構地元の人が歩いてると聞く。久しぶりの馬の背の岩稜の稜線歩き。ちよっぴりですが、アルペン気分浸って 爽快感一杯でかえってきました。



2. 霧雨に煙る京都北山・北摂の美林を巡る . 京都北山周山街道から亀岡摂丹街道を北摂の能勢へ

京都北山周山街道 北山杉の郷「中川」から亀岡・北摂の杉林を巡って神戸へ 2015.6.10.

◀霧雨に煙る京都北山・北摂の美林を巡る ▶



京都周山街道を北山杉の郷 中川 → 周山・京北町 → R477 亀岡盆地へ → 丹南市八木町 → 亀岡

→ R477 桂川 月詠橋・千代川から摂丹街道を北摂へ → 摂丹街道 京都/大阪境 ひいらぎ峠 → 能勢町野間

→ 川西市妙見ケーブル黒川駅 → ときわ台から R423 へ → 止ま呂美 → 池田市伏尾台 → 猪名川 綿延橋 → 川西能勢口駅

梅雨の合間に京都の八瀬・大原へ行く機会があり、雨上がりの里山や山腹の杉林の美しさにみとれ、東山魁夷が信州で描いた美林の森のイメージが大きく広がってゆく。

「今、霧に煙る北山杉が美しいだろうなあ。周山街道の北山杉の郷中川は今、どうだろうか」と。

家内も北山杉の郷中川は歩いたことがないという。

京都から神戸への帰りに「北山杉が立ち並ぶ周山街道を北山杉の郷 中川・周山を巡って亀岡へ。そしてそのまま北摂の山を越えて池田へ出る R422・摂丹街道(旧池田街道)を走ろう」。

6月16日朝 霧雨まじりの曇り空 京都での用事を済ませて、京都の街を西に通り抜けて 宇多野 福王寺から北へ周山街道に入って、高雄から清滝川が流れ下る山間を磨き丸太の北山杉の郷へ。そしてそのまま北山杉の美林を楽しみながら周山から亀岡に抜け、北摂の山を越えて池田へ出る。京都 周山街道と R422・摂丹街道(旧池田街道)をつないで 神戸へ帰る北山杉を巡るドライブ。霧雨に煙る素晴らしい北山杉。 期待にたがわず、心地よいドライブを楽しみました。



周山街道 北山杉の郷 中川 2015.6.10.

***** from Kobe 2015年7月 *****

【From Kobe 7月】 7月2日は 歳時記に言う「半夏生」 梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに

1. 7月2日 は 歳時記の「半夏生・はんげしょう」

2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発信する 市民映画「ライアの祈り」

ひまわりの夏 2015



加古川 JR鉄橋越しに夏の雲を眺める 2015.7.15.

入道雲がわき、太陽が照り付ける川面を 一瞬涼風が吹き渡る 2015.7.15. 加古川上荘橋で

ひまわりの夏到来 お変わりありませんか…

暑い暑い酷暑 熱中症にかからぬようご注意ください

真っ青な空に モクモクと入道雲

毎日頭や肌を刺す酷暑にも一斉に太陽を見つめる黄色い元気な顔・顔・顔

今年も西播磨佐用のひまわり畑 元気なひまわりに出会ってきました



ひまわりの夏 2015

無理せず元気に この夏を乗り切りましょう

2015.8.1. 神戸より Mutsu Nakanishi

西播磨佐用町東徳久のひまわり畑で 2015.7.28



ひまわりの夏 2015



ひまわりの夏 2015

西播磨佐用町東徳久のひまわり畑で 2015.7.28



西播磨佐用町東徳久のひまわり畑で 2015.7.28.



ひまわりの夏 咲き出した朝顔を眺めるのも爽やかな早朝の楽しみ



自宅の庭でも ひまわりに朝顔も咲きだして、早朝の空気を吸い込みながら、朝顔の数を数えるのもこの時期の楽しみ

咲き出した花に 顔を近づけ、ふっと息をかけると ぱっと花を広げると まだまだ 元気 好奇心もある 前向いて 元気出してと…

また、毎年8月は 終戦・原爆・原発 そして 墓参。それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、戦争と平和 暮らしと家族 そして仲間にも思いをはせる。この夏 特に気になる平和の危機

違憲 戦争に道を開く安全保障関連法案 憲法九条を守ろう 社会の流れが大きく変わる節目を迎えています。年寄と言えども参画せねばと…

仲間の元気を活かに

母校の高校野球の声援にも毎年変わらぬ夏の楽しみ
孫たちに振り回されることも多いのですが、
それもうれしい ひまわりの夏
お互い無理せず元気に この夏を乗り切りましょう

from Kobe Mutsu Nakanishi



今年も毎朝次々と花を咲かしている朝顔。早朝にさっと花を咲かせ、昼には花を閉じてしまう。ほんのいつきの花ですが、暑い夏 早起きしてでも見たい一番の清涼剤。家内はきっちり種を整理して 蒔いているようですが、どうも思っていたのとは違う色の花が咲く。また、花びらが切れてしまうことも多い。案外 奥が深いこの夏の楽しみです。

◆ ひまわりの夏 播磨近景 加古川の川岸でみた鳥の渡り



夕暮れの加古川を渡る鳥の群れ 2015.7.15.

夏の暑さに 加古川の土手で 入道雲を見ていると 夏の夜空 川筋を鳥の群れが渡ってゆきました
昔はよく見た記憶があるのですが、最近はずいぞ見たことのない光景でした



青いウエーブを作りながら 播磨の田圃を風が渡ってゆく 2015.7.15.



アユ釣りシーズン真っただ中の揖保川 西播磨奥の山地からとうとうと

ひまわりの夏 8月の便り

《 8月 ひまわりの夏 》 無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 8月ひまわりの夏
2. 夏の高校野球 今年も応援に
3. 明石海峡にやっと輪車を乗せてもらえるフェリーがこの秋就航
4. また、製鉄関係の明治産業遺産が世界遺産登録に
同じく 世界遺産登録を目指す日本人の心のふるさと「縄文」のこと
5. 無料インストールが始まったWindows 10
6. 今月のhome page 更新記事



日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと

困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」
ニーバーの祈り より

「まあええか 元気がして行こう」と心は行ったり来たりですが

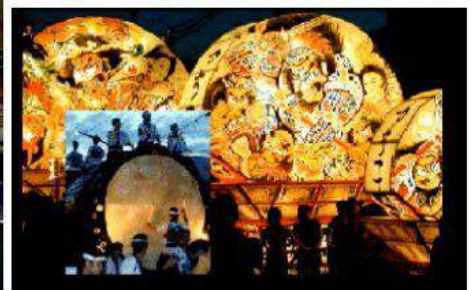


《 今月の home page Iron Road からの写真より 》

◆ 京都 祇園祭の祇園ばやしに ゆったりとした縄文の響き・リズムを重ねる



祇園祭 大船鉾巡行



三内丸山 縄文のお月見 と弘前ねぶた

京都の祇園祭のお囃子は ひょっとして 縄文からの響き・リズムか???ふつと頭に浮かんで 確かめたくなくて、
祇園祭の後祭りに出かけました。京都に惹かれるのは みんなの中にあるこのリズムかも…

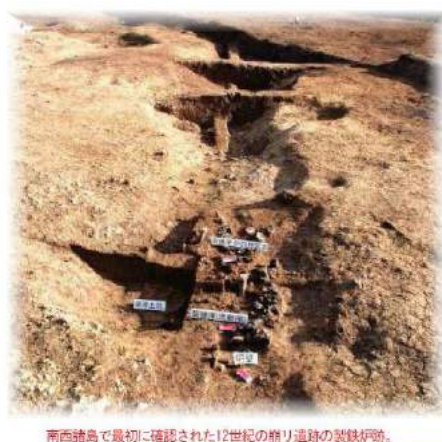
◆ 南西諸島 絶海の孤島 喜界島で 12世紀平安時代のたたら工房群が見つかった

「南西諸島 絶海の孤島 喜界島で 12世紀平安時代のたたら工房群が見つかった」のを知っているか? との友人からのメールにびっくり。
縄文時代からあった海の道で製鉄遺跡が出土。
しかも 当時 この島は日本と琉球の境
大宰府の役所が置かれていた重要拠点だと…

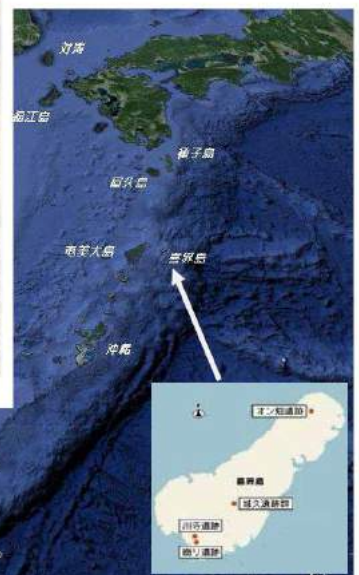
種子島の南には製鉄遺跡はないのだと思って
いましたが、それよりも南 しかも当時の琉球/
薩摩の交易接点の島での出土。

南西諸島のたたら この海の道をさかのぼれば 縄文時代まで。

たたらはどうなのだろうか?



南西諸島で最初に確認された12世紀の糖り遺跡の製鉄炉跡。



■ 8月 ひまわりの夏 今年も 元気で明るいひまわりの姿を届けます。

今年は7月台風の強風で随分ひまわりが倒れたようですが、毎年出かける千種川沿いの佐用のひまわり・小野のひまわり
いずれも元気な姿が見られました。また、今年は家の通りに植えたひまわりも小ぶりながら元気に育ちました。
ひまわりの明るさを前向きにと。

ひまわりの夏到来 厳しい暑さに局地豪雨そして台風 外を歩けば頭が熱い。
いよいよ日本は亜熱帯か…

「寒さはダメだが、暑さは平気」と言ってきましたが、こっちも もうダメ。
でも この夏 酷暑なのに入道雲がない… 蒸し暑くて どこか変。
昼間は夏籠りと。無理せずです。

無理せず、体調に気を付けてこの夏を乗り切りましょう

また ここずっとやたらに「平和」や「憲法九条」の事をホームページに取り上げていますが、別に政治的意図在りません。

「年老いても 今意思表示しないと」の思いあり。目障りならお許しを



◎ 70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば…… ↓

政治の大きなうねりの今
「平和を そして国を考えよう」
戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に
国の大きな転換点 今 声を上げねば!! ↓
平和を今 自分の頭で考えよう ↓



へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎがのんびり
あるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。
安里有生/詩 長谷川義史/画

■ 夏の高校野球 今年も応援に

今年は高校野球 100 年の夏。 いよいよ 8 月 6 日から夏の甲子園。

私の母校は今年も兵庫大会突破できませんでしたが、
今年も仲間と応援に。

球場も近いし、行けばだれか仲間に会える楽しみ。
ことしも同窓の仲間や先輩と一緒にの応援。
また、来年と……。

まだまだ球場通いもできる。毎年のうれしい夏迎
えの行事になりました。

皆様のと頃ではどうでしたか……



■ 明石海峡に 2 輪車に乗せてもらえるフェリーが やつとこの秋就航か?



淡路島側から眺める明石海峡 2015.7.20.

高校野球の応援の帰りに「先日出土した銅鐸の展示を見て帰ろう」とバスを調べるとまだ昼だというのにに行けない。
島内の路線バスの本数は 極めて少ない。高速バスは数多く走っているのに……

でも この秋から 明石海峡就航の新フェリーに 2 輪車をのせてくれる。

これで 以前のように気楽に淡路へ行ける。明石海峡を原付や 2 輪車渡せられず、苦労した通勤者にも朗報です。

■ 製鉄関係の明治産業遺産が世界遺産登録に

同じく 世界遺産登録を目指す日本人の心のふるさと「縄文」 のこと

製鉄関係など明治の近代化産業遺産が世界遺産登録になった。多少 政治的や首をかかげるところもあるのですが、多くの人に日本の製鉄技術・ものづくり が果たした役割とそれに携わった人たちが見えるようになる。うれしい限り。和鉄の道・Iron Road で取り上げた記事も多い。一度見直してみたいと思っています。

また、「北東北・北海道の縄文遺跡群」の世界遺産登録を応援してきたのですが、残念ながら来年審議への日本代表は海の正倉院九州宗像関係遺産に決まったと聞く。日本人の心のふるさと「縄文」の価値が浸透してゆかないのが残念。

7月の便りで「遠くで聞こえてくる祇園ばやしのゆったりとしたリズムが無性に恋しい。日本人が今 葬り去ろうとしているリズム。一度 ゆっくり耳を傾けてみては…… 」と書きましたが、ふとこれが「日本人の心のふるさと 縄文」の響き・リズムでないかと。そして、京都に憧れるのも 心の底にこの響き・リズムがあって、それが呼び起こされるからではないか・・と。

祇園祭りの響き・リズムを確かめたいと7月23日・24日 祇園祭後祭の京都の街の街歩きをしてきました。

人出がまだ前祭ほどではない後祭では ゆったりと街歩きしながら、 祇園囃子の響き・リズムに耳を傾けられました。京都の魅力が一つわかったような気になっています。

■ 無料インストールが始まったパソコン Windows 10

windows 8 の使いにくさに癖々しながらも、やっとなれてきたのにとしつつ、window10 をインストールしてみた。

全く何のトラブルもなく、すべて windows10 に引き継がれていてルンルン。 でも windows8.1の使用状況と対大差なし。

引き続いて vista から windows7 へ upgradeした PC に windows10 をインストール。

windows10 は一応動くのですが、windoes10 の認証が取れない。どうも vista から windows7 に upgrageした pc の無料アップグレードは駄目のようだ。ほかにも色々あるらしい。純正の windows pc でないと色々問題ありそう。メモリーやら入れ替えたり、増設したのもダメらしい。こんな戦略では windows はアップルにも アンドロイドにも勝てぬぞと。

別に困っていないなら 無理に windows10 に 今すぐアップグレードせねばならぬ魅力は感じられず。

でも 私の PC windows10 版は順調なので このままにと。

◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 を home page に

6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home page に掲載できました。



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち ここは (東北) 」 - 北上市市民憲章より -



★★ 今月のhome page 更新記事 ★★



(和鉄の道Iron Road)⁺

1. 日本と琉球のはざま 喜界島で 12 世紀の大規模な製鉄・鍛冶遺跡出土
西南諸島 喜界島 崩り(くずり)製鉄遺跡 & 城久(くすく)遺跡群
日経電子版「南島史が塗り替わる 12 世紀製鉄跡の衝撃」の記事より
奄美大島の東隣の絶海の孤島 喜界島
重要な交易品として鉄素材を琉球に供給していた鉄の生産加工基地か??

【風来坊Country Walk】⁺

1. 京都の夏 2015 祇園祭 後祭 宵山 & 山鉾巡行 7.23.夕& 7.24.
祇園祭のお囃子に 日本人の心の故郷「優しき縄文」が今も生きている
2. ひまわりの夏 2015
西播磨 佐用町旧南光 千種川沿いのたたら郷のひまわり畑 2015.7.28.

【From Kobe 2015年8月】

ひまわりの夏 今 声を上げねば !! 平和を今 自分の頭で考えよう
戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に
国の大きな転換点 今 声を上げねば !! 平和を今 自分の頭で考えよう



(和鉄の道Iron Road)

◎ 友人から日経電子版に「絶海の孤島 喜界島で 製鉄炉やたたら工房などが出土」の解説記事が掲載されているとのメール。縄文からの海の道。でも種子島より南ではほとんどたたら製鉄について知られていない絶海の孤島で。この南の島々の歴史が表に出てくことで、日本の歴史観が大きく変わるかもしれ ません。中央の歴史だけでは語られぬ日本の姿が見えるかもしれません。興味津々で日経電子版の記事を読みましたので、記事概要ご紹介

(風来坊Iron Road)

- ◎ 京都の夏 2015 祇園祭 後祭 宵山 & 山鉾巡行 7.23.夕& 7.24.
祇園祭のお囃子に 日本人の心の故郷「優しき縄文」が今も生きている。ふと確かめたくくなって、祇園祭の後祭りに出かけました京都に。惹かれるのは みんなの中にあるこのリズムかも…
- ◎ 西播磨 佐用町旧南光 千種川沿いのたたら郷のひまわり畑 2015.7.28.
今年も元気なひまわりに出会えました。

(From Kobe 8月) ひまわりの夏 今年も元気なひまわりに出会ってきました

ひまわりの夏 今 声を上げねば !! 平和を今 自分の頭で考えよう 2015. 8. 5.

戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に

国の大きな転換点 今 声を上げねば !! 平和を今 自分の頭で考えよう

本当に暑い暑い8月

毎日 早朝の空気を吸い込みながら、朝顔の数を数える

孫たちに振り回されることも多いのですが、それもうれしいひまわりの夏

今回も 本当に頭が回らず、文章が書けなくなって……

整理できないままのホームページ 私の記憶メモ代わりですが、

どこかで お役に立てば。でも まだまだ 元気 好奇心もある 前向いて……と。

仲間の元気を活力に お互い無理せず元気に この夏を乗り切りましょう

夏の暑い夜 外野でみんな一緒に声を張り上げる これも楽しみ

スタンドの背後には満月 グリンスタジアム神戸で



「老いを楽しく生きるために」

2015.7.2. from Kobe

Mutsu Nakanishi



ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない、100才になったら 赤ちゃんに異れるんだから……

そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう！」



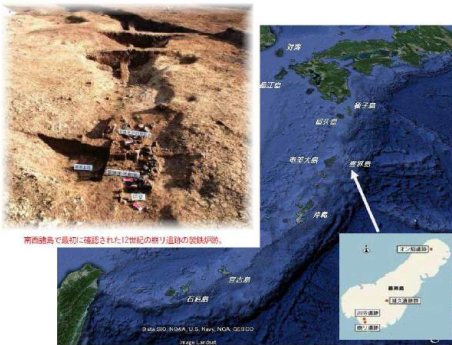
*** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年8月 ***

【和鉄の道・Iron Road】

1. 西南諸島 喜界島 崩り(くずり)製鉄遺跡 & 城久(ぐすく)遺跡群

喜界島は 重要な交易品として鉄素材を琉球に供給していた鉄の生産加工基地か??

日経電子版 「南島史が塗り替わる 12世紀製鉄炉跡の衝撃」の記事 より



友人から日経電子版に「絶海の孤島 喜界島で 製鉄炉やたたら工房などが出土」の解説記事が掲載されているとのメール。縄文からの海の道。種子島より南では たたら製鉄についてほとんど知られていない。南西諸島の絶海の孤島。この南の島々の歴史が表に出てくることで、日本の歴史観が大きく変わるかもしれません。中央の歴史だけでは語られぬ日本の姿が見えるかもしれません。興味津々で日経電子版の記事を読みましたので、記事概要ご紹介

*** 今月の風来坊 Country Walk 2015年8月 ***

【風来坊・Country Walk】

1. 京都の夏 2015 祇園祭 後祭 宵山 & 山鉾巡行 7.23.夕& 7.24.

祇園祭のお囃子に 日本人の心の故郷「優しき縄文」が今も生きている

「コンコンチキチン コンチキチン」 静まり返った京都の町並にかすかに流れてくる祇園囃子の心地よさ。

私は「心優しき日本人の故郷 縄文」とよく言うのですが、ふと「祇園町・祇園囃子は「縄文の響き・リズム」日本人の故郷ではないかと。

7月23日後祭の宵山 祇園祭の夕 遠く聞こえてくる祇園囃子に近づいてゆく心地よさを感じながらの街歩きでした。

いつ行っても新鮮な発見がある京都 私の街歩きの原点かもしれないと……



祇園祭 大船鉾巡行

三内丸山 縄文のお月見 と弘前ねぶた



古い商家が立ち並ぶ路端では赤い椅子を陣取り、茶台側の裏側で人を隠れ入れている

素晴らしい美しさを誇り、山鉾の巡行がすぐ前を打つ 祇園囃子に、音取りの声、車輪のざし、音もすぐ前に

鉄器製鉄の姿もあつたという巨大な大船鉾の巡行は、草々として、最後を飾るにふさわしい 祇園祭 後祭 2015 山鉾巡行 御池通で 2015.7.24

2. ひまわりの夏 2015

西播磨 佐用町旧南光 千種川沿いのたたら郷のひまわり畑 2015.7.28



今年は台風の強風に見舞われ、随分ひまわりが倒れたと聞きましたが、黄色の帯が田園地帯一杯に広がり、今年も太陽に顔を向ける沢山の笑顔に出会えました



西播磨 佐用町旧南光 千種川沿いのたたら郷のひまわり畑で 2015.7.28

***** from Kobe 2015年8月 *****

【From Kobe 8月】 ひまわりの夏

今 声を上げねば !! 平和を今 自分の頭で考えよう 2015. 8. 5.

戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点 今 声を上げねば !!

平和を今 自分の頭で考えよう

毎年8月は 終戦・原爆・原発 そして 墓参 それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、

戦争と平和 暮らしと家族 そして仲間にも思いをはせる

この夏 特に気になる平和の危機

違憲 戦争に道を開く安全保障関連法案 憲法九条を守ろう

社会の流れが大きく変わる節目を迎えています。

年寄と言えども参画せねばと・・・



政治の大きなうねりの今
 「平和を そして国を考えよう」
 戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に
 国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
 平和を今 自分の頭で考えよう



へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒヒーンとなく。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。
 安里有生/詩 長谷川義史/画

夏と秋が入り混じる 9月 実りの秋の始まり



緑の棚田が広がる田園をさわやかな風が吹き渡る奈良県葛城 風の森峠葛城の道 2015. 8. 23.



西神戸の丘陵地は近郊野菜とともに花や果物の農園も数多く、秋の果物も もう出周ってきました 2015.9.5.

地球温暖化の影響が 過酷な暑さに急激な天候変化に悩まされた夏。やっと酷暑も峠を越えましたが、相変わらずめまぐるしく



変わる天候。でも 市場にはぶどう イチジク なしと秋の味覚が並び、田園では一面 緑の稲穂をなびかせながら、風が渡っていきます。秋の到来を思わせる風も秋 今年の収穫はどうでしょうか・・・
あまりの暑さに日中は出歩くのも控えた夏でしたが、元気な孫たちに うれしくも疲れた夏も終わって ふっと一息。今年も門口にかけたブドウ棚で沢山ぶどうが実りました。また「イチジクの出荷も始まり、ジャム用 残してあるよ」といつも世話になる西神戸の農家Sさんからのうれしい電話も。口にすると秋の味覚に思わず笑みに。なんととはなく 無気力になっていた夏も もう終わり。孫たちにも元気を貰って がんばらねばと・・・
如何でしょうか・・・・・・・・

2015. 9. 5. 神戸にて Mutsu Nakanishi

◆ 夏の一日 奈良県葛城山・金剛山麓 御所市 まもなく実りを迎える田園地帯を歩きました 2015.8.23.



「葛城」の西側にそびえる左金剛山 右葛城山 2015.8.23. 御所市秋津で



美しい山並みが広がる高層の山麓で 2015.8.23.



田舎の道に電線が走る山麓の風景が 2015.8.23.



金剛山をバックに美しい山並みが広がる高層の山麓で 2015.8.23.

金剛・葛城山の山麓御所の田園を一日のんびりと田舎の空気を吸い込んで Country Walk 2015.8.23

《9月 夏から秋へ》

なんとなく 無気力になっていた夏も もう終わりがんばらねばと……



1. 9月 夏から秋へ 好奇心を奮い立たせて
2. 8月17日 神戸ときめき商品券の行列に加わりました
3. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
4. 今年の夏に
5. 今月のhome page 更新記事

70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
政治の大きなうねりの今 「平和を そして国を考えよう」



へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

**戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう**
from Kobe Mutsu Nakanishi

◆ 庭を飾ってくれた朝顔 また夕涼みのナイター観戦 夏の楽しみももう終り 秋がそこまで 2015.9.1.



満員の神戸 グリスタジアム神戸 花火ナイト

西神戸の秋の味覚 葡萄にイチジク

今年の夏の朝を演出してくれた朝顔が今満開に。 今年は天候もあってか、咲くのが遅れた朝顔 気をもみましたが今美しく庭や門先を飾っています。夏には 朝顔帳をつくりませんでした、またゆっくり。



夏の終りですが、今も朝顔が庭や門先を飾ってくれています 2015.9.1.

◎ 9月 夏から秋へ 好奇心を奮い立たせて 水行末、雲行末、風来末

9月になって 秋晴れの青空を仰ぎ見たいのですが、未だに一日をとっても 急激な気候変化が続き、秋晴れもなし。TVでは各地でピンポイントの豪雨や竜巻の襲来等々。やっぱり 地球温暖化の影響が牙をむき出しはじめたのか 昨年より今年の方が厳しいのかなあ……と。本当に思いもかけぬ経験値で割り出せぬ世に。

自分独りではどうなるものでもないかと判りつつ、頑張って 立ち向かってゆかねばと気を奮い立たせるのですが、どうなるのでしょうか…… なるようになれ ではないかんですが、もう頭なし。

どうも 老人臭くていかんと思うのですが、いかんともしがたし。

ジョージ・カーリンの **「老いを楽しく」の言葉** に元気を貰って、好奇心奮い立たせて、「足の向くまま、気の向くまま」と空を見上げるこの頃、 お互い無理せず元気に。

今できることを精一杯 お互い笑顔で 前向き思考元気を出してと



■ ジョージ・カーリンの「老いを楽しく生きるために」の言葉

<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1208elder.pdf>

「老いを楽しくことはない、100才になら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!」

《 今月の home page Iron Road からの写真より 》

◆奈良の中西・秋津遺跡 奈良県御所市秋津で纏向遺跡と同じような祭祀区画のある古墳時代前期の大集落が出土。

中西・秋津遺跡：祭祀目的の大集落
初期ヤマト政権直轄が (2015.8.20. 毎日新聞)

奈良の中西遺跡で溝跡など出土
4世紀最大の建物群が (2015.8.20. 朝日新聞)

奈良の秋津・中西遺跡で古墳時代の「祭祀集落」を初めて確認
初期ヤマト政権の宗教施設が (2015.8.20. 産経新聞)

今回の発掘で明らかになったこと

古墳前期 4世紀の祭祀区画と居住区画が計画的に配された大集落

秋津・中西遺跡 祭祀区画を有する大集落イメージ図

弥生時代前期から古墳時代前期にかけて、このふたつが連続的に営まれた集落に由来する大規模遺構は初めて。纏向遺跡・高市町市伊勢遺跡、古墳ヶ原遺跡などがある。

国史院インターネットより拝借編纂



日本誕生にかかわる古墳前期 4 世紀の祭祀区画と居住区画を持つ大集落が出土 現地説明会に参加 2015.8.23.

また、今回出土した中西遺跡遺構の下を含め、周辺からは整然と区切られた干を超える弥生時代の水田遺構が出土した場所で この地が早くから開けた肥沃の地であった。

◆ 《Iron Road・和鉄の道で》 風の森峠から南郷へ 金剛山東山麓 葛城の道 walk 2015.8.23.



金剛山東山麓にこんな美しい棚田が広がっている その出発点は風の森 夏の爽やかな風を感じたくて 棚田の中を巡る古代の道 葛城の道を巡りました



葛城の道 南郷で 田園地帯の向こうに奈良盆地を望む 2015.8.23.
 南郷は古代豪族 葛城氏の本拠地 この田園地帯に葛城氏の生産工房が眠っている

◎ 8月17日 神戸ときめき商品券の行列に加わりました

すごかった人の波 生活の厳しさは庶民にとってひしひしと

8月17日 神戸でも地元消費の拡大と地域経済の活性化を図ることを目的とした2割お得なプレミアム付商品券「神戸ときめき商品券」が売り出された。俄然 家内が張り切って「2軒分 あんたも並んでもらわな」と。「またそろのばらまき政策 そんななんに乗らん」と言っていたのですが、孫の一家が「並びたいけど子供が小さく何時間も並べず残念や」と言い、並ぶ隊列に加わりました。。

10時発売に早起きして7時30分頃発売場所に様子を見に行くともう長い列。えらいこっちゃとそのまま並びました。次から次へと長蛇の列。もう店をぐるぐる巻き。開門を待つオリクス列の比でなし。10時までの延々の長蛇の列。ここでは4500枚売都の事ですまずok。発売時間の10時過ぎに行列に加わった人たちはどこの売り場もだめと聞く。年寄パワーに主婦 最近の物価上昇に本当に真剣なんだと。

並びながら思った事

政府が大企業へ つぎ込んだ額を考えると庶民にちょっと還元してもいいかと。

でも 地方活性化・地方振興の目玉が このプレミアム商品券と中国観光客の爆買いとはやし立てるのはどう見ても政治の貧困。このプレミアム商品券に詰めかけた庶民のパワーが 何とか政府動かすちからに ならんかなあと思う。また、若者たちが 地場産業伝統の技術力に新しい感性や知力を組み込み、世界マーケットへ飛び出す成功例が着実に増えている事にうれしくなっている。 団塊の世代の我々がようやらなかった事だと。

虚業の中央にかなし 物づくりの地方創生が日本再生の柱になるかもと。

◎ 今年の夏に

今年の夏 日航機墜落から30年 ご主人をこの事故で亡くし、子供たちを元気に育て上げた仲間がいる

また、今年は 阪神淡路大震災から20年 何もかも失った中から店を再建した仲間もいる。

厳しかったやろなあ ようやったなあ よう頑張ってきたと言葉が出ない。

自分だったらと自戒しつつ 頑張りぬいてきた仲間にエールを送りたい。

みんな 仲間 共に元気でと

◎ 東北讃歌 ◆ 「東北・三陸沿岸のIron Road」を訪ねる 総集 をhome pageに

6月に訪れた「東北・三陸沿岸のIron Road」の総集がやっと完成 home pageに掲載できました。

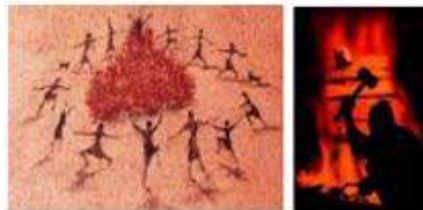


「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌

この大地 燃えたついのち ここは(東北)」 - 北上市市民憲章より -



★★ 今月の home page 更新記事 ★★



【和鉄の道・Iron Road】

1. 大和葛城 御所市 秋津・中西遺跡の発掘調査現場を訪ねる 2015.8.23.

古墳前期 4 世紀の祭祀区画と居住区画を持つ大集落が大和葛城で出土

2. <<Iron Road・和鉄の道で>>

風の森峠から南郷へ 金剛山東山麓 葛城の道 walk 2015.8.23.

葛城氏の生産工房が眠る美しい棚田の田園 爽やかな夏の風を感じたくて

【風来坊・Country Wak】 <<今月の和鉄の道・Iron Roadより転記>>

1. 風の森峠から南郷へ 金剛山東山麓 葛城の道 walk 2015.8.23.

【From Kobe 2015年9月】<<9月 夏から秋へ>>

地球温暖化防止から改善へ 炭酸ガスの固定化技術展開

もう 待たなし!! 要ロードマップ そんな時代が迫っている

(和鉄の道・Iron Road)

◎ 葛城は奈良盆地の南端 紀の川からの和鉄の道 大陸・朝鮮半島との交流の入口。その葛城で 纏向と同じように祭祀区画に大型特殊建物の建つ大集落が出土。日本誕生に役割を演じたに違いないと。

久しぶりに和鉄のふるさと「葛城」に出かけ、夏の一日 葛城の田園の中で楽しみ、2つの記事にまとめました。

- 古墳前期 4 世紀の祭祀区画を持つ大集落 秋津・中西遺跡を訪ねる
- 風の森峠から南郷へ 金剛山東山麓 葛城の道 walk

(風来坊・Iron Road)

◎ この夏は神戸で 夏休みでやってきた孫たちと 釣に行ったり 野球に行ったり 遊びの相手をしたり。みんな すくすく うれしい夏でした。

(From Kobe 9月) 9月 夏から秋へ なんとなく 無気力になっていた夏も もう終わり がんばらねばと

◎ 地球温暖化防止から改善へ 炭酸ガスの固定化技術展開

もう 待たなし!! 要ロードマップ そんな時代が迫っている

天候もそうですが、何かただならぬ異様な世相に心配が募る日々 シックリと自分の立ち位置をみすえて…と。

今回も本当に頭が回らず、文章が書けなくなって、整理できないままのホームページになってしまいました。私の記録メモの代わりですが、どこかでお役に立てば。

でも まだまだ 元気 好奇心もある 前向いて…と。

仲間の元気を活力に お互い無理せず元気に お互い健康に留意して 元気に毎日をご意見や感想など 引き続きお知らせください

日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

好奇心さえあれば…と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう
得られるものを変える「勇気」
変えられないものを受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より

「まあええが 元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが



2015.9.10.

from Kobe Mutsu Nakanish



■ ジョージ・カーリンの「老いを楽しく生きるために」の言葉

<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1208elder.pdf>

「老いを嘆くことはない、100才になったら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!」



纏向遺跡とほぼ同時代 祭祀区画を有する大集落 中西遺跡周辺 御所市秋津周辺

*** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年9月 ***

【和鉄の道・Iron Road】

1. 日本誕生にかかわる古墳前期 4 世紀の祭祀区画と居住区画を持つ大集落が大和葛城で出土
大和葛城 御所市 秋津・中西遺跡の発掘調査現場を訪ねる 2015.8.23.



8月20日朝刊の各紙に 下記ニュースを伝える記事が踊る

「奈良 葛城の秋津・中西遺跡で 4 世紀の祭祀区画を有する大集落が出土
初期ヤマト政権と関係か？」日本誕生・初期ヤマト王権誕生期に纏向遺跡と
同じく祭祀区画を有する大集落が大和への南の入口 葛城で出土。
これはすごい。

しかも中西遺跡は数千枚の弥生初期の水田跡が整然と並んで出土し、奈良
盆地が早くから開けた豊穡 の地で示した場所。久しぶりに「葛城」の地を
歩きたくて、8月23日現地説明会に参加しました。



2. <<Iron Road・和鉄の道で >> 風の森峠から南郷へ 金剛山東山麓葛城の道 walk 2015.8.23.
古代葛城氏の生産工房が眠る美しい棚田が広がる田園 さわやかな夏の風を感じたくて



8月23日「葛城」に出かけたのを機会に午後には風の森峠から南郷へ
金剛山山麓の傾斜地の広大な田園地帯に広がる美しい棚田群を巡りま
した。「風の森峠」の名に惹かれた奈良盆地の南の入口から北へ
金剛山の山麓の傾斜地前面に広がる棚田群は私のお気に入りの場所。
この中に点在する小さな集落を縫って古代の歴史古道 葛城の道が続
く。実りの秋を迎える前 棚田群は「真っ青な空に緑一色 そこを心地
よい風が吹き渡る」

イメージ先行ですが、そんな緑の棚田を
吹き渡る風を感じたくて眼下に奈良盆地
を眺めながら緑の中、足の向くまま 気
の向くまま 葛城の道を歩きました。



「葛城」金剛山の東斜面傾斜地に広がる棚田群



**** 今月の風来坊 Country Walk 2015年9月 ****

【風来坊・Country Walk】 <<今月の和鉄の道・Iron Road より転記 >>

<<Iron Road・和鉄の道で >>

1. 風の森峠から南郷へ 金剛山東山麓葛城の道 walk 2015.8.23.

古代葛城氏の生産工房が眠る美しい棚田が広がる田園 さわやかな夏の風を感じたくて

***** from Kobe 2015年9月 *****

【From Kobe 9月】

<<9月 夏から秋へ >> なんとなく 無気力になっていた夏も もう終わりに がんばらねばと...

■ 地球温暖化防止から改善へ 炭酸ガスの固定化技術展開 2015.9.10.

もう 待たなし !! 要ロードマップ そんな時代が迫っている

今年の夏の異常気象が 9月になっても続いている。

もう 待たなし。地球温暖化を食い止める技術開発ロードマップが必要な時代に

【報告】 windows10 標準装備の プラウザー「Edge」でホームページの動画が見られぬ事態

私のホームページで動画・音楽再生が再生されぬ Mycrosoft Edge その対応に今月掲載から手を付けました

windows10 ではインターネットを見るブラウザの標準装備が Internet Explorer から Mycrosoft Edge に変更された。困ったことに 今まで Internet Explorer で見られた動画や音楽が見られない事態に。私のホームページもアウトに。PCには Internet Explorer もインストールされているので、



Mycrosoft Edge で閲覧すると埋め込み動画 画面が真っ黒で再生されず。今回更新より、対策しました

そちらからインターネットを閲覧すると問題なくOK。でも、windows10 で通常インターネットに接続すると Mycrosoft Edge が開いてしまう。最近では多くの記事をスライド動画にしていたので大弱り。スタート画面で Internet Explorer を選択して Internet Explorer を立ち上げないと ホームページに埋め込んだ動画が見られない。

その代わり、Mycrosoft Edge ではビデオプレーヤーもプラグインなしで見られるようになり、PDF ファイルもブラウザ内で開けるなどメリットも多い。このホームページ埋め込み動画 問題の原因は Edge の Web ページの記述が HTML5 に変更され、埋め込み動画の再生はビデオ mp4(H.265) 、サウンド再生はオーディオ mp3 でないと再生されないため。今まではほとんど WMV スライド動画にして、プログラムを最新の HTML5 で記述してこなかった罰。

埋め込まずに動画の URL アドレスのリンクを張れば、今までと同様メディアプレーヤーで再生されるので、実害はないのですが、埋め込み動画部が真っ黒な Web ページになってしまう。それで Edge でも Explorer でも見られるように 今動画を mp4 動画にし、HTML5 でプログラムを変更することを進めています。まだ完全にマスターしたわけではありませんが、急いで、プログラム変更を進め推進中。(IE9 以上のバージョンは mp4(h265)動画再生 ok です)

やれやれです。また、MP4 動画の再生用のメディアプレーヤーもインストールをお願いします。

考えてみれば ブラウザの互換性もウィルス対策等インターネットウェブの閲覧の問題をみんな Microsoft に任せて、その恩典を受けてきたのだから…。マイクロソフトも PC からタブレット・スマートフォンに大きく軸足を移したとみて取れる。まだまだ不慣れですが、ホームページの埋め込み動画を Edge でも見られるようにしました。

なお Windows8 ほかは従来通り internet explorer で閲覧できます。

《 10月 実りの秋を迎えて 》

流れる雲も秋 里の田は黄金色に 街路樹も一機に色づき始めました



10月になって一機に色好き始めた街路樹 流れる秋の雲が美しい 神戸名谷&神戸山麓バイパスで 2015.10.5.

10月を前に戦争に道を開く安保関連法案が国会を通過。年寄には何もできなかった我が身に空しい気分ですが、「日本の支え 平和憲法を守る」の旗印はおろさないぞと。まあ人それぞれですが、人任せ出は生きてゆけぬ時代です。

地球環境が大きく変わり始めたのか、予期せぬ自然災害に見まわったこの夏でしたが、10月になって、一機に街路樹もいろづきはじめ、秋の景色に。 やっと青空ももどり、戸外が楽しい時期になってきました。



黄金色の稲穂が垂れる 実りの秋 丹生山山田の里で

また、うれしいワールドカップラグビーの映像に熱狂。 この強さは日本人が忘れていたものを思い出させてくれた。里では黄金色に実った稲穂が風に揺れ、畔では真っ赤な彼岸花。 毎年の落ち着いた風景も戻ってきました。酒蔵の旗が田の畔を飾る東播磨の風景もうまい新酒を約束する。

山や里を歩くのもよし また街歩きも楽しい季節

何となく重苦しい閉塞感が漂う昨今 戸外へ出て 思い切り自然の中へ飛び込んで 思い切り....

でも 無理は禁物 ゆっくりと マイペースでこの秋を楽しみたい。

2015.10..5. 神戸にて Mutsu Nakanishi



今年の秋の始まりを飾る うれしいニュース 「ワールドカップ ラグビー2015」 この強さに釘付けになりました

流れる雲も秋 里の田は黄金色に 実りの秋を迎えた 10月の便り

《10月 実りの秋を迎えて》

流れる雲も秋 里の田は黄金色に 街路樹も一機に色づき始めました



1. 10月 実りの秋を迎えて 気分もあらた 元気に
2. 山田錦」と並ぶ幻の酒米「愛山」って ご存知でしょうか
3. パスマツリ
4. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
5. 70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
6. 今月のhome page 更新記事

70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
政治の大きなうねりの今「平和を そして国を考えよう」



へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒビーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に
国の大きな転換点 今声を上げねば!!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe Mutsu Nakanishi

◆ 初秋の風物詩 毎年ですが、これを見ると 実りの秋が来たと

里の秋 実りの田の畔を飾る彼岸花 & 山田錦の里の田の畔に翻る酒蔵の旗

今年は ちょっと違った場所の風景も見ることができました



京の田舎 大原の里 実りの田園を飾る彼岸花 2015.9.20.



ちょっと早くて 彼岸花が咲き始めでしたが、それはそれでうれしい東播磨の彼岸花の里 多可町で 2015.9.11.



東播磨 中国道沿いの丘陵地の田園に翻る酒蔵の旗 山田錦の里 加東市・三木吉川で 2015.9.11.

今年は酒米「山田錦」に幻の酒米といわれる「愛山」の旗を見つけました

《 今月の home page Iron Road 掲載写真より 》

◆ 《Iron Road・和鉄の道で》 京都北山の最北部 三国峠周辺山里の秋を巡る 2015.9.20.
若狭から京へ旧鯖街道 根来・針畑越 & 芦生・美山への入口 朽木「生杉」から 美山茅葺集落へ



旧若狭・鯖街道が若狭・京都・滋賀の国境を越える針畑・根来越の京都側の入口が 朽木針畑「生杉」集落 2015.9.20.

若狭/京都を結ぶ若狭街道・鯖街道は古代 若狭側の入口遠敷の里& 根来鶴の瀬 若狭街道が若狭・京都・滋賀の国境を越える針畑・根来越の京都側の入口 朽木針畑「生杉」集落。 また、三国峠越えて丹波へ出る入口でもあり、現在は北山の最奥部山・溪谷そしてブナの原生林の森に抱かれた静かな山郷である



生杉から南西へ峠を越えて由良川に出ると丹南町美山

茅葺の里 今 黄金色の稲穂 そして白い蕎麦の花で美しい秋の色に 2015.9.20.

◆ 東播磨の田園に初秋を訪ねる 2015. 9. 11.

加古川中流の名勝 滝野 闘竜灘・彼岸花の里 多可町・酒米「山田錦」の里 加東&三木吉川



妙見山をバックに広がる田園 播磨彼岸花の里 多可町間子 この地も酒米の里 2015.9.11.



加古川中流の名勝 飛び船の名勝 滝野の闘竜灘
豪快な流れの迫力 眼を疑らしますが 飛び船は見られず

酒蔵の旗が田園に翻る酒米の里 東条川沿いの加東市社木梨で
この地は山田錦と並ぶ幻の酒米「愛山」の主栽培地でした

東播磨 加古川の中流 西岸滝野の闘竜灘と東岸加東市から三木市・三木吉川は酒米「山田錦」の里 2015.9.11.

■ 10月 実りの秋を迎えて 気分もあらた

10月になって、異変続きの天候も青空が戻り、街路樹も色づき始め 落ち着いた秋の始まり。

厳しい自然災害に厳しい嫌なニュースが続いた昨今ですが、秋の訪れと共にうれしいニュースが二つ。

- ◎ ラグビー ワールド大会 2015 日本代表の対南ア戦 対サモア戦の歴史的勝利の快挙
- ◎ 今年のノーベル賞医学生理学賞を北里大特別荣誉教授 大村智氏が受賞

丹念な微生物採取研究から取り出された熱帯感染症の特効薬の発見と聞く。

どちらも 我々にとっても 判り易い快挙に喝采。

ラグビーは絶対に手に入れられぬと言われてきた あんな大男たちに負けない技術と体力そして戦術を身につけたのか…。

馬力のある大男たちを あんなに倒せるのか… また 大村氏の業績も いつ芽が出るか判らぬ微生物をコツコツ集め、その微生物が作り出す化合物を一つ一つ取り出し、薬効を調べる気の遠くなる研究からの業績という。

「研究は失敗の連続 努力はもう一歩 もう一晚」との大村氏の言葉にその重さをラグビーの快挙にも重ねる。「まだまだ これからぞ」の元気を貰ったうれしいニュース

真っ青な青空が広がる秋のこれからを 毎日を元気にと。

■ 「山田錦」と並ぶ幻の酒米「愛山」って ご存知でしょうか

酒米の里に翻る酒蔵の旗 それは栽培農家と酒蔵の強いきずなの象徴

- ◎ 酒造りに必須の原料・副原料酒米「愛山」を生かす伝統の酒造り法 「生もと」
<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/walk12/1510kakogawanote01.pdf>
- ◎ 剣菱に宿るもの <http://www.kenbishi.co.jp/story/person4/>

中国自動車道滝野社 IC の東側自動車道路沿いにひろがる田園 加東市木梨・藤田地区に「愛山契約地」と書かれた灘の酒蔵「剣菱」の旗が幾本も翻る地域がある。

ここも酒米の里なんだと思って、酒米「山田錦」の旗が数多く翻る三木吉川へ向かった。

帰って インターネットを調べてびっくり。

この酒米「愛山」は途絶えかけた酒米を「剣菱」が独自の酒造りに欠かすことができない酒米として この地域の農家と契約し、農家と一緒に40年守り抜いた酒米と言う。

「剣菱」は酒蔵に住み着く菌を酒造りに使う自然技法の盟主。このうまい酒造りに欠くことが出来ないのが、山田錦と共にこの愛山なのだとありました。非常に栽培のむづかしい酒米だそうですが、この酒米の良さが最近見直され、うまい酒造りの幻の酒米として「愛山」を使った酒造りをすると酒蔵がいくつかあると聞く。

昔から 私には親近感のある灘の酒蔵「剣菱」。

「剣菱」が契約農家と一体となって育てた酒米「愛山」の契約栽培地がこの加東市木梨・藤田地区田園地帯のようだ。

インターネットを調べるとそんな酒米と酒蔵の強い結びつきや、酒造りに対する思いが一杯 記録されていました。

加東市から三木市吉川に広がる「山田錦」の各酒造メーカーの契約栽培地や多可町間子地区の秋田村といい、この「愛山」の契約栽培地 といい 酒米を栽培する農家と酒蔵の間には強いきずなの中で、うまい酒が造られている。

田の畔に翻る旗にはそんな思いが込められている。今年もうまい新酒作りが始まるのもがもうまもなくです。

■ 色々の関西路線バスが集まるバス祭り

大阪鶴見緑地で開催されたバス祭に孫や孫の友達にたちについて行きました。

毎年1回づつ、持ち回りで開催されているという。バス祭なんて…と思っていましたが、結構な人出。何がこんなに子供たちや大人たちまで惹きつけるのか けっこうマニアも多い。



20 数社の関西のバスが一堂に並び
 その中が見学できる。

帽子や服を着せてもらって順番に運
 転席に座らせてもらって写真を撮る。

また、前へ回ってバスと一緒に写真
 を撮る。急がされることもなく、バス
 の運転席にじっくり座る。

こんな小さな子供たちにも邪魔され

ない自分の世界・空間があると知りました。バスはそれぞれに個性があって 知っているバスも多く、一台一台違って、飽き
 ない。こども達はそれが楽しくて飽きることなく 結構並んで時間を待つ。年の離れた孫とも共通の話題。思い思いにみんな
 満足感一杯。おすすめ。



◎ もうひとつ はっと気が付いたことがある

このバス祭で大人も子供も 障害を持った人たちが沢山参加されていました。

バス祭はスローライフのイベント 安心して 参加できるのだなあ…と。これが普通と。

自分の周囲には こんなに多く障害のある人たちが生活されているのだと…。

交通も街も 障害のある人たちが ごく普通に生活でき、

また 自分も もっとごく普通に接せられるようにならねばと…

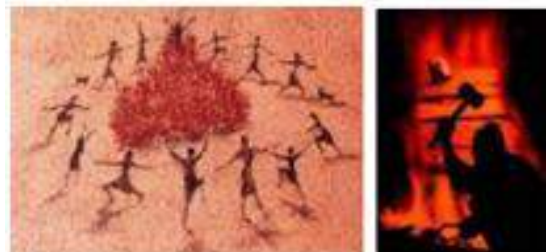
◎ 東北 讃歌

私の好きな東北 東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
 この大地 燃えたついのち ここは (東北) 」
 - 北上市市民憲章より -

★★ 今月の home page 更新記事 ★★



1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 《Iron Road・和鉄の道で》 京都北山の最北部 三国峠周辺山里の秋を巡る 2015.9.20. ・旧鯖街道 根来・針畑越 ・芦生・美山への入口 朽木「生杉」から 美山茅葺集落へ
2.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 東播磨の田園に初秋を訪ねる 2015.9.11. ・加古川中流の名勝 滝野 闘竜灘 ・彼岸花の里 多可町 ・酒米「山田錦」の里 加東・三木吉川
3.	【風来坊・Country Walk】 路面電車 阪堺電車に乗る イメージとは大違い びっくり!! 低床の最新電車 二両連結の最新電車も 2015.9.14.
3.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 《今月の和鉄の道・Iron Roadより転記》 京都北山の最北部 三国峠周辺山里の秋を巡る 2015.9.20. ・旧鯖街道 根来・針畑越 & 芦生・美山への入口 朽木「生杉」 ・美山茅葺集落へ
4.	【From Kobe 2015年10月】- 《10月 美りの秋を迎えて 秋晴れの空 戸外へ》 10月 美りの秋を迎えて 一機に気持ちにも変化が…… 1. 10月美りの秋に 秋晴れの空 戸外へ 2. ワールドカップ2015 【日本34-32南アフリカ】世界ランキング3位の南ア破る快挙 3. 私の思いに一番近い神戸新聞「随想」欄に掲載された 金野幸雄氏の意見「この国の未来」ご紹介

(和鉄の道・Iron Road)

◎ 古代 大陸との交流路は日本海側沿岸の若狭から国境を越えて 南の近江・京への道が開かれ、この道は若狭街道・鯖街道として今に残っている。この京・近江側針畑越の入口 朽木針畑「生杉」は京都北山の原生林が残る最奥部。古代大陸との交流の中で、「鉄」がこの山中の峠越の道がずっと気になっていましたが、 どんなところが country Walk 京都北山の最奥部三国峠周辺の秋景色とともにスライド動画に。

(風来坊・Iron Road)

◎ 毎年初秋 東播磨の加古川を遡って訪ねる彼岸花の里多可町と中国道沿いの丘陵 地に広がる酒米「山田錦」の里を今年も訪ねました。加古川中流の闘竜灘や滝野社 IC の直ぐ近く加東市から 東の三木市吉川へ中国道沿いに「山田錦の里」を訪ねました。今まで気が付かなかったこの東播磨の初秋にいくつかで会え、併せてスライド動画に。
◎ 長いこと乗ったことがなかった大阪南に行く路面電車 阪堺線に乗りました。ほんの気まぐれの興味。自分の古いイメージと今とは大違いで面白かったです。

(From Kobe 10月)

◎ 2015年10月 実りの秋を迎えて 一機に気持ちにも変化が……

1. 10月 実りの秋に 秋晴れの空 戸外へ
2. ワールドカップ2015【日本34—32 南アフリカ】 世界ランキング3位の南ア破る快挙
3. 今の自分の思いに一番近い神戸新聞「随想」欄に掲載された金野幸雄氏の意見「この国の未来」ご紹介

今回も 本当に頭が回らず、文章が書けなくなって また、行動半径も狭く 話題もなし。マンネリもいいところか。

でも 運動会でひたむきに走る子供たちの元気な姿に あんなときもあつたなあ……とこの出陣に負けぬよう頑張りましょう



運動会 大声上げて出陣する子供たち 2015.10.3.

まだまだ 元気 好奇心もある 前向いてと。仲間の元気を活気に お互い無理せず元気に また、急激な気象変化に体調くずさぬよう お互い健康に留意して 元気に毎日をご意見や感想など 引き続きお知らせください
今できることを精一杯
お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと

2015.10.10. from Kobe

Mutsu Nakanishi



日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと

困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば……と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを変える「勇気」
変えられないものを受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」
ニーバーの祈り より

「まあええか 元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが



■ ジョージ・カーリン

「老いを楽しく生きるために」の言葉

「老いを嘆くことはない、100才になら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょ!!」

<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1208elder.pdf>

**** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年10月 ****

【和鉄の道・Iron Road】

1. <<Iron Road・和鉄の道で >> 京都北山の最北部 三国峠周辺山里の秋を巡る 2015.9.20.
旧鯖街道 根来・針畑越 & 芦生・美山への入口 朽木「生杉」から 美山茅葺集落へ



旧鯖街道の京都側国境越え入口の山里「生杉」

古代からの大陸・朝鮮半島から若狭・京を結ぶ文物交流の道 若狭・鯖街道。若狭・京都・近江の国境三国峠の下にある朽木針畑地区生杉集落から旧鯖街道 根来・針畑越をして、若狭遠敷の里を結ぶ。

また、生杉集落は 西へ丹波への三国峠越の古道の入口 一度是非歩いてみたかった場所

京都から 連休の渋滞を避けての帰り道に家内の運転で清流 安曇川を遡り、北山原生林の森に抱かれた山里 若狭・京・近江をつなぐ歴史街道を訪ねました



由良川源流域 美山の茅葺集落 2015.9.20.

**** 今月の風来坊 Country Walk 2015年10月 ****

【風来坊・Country Walk】

1. 東播磨の田園に初秋を訪ねる 《 加古川闘竜灘・彼岸花の里・山田錦の里 》 2015.9.11.
加古川中流の名勝 滝野 闘竜灘・彼岸花の里 多可町・酒米「山田錦」の里 加東・三木吉川



毎年初秋 東播磨の加古川を遡って訪ねる彼岸花の里多可町と中国道沿いの丘陵 地に広がる酒米「山田錦」の里を今年も訪ねました。

今年はちょっとコースを変えて 加古川中流の闘竜灘や滝野社 IC の直ぐ近く加東市から 東の三木市吉川へ 中国道沿いに「山田錦の里」を訪ね、今まで気が付かなかった東播磨の初秋の景色にいくつかで会えました。



加古川中流の名勝 滝野 鬮竜灘 ・ 彼岸花の里 多可町 ・ 酒米「山田錦」の里 加東・三木吉川



毎年恒例の原チャリで加古川を遡って 東播磨の田園に初秋を訪ねる Country walk

2. 路面電車 阪堺電車に乗る イメージとは大違い びっくり!!

低床の最新電車 二両連結の最新電車も 2015.9.14.

長いこと乗ったことが
なかった大阪南に行く
路面電車 阪堺線に乗
りました。

ほんの気まぐれの興味。
自分の古いイメージと
今とは大違い面白か
ったです。



***** from Kobe 2015年10月 *****

【From Kobe 10月】

《 10月 実りの秋を迎えて 秋晴れの空 戸外へ 一機に気持ちにも変化が... 》

1. 10月 実りの秋に 秋晴れの空 戸外へ
2. ワールドカップ2015 【日本34ー32南アフリカ】世界ランキング3位の南ア破る快挙
3. 神戸新聞「随想」欄に掲載された 金野幸雄氏の意見「この国の未来」ご紹介



東播磨の田園地帯 加古川の西岸
小野市粟生 青野ヶ原 2015.9.11



日本丸の明海海峡 2015.10.30. 横尾山より



2015.10.30. 横尾山山麓 横尾道で



2015.10.15. 夕暮れ 日没直前 志方田舎地の東端から志方の田舎を眺める



2015.10.30. 横尾山山麓 横尾道で

須磨 横尾山山麓を駆け抜けてゆく高校生たち 2015.10.30. 横尾道で



2015年11月 深まりゆく秋

スポーツに 街歩きに また 自然を訪ねて 戸外に遊ぶのもよし
秋の日暮れはつるべ落とし 秋の夕景をゆっくりと眺めるのも楽し
また、秋の夜長 自室にこもり 深夜ラジオをBGMに
ゆっくりと過ごすのもよし

いかがお過ごしでしょうか.....

素晴らしい紅葉の秋を迎えています、

老いゆく中 思い悩むことの多い時代ですが、今を元気にと.....

2015.11.10. 神戸にて Mutsu Nakanishi .



野球場や陸上競技場周辺にはよく行くのですが、一番南の奥 テニスコートの立派な施設
子供たちの華やいだ声が聞こえてきました 神戸運動公園 2015.10.19.....

《 西神戸で眺めた秋の夕暮れ 2015.10.15. 》



加古川の土手上空に上がる夕陽と日没、川面に霞がたつ夕暮りでした
撮影日時：2015.10.15. 日没



横尾山山麓 西神戸側で 2015.10.15. 日没



《 紅葉の京都で 2015.11.5. 》



京大北部の銀杏並木 宗達・光琳・酒井抱一 3

人の風神雷神図屏風展示に行列 蹴上 琵琶湖疎水出水口
 俵屋宗達・尾形光琳・酒井抱一 3人の「風神雷神図」屏風が
 そろってみられるのもあと2日。 美術史の授業で見て以
 来 その迫力が強烈に頭に残っている。
 何度も見ましたが、3人の図があるのはあまり知らず。
 やっぱり3人の風神雷神図をそろって眺めたいと、5日紅葉
 でごった返す京都へ。
 観光客の多さは中途半端じゃない。外人の多さもすごい。
 1日乗車券で乗る満員の市バスは半分以上外人が……



こんなに風神雷神図に人が集まるのか?とビックリする1時間半待ちの行列。でも 紅葉する博物館周辺を眺めながらの行列。
 こんな景色もあったのかと博物館を楽しみました。

風神雷神図はやっぱりなんといっても その迫力は元図の俵屋宗達の図が一番。

余りの人の多さですが、やっぱり京都の紅葉を見て帰ろうと 銀杏並木がきれいな京大北部・そして真っ赤な紅葉の真如堂
 へ行って、ふと思立って 南禅寺の上 蹴上の琵琶湖疎水の取水口・インクラインへ

南禅寺の人の多さを抜けるとゆっったりとした静かな空間 ぶらっと 今年も京都の秋の紅葉を楽しんで帰りました。



紅葉した真如堂の境内で



紅葉した南禅寺南大門周辺から蹴上 琵琶湖疎水・インクライン界隈へ

紅葉の京都で 東山 真如堂 & 南禅寺・蹴上界隈 2015.11.5.

《深まりゆく秋》 小さい秋 見つめましたか
あっという間に、野山も里も街も 紅葉に



1. 11月 深まりゆく秋 小さい秋 みつめましたか
2. 特牛のこと 久しぶりにTVで NHK「ドキュメント2時間 - 旅漁師イカ釣り人生 -」より
3. 秋の夜「世界を変えた書物」展へ 2015.11.5.
4. 縄文の知恵に眼を向けよう
5. 今月のhome page 更新記事

70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
政治の大きなうねりの今「平和を そして国を考えよう」



へいわってなにな。ほくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、ほくも、ほくのできるころからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

戦争に道を開く安全保障法案が国民的課題に
国の大きな転換点 今声を上げねば!!
平和を今自分の頭で考えよう

from Kobe Mutsu Nakanishi

***** 《 今月の home page 掲載記事写真より 》 *****

◆ 日本人のふるさと 縄文「縄文の心を映すストーンサークル」を訪ねる 再整理 (2007.7.6→2015.10.10.改訂)

本格的な農耕を行わず、狩猟採集を生活の基盤としながら、1万年も続いた世界にも類例のない日本の縄文
平和な永続社会 その原点には何があるのか…

縄文の心を映すストーンサークル

— 縄文の円環を訪ねて —
日本各地に点在する縄文の心を映す円環遺構を訪ねる



鹿角 大溝ストーンサークル



青森 小松野ストーンサークル

円環遺構を有する縄文遺跡

縄文の心を映す円環遺構

みなさんには どのように 映るでしょうか…



約1万年前に始まる縄文時代 素晴らしい縄文文化が花開く
少なくとも約8000年の長きにわたって
戦さもなく存続した平和で豊かな暮らしの時代があり、
豊かな森や海に恵まれた世界に類のない長い平和な時代が続いた
この縄文文化を支えた縄文人たちの心に触れてみたいと。

人間が人間たる由縁は「他を思いやる心」を持っていること。 現生人類が現代にまで、幾多の苦難を乗り越え、
文明を発展させて 今まで生き延びることが出来たのは、この「他を思いやる心・利他的精神」を持ち合っていたからだろう。
そんな「心やさしき」縄文人は 世界3大文明に先駆け、縄文文化を花開かせ、日本人の心のふるさととなった。
激しい競争社会が展開される現在 今一度 この人類史の現実をみつね直す必要がある。
ややもすれば 自己責任を強調する現代社会への警鐘 こんな身近な例からも社会を考えるヒントがある。

2014.5.6. from Kobe Mutsu Nakanishi



縄文人の精神世界と深くかかわった「縄文の渦巻き・同心円紋」文化

「景色のいい素晴らしい高台に暮らす心優しき縄文人」「縄文の心を映すストーンサークル」

縄文に魅せられ、縄文遺跡を訪ねたり、色々な人たちのお話を聞く機会を得て 20 数年になる。そんな中で、縄文の美しい風景・景色とともに遺跡遺構や遺物に残されている幾多の「渦巻き・円環文様」が縄文人の精神生活と深くかかわっていると知りました。

2007 年に訪れた遺構を中心に一度まとめたのですが、雑な整理のままになっていましたので、今回再整理。

私が長くかかわってきた「鉄」がその強さゆえ、「戦」の側面を引きづっているのに対比して

いつも私の頭にある「縄文」「心優しき縄文人・日本人の心のふるさと・縄文帰りのすゝめ」などと私勝手に言ってきたのですが、
最近 1 万年もの長きにわたり続いた集団社会・国はほかに例がなく、そんな平和な社会が縄文だと思えるようにもなりました。

日本ではあまり脚光を浴びる事がなかった縄文の世界ですが、今世界の目が集まっていると聞きました。

本格的な農耕を行わず、狩猟採集を生活の基盤としながら、1万年も続いた世界にも類例のない日本の縄文。

NHKTV でも、つい最近 NHK スペシャルで「世界に類例のない1万年もの長きにわたって続いた日本の縄文」にスポットが当てられ、
縄文を解き明かす番組が放映された。また、縄文文化の中心北東北・北海道の縄文遺跡群の世界遺産登録運動も強く進められています。

平和な永続社会 その原点には何があるのか… 縄文時代を広く知ってもらいたいたく、今一度 この縄文円環遺構の写真や図を再整理、

◆ 実りの秋を迎えた播磨 加古川市志方の里にコスモスを訪ねる 2015. 10. 15.



加古川市志方 高畑で 2015.10.15.



2015.10.15. 加古川市志方のコスモス



2015.10.15. 夕暮れ 日没直前 志方田舎地の東端から志方の田舎を眺める



◎ 11月 << 深まりゆく秋 小さい秋 見つけましたか >> あっという間に 野山も里も街も 紅葉に 11月になって、野山も里もあっという間に眺める景色は紅葉 秋一色。

いかがでしょうか 小さい秋見つけましたか……

秋は行事が多く、孫との付き合いも。何とはなしに気ぜわしく あっという間に過ぎてゆく。

つるべ落としの秋の夕暮れ ふっと重たくなることも。年寄りぶっているからか……

久しぶりに山歩き 夏の炎天下にへバツタ山道も、快調に足が進む。

まだ行けるとほっと一息。元気出してと

◎ 兵庫県の県花 「野路菊」



久しぶりに歩いた横尾山山腹の横尾道で 山腹斜面一杯に咲く「野路菊」の丘に出会いました。のじぎく賞・のじぎく国体 のじぎくの名の付いた団体・学校もいくつかある。兵庫県ではみんな知る花で、どこにでもあるような気がしているが印象が薄い。それが、地域の人達が育てている丘で山腹いっぱい斜面を白くして咲いている。こんなに一杯咲いているを見たことなし。うれしくなる。私の今年最初の小さい秋見つけた。家に帰って、家内と言うと、

「うちの庭にも咲いているよ」という。

「のじぎく」と聞くと何となく親しくやさしい。

忘れていた「ことば」でした。

ついでながら、秋というと菊花展・菊人形 大輪の菊もまた素晴らしい。

最近 見かけることが少なくなりましたね。



兵庫県花「野路菊」横尾山山腹 横尾道 2015.10.30.

◎ 山口県西長と「特牛」のこと 久しぶりにTVで 何と読むのか よく知る人は鉄道通か 山口県の人
NHK「ドキュメント 72 時間- 旅漁師イカ釣り人生 -」より

西長門の日本有数のイカ釣り船の基地 山口県「特牛港」
特牛と書いて「こつとい」と読む。山口県西長門の小さな漁港。今は下関市の一部。JR山陰線に古く



からの木造駅舎と日本一難読の駅名の一つとして、つとに有名。ちなみに パソコンで「こつとい」と入れると即座に「特牛」と出てくるから、その有名度が知れる。

特牛港はイカ釣り船の漁港で夕日やすく北の角島との間を対馬海流がとうとうと流れてゆくのが見られる美しい海岸。20 数年前 山口美祢に赴任していた時 何度も夕日を見に出かけた海岸である。

その特牛港が NHK「ドキュメント 72 時間- 旅漁師イカ釣り人生 -」 に登場 びっくりで 懐かしく

しかも、その「特牛港」に上がる剣先イカは今や「特牛イカ」のブランドの高級イカという。いつのまに……と。。

イカの大漁場の響灘から、日本各地のイカ釣り船が争って特牛港で水揚げして、また漁場にもどるといふ。ひなびた漁港がそんな有名な港に。また、あのよく食べた透き通った生のイカがブランドイカに。

今も 生イカは私の大好物 山口へここ数年行かなくなって、山口の話聞かなくなっていた時にうれしいニュース。

◎ 秋の夜「世界を変えた書物」展へ 2015.11.5.

昔習った原理・定理などの原書にであえ、この秋 二つ目の小さい秋みつけた

たまたま隣で飲んでいた御にと親しくなった教えてもらった大阪グランフロント北館で開催されていた「世界を変えた書物」展を覗きに行きました。

最近では書物なんてとんとご無沙汰。ましてや古い洋書なんて…と思いつつも、ちらっと古い聖書の展覧会に行った時の面白さが頭にあって 興味津々。

展示されている書籍は金沢工業大学が集めた世界の歴史的な科学書・工学書の初版本 約 100 冊が中心。

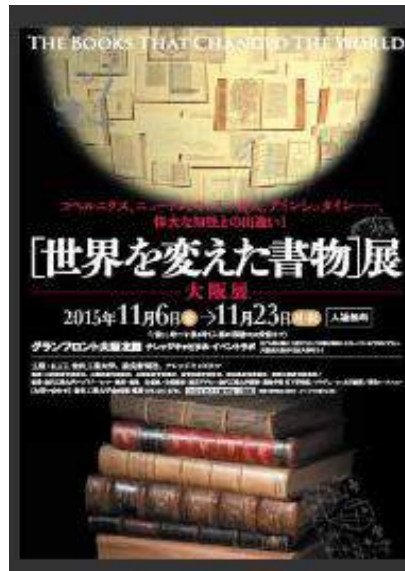
アルキメデス・ガリレオ・コペルニクス・ニュートン・ユークリッドにオイラー・クローン・アラデー・ヘルツ・ベルヌーイそして レントゲン・キュリー夫人にシュレディンガー さらにメンデル・ダーウィン・アインシュタイン等々。

これらはかつて習った科学定理や原理など 教科書に出てきて、頭が痛かったすごい諸先生ばかり。名前は裏覚えですがなんとか。

中身は当時も今もさっぱりですが、老いたりとはいえ技術屋のはしぐれ。名前を覚えていることにうれしくなって、ゆっくり解説もよみながら学生時代の思い起こしながら見学。アインシュタインの自筆や金属関係の原書にも出会えて幸せ。

この秋 二つ目の「小さい秋みつけた」の楽しい展示会でした。

教えてもらった大学の先生に感謝です。



◎ 東北 讃歌 私好きな東北 東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは (東北) 」
- 北上市市民憲章より -

★★ 今月の home page 更新記事 ★★



1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 日本人のふるさと「縄文」 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる 1万年も続いた世界にも類例のない永続社会日本の縄文 2007. 7. 6. →2015.10.10改訂
2.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 実りの秋を迎えた播磨加古川市志方の里にコスモスを訪ねる 2015.10.15.
4.	【From Kobe 2015年11月】- 《 深まりゆく秋の便り 》 スポーツにまた 自然を訪ねて 戸外に遊ぶのもよし また、自室にこもり 秋の夜長をゆっくりと過ごすのもよし 1. 2015年秋便り 2. 久しぶりに海外 台北の街へ 3. 山口県西長門 懐かしい 特牛の港のこと 4. またぞろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質

(和鉄の道・Iron Road)

◎ Top page の動画「縄文の心を映すストーンサークル」を再整理して掲載しました。

長くかかわってきた「鉄」がその強さゆえ、「戦」の側面を引きつづけているのと対比して いつも私の頭にある「縄文」
「心優しき縄文人・日本人の心のふるさと・縄文帰りのすゝめ」などと私は勝手に言うのですが、1万年もの長きにわたり
続いた集団社会・国はほかに例がなく、世界から日本の縄文が、驚きをもって再評価され始めました。

また、縄文文化のの中心 北東北・北海道の縄文遺跡群のユネスコ世界遺産 登録運動も強く進められています。

平和な永続社会 その原点には何があるのか…

縄文時代を今一度 広く知ってもらいたいたく、縄文円環遺構の写真や図を再整理しました。

(風来坊・Iron Road)

◎2015 加古川市志方のコスモス畑巡り

毎年 播磨 実りの秋の風物詩 加古川市志方のコスモス畑。

秋の夜長 BGMをつけてスライドにして、ゆっくり コスモス畑を楽しむのも 毎年の楽しみです。

(From Kobe 11月)

◎ 2015年 《 深まりゆく秋の便り 》

1. 2015年秋便り
2. 久しぶりに海外 台北の街へ
3. 山口県西長門 懐かしい 特牛の港のこと
4. またぞろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質

世の中がおかしくなると必ず出てくる製造現場の偽装問題 その発端は 毎度のごとく一番弱い溶接の現場から……
溶接とかわってきた私には本当につらい。

日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないうで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より



「まあええか 元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが

ますます ぐちっぽむくなるとともに、頭も回らず。季節の便りとは言いながら、今回もマンネリ掲載になってしまった。

勝手なページ お許しください。老人の兆しはもう切実 身近な話に。

また、この時期 ぽつぽつと届く訃報の報告にも涙する。

でも 仲間がいる 仲間の元気を活力に

まだまだ 元気 好奇心もある前向いて・・・と奮い立たせる

また、急激な気象変化に体調くずさぬよう お互い健康に留意して 元気に毎日を

ご意見や感想など 引き続きお知らせください

■ ジョージ・カーリン

「老いを楽しく生きるために」の言葉

「老いを嘆くことはない、100才になたら 赤ちゃんに罵れるんだから……
そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう」

<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1208elder.pdf>

2015.11.10. from Kobe

Mutsu Nakanishi

今できることを精一杯

お互い笑顔で 前向き思考 元気を出して



***** 【2015年11月 home page 更新記事 概要】 *****



*** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年11月 ***

【和鉄の道・Iron Road】《2015 再整理改訂版》

1. 日本人のふるさと「縄文」 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる 2007.7.6. →2015.10.10.改訂

1万年も続いた世界にも類例のない永続社会日本の縄文

本格的な農耕を行わず、狩猟採集を生活の基盤としながら、
1万年も続いた世界にも類例のない日本の縄文
縄文のストーンサークルに魅せられて、訪ねた各地の縄文円環
遺構を再整理してまとめました。

平和な永続社会 その原点には何があるのか…

どのように映るでしょうか…

また、縄文文化のの中心 北東北・北海道の縄文遺跡群
のユネスコ世界遺産登録されるよう願っています。。





約1万年前に始まる縄文時代 素晴らしい縄文文化が花開く
 少なくとも約8000年の長きにわたって
 戦さもなく存続した平和で豊かな暮らしの時代があり、
 豊かな森や海に恵まれた世界に類のない長い平和な時代が続いた
 この縄文文化を支えた縄文人たちの心に触れてみたいと。

人間が人間たる由縁は「他を思いやる心」を持っていること。 現生人類が現代にまで、幾多の苦難を乗り越え、
 文明を発展させて 今まで生き延びることが出来たのは、この「他を思いやる心・利他的精神」を持ち合せていたからだという。
 そんな「心やさしき」縄文人は 世界3大文明に先駆け、縄文文化を花開かせ、日本人の心のふるさととなった。
 激しい競争社会が展開させる現在 今一度 この人類史の現実をみつめ直す必要がある。
 ややもすれば 自己責任を強要する現代社会への警鐘 こんな身近な例からも社会を考えるヒントがある。

2014.5.6. from Kobe Mutsu Nakanishi

**** 今月の風来坊 Country Walk 2015年11月 ****

【風来坊・Country Walk】

1. 実りの秋を迎えた播磨加古川市志方の里に コスモスを訪ねる 2015.10.15.

志方コスモスの里 1. 広尾・広尾東 2. 高畑 3. 中国高速道路沿い野尻 4. 東飯坂



加古川市志方 高畑で 2015.10.15.



毎年 播磨 実りの秋の風物詩 加古川市志方のコスモス畑。

秋の夜長 BGMをつけてスライドにして、ゆっくり 今年のコスモス畑を楽しむのも 毎年の楽しみです。



加古川市志方 特産地区のコスモス畑 2015.10.15.

毎年恒例の原チャリで加古川を遊んで 東播磨の田園に初秋を訪ねる Country walk

***** from Kobe 2015年11月 *****

【From Kobe 11月】 << 11月 深まりゆく秋の便り >>

スポーツ や自然を訪ねて 戸外に遊ぶのも また、自室にこもり 秋の夜長をゆっくりと過ごすのもよし

1. 2015年秋便り
2. 久しぶりに海外 台北の街
3. 山口県西長門 懐かしい 特牛の港のこと
4. またぞろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質

Merry Christmas!! 2015 師走を迎えて



《今年も 神戸に ルミナリエの灯が灯り、多くの笑顔に出会えました》



2015年神戸 ルミナリエ 2015.12.5.

神戸淡路大震災から21年 震災を経験していない若者が増え、震災のことが街の話題に登ることもめっきり少なくなってきましたが、でも、真っ暗な中に、ルミナリエの灯がともった時の感動は忘れない。神戸の街が一つの輪になって、よるこひあった暖かい灯、それは変わらず、観光化の懸念も年々、論議されていますが、「神戸が一つになれた希望の灯、これは、忘れまい」鎮魂から未来へ、この神戸の灯をいつまでも灯し続け、震災の記憶を語りつなぎたい。

by Mutsu Nakanishi

《 2015年 12月 師走の便り 》



歳とともに「師走」という言葉も年々不感になりましたが、神戸の街も師走のムードにルミナリエも始まり、クリスマスの装いをした街を多くの人達の華やいだ声があふれ、振り返ってみると あっという間の1年 今年も色々ありがとうございました。

歳をとるとともに スピードについてゆけず、あっという間 色々あった1年ですが、まだまだ 元気 好奇心もある 前向いてと2015年クリスマスカードをお届けします。毎年12月になると 今年一年をあれこれ思い浮かべながら「仲間の元気を活力に!!」とクリスマスカードを作ります。

「グローバル・高度情報化社会と日本の成長繁栄が声高に叫ばれるが、我々はそんな仲間には入れてもらっていないなあ。なにか 満たされぬ閉塞感から脱する新しい道を踏み出さねば」と。家族や仲間とともに 精一杯の一年でしたが、笑顔の中に 苦しいことも 涙したことも色々 私にとってはそんな1年。

人間の人間たる所以は「他人を思いやる心」。人は心を許す仲間なくして生き延びてはこれなかった。それが「愛」。

今厳しい競争社会の中で それが大きく揺らぎ、忘れ 去られてきた。グローバル・高度情報化社会繁栄の流れの中で、地球温暖化はもう抜き差しならぬ状況になり、極端な格差社会が新興国のみならず、先進国でも軒並み貧困差別と争いを引き起こしている。これが人類が追い続ける未来繁栄の道なのだろうか???

日本では 東京一極集中が抜き差しならぬ状況の中 いまだにそれを追い続ける日本。

「一億総活躍社会」の掛け声にも首をかしげたくなる未来不安の世相が蔓延する。

今 出口を見致す転換をしないと人類・地球滅亡への道の縁にいる。

欲望・競争の渦から抜け出して取り戻そう 「他人を思いやる心」を。

新しい価値観として これを次の世代へ伝えねばと。

人類の歴史の中で 他に類を見ない1万年という長きにわたる争いのない平和な継続社会「縄文」を築いた日本。

今こそ「日本人のルーツ 心優しき縄文人」の心を今取り戻そう。

神戸では今年も 未曾有の震災の中 培われた人と人とのつながりの証し「ルミナリエの灯」が灯りました。

心を許す仲間なくして生き延びてはこれなかった人類。

その繁栄の道はただ一つ「他人を思いやる心」。

今一度 家族・仲間をそして世界平和の道を思い浮かべながら、

今を生きたいと願っています。

そんな思いを込めた 2015 年クリスマス。

知人の家のクリスマス飾りが素晴らしく

、今年はそれをカードに使わせていただきました。

ルミナリエも 例年とは違った LED の光の色合に

20 年を超えた時代の流れを感じています。

お互い 無理せず 元気に 前向いてと。

2015.12.10. Mutsu Nakanishi from Kobe



2015 年神戸 ルミナリエ 光の輪に飛び込んで 「神戸が一つになれた希望の灯 忘れまい」

鎮魂から未来へ この神戸の灯をいつまでも灯し続け、震災の記憶を語りつなぎたい。



世界に類のない一万年も 平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」

日本人のふるさと縄文「縄文の心を映すストーンサークル」を訪ねる

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>



北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

2015年 師走の便り

《 2015年 師走 》

歳とともに「師走」という言葉も年々不感になってきましたが、ルミナリエも始まり、神戸の街も師走のムードにクリスマスの装いをした街を多くの人達の華やいた声があふれ、振り返ってみると あっという間の1年

1. 12月 師走 ありがとうございました
総やすまい忘れまい希望の灯 神戸ルミナリエ
2. 神戸ルミナリエの光の環の中で 縄文の心の環を見る
世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
北東北・北海道の縄文遺跡を コネスコ世界遺産に
3. ラグビーシーズンの開幕 あの迫力に気分も爽快
4. 神戸 生田の森
なぜか流れるせせらぎの河床が黄土色
5. 「笛子製造所」の看板が神戸の田舎に新風
6. 今月のhome page 更新記事
7. 和鉄の道 2015年 一年を振り返って



70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
政治の大きなうねりの今 「平和を そして国を考えよう」



へいわってなにかな。ほくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎのんびりあるてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、ほくも、ほくのできるこことがらんぼるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画

**戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう**
from Kobe Mutsu Nakanishi

神戸 師走の神戸の街で 2015.12.5.



多くの人出でにぎわう師走の三ノ宮 & 人気急上昇のラグビーシーズンの到来



新年の装いを整え、参詣の人出にぎわう生田神社

***** 《 今月の home page 掲載記事写真より 》 *****

鉄の風景・鉄のモニュメント 2015.11.7.

史跡 琵琶湖疎水 日本最初の発電所 蹴上発電所水圧鉄管 と インクライン



琵琶湖疎水、蹴上発電所、インクライン 2015.11.7

建設当初のペンストックは錬鉄製の鋸接管だったという

◆ 中近東から東アジアへ ユーラシア大陸を東進した古代の鉄

シンポジウム「古代世界の鉄生産 中近東から東アジアまで」2015.12.5. 大阪 より

ユーラシアの西端で生まれユーラシアの東端、日本へ伝来した鉄器 今 その道が解き明かされつつある

ユーラシアメタルロードの探究
Iron Road through Eurasia

漢代 成都平原(四川省)にある高さ約1.1m 直径55cm 長さ1.4t 巨大な鉄の樓脚
揚子江流域 四川省が漢代主要な鉄の生産地であることを示す

スリランカの古い製鉄炉
BC4世紀からAD11世紀にわたって使用された自然通風の半円形の炉の複製の模型。インドの製鉄の技術は既に日本海まで伝わり、大規模な製鉄が作られていたのと同じく、自然通風でこのような製鉄炉が作られていた。

鑄鉄の組織
急冷凝固による塊状的なフェライト、シメンタイン組織が異なる
また、ヒットライトが凝結してジョーグアで冷却しての鑄鉄の組織が異様に広がっている。ユーラシア大陸の西端の組織を見てもとつたのですが、マリアンノフを離れようとした。このころには既に鉄製造技術がすでにあり、従来の製鉄技術がなかった山の一隅から……。

◆ 西神戸の市街地のすぐそば 田園地帯が広がる街道筋 心地よい秋景色の寺がありました

神戸の紅葉 神戸の田舎 西神戸櫛谷 如意寺で



ニュータウンに隣接した西神戸の田舎 櫛谷 如意寺の紅葉

■ 12月 師走 ありがとうございます

歳とともに「師走」という言葉にも年々不感の平々凡々の暮らしに。

神戸の街も師走のムードにルミナリエも始まり、クリスマス装をした街を多くの人達の華やかだ声があふれ、振り返ってみるとあつという間の1年。

歳をとるとともにスピードについてゆけず、色々あった1年ですが、今年も家族ともども 元気にクリスマスを迎えることができました。

ルミナリエもまた、LEDの光に代わり、例年とは違った色合に20年を超えた時代の流れを感じていますが、あの真っ暗の中に灯ったルミナリエの灯の感動は今も忘れず。

仲間の元気を活力にお互い無理せず元気にこれからもよろしくお祈りします。

好奇心さえあれば…と前向いて お互い笑顔で



■ 神戸ルミナリエの光の環の中で 縄文の心の環を見る



世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジン「他人を思いやる心」
北東北・北海道の縄文遺跡を コネスコ世界遺産に

<http://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyom>

絶やすまい忘れまい希望の灯 神戸ルミナリエ

今年もルミナリエの灯が神戸に灯った。
震災か21年 鎮魂から未来希望の光の環へ
ルミナリエの光の環の中に入って、この環は
縄文のストーンサークルの現代版だと。

世界に類のない一万年もの長きに
平和で豊かな生活を持続させた縄文
その原動力は「他人を思いやる心」。

神戸ルミナリエのテーマも同じ
欲望・競争の渦から抜け出し、希望の未来へ
「他人を思いやる心」
「日本人のルーツ 心優しき縄文人」
の心を今取り戻そう

■ ラグビーシーズンの幕開け あの迫力に気分も爽快



2015.11.15.& 29 神戸運動公園 ユニバー記念競技場で

待ちかねたラグビーシーズンが始まった。プレーに一喜一憂 仲間と楽しむ
あのワールドカップ日本チームのスピードと迫力の再現の期待でスタンドも一杯に
闘志と闘志がぶつかり合う姿はラグビー観戦の醍醐味
スカッとして 元気をもらう うれしいシーズンの幕開けです

■ 神戸 三ノ宮 生田の森 なぜか流れるせせらぎの河床が黄土色 パワースポットの源か……



神戸三ノ宮 生田神社境内 生田の森 黄土色の出水口周辺の河床

ふと思い立って、生田神社境内の社殿北側から流れ出た小さな小川が、巨樹が林立する静かな林の中を南へ流れ下る「生田の森」に久しぶりに入る。周囲を三ノ宮の繁華街に囲まれ、生田の森もほとんど外からは判らぬほど小さな森ですが、表の喧騒を忘れたような静かな場所で、パワースポットとして参拝後 この森を散策する 若者も多い。

その生田の森に久しぶりに入ると小川が透明な水が流れているのですが、河床が黄土色に。昔からだろうか?? ひょっとして 鉄分が含まれているのでは? それがパワーの秘密かも。少し水をビンに入れて持ち帰り、沸かして お茶の葉入れましたが、黒色変化せず。



数年前 同じ 新神戸生田川の川床で砂鉄の堆積見つけたので、もしやと……。まだ、解決してませんが、不思議に思っています。街の真ん中 それも繁華街に囲まれて、古代からの生田の森が残っている。喧噪を忘れて、パワースポットに浸ってみては……

◎ 東北 讃歌 私の好きな東北 東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために



「あの高嶺 鬼すむ誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは (東北) 」
- 北上市市民憲章より -

日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば…と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」
ニーバーの祈り より

「まあええが 元気でして行こう」と心は行ったり来たりですが



■ ジョージ・カーリン

「老いを楽しく生きるために」の言葉

「老いを嘆くことはない、100才になったら 赤ちゃんに畏れるんだから……
そして 忘れてはいけない、人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう! 」

<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1208elder.pdf>

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★



1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 鉄の風景・鉄のモニュメント 京都 史跡 琵琶湖疎水 蹴上 2015.11.7. 「日本最初の発電所 蹴上発電所 水圧鉄管」と「インクライン」
2.	【和鉄の道・Iron Road】 2015.12.6. 愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム 「古代世界の鉄生産 中近東から東アジアまで」 聴講記録
3.	【風来坊・Country Walk】 2015.11.28. 晩秋の西神戸 ゆったりとした神戸の田舎 《楯谷》 西神戸の田園風景の中に建つ小さなシャレットお店が人気に 「餃子製造所」・神戸牛牧場とJA「レインボーショップ」 コラボの看板にひきつけられて
4.	【From Kobe 2015年12月】 ≪ 師走の便り ≫ 格差を縮める社会の実現を 1. 師走の街 神戸 2015年クリスマスと ルミナリエ 2. 沖縄普天間基地移設工事に関する沖縄県と国との法廷闘争 沖縄の思いに耳を傾けよう 東京・一極集中の弊害が露骨に 3. シリコンバレーに見るすさまじい格差社会の現実

（和鉄の道・Iron Road）

- ◎ 明治時代京都の近代化の基礎となった、琵琶湖疎水の諸施設が紅葉した東山をバックに美しい「鉄の風景」。また毎年開催される愛媛大東アジア古代鉄文化研究センターのユーラシア大陸を東進した鉄の起源・伝播の探求の関係諸国連携共同調査研究の本年度成果を中心とした国際シンポジウムの聴講知見の2件を掲載。
鉄の起源・ユーラシア大陸東進の道が解き明かされる日が近いと

（風来坊・Iron Road）

- ◎ 古めかしい「餃子製造所」とはどんな店？ JKレインボーショップと神戸牛牧場が作る複合店に興味津々。
また 谷の一番奥に秋の紅葉の素晴らしい古刹もありました。神戸西ニュータウンに挟まれた小さな谷の街道筋新しい神戸の田舎発見の楽しいWalk。遠出もだんだん できなくなってきましたが、好奇心は健在
まだまだ訪ねたいところあり。ふと知らぬ街角に立つと好奇心がメラメラと……

（From Kobe 12月）

- ◎ 2015年 ≪ 師走の便り ≫ 格差を縮める社会の実現を
 1. 師走の街 神戸 2015年クリスマスと ルミナリエ
 2. 沖縄普天間基地移設工事に関する沖縄県と国との法廷闘争
沖縄の思いに耳を傾けよう 東京・一極集中の弊害が露骨に
 3. シリコンバレーに見るすさまじい格差社会の現実

世界・日本の方向が見えぬ時代 本当にこれでよいのか…… ひしひと 日本の危うさが見えてくる。
沖縄の声を聞こう そして数だけが支配する世界から 今真剣に脱さねば……と。

■ 和鉄の道 2015年 一年を振り返って ■

2015年 勝手なホームページ 「和鉄の道・Iron road」にお付き合いいただきありがとうございます。
インターネットにも 鉄の情報 Country Walk の情報が満ち溢れる時代に。自分なりに考えてきた更新の役割も もう終わったのかと 時折自問しています。本年は 和鉄の道 18件 Country walk 17件 From Kobe 11件
1年分の掲載記事リストを眺めながら、あれやこれや 2015年和鉄の道を色々思い出しています。

◎ **和鉄の道・Iron road 2015**

ユーラシア大陸を西から東アジアへメタルロードを東進した鉄。
メタルロード関係諸国の鉄の起源・伝播共同研究プロジェクトでベールを脱ぎはじめた。
銅と鉄 隣り合いながら ともに混じり合わぬ金属 銅製錬の副産物として鉄 が生まれたの説にびっくり。
日本でもありうると好奇心満々 解明が待ち遠しい。
あまり製鉄遺跡を訪ねられませんが、日本の国造りに果たした鉄の関連地を数多く訪ねられました。

◎ Country Walk 2015

今年も季節の花だよりになってしまいました。四季折々のスライドをBGMに夜長一人心地よさに浸っています。
また、詳細掲載しませんでした。久しぶりに海外台北へ仲間たちと出かけ、空港・飛行機そして海外の空気を久しぶりに満喫。聞くと見るとは大違い 現地へゆかねば・・・と。

◎ From Kobe 11件

年寄りのぶつぶつ 同じことを繰り返して お許しを
何を考えていたのか もっと違う切り口も 頭をくるくるめぐらしています。

私は時折 夜長ひとり ホームページを開いては BGMとして 頭の体操に。
勝手な記事ばかりですが、どこかでお役に立てば・・・と。
なんとか更新を続けてきた和鉄の道・Iron Road の更新。
色々 ご批判の声も聞かれますが、こんなやつもおる あいかわらずやなあ・・・ ながあ〜いお付き合いと
気楽に引き続きお付き合いください。



一時寒くなりましたが、暖冬が続く2015年師走
頭に浮かぶは 地球温暖化に 北京のPM2.5 汚染のすさまじさ そしてテロの脅威。
グローバル・情報化社会邁進と貧困・格差のギャップも身近に。
我が身に迫る「何とかなるだろう」とはもう言えぬ時代になりました。 明るい話題はどうだろう
今年も 日本人のノーベル賞受賞に 金星探査衛星「あかつき」の軌道修正成功 や 孫たちの目を見張る成長もうれしい。
被災した店を立て直し、頑張ってきた仲間と共に 毎年互いの元気を確かめ合ってきた仲間の会。
20年を超えてペナントを送って仲間のありがたさと互いの元気を喜びました。
落語 山歩き 野球にラクビーに カントリーライブ そしてIron Road
勝手気ままな風来坊にいつも誘ってくれる仲間のありがたさにも はっと気が付く。
なんとか更新を続けてきた和鉄の道・Iron Road の更新。 ながあ〜いお付き合いと気楽にお付き合いください。

今月掲載した記事の中 も特に飛びつくピックスありませんが、よく通ったアメリカのシリコンバレーの現実には驚きました。
また、日本がつながるユーラシアのメタルロード 鉄の起源・伝播が 各国連携の 製鉄遺跡の現地発掘調査の共同研究プロジェクトでバールを脱ぎ始めたのもうれしい。
益々勝手なページづくりになっていますが、まだまだ好奇心もある。
よろしく願います。
仲間の元気を活力に お互い無理せず元気に この厳しい時代を前向いて
ご意見や感想など 引き続きお知らせください

2015.12.10. from Kobe
Mutsu Nakanishi
今できることを精一杯
お互い笑顔で 前向き思考 元気を出して

*** 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪・Iron Road 2015年12月 ***

【和鉄の道・Iron Road】

鉄の風景・鉄のモニュメント 京都 史跡 琵琶湖疎水 蹴上

1.「日本最初の発電所 蹴上発電所 水圧鉄管」と「インクライン」 2015.11.7.



秋 京都を歩いた折、久しぶりに蹴上の琵琶湖疎水べりを歩き、この琵琶湖疎水並びに関連施設も疲弊した明治京都近代化の重要な産業遺産だと。疎水べりを歩くと この琵琶湖疎水の諸施設(琵琶湖から東山をトンネルで京都に水を送った疎水・浄水・発電・インクライン等)が紅葉した東山をバックに美しい「鉄の風景」を作っていました。



琵琶湖疎水が流れ下る京都東山蹴上界限 2015.11.7.

愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム

2.「古代世界の鉄生産 中近東から東アジアまで」聴講記録 2015.12.6

愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター 第8回国際学術シンポジウム
「古代世界の鉄生産—中近東から東アジアまで—」聴講記録 2015.12.6.

シルクロードに先立つユーラシア大陸の中央草原に東西を結ぶ金銅器・鉄器文化東伝の道 Metal Road・Iron Road

ユーラシアメタルロードの探究
Iron Road through Eurasia

愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター国際シンポジウム「古代世界の鉄生産—中近東から東アジアまで—」2015.12.6.

中近東から東アジアへ ユーラシア大陸のメタルロードを東進した鉄の起源・伝播の探求研究を推進し、数々の成果を上げてきた村上教授を中心とする愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター。

毎年開催される最前線の成果を開示するシンポジウムの聴講概要。

本年は鉄の起源に迫る鉄器出現期以前のパレスチナ銅生産地で出土する鉄滓・小鉄塊の調査やコーカサスや西シベリアそしてインド・スリランカなど東進するの古代鉄生産が調査された。

ユーラシア大陸を西から東へ東進する鉄の道 メタルロードの全貌が見えてきた。

【風来坊・Country Walk】

1. 晩秋の西神戸 ゆったりとした神戸の田舎 <<櫛谷>> 2015.11.28.

新発見 街道筋の「餡子製造所」・神戸牛牧場とJA「レインボーショップ」コラボの看板にひきつけられて



神戸西ニュータウンに挟まれた小さな谷の街道筋 新しい神戸の田舎発見 楽しいWalk.

古めかしい名前の看板が櫛谷の街道筋に 「餡子製造所」とはどんな店?

それがシヤレタ和菓子におしるこも この地の特産果樹園で作ったあんこも小分けして

JK 兵庫の櫛谷地産地消のレインボーショップと六甲和牛・六甲牛のブランドの神戸牛牧場の複合店?

神戸肉が生産地のすぐそばで買える それもすっきりした店で 農産物も一緒に 興味津々。

シヤレタ案内地図もあり、若い人達を含め、西神戸の新しい買い物スポットに。

また 谷の一番奥には ひっそりと 秋の紅葉の素晴らしい古刹もありました。

遠出もだんだん できなくなってきましたが、好奇心は健在 まだまだ訪ねたいところあり。

ふと知らぬ街角に立つと好奇心がメラメラ……



***** from Kobe 2015年12月 *****

【From Kobe 12月】 << 12月 師走の便り >> 格差を縮める社会の実現を

世界・日本の方向が見えぬ時代 本当に これでよいのか…… ひしひしと 日本の危うさが見えてくる。

沖縄の声を聞こう そして数だけが支配する世界から 今真剣に脱さねば……と。

◆ 神戸の街 クリスマス & ルミナリエに 思いつくまま 気が向くままに

1. 2015年 師走の便り クリスマス & ルミナリエに思う
2. 沖縄普天間基地移設工事に関する沖縄県と国との法廷闘争 沖縄の思いに耳を傾けよう 東京・一極集中の弊害が露骨に
3. シリコンバレーに見るすさまじい格差社会の現実

2015年版 和鉄の道・Iron Road <<3>>

四季折々 Mutsu 【14】 2015

神戸で 思いつくまま From Kobe

2016.3.1.

■ [四季折々 Mutsu 神戸便り 2015 のpage^](#)■ [神戸で 思いつくまま 2015 の page](#)

70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
政治の大きなうねりの今「平和を そして国を考えよう」

安里有生/詩 長谷川義史/画

戦争に道を開く安全保障法案が国民的課題に
国の大きな転換点 今 声を上げねば!!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe Mutsu Nakanishi

へいわってなにか。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎのんびり
あるいてる。ちよめいそうがたくさんはえ、
よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

日々あらたな息吹を感じつつ
今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと

困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

好奇心さえあれば…と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心のゆけさ」
両者を見分ける「叡智」
ニーバーの祈り より

「まあええか 元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが



◎「老いを楽しく生きるために」 ジョージ・カーリンのメッセージ

ジョージ カーリン氏のメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になったら 赤ちゃんに戻るんだから……」

そして 忘れてはいけない。人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。

充実した毎日を生きましょう!!」

「夢と希望の光」 年寄にはそれを経験した眼がある。

“Stay Young Day !!” from Kobe

今できることを 精一杯 お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと

home page 「和鉄の道・Iron Road」のMonthly pageに その時 見聞きして 頭にあったことや
気になったこと そして 好奇心いっぱいにながめたことなどを 「おもいつくまま・From Kobe」
として 書き留めて掲載し、毎年一冊に整理し その年ごとの記録に。

もう 10数冊 私の足跡を振り返る良い記録となり、折に触れ 眺めています

この2015年の記事を読み返してみると 繰り返す、刹那的な競争・グローバル化への疑問を投げかけ、
ゆったりとした平和な社会への移行を思い浮かべている。行動に年齢を意識したとされたのか……
でも、好奇心はまだまだ 前向いてと 思っています。

by Mutsu Nakanishi

【From Kobe 2015年1月】 1. 2015年1月の便り 年の初めに 2. 今一番気になっている言葉など収録	fkobe1501.pdf
【From Kobe 2015年2月】 寒さに震える朝 でも春の芽も 2月の便り 1. <節分の鬼> 鬼にされたたら衆ほか和鉄の道掲載リスト 2. 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」	fkobe1502.pdf
【From Kobe 2015年3月】 弥生3月 神戸の春便り 1. 新聞の紙面作りに疑問符？ 私の新聞感にあわなくなった 2. 造船大国復活のうれしいニュース	fkobe1503.pdf
【From Kobe 2015年4月】 4月 新生の息吹 元気に 神戸の便り 1. 4月5日 イースター・復活日に寄せて 今頭に浮かぶこと 2. 無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり TV番組「夢の扉+」3月22日 杭打ち革命	fkobe1504.pdf
【From Kobe 2015年5月】 新緑の五月 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで 1. 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで 2. 最近流布される情報や政権のアナウスマントに違和感と疎外感 自分には一番納得できた 最近の新聞記事の紹介	fkobe1505.pdf
【From Kobe 2015年6月】 梅雨前というのに 真夏のような暑さ 無理せず 元気に 1. 橋本大阪市長大阪都構想にノーを突きつけた70代のパパー まだまだ現役 2. 神戸 好奇心いっぱい さわやかな時節を楽しむ 3. 企業に責任を問えない日本 新聞でこんなことを知りました	fkobe1506.pdf
【From Kobe 2015年7月】 「半夏生」梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに 1. 7月2日は 歳時記の「半夏生」梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに 2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発信する 市民映画「ライアの祈り」	fkobe1507.pdf
【From Kobe 2015年8月】 ひまわりの夏 2015 1. ひまわりの夏 2015 2. 戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点 今 声を上げねば!! 平和を今 自分の頭で考えよう	fkobe1508.pdf
【From Kobe 2015年9月】 <<9月 夏から秋へ>> 1. もう 待たなし!! 要ロードマップ そんな時代が迫っている 地球温暖化防止から改善へ 炭酸ガスの固定化技術展開	fkobe1509.pdf
【From Kobe 2015年10月】 10月 実りの秋を迎えて 一機に気持ちにも変化が・・・ 1. 10月 実りの秋に 秋晴れの空 戸外へ 2. ワールドカップ2015 【日本34-32南アフリカ】 世界ランキング3位の南ア破る快挙 凄い 3. 神戸新聞「随想」欄に掲載された 金野幸雄氏の意見「この国の未来」 ご紹介	fkobe1510.pdf
【From Kobe 2015年11月】 2015年秋便り 1. 2015年秋便り 2. 久しぶりに海外 台北の街へ 3. 山口県西長門 懐かしい 特牛の港のこと 4. またぞろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質	fkobe1511.pdf
【From Kobe 2015年12月】 2015年 師走の便り <<格差を縮める社会の実現を>> 1. 2015年 師走の便り クリスマス & ルミナリエに思う 2. 沖縄の思いに耳を傾けよう 東京・一極集中の弊害が露骨に 沖縄普天間基地移設に関する沖縄県と国との法廷闘争 3. シリコンバレーに見るすさまじい格差社会の現実	fkobe1512.pdf

- 1. 2015年1月の便り 年の初めに
- 2. 今一番気になっている言葉など収録

1. 2015年1月の便り 年の初めに



和鉄の故郷 記紀神話の淡路島 紀淡海峡の夜明け



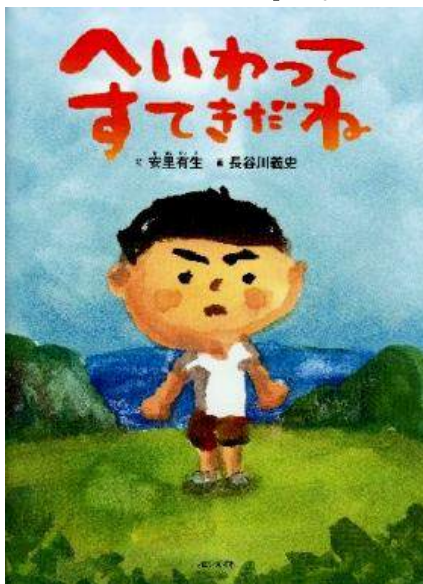
初秋のふると 記紀神話の淡路島 紀淡海峡の夜明け
 「未」の周年を迎えました
 今年も笑顔の一年になりますよう
 激動の時代に「まあええか 元気出してゆこう」と心は行ったり来たりです



激動の時代 「未」の周年を迎えました いつも気にかけていただき感謝です
 「まあええか 元気出してゆこう」と心は行ったり来たり
 今年も笑顔の一年になりますよう よろしくお願ひ致します

2015年 1月1日 from Kobe by Mutsu Nakanishi

『へいわってすてきだね』 詩 安里有生 絵 長谷川義史



へいわって なにかな。
 ぼくは、かんがえたよ。
 おともだちとなかよし。
 かそくが、げんき。
 えがおであそぶ。
 ねこがわらう。
 おなかがいっぱい。
 やぎがのんびりあるいてる。
 けんかしてもすぐなかなおり。
 ちょうめいそうがたくさんはえ、
 よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
 みなどには、フェリーがとまっていて、
 うみには、かめやかじきがおよいでる。
 やさしいところがじになる。
 へいわっていいね。へいわってうれしいね。
 みんなのここから、
 へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
 「ドドーン、ドカーン。」
 ばくだんがおちてくるこわいおと。
 おなかがすいて、くるしむことも。
 かそくがしんでしまって なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
 このへいわが、ずっとつづいてほしい。
 みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかそく、
 へいわながっこう、
 へいわなよなくにじま、
 へいわなおきなわ、
 へいわなせかい、
 へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
 ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

2. 今 一番気になっている言葉です

◆ ヒューマンを特徴づける「利他の精神」

「利他」なんていうと「何をええ恰好して・・・」と言われそうで、口にできなかつた言葉ですが、人間が人間たるゆえんが、この「他人を思う心」。

この精神があつてこそ 地球上で人間が生き延びてきた。それを真面目に考える時だ。

以前にも紹介しましたが、今急激な情報社会の中で、そんな余裕すら失われつつある時代に見える。そんなことを思いめぐらす年の初めである。

ヒューマンを特徴づける「利他的精神」がこんなところにも

人間が人間たる由縁は「他を思いやる心」を持っていること。 現生人類が現代にまで、幾多の苦難を乗り越え、文明を発展させて 今まで生き延びることが出来たのは、この「他を思いやる心・利他的精神」を持ち合せていたからだという。 そんな「心やさしき」縄文人は 世界3大文明に先駆け、縄文文化を花開かせ、日本人の心のふるさととなった。 激しい競争社会が展開させる現在 今一度 この人類史の現実をみつめ直す必要がある。

ややもすれば 自己責任を強要する現代社会への警鐘 こんな身近な例からも社会を考えるヒントがある。

天声人語

おもしるい実験をネットで見
た。2本の高速道路が合流する
場合、どうすればすんなりと車
線変更できるかを探っている。
「渋滞学」の生みの親として知
られる東大の西成浩裕教授が説
明役だ▼車の代わりに人間が二つの道を
歩く。合流する直前まで互いが見えない
状況ですぐに車線変更しようとする
ぶつかりそうになったり、詰まったりす
る。危ない。そこで合流地点から一定の
距離を車線変更禁止とする。するとその
間、互いを見合い、譲り合いながら車線
を変えられるようになる▼われ先に走る
よりは、まわりとコミュニケーションを
取りながら運転するほうが、結果的に速
くなる。車間距離を十分に取るなど
とともに、道路の流れをよくするための
知恵である▼この実験は「利他的精神実
験」と銘打たれている。西成教授が強調
するのは、他のドライバーへの思いやり
だ。目先のプラスばかりを追わず、長期
的視野を持つ。情けは人のためならず。
損して得とれ、とも。頭ではわかってい
ても、なかなか実行できないところが凡
夫の悲しさか▼きのう、Uターンラッシ
ュに巻き込まれた方も多いに違いない。
きょうも混雑が続くだろう。渋滞のスト
レスを長時間受け続けるつらさはいかば
かりか。どこにも出かかずじっとしてい
た身には、お気持ちを拝察することしか
できない▼大型連休が終わる。朝の駅の
雑踏が戻ってくる。遅い流れにいら立
って、ともすると前に出たがるのを自
戒することにする。急がば回れ、だ。

2014・5・6

2014. 5. 6. 朝日新聞 天声人語より

私がなにを思ってきたか それがいまの私をつくっている
あなたがなにを考えてきたか それがいまのあなたそのもの
世界はみんなのところで決まる 世界はみんなのところで変わる
谷川俊太郎 「こころの色」より

現在の急激な情報化社会進展の中で、格差・差別・貧困がもたらす争いも急増し、武器など力を背景にそれを突破することはもはや困難で、解決の糸口さえ見つからぬ状況になってきた。

これを突破できる唯一の知恵はこの ヒューマンがこの多難な地球上で生きながら得る原動力だった「利他的精神」。それを提唱する人が数多くいる。もっとも 日本で正面だつていうのは、宗教家か教育者と相手にもされないが……。一方 2020年東京オリンピックをビジネスチャンスととらえ、それこそ「おもてなし」を声高に言う輩が多い。でも そのほとんどは その中身を理解せず、薄っぺらなマニュアル本よろしく、形だけのポーズでこれを利用する。そこには 利他の精神が根底にある「おもてなし」の心を全く理解せず、旧態依然とした力・金権体質が見え隠れする。言葉と言葉の中にある本質理解 その乖離が日本ではIT社会の進展とともに、益々広がっている。

今 これに歯止めがかからぬと 日本はまたぞろ世界の孤児になりかねない。

そんな監視役を担えるのは 経験豊富でしかも 日本の高度成長と貧困時代を経験してきた高齢層にしかない。

年寄は静かにリタイヤなんて 言って居れぬ時代。今こそ 年寄がものを言わねばならない。

谷川俊太郎さんの詩が グサッと胸に突き刺さる。

年寄はまだ退場してはならぬ。 俺流の中に自分の生きてきた道で培った判断力を行使せねば。。。。。

俺流というと すぐに自己流とごかいされそうですが、もちろん仲間・家族がいての俺流である。

◆ ジョージ カーリンの「いつまでも若くいるコツ」

今年は「未年」 私の周り年 高齢者の仲間入り。

行動半径も小さくなりつつある今、どんな生き方が一番なのだろうか？

相変わらずの勝手気ままな風来坊生活に みんなどうしているのだろうか？ と。

久しぶりにジョージ カーリンの「いつまでも若くいるコツ」の動画を引っ張り出して、笑ってしまった。バックに流れるBGMが美しく、高齢者にとって、彼が言う「示唆に富んだ楽天性」が楽しくて、時折 引っ張り出しては、眺めています。

「こんだけ 楽天的に楽しく暮らしたら本当に楽しいやろうなあ・・・」と。

でも 随所に 利己的にならずに 仲間と暮らす知恵がある。ちょっとづつでも胸張って 前向いてと。年寄には厳しい時代 こんな楽天性や仲間に助けを求めるのも必要か

ジョージ カーリン氏からのメッセージ

「老いを嘆くことはない。100才になったら 赤ちゃんに戻れるんだから……
そして 忘れてはいけない。

人生とは、自分が息を吸う数ではなく 息を吐く瞬間で測定するものです。

充実した毎日を生きましょう!!

」と

《 いつまでも若くいるコツ 》 by ジョージ カーリン

1. 年齢、体重、身長など、どうでもいい数字は気にしないこと こんな事は医者任せましょう。そのために医療費を払っているのですから。
2. 元気な友達とだけ付き合うこと 愚痴しか言わない人といると、こちらの気持ちも暗くなります。
3. 生涯学習あるのみ コンピュータ、工芸、ガーデニング、ハム無線、なんでもよいので学ぶ姿勢を持ちましょう。脳を怠けさせない事。怠けた心には、衰えという悪が宿ります。
4. 単純な事を楽しみましょう
5. 沢山、長く、大きな声で、お腹が痛くなるくらい笑いましょう
6. 悲しみ、耐えて、そしてまた進む 涙も出るでしょう。しかし生涯付き合ってくれるのは、自分自身です。命ある限り、自分の人生を歩みましょう。
7. 好きなものに囲まれて暮らしましょう 家族、ペット、思い出の品、音楽、植物、趣味、何でもいいですから好きなものに囲まれて暮らしましょう。家は自分の居心地の良い場所なのですから。
8. 体を大切に！ 今健康ならそれを維持し、悪いなら、改善に努めそれが無理なら、助けを求めましょう。
9. 後悔しないこと ショッピング、隣町、外国、とにかく後悔する気持ちを忘れさせてくれる場所に出かけましょう。
10. どんな時でも、大切な人に「愛している」と伝えましょう

そして忘れてはいけない事: 人生とは、自分が息を吸う数ではなく息を吐く瞬間で測定するものです。充実した毎日を生きましょう!!

今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

2015年1月1日 From Kobe
Mutsu Nakanishi



寒さに震える朝 でも春の芽も 2月の便り

1. 《節分の鬼》 鬼にされたたら衆ほか和鉄の道掲載リスト
2. 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」

1. 《節分の鬼》 鬼にされたたら衆ほか和鉄の道掲載リスト

《 節分の鬼 》 に思いをはせています 寒さに負けず 元気で今を

「鬼」伝承やことわざに縄文からの「日本人の奥深い心情」を見る「福は内 鬼も内」

- ◎ 節分の鬼 「仲間としての鬼」-鬼にされた たたら製鉄集団-

<http://www.infokkna.com/ironroad/2014htm/iron10/1402oni00.htm>

- ◎ 「日本各地の鬼伝説」 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト

<http://www.infokkna.com/ironroad/2013htm/iron9/13iron01list.pdf>

2015年が始まりましたが、年初から 嫌な事件が起きたり、くらい暗い話ばかり。

明るい平和な時代が一日も早く来ることをねがっています。

2. 大阪 うどん屋のかぜ薬「うどんや風一夜薬」

「大阪人は 風邪をひくと 熱いうどん、切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうです」

毎日 寒さが厳しく、インフルエンザや風邪がはやっています。体調管理にはご留意ください

先日 TVを見ていたら、「大阪人は 風邪をひくと 熱いうどんを食べ、切り傷とヤケドにはアロエ。どの家もそうだ」と出演している大勢のしている大阪人たちで大盛り上がり。

大阪人は幼い頃 誰も風邪をひくと、学校が休め、熱いうどんをうどん屋から運んでもらって、それが楽しみだった経験がある。「ほんまかいな?」と家内が言うのですが、ほんまです。私にもそんな経験がある。

番組ではその後「うどんをおかずにして、食べる混ぜご飯。これも大阪の定番」とこれにも大盛り上がり。

私らの時代には「うどんと丼飯(白ごはん)」。

高校時代には 食堂でうどんを頼んで、弁当箱一杯の白飯をおかずして昼食にしていた仲間が沢山いた。

今でもうどんが出てくると「白飯」。うどんと一緒に食べる白飯は本当に一番。それも冷や飯が……。

大阪では焼きそばも白飯がつく。昼食の定番定食だ。

大阪では誰もそれを気にしないが、他の地では 目を丸くしてみられることが多い。

粉物の文化の地大阪では たこ焼きやお好み焼きが語られることが多いのですが、大阪人には「うどん」にも強い愛着と思いがあがる。そういえば 落語の時そばも その元は大阪落語の「時うどん」である。

大阪に「うどん屋の風邪薬うどんや風一夜薬」がある。

創業100年を超え、かつてはうどん屋に置かれていたかぜ薬。

うどんと一緒に体があたたまる「しょうが湯」

うどんたべてこの生姜湯飲んで一晩ぐっすり。

昔から大阪のうどん屋にあり、また住吉大社の縁日で売られていて 大阪や住吉さん界隈ではだれもが知っている。数年前に教えてもらって、背筋が寒い夜にはこれを飲むとポカポカ。通販もあるようですが、最近 神戸の東急ハンズの入口で旗を立てて売っているの、仲間に紹介すると「大阪では有名や」と知っていました。最近ではさぬきうどんに押されっぱなしの大坂のうどんですが、大坂のアイデンティティの一つ。

私と同じ思いを「うどん」に持つ御仁が多くいるのを知って

嬉しくな って、寒さ厳しい2月 ちょっと紹介です。



◆ 弥生3月 神戸の春便り

◆ ぶつぶつ from Kobe

1. 新聞の紙面作りに疑問符？ 私の新聞感にあわなくなった
2. 造船大国復活うれしいニュース

梅の香りがほのに漂うひかる海
街ではイカナゴのくぎ煮のにおい 神戸の春の到来です



陽光にきらきら光る須磨の海 神戸に春の訪れを告げるイカナゴ漁の船・海苔船そして大型の航行船などが海峡を行く
待ちかねた春 神戸の春の到来 輝く海に 若者がサーフィンポートを漕ぎだしてゆく

須磨海浜公園 & 須磨網敷天満宮で 2015.2.27.



2月26日 神戸に春を告げる「いかなご漁」解禁 街にはくぎ煮のにおいが通りいちめん漂い、
いかなごを求める長い行列ができ 街のあちこちで 釘煮談義の笑顔 一気に街はなやいだ雰囲気
その日のイカナゴの値段と釘煮の炊き方が これから しばらくは街一番の情報交換の話題に
我が家でも早速大きな鍋で 今年の釘煮がスタート 新子の釜揚げ
こっちはコップを準備して「釘煮」と「釜揚げ」が、食卓に並ぶのを待つ
「春が来た」のうれしい一杯

玄関にはお雛様も飾って うれしい春迎え
相も変わらずの3月 春迎えですが、
孫たちもすすく うれしい3月の到来です。

2015.3.1. 神戸 by Mutsu Nakanishi



◆ ぶつぶつ from Kobe [1]

1. 新聞の紙面作りの姿勢に疑問符？ 私の新聞感にあわなくなった

20105. 2. 20. by Mutsu Nakanishi

朝日新聞が従軍慰安婦問題などの誤報問題を起こして以来 政治・報道そして世論から厳しい批判を浴びるようになって以来、紙面がどうもおかしい。もう 限界に。

テレビのニュース番組やスポーツ番組が総芸能化し、NHK までもが、その路線。

情報化社会とは 客観事実情報などくそくらえと云わんばかりの押しつけ情報がメインの社会なのか・・・

誰の目にも あからさまな政治の報道・情報への介入・操作は目を覆う。

それに引き換え 新聞だけは「プロの記者が冷静に事実を記事にし、新聞社の名のもと冷静判断された記事が紙面を飾る。 読者に正確に事実を伝え、読者に判断材料を与えてくれる」。とあってきたのですが、どうも そんな新聞への思い入れは過去のものと思える事態になっているのだろうか・・・。

朝日新聞の例でみると

1. 紙面を開くと広告それも全面広告・半面広告の中に記事が埋もれ、しかも広告が記事と見まがうスタイルになっているから始末に悪い。社会面 スポーツ面などページをめくらないと記事が続かない。
「広告などまとめて どけてくれ!!」 読みにくい。
2. 紙面構成が広告に負けてしまったことで、クルクルと紙面構成が変わり、しかも 何らかの理由で記事の数が激減している。 この原因は色々類推されるが 読者には今もって説明はない。
紙面構成が変わらざるを得ないのか・・・
この1月 2月の朝日の三面記事・スポーツ欄のあまりにもひどい紙面構成。記事の作り方。
もう 限界だと。
3. 新聞に読者は何を期待するのか[1]
上記にも書いたが、定期購読者にとって、朝一番と新聞を広げて見るのはなにか・・・
今日一日 いろんなコミュニケーション・行動のため、自分に必要な知識を頭に入れるのが一番。
それは 社会・経済・政治・国際・スポーツ・芸能・教育・地域 等々 どの分野にとっても同じで、意見を聞きたいのでなく、広く抜けのない事実の数々が知りたいのである。
そんな中で 記事の数の激減・スタイルがころころ変わる記事内容や紙面構成は読者にとって致命的だ。
読みにくいことこの上ない。
4. 新聞に読者は何を期待するのか[2]
記事数の激減がどこへ行ったのかという広告と意見・解説記事 それも外の人が書く記事がほとんどである。
新聞社の長きにわたる報道姿勢を信用し、意見・解説を読む。 でも 最近の署名記事を見るとよく吟味されたというより、現場報道のコメントと同じような安易さ 仲間内??
また、朝日に限って言えば、何か使命感を背負っているといった感じを受ける意見・署名記事があまりにも多く、その分 記事の数 紙面構成を日替わりのムチャクチャなものにしていると。

事実情報と意見両方が必要であるが、その情報がどちらかに偏ったり、混合されては 読者にとって迷うばかりである。新聞社の信用が大きく揺らぐ根幹であろう。

苦しい新聞社経営の中で、批判をさらされる朝日新聞がどうも そんなドツポにはまり込んでいるように見える。悲壮感ただよう紙面づくりとも読み取れるのですが、「天声人語」など長年親しんできたコラムを失うのは寂しいが、一旦やめて、地域・社会報道の多い地方紙に一度切り替えることにした。

他紙から眺めてみることで 報道が今どんな立場に立たされているのかを眺めてみたいと思っている。

以上 ここ1年私が抱いてきた新聞報道の紙面構成・姿勢に抱いてきたもやもや。 独りよがりや間違いもあると思いますが、私のような目で 今 新聞の報道姿勢を見ている人いるのだろうか…

もうろくしたのかもしれぬと思いながら、でも なあ・・・と。

◆ ぶつぶつ from Kobe

2. 造船大国復活のうれしいニュース

重厚長大の技術が見直される時代になれば・・・・・・・・

1 月末国内造船大手の今治造船が 16 年ぶりに超大型ドックの新設を発表
6 年 10 カ月ぶり 1 月の造船の受注量が韓国・中国を抜いて世界一に



神戸 中小造船の現場が並ぶ兵庫の港の港で 2014.12.27.

昨年昨年 12 月末 中小造船ドックが立ち並ぶ兵庫の港界隈を歩いていて、現場作業の音が響き渡る中小のドックにドック健在を眼にし、立ち話をした溶接屋のおっちゃんからも、「この界隈 仕事が増えて元気だよ」と聞いて、多少懐疑的ながらうれしくなっていました。そして、2 月末 配信されてきたデジタル新聞記事には下記の文字が躍っていました。

造船大国日本復活を恐れる韓国

台湾から世界最大級コンテナ船受注に焦燥「韓国造船業の牙城崩れる」

1 月末、国内造船大手の今治造船が 16 年ぶりに超大型ドックの新設を発表。

さらに 1 月の船舶受注量で日本が韓国と中国を抜き 1 位に返り咲いた。

日本が月間ベースの受注量で 1 位になったのは 2008 年 3 月以来 6 年 10 カ月ぶりのことだ。

産経ニュース 2015.2.26. 【経済インサイド】

「造船大国・日本」復活恐れる韓国

台湾から世界最大級コンテナ船受注に焦燥「韓国造船業の牙城崩れる」

日本の造船業が復活に向けて動き始めた。1 月末、国内造船大手の今治造船が 16 年ぶりに超大型ドックの新設を発表。さらに 1 月の船舶受注量で日本が韓国と中国を抜き 1 位に返り咲いた。日本が月間ベースの受注量で 1 位になったのは 2008 年 3 月以来 6 年 10 カ月ぶりのことだ。「アベノミクス」による円安や造船各社の構造改革によって、受注・コスト競争力が高まり、ここにきて息を吹き返しつつある格好だ。これに警戒しているのが、日本に代わり造船大国になった韓国勢。韓国経済新聞によると、韓国の業界関係者は「円安と技術力、安倍晋三政権の支援を背に、日本企業が中国よりも速いスピードで韓国を追撃している」と述べ、高い技術を誇る日本勢の復活に 戦々恐々としている。



今治造船広島工場で建造されている約 1 万 4000 個積みの大型コンテナ船。来年にはさらに大きい 2 万個 積みがつくれる超巨大ドックを新設する

高度成長時代の先端であったが、その後は斜陽の代表とみ向きもされなくなっていた 重厚長大産業。

その物作りの代表日本の造船業が息を吹き返しつつあると聞く。

「長かった造船業が復活の動きは本物なのだ」とうれしい。

物づくりの先端と云えば電子産業や自動車産業。そして 金融や情報など虚業ばかりに眼が行く昨今、厳しい合理化をくぐり抜け、「物づくりの業」を磨いてきた重厚長大の産業。

閉塞感から脱しきれぬ日本。 短期的な視点を乗り越え、新しい突破口に重厚長大の物づくりの視点となればと期待。



久しぶりの兵庫の港 2014.12.27.

<http://www.sankei.com/premium/news/150226/prm1502260003-n1.html>

「造船大国・日本」復活恐れる韓国

台湾から世界最大級コンテナ船受注に焦燥「韓国造船業の牙城崩れる」

日本の造船業が復活に向けて動き始めた。1月末、国内造船大手の今治造船が16年ぶりに超大型ドックの新設を発表。さらに1月の船舶受注量で日本が韓国と中国を抜き1位に返り咲いた。日本が月間ベースの受注量で1位になったのは2008年3月以来6年10カ月ぶりのことだ。

「アベノミクス」による円安や造船各社の構造改革によって、受注・コスト競争力が高まり、ここにきて息を吹き返しつつある格好だ。これに警戒しているのが、日本に代わり造船大国になった韓国勢。韓国経済新聞によると、韓国の業界関係者は「円安と技術力、安倍晋三政権の支援を背に、日本企業が中国よりも速いスピードで韓国を追撃している」と述べ、高い技術を誇る日本勢の復活に戦々恐々として いる。



今治造船広島工場で建造されている約1万4000個積みの大型コンテナ船。来年にはさらに大きい2万個積みが建造できる超巨大ドックを新設する

16年ぶりの超大型ドック新設

今年1月29日、国内外の造船関係者は驚きの声を上げた。今治造船が台湾の海運会社から世界最大級となる約2万個積みの超大型コンテナ船11隻を受注したと発表。

さらに驚かせたのが、この全長約400メートル、幅約59メートルという超大型コンテナ船を建造するため、長さ約600メートル、幅80メートルの大型新造船建造ドック（香川県丸亀市）の新設を決めたからだ。

新ドックは月内にも着工し、2016年10月の完成を目指す。同社にとっては、新設するドックは2000年に完成した西条工場（愛媛県西条市）以来。投資額は約400億円を予定している。

同社の関係者は「超大型船の商談など世界中からの多様なニーズに柔軟に対応できる生産体制が構築できる。国際競争力に磨きをかけ、顧客の期待に応える船造りを目指す」と意欲満々だ。

この新ドック建設に敏感に反応したのが、韓国の造船メーカーだ。

特に今治が2万個積みを超える超大型コンテナ船を受注していることに相当の脅威を感じているようだ。韓国経済新聞によると、これまでウルトラマックス級と呼ばれる約1万8000個積み以上の超大型コンテナ船市場は、現代重工業、サムスン重工業、大宇造船海洋などが事実上独占してきた。しかし、そこに今治造船が割って入ることになる。

韓国経済新聞は、韓国の業界関係者のコメントとして「日本が2万個積みを建造すれば、韓国造船業の牙城が揺れる」と紹介している。中国勢も大型のコンテナ船の建造を多く手がけており、日本の動きを注視しているようだ。

6年10カ月ぶりの「首位返り咲き」

中央日報電子版は、グローバル造船海運市況分析機関である英クラークソンのまとめとして、

1月の世界に占める船舶受注シェアは日本が45.9%、韓国30.9%、中国17.6%だったと報じている。

6年10カ月ぶりに日本が1位になったのは、今治の2万個積みの超大型コンテナ船の大量受注が成長の一因として作用したとした。

そもそも1980年代は日本が世界の造船市場でトップランナーを走っていた。だが、安値受注などで中韓勢が猛烈に追い上げ、追い越した。ただ、熾烈（しれつ）な競争を繰り返す中、中国や韓国の新興メーカーは生産規模を大幅に拡大。この結果、造船市場は需要をはるかに上回る供給過剰になり、造船会社の採算は悪化した。そんな中、日本の造船メーカーが息を吹き返しつつあるのは、「アベノミクス」による円安で受注競争力が回復したことと、さらに数年にわたる構造調整、いわゆる統廃合でコスト競争力を高めたことが大きい。

もちろん品質が高く、納期をしっかりと守るといった日本企業の優れた面が支持されていることもある。

統廃合で競争力強化

統廃合の動きとしては2013年に、今治造船と三菱重工業がLNG船舶部門を切り離し、LNG船を専門に製造する「MILNGカンパニー」を設立。同年には、アイ・エイチ・アイマリンユナイテッドとユニバーサル造船が合併し、世界4位となるジャパンマリンユナイテッド（JMU）が誕生した。

さらに、昨年10月には、名村造船所が佐世保重工業を子会社化し、国内ではJMUに次ぐ規模になった。三菱重工業は、戦艦「武蔵」を建造した長崎造船所で手掛ける造船事業を、今年10月1日付で分社すると発表。

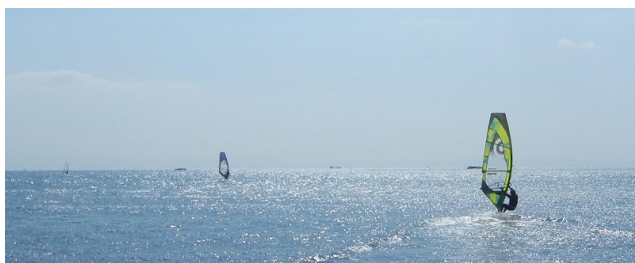
LNG船などを建造する全額出資会社と、船の部品となる船体ブロックを製造する事業会社を設立することを決めた。

こうした再編やコスト改善に向けた改革に加え、「円安で15%は（日本船の）船価が下がった」（市場関係者）ことも加わり、急速に競争力を高めている格好だ。このため、とくに液化天然ガス（LNG）船や超大型コンテナ船など高付加価値分野で日本と直接競合することになる韓国勢は焦りを隠せないでいるわけだ。

これまで、海外勢に差をつけられてきた日本勢だが、今治造船の大型ドック建設を機に、他の国内メーカーも追随するような動きが出てくれば、いよいよ韓国勢には脅威となる。

中央日報電子版によると、サムスン重工の関係者は「日本の造船業の最も大きな弱点は中小型の造船所が多く、今まで建造した船舶の最大サイズが（コンテナ船の場合）1万4000個積みだった」とした上で「超大型ドックの建設で2万個積みの建造までが可能になれば、いつでも韓国に追いつく可能性がある」と、かつての「造船大国日本」の復活に神経をとがらせている。

インターネット 産経ニュース 経済インサイド 2015. 2. 26. より
<http://www.sankei.com/premium/news/150226/prm1502260003-n1.html>



イカナゴ 新子
イカナゴ 釘煮

4月 新生の息吹 元気に 神戸の便り

1. 4月5日 イースター・復活日に寄せて 今頭に浮かぶこと
2. 無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり

TV番組「夢の扉+」3月22日 杭打ち革命



毎日眺める若草山・須磨アルプス 芽吹きで モノトーンから若草色へと変化を見せる 2015.3.26



西神戸 神出 雌岡山梅林で 2015.3.16

まだ 暖かかったり寒かったりですが、桜の便りも聞かれるようになり、野山では満開の梅に春の芽生え。モノトーンから若草色へとその姿を変化させている。街には新しい門出を迎えた人たちの歓声が響き、街行く人たちもなんとわなしに華やいで見える。「新生の息吹」がそこかしこ 嬉しい4月。新しい門出の若者たち そして再出発を志す人たちにエールを送りつつ、こっちも年寄りぶってはいられないと。

4月5日はイースター・復活日
 毎年 復活日が来るとキリストの受難に思いをよせ、思いもあらたに 新しい出発を誓う
 今年も「希望」の花言葉を持つアーモンドの花を白いユリ・イースターエッグと一緒に送ります

Happy Easter



アーモンドの花
花言葉は「希望」「愛」「優しさ」



雌岡山梅林で見かけた風景

日本では「同行二人」とよく言われるが、クリスチャンの私は「神どもにいます」と自らを眺め、励ます。

共に生かされている私たち「ヒューマン」
 自らをふりかえり、わが身を感謝し、
 家族・周りの人たち・地球の人たちに思いをはせ、
 希望の明日、そして世界平和を祈る

今年こそ 皆が分かち合える
 明るい平和な年になってほしいと願っています。

そんな思いを「アーモンドの花」に願いを込めて

2015年 イースター
 From Kobe by Mutsu Nakanishi



アーモンドの並木道 魚崎運河沿い「水辺の遊歩道・うおざき」 2015.3.26

1. 4月5日 イースター・復活日に寄せて 今頭に浮かぶこと



今年も「希望」の花言葉を持つアーモンドの花を白いユリ・イースターエッグと一緒に送ります

毎年 復活日が来るとキリストの受難に思いをはせ、思いもあらたに 新しい出発を誓う

「同行二人」とよく言われるが、クリスチャンの私は「神ともにいまして」と自らを自省し、励ます。

共に生かされている私たち 「ヒューマン」
自らをふりかえり、わが身を感謝し、 家族・
周りの人たち・地球の人たちに思いをはせ、
希望の明日、そして世界平和を祈る

今年こそ 皆が分かち合える
明るい平和な年になってほしいと願っています。
そんな思いを「アーモンドの花」に願いを込めて



人が人たるゆえんは 他の動物と異なり、
唯一人のみが「相手の表情を読み取り、 相手をおもんぱかる
ことができる」と。

人類誕生から約800万年 厳しい地球環境激変の中 何度
も遭遇した絶滅の危機を脱しえた原動力が「相手をおもんぱかる
心」であり、そしてそこから得た数々の生き抜く知恵が人類
絶滅の窮地を救ってきた。

マネー経済の著しい展開の中で、20世紀は競争と格差の社会 そして戦争の世紀と言われ、21世紀になった今も、
さらなる IT 情報社会の高度発展の中で、競争と格差はさらなる争いを生み出し、「今ほど平和を考えねばならぬ時
はなし」と思う。

今日もラジオから「競争から共生へ 21世紀の舵を切ろう」との呼びかけ
が聞こえてくるが、政治・経済の話が入ると 一機に「現実ばなれしてい
る」と批判し、とりあわぬ人も多い。でも 私はそうは思えない。
今までにどれだけ、人・仲間・みんなに助けてもらったことか・・・と。

何でも手に入る高度情報社会の中で、言葉とは裏腹に その知恵を置き去り
にする言動が目立つ日本

今一度 この人間の知恵を今一度 行動の中心に置いて考えてみたい。

今年こそ 皆が分かち合える 明るい平和な年になってほしいもの。

「愛・信頼・希望 そして仲間」は今を元気に生きてゆく支え

ただ、ひたすらに 好奇心を失わず 前向いて と思っています。



へいわってなにか。ほくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎのんびり
あるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ほくも、ほくのできることからがんばるよ。

安里有生/詩 長谷川義史/画



2015年 4月 イースターに寄せて

By Mutsu Nakanishi

2. 無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり

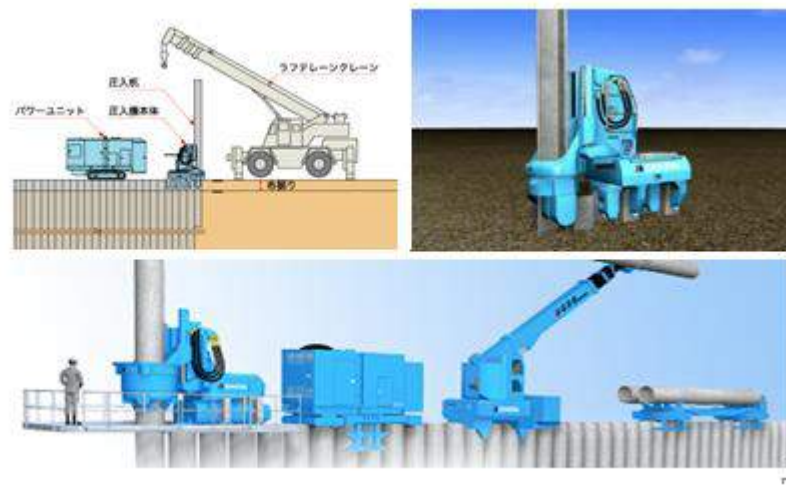
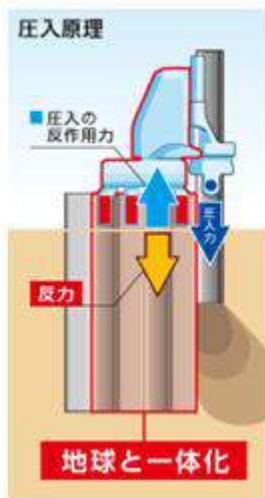
TV番組「夢の扉+」3月22日 杭打ち革命

「巨大津波でも、“絶対に壊れない”堤防を作れ！」

色々な業界・ジャンルで「未来の夢」を目指す人やプロジェクトを紹介する番組「夢の扉+」
こんな技術があるのか… こんな発想があるのか…といつも見ている番組。

3月22日「杭打ち革命 『巨大津波でも、“絶対に壊れない”堤防を作れ！』」が放送されていました。

画面を見て、「そういえば、街で見る杭打ちも無騒音・無振動になったなあ」とそんな工法の紹介かと思いつつ見始めたのですが、そうではなく、この無騒音・無振動の杭打ち工法の特徴・メリットを生かして、工法から構造物そのものまでも変革し、東日本大震災被災地の早期復興工事の切り札となるばかりか、社会インフラや街の再開発の新しい構造物の創造構築にまで、その用途の夢はひろがっているという。びっくりしました。



「すでに地中に押し込まれて地球と一体化した杭、その杭打ち装置を載せ、杭をしっかり掴んで反力とし、次の杭を静荷重で地中に押し込む」との原理で、地中に打ち込んだ杭を複数本を掴むことで「地球と一体化」したことになり、大きな力を出すことができる。そしてその力を利用することで、大きな静荷重で押し込み、杭を地中にお振動・騒音のない無公害杭打ができる。そして、これを実現できるコンパクトな無公害型の油圧式杭圧入引抜機を開発して、現場に投入し、圧入機本体と電源のほか、杭材を圧入機本体に建て込むためのクレーンが1台あれば施工できるという無騒音・無振動の連続杭打ち圧入工法を完成して実用化し、現実の工法として大きな成果をあげている。



無騒音無振動圧入法

連続して地中深くまで打ち込んだ杭(鋼管杭・矢板など)を立ち並べて壁を、コンパクトな作業空間でスピーディに、無騒音・無振動で作れる工法は場所・環境を選ばず頑強な構造物の形成にはもってこい。

構造基礎の荒っぽい杭打ちの工法からの視点変更で、夢の土木建築工法へ。そして さらに この工法でしかできぬ新しい構造物・社会インフラへ夢の用途が次々と膨らんでゆく。



襲われた巨大津波からも守れた鋼板杭列の壁

巨大津波に襲われた巨大なコンクリート堤防が、もろくも破壊された中、この地中深く打ち込まれた鋼管杭の壁が破壊されることなく、この津波の巨大エネルギーをがっちり受け止めるなど誰も考え得なかった。考えてみれば、「強度と靱性」を兼ね備えた「鋼」が大地の奥深くまでがっちり根を生やしているのである。そういえば 奈良と大阪の県境の大和川 亀の瀬の大地すべり地帯でも 巨大な杭(鉄筋コンクリート杭)が10 数年かけて何本も地中深く打ち込む作業が続いている。同様の耐震・耐津波性を有する構造が短期に連続して、環境をいとわずにできるとなると夢の技術。被災地復興の大きな助けになる。



こんな広い地下空間がこの杭工法でコンパクトに作り出せる



海の上でもコンパクトに杭列が作られている

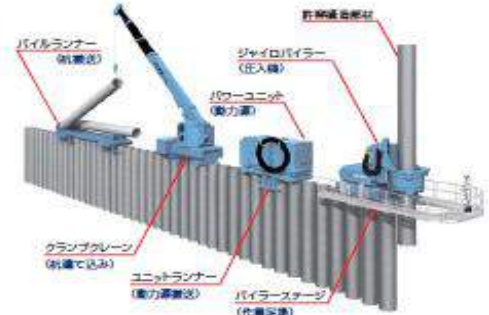
また、鋼管杭の先端に刃のついたビットを取り付けた鋼管杭も鉄鋼会社と共同で開発され、それを使って、既存の硬いコンクリートや岩盤を貫入してゆく工法(ジャイロプレス)も既にできているという。

ジャイロプレス工法®
(NETIS登録番号: KT-D60020-A)



(本来この圧入工法など鉄鋼会社がやらねばならぬ鋼管杭・矢板の用途開発と思

GRBシステム
(ノンステージング工法 NETIS登録番号: KT-000106-V)



ながら見ていましたが、鉄鋼会社には 打ち込んだ矢板の上に打ち込み機を載せて移動させていくなど思いもよらず土木工事には欠かせない杭打ち作業 塀に囲まれた工事現場で大きな音と振動を響かせた荒っぽい作業。それが今は 広い場所を囲むこともなく、コンパクトな場所で無騒音・無振動で次々と杭打ち作業がすすむ。コンパクトで高速施工の連続杭打ち作業が可能となったことで、従来の基礎としての用途から、耐震・耐津波の特徴をそのまま構造物として使う用途が広がるとともに、次々とそのメリットが引き出され、いまや土木建築の先端的工法・構造物の切り札となっているという。

今 遅々として進めぬ東日本被災地の復興工事の中で、地中深く打ち込まれた鋼管・鋼板矢板の連続杭の耐震性・耐津波性が鉄筋コンクリートの巨大構造よりも大きく優っていることが明らかになりつつあり、場所・環境を選ばぬスピーディな工事工法と相まって、大堤防・護岸や道路・橋梁工事の切り札にもなっているという。

土木工事の荒々しい杭打ちが、今や土木建築工事の先端技術に。

また、その素材 鋼管杭・鋼矢板を提供する鉄鋼業の中でも 花形からは遠い位置にある分野での技術。

それも、この工法・装置・用途拡大に取り組み、先頭に立って普及を図ってきたのが、高知の地場産業。

TV や新聞でもはやされる先端技術だけが、社会を変えてゆく先端技術でない。

前回 造船業の復活を紹介しましたが、重厚長大 鉄鋼の中でも一番先端性の遠いと見られてきた鋼管杭・矢板の分野にもかかわらず、社会インフラの先端を担っている。

とんと厚鋼板の鉄の話が聞けなくなっていたのですが、嬉しくなって ご紹介。

なお 本稿ご紹介会社 高知市 技研製作所 <http://www.giken.com/ja/>

本稿の写真など 上記 Giken home page などインターネットから採取。整理してから使わせていただきました

野も山も里も 草木燃え 一番自然を感じる時
真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで

1. 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで
2. 最近流布される情報や政権のアナウンスメントに違和感と疎外感
自分には一番納得できた 最近の新聞記事の紹介

1. 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで



新緑の5月 野も山も里も 草木燃え 一番自然を感じる時

新緑の山を訪ねるのも スポーツに興じるのもよし また 街歩きも楽し

緑の中に身を置いて 真っ青な空を胸いっぱいに 身も心もリフレッシュ 思わず歌を口ずさむ



天候不順が続いた4月も下旬になって 真っ青な空が広がり、一気に野も山も新緑に。街も華やかに。気分も晴れ晴れ、何かせずにはおられない。ぶつぶつ 言ってばかりもおられない。戸外で楽しむ絶好の季節の到来。新緑の中に身を置いて リフレッシュ。うれしい春を楽しんでいます。気がかりは最近の世相についていけなくなったと感じること。

4月には地方選挙があり、景気も良くなり、何か時代が変わると政権は盛んにアドバルーンを上げていますか……。年寄の出る幕ではないが、平和憲法を守ることを国是としてきた日本。「憲法」というだけで、時代遅れなのでしょうか…。歯止めのない武力行使 それが本当に平和への道??? 何か腑に落ちない。原宥も同じ。「理」のないものは「ダメなものダメ」自分の経験の中で研ぎ澄まされた感覚は何よりも「理」。そんな思いも頭をよぎる。気が付けば 日本がまた「アジアの孤児」にならぬよう 年寄だからこそ 自分と世間の距離感をいつもはからねば……と。最近の流れにつけぬ自分。自分にフィットする新聞記事を見つけると同志もいるのだと。最近うなづいた記事をいくつか この欄でご紹介。皆様にはフィットするでしょうか??

どう思われるでしょうか・・・

- 「 事実は無限にある。都合のいい事実だけをつなぎ合わせれば別の歴史も生まれる。
- 「 事実の断片と歴史の本筋をどうやって見分けるのか?? 何が一般的で 何が例外的なのか? それは幅広い史料[事象]にあたり、マクロとミクロの両方から抑える必要がある。 」

この言葉はまさに科学者・技術者の視点と同じであり、かつて取り組んだ問題解決取組の視点と全く同じで、スッと受け入れられる。

かつて「だまし絵」を見て「事実といっても その視点 心の持ちようで、眺めている事実は多面性を持っている」とハッと気付いて「自分の眼を磨かねば、問題解決はできぬ」と物の見方が大きく変わったことがある。そんなことを思いながら、記事を読みました。

この「強制連行」問題や「朝日新聞」問題などばかりでなく、今この社会で起こっているさまざまな問題に対して、この「真贋の眼」で史実を自分なりに淘汰しないと「都合のいい事実だけのつなぎ合わせ」になってしまう。また、意に反した社会への誘導が進行してしまう。

自分の視点で 社会を今ほど大きく揺り動かせる時代はない。無関心はまた こんなはずでは…の悔いを残す。

誰もが好きに簡単に情報を集めて つなぎ合わせて情報発信できる情報化 IT 社会。玉石混合の情報が無数に漂っている。 やらせの情報が公然と垣間見える時代 どれほど多数のそんな情報が流れていることか・・・ 自分にとって いやな情報でも眼をそむけては真贋の眼は磨けない。

また、まさに 別の歴史も独り歩きしていることを認識する必要がある。

この記事に記された歴史を見る眼 そして いたるところで都合のよい断片史実で作られた虚構の情報があふれている情報社会 ほんの数十年前にはなかった時代 今ほど真贋を見抜く自分の眼を磨かねば・・・。日本人の一番不得意な力である。 それを意識して・・・と。

2. 朝日天声人語氏の疑問 パソコンとにらめっこばかりの医者には患者の状態がわかるのでしょうか??

「医師は患者の生まれや育ち、生活の背景間で知る必要があり、 患者の数だけ治療法があるというのに 「パソコンとにらめっこばかりの医者には患者の状態がわかるのでしょうか?? 」と天声人語氏はいう。

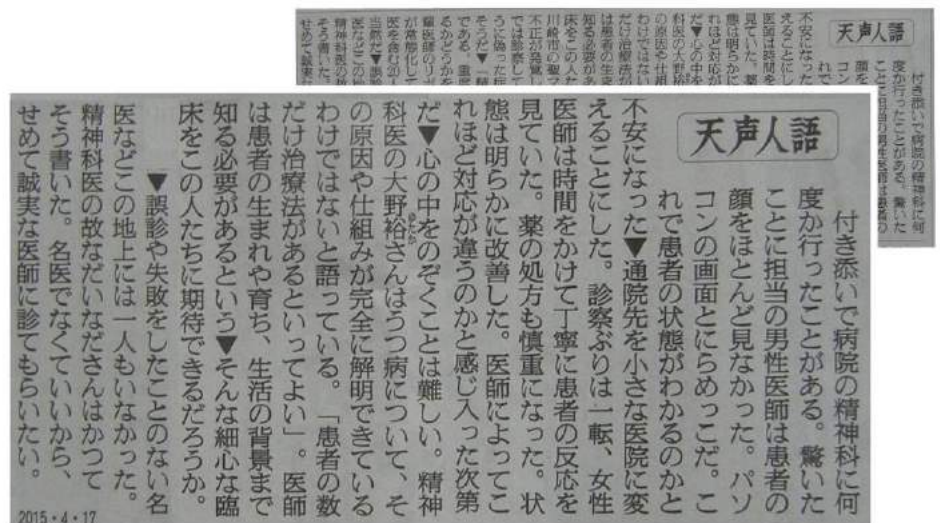
そういえば、パソコンに記されたマニュアルの薬を選ぶのに腐心する医者にびっくりしたことがあります、また それがスピーディーに治療してくれるいい評判の医者だという。「病気はマニュアルだけではなおせんぞ!!」と思いつつ、周囲を見渡すと そんな事例がいたる処で横行している。

想定外のことが起こっているのに「うまい手がある」とばかり、一事が万事 即物的

に想定と確率で、マニュアル通り推し進めることが最善判断だというのは、「想定外」の答を先に用意した言い逃れに映る。そんな風潮が日本に蔓延している。

忙しすぎる日本人 ちょっと立ち止まって考えてみよう。

さもなくば、よい知恵・判断もうかばず、どこかで 悔やみきれない「どか～ん!!」の道へ

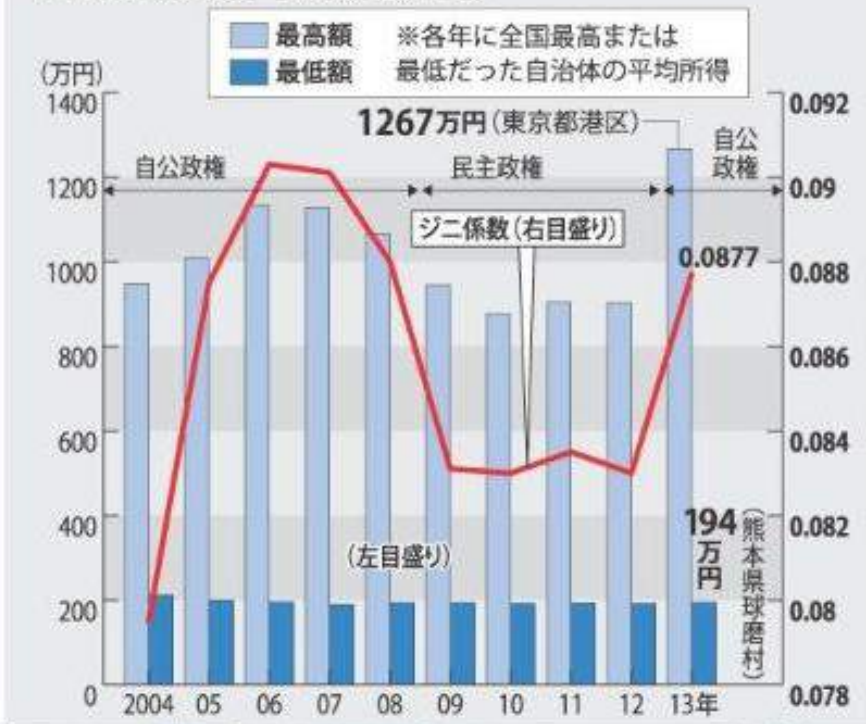


朝日新聞 2015.4.17.「天声人語」より抜粋

平均所得:地域間格差くつきり 安倍政権下で拡大

毎日新聞 2015年04月17日 06時00分 (最終更新 04月17日 11時23分)

平均所得とジニ係数の推移



平均所得とジニ係数の推移

2013年の平均所得額

(単位・千円)

ベスト10		ワースト10	
① 東京都港区	12667	① 熊本県球磨村	1939
② 東京都千代田区	8988	② 熊本県山江村	1990
③ 東京都渋谷区	7566	③ 北海道上砂川町	2000
④ 兵庫県芦屋市	6317	④ 秋田県東成瀬村	2012
⑤ 北海道猿払村	6265	⑤ 岩手県九戸村	2029
⑥ 東京都目黒区	6159	⑥ 沖縄県大宜味村	2046
⑦ 東京都中央区	5931	⑦ 高知県大豊町	2062
⑧ 東京都文京区	5808	⑧ 沖縄県国頭村	2066
⑨ 東京都世田谷区	5364	⑨ 秋田県藤里町	2074
⑩ 長野県軽井沢町	5138	⑩ 沖縄県今帰仁村	2084

2枚目/2枚中

2013年の平均所得額 (単位・千円)

梅雨前というのに 真夏のような暑さ 無理せず 元気に

1. 橋本大阪市長大阪都構想にノーを突きつけた 70 代のパワー まだまだ現役
2. 神戸 好奇心いっぱい さわやかな時節を楽しむ
3. 企業に責任を問えない日本 新聞でこんなことを知りました



6月になりましたが、梅雨時前というよりも 真夏のような暑さ。無理せず お互いに 元気にと 田植えの終わった水が張られた田に新緑の山が映え、美しい季節になりました。いかがでしょうか 6月の始まりというと毎年アジサイの花の写真をお送りするのですが、今年はクリンソウを。



初夏の風を吹き込む 可愛い花 クリンソウ

梅雨前のひととき 緑に包まれた湿地で 一株一株が真っ直ぐに自立し、
輪になって 幸福を積み重ね 派手さはないが 見る人をほっと一息 和ませる

真っ直ぐ伸びた茎の頂点近く数段に渡り、王冠リング状にピンクの花を咲かせることから、花言葉は「幸福を重ねる」。耳を澄ませば、立ち並ぶ花たちが声をそろえて「みんなで 今を真っ直ぐに」と最近 仲間からのメールや声に元気づけられることが多い。

「神戸のジャズ ストリートの生ライブに飛び入り参加 カントリー ロードを気分よく歌い みんなで盛り上がったよ。それが You Tube の動画で流れてる。是非 見てくれよ」
「おいおい プロにまじって なにすんねん。ようやるわ」と。

でも カンカン帽かぶって タンバリンもって 気持ちよく歌う姿に こっちも負けてられるか…と。

また、闘病中の仲間 訪ねるのもどうか…と控えている時に「お～い どうしてる」の声 元気な声にほっとする一方 うれしくなる。

「こっちも 久しぶりに 奥播磨千種のたたら見に 原チャリ飛ばしたよ」と。

新聞に掲載されたアスベスト被害者の会活動の写真の奥に仲間の顔が小さく写っている。頑張ってるなあ。6月には毎年高校時代の仲間が集まる会 落語の会 高校野球の予選 母校の戦い 闘病の仲間も気になる。話題は決まって また、かつての時代の話に夢中になり、あとは仲間の闘病をきづかい 介護の事等々 何とはなしに待ち遠しかった6月 闘病中の仲間も 無理せず 今を笑顔で

1. 橋本大阪市長の大阪都構想にノーを突きつけた 70 代のパワー まだまだ現役

5月17日の住民投票の結果、大阪市を廃止し、五つの特別区を新設する「大阪都構想」の協定書（制度案）は住民投票の結果、反対が賛成を約1万票ほど上回り 僅差ながら否決され、政令指定都市・大阪の存続が決まった。賛否を決したのは70歳代の投票行動と反対票。投票に行った年寄の多さが賛否を決したといえる。20～60代のほとんどが賛成優勢または拮抗だったというが、70歳以上は反対票が大きく上回ったという。

若い人たちの多いインターネットの書き込みなどの論調を見ると圧倒的に橋本支持

「二重行政 無駄を排する」橋本改革・都構想になんで反対するねん」とする反応が圧倒的である。

でも みんな即物的 同じことしか言えんのか・・・と言うほど その次の中味がない。

どう見ても 聞きかじり ノー天気と年寄には「ほんまに 任しといてええのやろか・・・」と映る。

一方 年寄たちは見ていた。論理とは別に橋本氏の改革行動を・・・

「自分流以外には聞く耳を持たぬ問答無世用の強引・性急な判断とやり方

常に二者択一の勝者の論理 そして 垣間見える身内への甘さ。」

賛成・反対は別にして、年寄は 選択を迫る二者択一の怖さ そして 明日は我が身の経験を知っている。

都構想・二重行政解消の改革が負けたというより、橋下市長の行動判断の強引さと安心できる改革への

不安感が年寄に渦巻いた結果だとみる。「賛否ではない。このまま突き進むと危ない」と。

それは 70歳以上 年寄の経験・皮膚感覚だろう。年寄誰しもが持つ自分の感が働いた。

年寄パワー炸裂 年寄が数多く投票に出かけ、即物的なスピード行政に待ったをかけた。

70歳代 まだまだ現役 力もある。大阪の年寄に元気を貰った。

くすぶってばかりは いられないと。

これからの大阪 どんな改革が始まるのか？ そっちの行動と手腕の主役は文字通り若者たちだ。

大阪の年寄たちに 年寄の生き方 こんな社会参画もできるのだと・・・。

大阪都構想の住民投票の結果を聞いて 2015.5.17. 夜

2. 神戸 好奇心いっぱい爽快かな時節を楽しむ

● 神戸の春のカーニバル神戸祭 ジャズ ストリート ライブを楽しむ 2015.5.17.



● **田園一杯に広がるレンゲ畑** 西播磨佐用町三河のレンゲ畑 2015. 5. 20.

めっきり見られなくなったレンゲ畑を西播磨佐用町三河の田園で見つけました



最近は見られなくなったレンゲ畑を佐用と千種の間 三河の郷で見つけました
2015.5.20.

● **こんな明るい新緑の森の中で 一息** 奥播磨 千種町三室高原で 2015. 5. 20.

こんなに明るい緑の林 風がのんびりわたってゆく

傍らに座って ちょっと一服 川のせせらぎ 鳥の声に耳を澄ます



千種河内 三室山 三室高原の森 2015.5.20.

3. 企業に責任を問えない日本 新聞でこんなことを知りました

最近の風潮として、政治家も企業家もトップとしての責任を回避する風潮が目立つ。
何かスピード・グローバルIT化が旗印になって 特に目立っている。
なぜだろうか…とと思っていましたが、新聞に掲載された刑法に組織罰を法制化すべきとの記事
に書かれていた企業罰の解説記事を読んで、「こんなことだったんだ」とはっと気がきました。

日本の刑法では組織の刑事責任を問うことはできず、組織事故でも個人の責任を問うしかないという。
福知山線脱線事故について JR 西日本の組織としてのリーダー責任を問う裁判の判決では
「組織として求められる安全対策という点から見れば、JR 西日本の当時の ATS の
設置のあり方などは期待される水準に及ばず、問題があったと言わざるを得ない」
と指摘しながらも、組織の責任者としての社長の責任は問えない」とした。

あれだけの大事故を起こし、数々の組織ぐるみとしての問題がグリヤーになっているにもかかわらず
組織の長としての責任は問えず、また個人としての責任についても立証できずに無罪の判決。
なんと納得がゆかぬ結果であるが、日本の刑法では組織の長の責任は問えない仕組みなんだと
言われると仕方ないのか…と。そして はたと思い当たる節がある。

これを逆手に取っての事なのか?

勉強しない社長が「想定外」「予知できなかった」を繰り返す最近の企業家の言動に
「組織罰に問われないことを承知し、企業トップの無責任さを益々増長させているのではないかと」
同じ構図は 政治の世界ではもっと常識化していて、行動ではなく文言で済まされてしまうことが多い。

企業・組織の長たるもの もっと厳しいレベルの高い意識をもって 組織の責任を果たしてもらわねばと思いつつ、その根底に、日本では「企業責任」そのものを問う仕組みがないことを初めて知りました。
だから いくら社長の責任だといっても馬耳東風 相手には勝負が見えているのだと。

欧米では厳しい企業罰の規定があると聞く。長い歴史がある刑法であるが、組織罰の規定は必要かとも。
でも、新聞の解説では、私の言う「知らない 予想外」などとの言い逃れは刑事罰以前の組織の長の資質
の問題だという。それを許す社会に目をむけねば…と。

東電問題 原発問題 関電の料金値上げ はたまた 集団自衛権問題に 憲法問題等々
なかなか筋の通った話が聞けない日本。

こんなところにも 組織リーダーの責任や資質に疑問符が付く。

もう 親方日の丸 頂点同調ではやってゆけぬ日本になってしまっている。

「知らない 予想外だった」との一言で切り抜けてしまう姿に何度となく割り切れなさを感じるのですが、
どうでしょうか……

2015. 5. 31. 企業罰の解説記事を読んでいて

by Mutsu Nakanishi

何とはなしに待ち遠しかった 6 月

梅雨前というのに 真夏のような暑さですが 無理せず 今を笑顔で

2015.6.1. from Kobe by Mutsu Nakanishi

From Kobe 2015. 7月

1. 7月2日 は 歳時記の「半夏生・はんげしょう」 梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに
2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発信する 市民映画 「ライアの祈り」

1. 7月2日 は 歳時記の「半夏生・はんげしょう」

梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに

明石では 半夏生にはタコを食べようと盛んにPR

また、郷の山裾で この頃花をつけ、花の近くの葉 数枚が葉の表を白くする不思議な草花「半夏生・半化粧」

「半夏生」の言葉の由来 歳時記の言葉と花 どちらが先なのでしょう
「半夏生」 歳時記では 毎年 夏至から数えて11日目頃を言う。

梅雨の末期で、多湿で不順な頃とされ、農家ではこの日までに田植えを済ませるといふ。地域によるが、この日にタコを食べる習慣があり、元々は田に植えた苗が、タコの足のようになりしっかりと根付くようにとの願いを込めたもの。、タコの産地 明石では最近この風習を広めようと土用丑のウナギに倣って 半夏生にはタコを食べようとPRしている。

また、この頃 葉の表の一部が白く化粧する「半夏生・ハンゲショウ」と言う野草もある。

山口県美祢に居る時に教えてもらった梅雨明けまじかに咲く草花で、そのとき 花の近くの2,3枚の葉だけが白くなり、なんとも不思議な草花と。山裾のの道を歩いていると時折見かけることがあり、この時期をすぎると全体が緑の葉に戻る。また、梅雨末期には大雨にみまわれることがあり、「半夏生雨」の言葉もあると聞く。

歳時記に記された「半夏生」・そして半夏生の花は田植えを終える目安 気候の変わり目として、農作業の大切な日であり、また 我々にとっても 突然の大雨への注意をせねばと。 そんな 梅雨明け待ちのこの頃。梅雨明けが待ち遠しい。



2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発信する 市民映画 「ライアの祈り」

北海道・北東北の縄文遺跡群のユネスコ世界遺産登録を目指す
是川縄文遺跡 や 国宝合掌土偶 の出土地 青森八戸



映画「ライアの祈り」—それは、人生に臆病になっていたひとりの女性が、“人間本来の生き方”のエッセンスに満ちた縄文時代に触れて自身の幸せのカタチを見出し、八戸の街を舞台に一步踏み出していく姿を描く、優しさ溢れる感動作。

桃子は八戸の眼鏡店に勤務する明るく姉御肌のアラフォー女性。だが彼女の心の奥にはどうしても抜けない棘があった。実は彼女は、不幸な離婚を経験し、心に深い傷を負って、人生を前に進ませる勇気が持てずにいたのだ。

そんな彼女は、ある時、縄文時代の遺跡発掘に情熱を傾ける男性、クマゴロウと出会う。

それをきっかけに、遥かな昔、この場所で生きた命があったことに想いを馳せた彼女は悠久の時を経て自身へと繋がる絆

を体感するのだった。果たして、桃子が見つげ出す幸せのカタチとは？

八戸市 「ライアの祈り」のページより <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/index.cfm/27,82184,91,278.html>

縄文の時代は一万数千年　こんなに長く続いた時代は世界的にもほかになし。次に長いのは江戸時代の600年

この平和の原動力は何か・・・　人として今一番大事なことは何か・・・

その象徴として描かれる　八戸風張遺跡の国宝合掌土偶　ライアの祈り

北海道・北東北の縄文遺跡群のユネスコ世界遺産登録を目指す八戸市民が世界へ縄文遺跡の素晴らしさを発信する映画。
主人公二人が訪ねる八戸の市街地や是川縄文遺跡・御所野縄文遺跡（岩手県二戸）そして　縄文遺跡の発掘作業の素晴らしい
映像と共に　二人の恋愛・心の交流を通じて、「平和　そして人として一番大事なもの」が描かれる。

言葉としては表現なされてはいませんが、和鉄の道で何度か取り上げてきた下記が発信され続けられた。

人間が幾たびとなく生き延びてきた原動力　「ヒューマン」「心優しき縄文」

東日本大震災を経験した八戸が素晴らしい北東北・八戸の風景や縄文の映像

そして、主人公を通じて語る縄文の平和への思い。それらがひしひしと伝わってくる。

かつて、岩手県民が作った映画　東北蝦夷の雄「アテルイ」に続く青森八戸市民の縄文への思いが映画につづられている。

主人公に何度も語らせる縄文の解説が多少説教ぼくて耳につきましたが、それが主題だから仕方がないのかも・・・

全く悪人が登場しない心地良い映画でもある。

なお、この映画のタイトル「ライアの祈り」の「ライア」とは古いギリシャの竖琴で、縄文の豊かな生活の場であった森の中
を竖琴の輪郭のようにうねって水が流れ下る水場・木の実のさらし場をイメージしているという。

（映画の原作「ライアの祈り」の中では　小説の進行と同時並行で描かれる夢の中の縄文の少女の名前となっている）

何度か和鉄の道でも紹介した日本人の心のふるさと「心優しき縄文人」の映画。

今憲法・集団自衛権問題など「平和をどう考え、実践すべきか」が一人一人に問われている今、

「持続的な平和な社会の原動力は何か　人として今一番大事なことは何か　」を考える一助になれば・・・と。

また、一足先に明治の産業遺産として製鉄関連の遺跡群が世界遺産に登録されるようですが、

ぜひともこの北海道・北東北の縄文遺跡群のユネスコ世界遺産登録を願っています。

次ページに本映画のストーリーを映画の公式ページから転記させていただきました。

機会があれば、ぜひ映画を。また原作の小説「ライアの祈り」も・・・

2015. 6. 23.　映画　ライアの祈りを観賞して

by Mutsu Nakanishi



≪「関連の和鉄の道・縄文」 by Mutsu Nakanishi≫

1. 【鉄の雑記帳】 日本人の心のふるさと「心優しき縄文人」の知恵
「利他的精神」について　朝日新聞天声人語にこんな記事が・・・　2014.6.1.
<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/14iron05.pdf>
2. 「ヒューマン　なぜヒトは人間になれたのか」視聴・購読メモ
<http://www.infokkna.com/ironroad/2012htm/iron8/1204human.pdf>
3. 青森・八戸　縄文の郷「是川」　縄文文化を代表する是川遺跡・風張遺跡を訪ねる　2008.10.30.
<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/8iron13.pdf>
4. ストーンサークルを囲む土屋根の竪穴式住居群　御所野縄文遺跡探訪　2008.10.30.
縄文の森に600を越える土屋根の竪穴式住居群　縄文の村がそっくりそのまま残っていた
<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/ironjyomon.htm>
5. 車窓より眺める久慈・八戸周辺の砂鉄浜を　普代から久慈・八戸へ　砂鉄浜の　有家海岸　&　種差海岸
<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/14iron11.pdf>

◎ 和鉄の道 Iron Road「縄文」掲載リスト

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/ironjyomon.htm>

映画「ライアの祈り」 ストーリー

Story 永久のロマンを旅して見つけたものは、《幸せ》でした。

桃子(鈴木杏樹)は、明るく姉御肌のアラフォー女性。メガネ販売店の八戸店で店長を務めている。それまで住んでいた実家のある弘前から転勤を機に八戸に越してきたばかりだが、既に店の後輩の桜達から頼られ慕われる存在となっていた。だが彼女の心の奥には、どうしても抜けない棘があった。実は彼女は、不幸な離婚を経験し、心に深い傷を負って、人生を前に進ませる勇気が持てずにいたのだ。

そんなある日、桃子は、若い桜(武田梨奈)に誘い出され、しぶしぶ街コン風地酒パーティに参加する。「人数合わせ要員でバツイチ」とおどけて名乗った桃子の前に遅れて現れたのは、40代後半の無精髷の男、佐久間五朗(宇梶剛士)。あだ名はクマゴロウ。桃子は、彼を見た瞬間、遠い記憶が一瞬蘇ったような感じに襲われ、驚き戸惑う。彼女が感じたのは、子供の頃から時々見ていた不思議な夢の中の、太古の森を通る風の感触だったのだ。

クマゴロウは、遺跡発掘一筋の考古学研究者だった。一万年以上の間、平和に続いたという縄文時代に対する彼の畏敬の念は深く、語り出したら止まらない。その夜、いつになく飲み過ぎて、無骨で不器用なクマゴロウにからんでしまった桃子は、翌日、じわじわと記憶が戻ると、自身の失態に頭を抱えた。だがクマゴロウは、酔った桃子の支離滅裂な言葉——「八戸が弘前よりいいとこだって言うなら、私を納得させてよ！」——を律儀に受け止め、数日後、本当に八戸の街を案内してくれるのだった。

陸奥湊駅前朝市や蕪島神社など八戸の様々な場所を巡る二人。地元の人達に愛されているクマゴロウは、どこに行っても声を掛けられている。だが彼が縄文時代の話をはじめると、桃子の脳裏にまたもや深い森のイメージが浮かぶのだった。不思議そうなクマゴロウに、桃子は子供の頃から見ている太古の森の夢のことや、クマゴロウと出会った瞬間に感じた風の感触を語る。すると彼は、縄文時代の夢ではないかと羨ましがり、自身の職場である是川縄文館に桃子を連れて行ってくれた。クマゴロウが桃子に見せたのは、八戸から出土した国宝の合掌土偶だった。

「縄文時代の人達って、生きるために必要なもの全部を持っていたんじゃないかしら」
何気なくそう言った桃子に、まさにその通りとばかり、クマゴロウは嬉しい驚きを見せた。そして縄文時代の代弁者として、何か表現してみることを勧めるのだった。

数日後、クマゴロウに教えてもらいながら、是川遺跡で発掘作業を体験した桃子は、土器の欠片を発見し、同じこの場所で生きた人々の命を感じ、さらには、その土地と繋がった不思議な感覚に捕らわれるのだった。

桃子は、夢の風景をイラストに描き始めた。縄文時代の衣装をまとい、弓を手にした少女の姿や風が抜ける深い森……。何枚か描き上がったものをクマゴロウに見せると、彼は、感動で涙ぐむ。彼がつけてくれた少女の名は、ライア——古代ギリシャの豎琴。

だが“縄文時代”が繋いだ心豊かな時間をクマゴロウと共有ながらも、桃子は、本気で恋することに臆病なままだった。何かと桃子を慕ってくる桜にだけは、誰にも言えなかった離婚の原因と心の痛みを打ち明けていた。それは、クマゴロウとの未来に踏み出すことをためらわせている原因でもあった。

そんなある日、クマゴロウは、縄文晩期の日本と交流があった可能性のあるベトナムへと調査に飛ぶ。手首には、桃子が編んで「お守り」としてつけてくれたミサンガをつけて。ベトナムの島に赴いたクマゴロウは、皆が共に笑って暮らせることが願いだという部族長の姿に、縄文時代のシンプルで心豊かな生き方に通じるものを感じ、感動する。彼は、部族長に問う。「人間として一番大切なことは何ですか」

だがその答えは、皮肉にも桃子の心の傷を思い出させるものになってしまう……。

果たして桃子は、クマゴロウとともに、太古からの風の中に幸せを見つけ出し、前へと踏み出すことができるのだろうか。

【 From Kobe 8月 】

【1】 ひまわりの夏 2015

【2】 戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点
今 声を上げねば !! 平和を今 自分の頭で考えよう



ひまわりの夏 2015

真っ青な空にモクモクと入道雲

頭や肌を刺す酷暑にも一斉に太陽を見つめる 黄色い元気な顔・顔・顔

ひまわりの夏 到来 お変わりありませんか…

今年も西播磨佐用のひまわり畑 元気なひまわりに出会ってきました
自宅の庭でも ひまわりに朝顔も咲きだして、
早朝の空気を吸い込みながら、朝顔の数を数えるのもこの時期の楽しみ
まだまだ 元気 好奇心もある 前向いて 元気出してと…

また、毎年8月は 終戦・原爆・原弐 そして 墓参

それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、戦争と平和 暮らしと家族
そして仲間にも思いをはせる

この夏 特に気になる平和の危機 違憲 戦争に道を開く安全保障関連法案を廃案に
憲法九条を守ろう 社会の流れが大きく変わる節目を迎えています。

年寄と言えども参画せねばと…

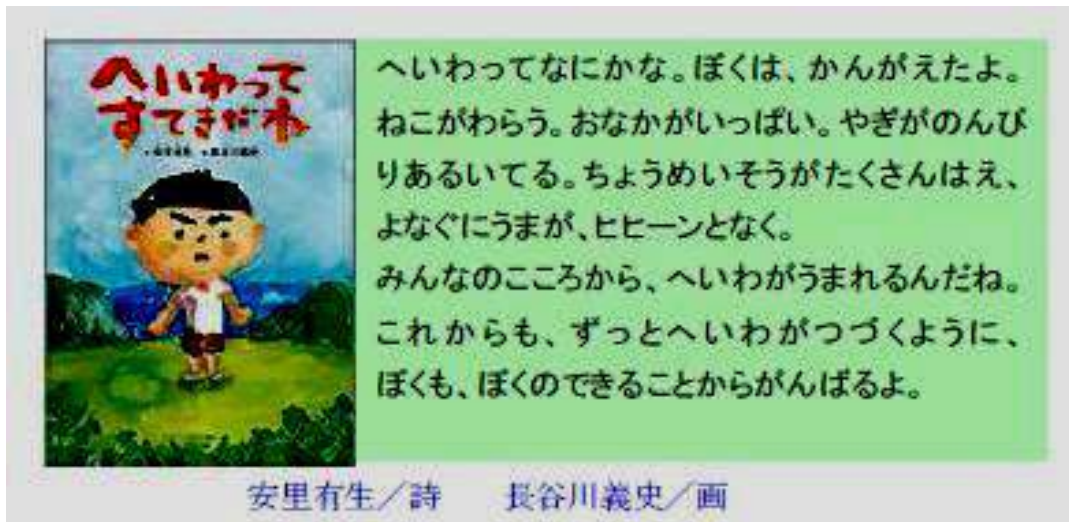
仲間の元気を活かに 母校の高校野球の声援にも毎年変わらぬ夏の楽しみ
孫たちに振り回されることも多いのですが、それもうれしい ひまわりの夏
お互い無理せず元気に この夏を乗り切りましょう

2015.8.1. 神戸より Mutsu Nakanishi



From Kobe 8月【2】 自分の頭で考えよう 「平和のために 守ろう 憲法9条」

戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
政治家の言葉ほど危ういものはなし 自分の身は自分で守る 自分の頭で考えよう



抑止力なくして日本は守れないとお題目のようによく言われるが、本当でしょうか……
だって 戦後70年 憲法九条を国是とし、平和憲法の下で 繁栄を勝ち取ってきた事実がある
よわよわしくみえるが、事実はこの。これほど強い力はない
惑わされず 自分の頭で考えよう
自ら平和を考える力 京大有志が発した平和宣言が話題になっている 耳を傾けていただきたい

みんなの力で 戦争を止めよう！ 京大発 平和宣言

戦争は、防衛を名目に始まる。
戦争は、兵器産業に富をもたらす。
戦争は、すぐに制御が効かなくなる。

戦争は、始めるよりも終わるほうが難しい。
戦争は、兵士だけでなく、老人や子どもにも災いをもたらす。
戦争は、人々の四肢だけでなく、心の中にも深い傷を負わせる。

精神は、操作の対象物ではない。
生命は、誰かの持ち駒ではない。

海は、基地に押しつぶされてはならない。
空は、戦闘機の爆音に消されてはならない。

血を流すことを貢献と考える普通の国よりは、
知を生み出すことを誇る特殊な国に生きたい。

学問は、戦争の武器ではない。
学問は、商売の道具ではない。
学問は、権力の下僕ではない。

生きる場所と考える自由を守り、創るために、
私たちはまず、思い上がった権力にくさびを打ちこまなくてはならない。

自由と平和のための京大有志の会

なんとなく 無気力になっていた夏も もう終わりがんばらねばと……

1. もう 待ったなし !! 要ロードマップ そんな時代が迫っている
地球温暖化防止から改善へ 炭酸ガスの固定化技術展開



まもなく刈入れを迎える実りの秋 西神戸で

9月になって 秋晴れの青空を仰ぎ見たいのですが、未だになし。一日の中をとっても急激な気候変化が続き、TVでは 各地でピンポイントの豪雨や竜巻の襲来 そして 台風等々。でも 日差しは過酷で直射を受けると頭がくらくら。昨年より今年の方が厳しいのかなあ…と。野菜などの価格も急上昇である。やっぱり 地球温暖化の影響が牙をむき出し、我が身に影響がではじめたのでしょうか……。地球温暖化防止を 他人事にしていたら えらいことになるなあと……。

1. もう 待ったなし !! 要ロードマップ そんな時代が迫っている 地球温暖化防止から改善へ 炭酸ガスの固定化技術展開

地球温暖化・環境権を政争やビジネスのネタにしているような流れにしている ほんとうによいのだろうか……

日本では 原発問題から、火力発電所が次々と建設され、環境にやさしい火力発電所の技術力をPRする一方 原発との選択を天秤にかける。何かおかしい。

地球温暖化の対策としては 地球規模での炭酸ガスの増加を食い止め、総量を削減する道を毎年加速する道をきりひらかねばならぬのに……。

何としても 炭酸ガス総量を減少させる炭酸ガス固定化の大規模技術開発なくしては もうこの環境変化は食い止められないだろう。極端なことを言えば ここ10年で 世界一斉にガソリン自動車が電気自動主もしくはほかの手段に切り替える自動車革命や地球環境にある炭酸ガスの固定化の技術革命がどうしても必要になる。

「こんな技術もある こんな事もできる」ではなくて、待ったなしで 具体的なロードマップに乗せた技術展開が必要な時に来ているのではないかと……。

そんなことを 最近の過酷な気象変化は示している。まあ こんな気象変化は日本だけ???と言う人もいるが、形は変わるが、地球規模いたるところで こんな変化が起こっている。

北極海では海水面が急激に広がりつつあり、氷河は急速に減少 世界の屋根ヒマラヤの氷も……

これらが加速度的に進んでいる状況の中で、それを食い止める技術の展開はどう見てもそのスピードには追いつけない。元に戻せない。

具体的なロードマップを持った炭酸ガス固定化プロジェクトの展開が一日も早くの 때가迫っている。

- ◆ 広大な森林創生・回復のプロジェクト ◆ 化石燃料の削減を目指すエネルギー・自動車革命
- ◆ 積極的な炭酸ガス固定化プロジェクトの推進 等々

ターゲット目標は明快であるにもかかわらず、ロードマップのある具体的展開にはいったものはまだないのである。

いずれも国家プロジェクトでなければならぬが、一向にステップアップできない。

政治家や企業家に頼っていてよいのだろうか……

それこそ 地方創生 在野的展開の中からしか この道が辿れないのではないかと

そうでなければ アメリカ ヨーロッパからの技術展開を頼みにせねばならぬのか

地球温暖化 気象の激変をセンセーショナルにとらえる報道や情報は多いが、そのもとになる技術展開やタイムリミットを伝える情報はほとんどない。 そんなところが この不安感を益々増大させていると。 来年はもっと厳しい。 歯止めへの展望はいつに・・・ 自分では何もできない年寄にとっては そんな不思議な気持ちにさせるこの秋です。

◎ そんな折 以前にも取り上げたTV番組『夢の扉』の番組をみて、びっくり。

「夢の扉+海流発電・黒潮発電プロジェクト」沖縄科学技術大学院大学OIST新竹積教授

「黒潮から電気をつくる世界的物理学者 新竹 積氏

前人未踏の黒潮発電プロジェクト

～海に眠る巨大なエネルギーを発掘する“オリジナル技術”～

日本近海にある海流「黒潮」 原子炉200基分の潜在エネルギー

→ 海流でプロペラを回す



<http://www.tbs.co.jp/yumetobi-plus/archives/20150906.html>

アイデア技術の段階から 基礎技術を経て具体的な実用技術へ 一步一步実現への道が始まり、

それはさらに裾野の広い展開も視野に。 あえて 研究と言わずにすごい研究開発だと。

政争の具に飲み込まれぬ沖縄での開発展開なのもうれしい。

竹中先生のIPS細胞のようなプロジェクト展開へさらに発展してゆくことを期待。

水産・運輸・交通でしか手が付けられてこなかった広い海 地球温暖化対応の切り札になってほしいなあ・・・と。

それこそ 日本の産業再生のみちにも・・・と。

◎ 鉄にも 同じような広大な地球規模の夢の技術がある。 いまはどうなっているのだろうか・・・

新しい実用化技術としての展開はまだ始まっているとは聞かないが・・・

2011年9月に取り上げたことがある文をご紹介 誰か取り上げてほしいなあ……と。

【2011年9月 from kobe 鉄の歴史に 今の生き方を考える】 2011.9.1.

「鉄学137億年の宇宙誌」を読み返してみても頭によぎったことを書きとめました

地球に鉄がなければ人類はいきてゆけず、なにより地球さえも存在しなかったとさえ言われている。

本来 鉄は水に溶けないが、本当に極々少量の鉄が海にとける。このごく微量 水に溶ける鉄がこの地球の歴史ドラマを作ってきたと聞く。この話はほんとうなのだろうか……

森が沿岸の海・魚を育むとよく言われますが、これは土中の鉄分と腐葉由来の酸が結びついた有機鉄が水に溶け出した効果だろう。シベリアの大河からの流氷が、豊かな恵みを与えるのはそのためだと理解される。

また、日本沿岸海域において、海藻群落が消滅する磯焼けと呼ばれる現象が生じている。

これも溶存鉄の不足などの要因によると考えられている。

自然界においては森林の腐植土中に含まれる腐植物質(フルボ酸、フミン酸)が鉄イオンと結びつき、溶存状態で川から海へと運ばれ、植物性プランクトンはそれを吸収することができ、増殖する。

海水中の鉄濃度の低下は、このフルボ酸鉄・フミン酸鉄の供給量が、護岸工事やダム建設といった人為的な原因で減少することによって生じ、これが海藻群落の消失へとつながると考えられている。

このような 豊かな海の形成に陸上で育まれた「鉄分」が重要な影響をもたらす一方で、最近、海の生態系を研究する専門家の間で「鉄と温暖化」の関係が俄かに注目を浴びている。

- ① 世界の海には植物性プランクトンの栄養分を大量に含みながら、植物性プランクトンの生息が非常に少ない海域がある。
- ② 植物性プランクトンの光合成には鉄分が必須。
- ③ 鉄分の少ない海域に砂鉄などを加えることで、植物性プランクトンが増加。
- ④ 増えた植物性プランクトンがCO₂を消費吸収。
- ⑤ 大気中のCO₂濃度が下がり、気温も下がる。

一説によると、鉄分が不足している海域をうまく活用できれば、年間17億トンものCO₂吸収が期待でき、人類が年間に発生させている全CO₂の約2割が削減できるとしています。

また、約20年前のアメリカの海洋学者ジョン・マーチン博士の研究によると30万トンの鉄を植物性プランクトンの増殖に100%利用できたら毎年蓄積される二酸化炭素の半分以上に相当する約65億トンを有機物や酸素に変換できる[21t(co₂.t/Fe.kg)]という試算を出している。

ややもすると地球上の生態系の頂点に立つとして 横暴な振る舞いをやってきた我々。

「今 原子力・原発をどうするか……」が大きな課題に

「今 人が制御できない技術である」ということが判った以上 これを使い続けることは許されない。

同時に何度も聞かされてきた体制維持の決まり文句

「電力がたらない。経済が破壊される。今の生活が守れない」との声が渦巻いているが、本当だろうか…

人の知恵・歴史がこの「体制維持のむなしさ」と「自分にとってはどうも 別物」であることをことごとく覆してきた。運命論は好きではありませんが、地球の流れにさおはさせぬ。

さおさすことなく 前を向いて 今の生き方を決めねばならない。

「鉄が大きく育んだ地球 この鉄の恩恵にあづかって

我々は 地球上に住むあらゆる生物との共生の中で生きている。」

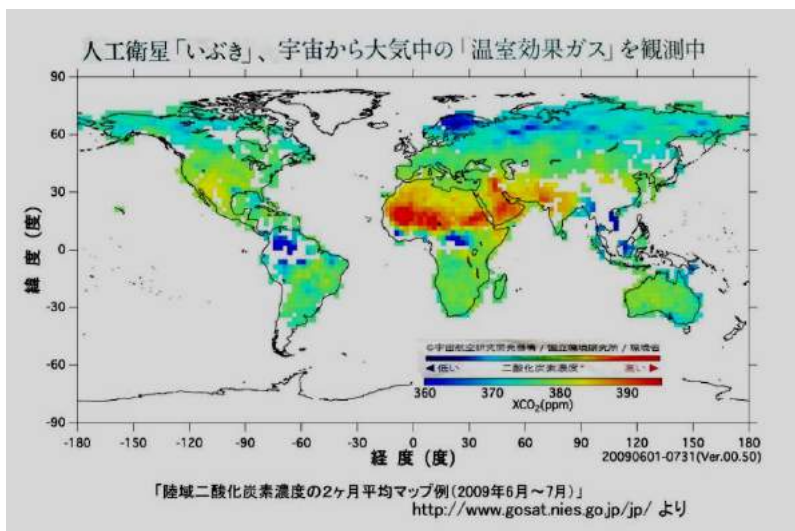
このことを忘れることなく 現代を生きることが今 求められている。

関東大震災の復興・原発事故の収束の試行錯誤が続く中世界を覆う不景気 政治はあいもかわらぬ荒廃 そんな中で ふっと頭に浮かんで 読み返してみた 鉄のはなし

参考 岩波科学ライブラリー「鉄学 137 億年の宇宙誌」

【2011年9月 from kobe 鉄の歴史に 今の生き方を考える】

by Mutsu Nakanishi 2011. 8. 28.



夏 植物の光合成の盛んな北半球の高緯度側の二酸化炭素濃度が南半球より低い。

また、アフリカアフリカ大陸やアラビア半島に見られる高濃度には砂漠の砂塵などの影響。

アフリカ、スカンジナビア、アマゾン周辺の低濃度には薄い雲などの影響により、

系統的な誤差が含まれている可能性もあります。

<http://gosat.nies.go.jp> より

【From Kobe 2015年10月】 《 10月 実りの秋を迎えて 秋晴れの空 戸外へ 》

10月 実りの秋を迎えて 一機に気持ちにも変化が……

From Kobe2015

10.

1. 10月 実りの秋に 秋晴れの空 戸外へ
2. ワールドカップ2015 【日本34—32南アフリカ】 世界ランキング3位の南ア破る快挙 凄い
3. 神戸新聞「随想」欄に掲載された 金野幸雄氏の意見「この国の未来」 ご紹介

1. 10月 実りの秋を迎えて 秋晴れの空 戸外へ飛び出して



東播磨・の風物詩 黄金色に色好き始めた山田錦の里では灘の酒蔵の旗が翻り、畔には彼岸花 三木市吉川で



東播磨多可町 彼岸花の里で 2015.9.23.

2. ワールドカップ2015 【日本34—32南アフリカ】 世界ランキング3位の南ア破る快挙 凄い 積極的に前向いて立ち向かう 勇気とパワーを貰った一戦に釘づけ



2015.9.19.深夜 ワールドカップ2015 【日本 34—32 南アフリカ】 逆転のトライ

「イギリスで開催中のラグビーワールドカップで、日本代表が20日午前1時キックオフの南アフリカとの試合で日本 34 - 32 南アフリカ と世界3位の南アフリカを破る快挙を成し遂げた」

あまり明るい話題が少ない昨今ですが、深夜のTVにかじりついて ゲームの信仰を興奮冷めやらずで見っていました。

「今回の代表 今までにない強さ タックルは強いし、スクラムもすごい 見違えるような日本代表チームに期待」と思っていました。まさかランキング世界3位の南アフリカを破るとは夢のよう。

ゲームの開始からすごかった。低いタックルで一発で倒し、立ち向かう集散の速さに スクラムの速い球出しと連続攻撃。これらがミスなく 流れるように連携してつながってゆく。南アに自陣に押し込められながらも、素早い攻撃を展開して、一歩も引けを取らず。「これが日本なのか いつの間にかこんな力付けたのか……」と。すごかったです。

南アのすごい突破カドライブイングモールとでトライした南アフリカを見た時にはもう力つきるのかと思いましたが、良くぞ持ちこたえて、守り抜き、攻め返し、試合終了まで良くぞ持ちこたえた。

また、終了間際 ゴール前とはいえ、PG やめてスクラム選択など、今までの日本の戦いからは考えられぬ選択。このすごいパワーとテクニックそれに持久力と連携 日本にこんな力があつたとは正直思いもよらず。

凄い。久しぶりに見る爽快感。 眠い目をこすりながら見た甲斐がありました。

戦い抜いた選手たちに万歳。 また、今まで出来なかったこんなチームを作り上げた指導者たちにも万歳。

うれしくなって、何はともあれ 一緒にラグビー観戦に行く仲間にメール。

仲間からのメールにも うれしさがあふれている。

「メールするだけで涙が出ます。すごいドラマを作りよった！」

限界まで耐えに耐える精神力と体力そしてチームワークにキャプテンシー……

後のゲームも南ア戦の再現を期待して、睡眠不足に耐えましょう！

改めてラグビーは「楽苦美」。



この10数年 その都度いろんな代表チームが作られながら、「もう海外の強豪には勝てぬ」と思い込んでいましたが、この快挙を成し遂げたこの日本代表チーム。 マスコミや政治家がまた 手のひら返したようにチャホヤ自分勝手に取り組もうとするだろうが、それは何の力にもならぬ。精神論やトップの英才だけではどうにもならなかったに違いない。このパワー・持続力そして スピードそしてミスのない連携。何がどう変わったのか また、どんな強化が取り組まれたのか 指導者は何をどうして このチームが出来上がってきたのか さぞかし チーム一丸となった極限的なすごいトレーニング・強化があつたのだろう。

指導者側のアプローチ そして選手の選抜・強化の取り組みについても是非知りたい……

それが今直面する日本の諸課題にも 勇気と力を与えるに違いない。

積極的に前向いて立ち向かう 勇気とパワーを貰った一戦 凄いとしか言いようがない。

とにかく ラグビーファンには うれしい1勝 いまだに興奮冷めやらず。

2015.9.20. 朝 目覚めて by Mutsu Nakanishi

参考 **ワールドカップ 2015 【日本 34—32 南アフリカ】 感激を今一度**

- ◆ internet 動画 **日本対南アフリカ 逆転トライまでの繋ぎ** <https://www.youtube.com/watch?v=-OC6jCtuDBs>.
- ◆ internet 動画 **日本 × 南ア ラスト10分** <https://www.youtube.com/watch?v=HNTaHzJvOXY>

3. 神戸新聞「随想」欄に掲載された 金野幸雄氏の意見「この国の未来」ご紹介

——「地方に暮らす人たちが見据える中央への視点」——

9月19日未明 安保関連法案が参議院で可決成立した。

日本人の好きな言葉「あなただけ特別に & ***の特権」と表裏一体をなす「仲間内 選ばれしものの横暴」
経済評論家 内橋克人氏は「国民蔑視の横暴」と言い放つ。

平和 そして日本の最近の世相について最近ずっと 疑問視した年寄のぶつぶつをつぶやいてきましたが、
先行き本当にどうなるのか……。 「自分なりの意見を持つと 見直してがんばらねば…」

なかなか 自分では 思うことをすっきり 簡潔によう表現しないのですが、へそまがりと言われながらも なんとなく ずっと私の頭
にある不安感や不満みたいなものについて、金野幸雄氏が「この国の未来」と題して 実に完結明快に 神戸新聞 コラム「随想」に
記されている。「地方に暮らす人たちから見る中央への視点」についての意見読みびっくりしました。

「私だけやないんや 実に近いなあ 年寄でもええのや」と元気づけられた次第。

神戸新聞 コラム「随想」に掲載された金野幸雄氏「この国の未来」の意見をご紹介。

正解はなく 人それぞれなのですが、皆さんにはどう映るでしょうか…

現在 緊急課題になっている諸件 マスコミにあおられるのでなく ちょっと立ち止まって 考えてみては…と。

美しい田園風景の中にも、荒廃した空き家が、あるいは自然に還ろうとする農地が散見されて、ああ、この国は遠からず滅びてしまうのだなあという諦念と、少し風変わりだけれど生きのよい若者たちが地域を歩き交わっていて、あるいは住み着いていて、おお、ここから新しい日本が生まれるかもしれないという希望を、いま同時に抱いている。

この国の未来

金野 幸雄

再生するのである。都市を飾り立てる代わりに山河は荒らしてもよろしいと思わず、それが健康な考え方とは思えないけれど、実際にそのような国土が実現しようとしている。都市とは国土面積のたかだか5%にすぎないのだが、そこに人口の7割が住んでいて、この国のあり方や制度を決めている。この国の価値観を形成している。95%を占める農山漁村は、都市が経済合理的に利用する対象となっている、あるいは経済合理的に廃棄すべき対象となっている。

霊と過ごしてみればよい。土間に差す光、稲田を渡る風、鳥のさえずり。秋まつり、コミュニティ。戦後70年、日本社会が競って捨ててきたものがここにはまだ残っている、もしそれが貴重な資産であるのだとしたら、新しい時代の価値観は農山漁村が創るのである。このコラムでは希望について書いてみたい。



きんの・ゆきお 一般社団法人ノオト代表理事。1955年徳島県出身。東京大学工学部土木工学科卒。82年、兵庫県庁入り。2007～11年、篠山市副市長。11年～14年、流通科学大学特任教授。09年にノオトを設立。代表理事に就任し篠山や豊岡、朝来市などで古民家の再生やまちづくりなどに取り組む。

随想

1. 2015年秋便り
2. 久しぶりに海外 台北の街へ
3. 山口県西長門 懐かしい 特牛の港のこと
4. またぞろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質

1. 2015年秋便り



2015年の深まりゆく秋 真っ青な空に野山も里も紅葉が始まり、秋真っ只中
スポーツに また 自然を訪ねて 戸外に遊ぶのもよし
秋の日暮れは つるべ落とし 自室にこもり 秋の夜長をゆっくりと過ごすのもよし



2. 久しぶりに海外 台北の街へ 大学同窓仲間と



久しぶりに海外へ 台北にいる仲間が招いてくれて 同窓の仲間 15 人ほどで台北へ 飛行機の切符も通関もそして飛行機も見るもの間くものみんな新しく 完全なお上りさん状態で行ってきました。台北は高層ビルが立ち並ぶ大都会 かつての日本統治時代の建物も緑の中に点在する美しい街。街の標識はみな漢字だし、みんな本当に親切で、神戸の街を歩いているのと変わらず。自動車社会になったとはいえ、通勤ラッシュのバイクの列は かつて 東南アジアの街で見たのと同じ。 活気あるアジアの大都会でした。一番びっくりしたのは 大都会にありがちなスラムが全く見られず、食事の安さにも。台湾ビールに紹興酒を飲んで 台湾料理も口に合って 念願の故宮博物院にも行ってきました。



台北の街歩き 2015. 10. 19. &10. 20.

台湾が取り巻く環境は複雑 国民党政権化で戒厳令の下大陸と対峙した時代を経て、大陸との交流が蜜月の時代にはいり、経済ばかりでなく、人的交流も盛んで 数多くの大陸の人達が今 台湾に押し寄せている。

一方 街には 蒋介石・国民党の功績をたたえる巨大モニュメントもあり、香港のように大陸の一部に組み込まれてゆくのか

それとも大陸から独立独自路線を維持するのか 来年 1 月に総統選挙 台湾の人達の思いは複雑と。

今のところ 大陸との融和路線をとってきた国民党政権に代わって、現状維持独自路線の新民党が優勢と聞く。

戦後 国民党とともに大陸からやってきた人たち そして国民党権化で戒厳令で抗日・抗大陸を経験し、厳しくも清廉な日本統治時代を懐かしむ高齢層 そして戦争を知らず台湾の繁栄をまのあたりしてきた若者たち

それぞれの思いを込めた総統選挙。そんな 台湾の人達の思いも垣間見てく来ました。 でも 本当に日本人には親切。情報社会の真っただ中の日本にいますが、やっぱり 想像をめぐらすだけではだめだと。



戦後 国民党とともに大陸からやってきた人たち そして国民党権化で戒厳令で抗日・抗大陸を経験し、厳しくも清廉な日本統治時代を懐かしむ高齢層 そして戦争を知らず台湾の繁栄をまのあたりしてきた若者たち

《台湾・台北の印象》

- ◆ 台北市街地が本当に美しく整備され、大都市にありがちな貧民街が見られなかったことに台湾の今の裕福を感じました。また、一戸建ての住宅がほとんど見当たらず、新旧取り混ぜた高層住宅群であることや、台湾も日本度同じく高齢化が進んでいると思っていましたが、巷に高齢者が少なく、若者が多いのにもびっくり。
- ◆ 地下鉄網・台鉄・台高鉄が集約され、地下に収まる路線網 そして大規模な地下街や基盤の目の広い道路・交通網をした精もあるが、インフラ整備・IT化が日本以上に進んでいるとの印象。ここでも日本優位はすでに崩れていると。
- ◆ 知っているようで知らなかった故宮博物院の宝物。ガイドさんが「豚の角煮と白菜」というのを一体なんや??? と思っていましたが、メノウ・翡翠原石から切り出された宝物。本当にみためにもそっくり。これは宝物や……と。
- ◆ 台湾料理に紹興酒・ビールも楽しみでしたが、本当においしかった。どちらかという中華料理はこってり系と思っていましたが、あっさり系で実においしかった。紹興酒に台湾ビールも
- ◆ 台北市内名所ツアーはよく知らなかった台湾の現実を知る本当に良い機会でした。
 - 大陸からあんなに沢山の観光客が台湾に押し寄せているとは全く知らず、意外。台湾と大陸の共存融和路線のすごい進展にびっくり。知りませんでした
 - 蒋介石の記念堂 中正記念堂と台北228記念館 で知った台湾の今の現実
 - 街の随所に残る旧日本統治時代を今に残すレンガ色の建築物群と旧日本統治時代に愛着を寄せる親日の人達とその高齢化 そして街角で接した本当に親切な台湾の人達 大陸の人達のイメージとの落差
 - 台湾の夜市は初めて 東南アジアの夜市を思い出しながら久しぶりの感覚を楽しみました。夜の街も地下鉄も全く気にせず歩ける台北の街
- ◆ 徴兵制が時代とともに大きく変化し、若者の意識も大きく変化する今、大国主義を掲げ、世界経済をも左右する伸展を遂げた大国中国とどう向き合ってゆくのか??? 大きな岐路にある台湾 現実と向き合わねばならぬそれぞれの世代も複雑な思いの中にあること理解 本当にむづかしいと...台湾にきて 初めて知った現実です。

台湾 2.28事件と228記念館(旧台湾放送協会本部)

展示写真など撮らなかったので記述のみ
インターネット 台北二二八記念館 <http://www.taipeinavi.com/miru/34/> に
展示詳細が記述されているのでそちらをご覧ください。

二二八事件とは、蒋介石・国民党政府が40年にもわたる戒厳令を敷くことになったきっかけであり、内省人(戦前から台湾にいた人)を虐殺した事件である。



二・二八事件(にいにいほちじけん)は、1947年2月28日に台湾の台北市で発生し、その後台湾全土に広がった。当時はまだ日本国籍を有していた本省人(台湾人)と外省人(在台中国人)との大規模な抗争。1947年2月27日、台北市で闇菸草を販売していた本省人女性に対し、取締の役人が暴行を加える事件が起きた。これが発端となって、翌2月28日には本省人による市庁舎への抗議デモが行われた。しかし、憲兵隊がこれに発砲、抗争はたちまち台湾全土に広がることとなった。本省人は多くの地域で一時実権を掌握したが、国民党政府は大陸から援軍を派遣し、武力によりこれを徹底的に鎮圧した。1945年に日本が敗戦した後の台湾には、連合国軍の委託を受けて、日本軍の武装解除を行うために大陸から蒋介石率いる中国国民党政府の官僚や軍人が進駐し行政を引き継いだ。当初、少なからぬ本省人が台湾の「祖国復帰」を喜び、中国大陸から来た国民党政府の官僚や軍人らを港で歓迎したが、やがて彼らの腐敗の凄まじさに驚き、失望した。大陸から来た軍人・官僚は国共内戦の影響で(精鋭と呼べる人材は大陸の前線に送られており)質が悪く、強姦・強盗・殺人を犯す者も多かったが、犯人が罰せられぬことがしばしばあり、もし罰せられる場合でも、犯人の省籍をマスコミ等で報じることは厳しく禁じられた。また、台湾の資材が中国人官僚らによって接收・横領され、上海の国際市場で競売にかけられるに到り、台湾の物価は高騰、インフレによって企業の倒産が相次ぎ、失業も深刻化した。不正の少なかった日本の統治を体験した台湾人にとって、治安の悪化や役人の著しい腐敗は到底受け入れがたいものであった。人々の不満は、いやが上にも高まっていった。当時の台湾人たちは、「犬去りて、豚来たる(中国語:狗去猪来)」と揶揄した。(意味:犬(日本人)はうるさくても役に立つが、豚(国民党)はただ貪り食うのみ)

インターネット ウィキペディアより
ガイドさんの話や展示で受けた私の印象とほぼ同じ記述だったので、転載させていただきました

複雑な政治情勢下に置かれる台湾 本省人とと言われる人の中にも強く複雑な思いがあることを知りました。また 今の経済情勢そして、あの数多くの大陸からの観光団 そして戦争を知らぬ若者層と高齢者との間隔のずれ等々。今台湾の方向が強く意識されている時代に、台湾の中も本当に複雑なんだと初めて知りました。



2015.10.19&20 台北で撮ったスナップ

3. 特牛イカの水揚げ港 山口県西長門海岸「特牛」の港

NHK「ドキュメント 72 時間 - 旅漁師イカ釣り人生 -」を見て 2015. 10. 23.



「特牛」と書いて、「こっとい」と読む。「特牛港」に「特牛イカ」って ご存じでしょうか??

山口県の日本海側 西長門の美しい海岸沿いにあり、すぐ東の油谷半島は阿部総理の故郷でもある。

JR 山陰線の「特牛駅」は日本一難解の駅としても有名。

その「特牛漁港」が、NHKの定点観察ドキュメント番組「ドキュメント 72 時間 - 旅漁師イカ釣り人生 -」として放映された。

イカの大漁場 響灘に日本各地から集まるイカ釣り船が、鮮度が命のイカを特牛漁港に急行してセリにかける。そんな特牛漁港に入るイカ釣り船の漁師さんたちを 72 時間を追う番組だった。



私が約 10 数年前 山口県的美祢で仕事をしていた時、美しい夕日と海流が流れるのが見られる美しい海岸として、何度も通った港で、この港にスポットが当たるなんて・・・とびっくり。

今はもう美しいコンクリートのアーチ型の橋が架かったが、当時は向かいの角島への連絡船があり、イカ釣り船の漁港としてもちょっとは知られた小さな漁港でしたが、その後、角島に橋が架かり、神戸に帰ったこともあり、特牛の港も忘れかけていたところでした。でも、特牛港というと今もイカ釣り船がすぐ頭に。この山口美祢時代の生きた剣先イカは本当に美味で、今やイカの刺身は私の大好物。 家内は美祢の時代に街の魚屋さんに教えてもらって この生きた剣先イカやスルメイカの表面の皮をはいで、くるくると身を丸めて冷凍保存。好きなときに解凍してイカのサシミを食べる技も身に着け、いまま冷蔵庫にはそんなイカが入っている。そんな 街でいつでも手に入った西長門のイカが、今や「剣先イカの王様 特牛イカ」としてブランド化され、東京や大阪などで、ひっぱりれだこの高級イカ。 高値を狙う日本各地の漁船が先を争って、この特牛の港で水揚げし、またすぐ漁場にもとってゆくという。ここに上がったイカだけが「特牛イカ」と名乗れるビックリのビジネスモデルが構築されていると聞く。

最近山口へ行く機会もなくなって、ちょっぴり寂しくなっていた時のうれしいニュースに目を凝らしてみました。

夜 コウコウと明かりをつけ操業するイカ釣り船が夜の海に点々とともす漁火もまた、懐かしい。

久しぶりに よく通った西長門の海岸 特牛港の賑わいを聞いて、うれしくなって 11 月の便りに。

この西長門海岸 今は角島大橋と角島海岸が美しいスカイラインとして 若者たちに人気になりましたが、日本海に沈む夕日とともに 美しい海岸線を眺めながら、すぐ北にある角島との間をゆったり海流が流れてゆく様を眺め、ゆったりと長門の温泉につかる一日も忘れられぬ山口・美祢の時代の思い出。 機会があれば、ぜひ一度どうぞ

2015. 10. 23. NHK「ドキュメント 72 時間 - 旅漁師イカ釣り人生 -」を見て

4. またそろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質

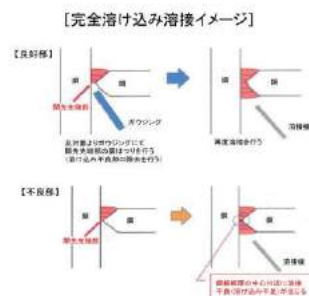
この夏 京都市内の道路橋2橋の耐震補強工事で、補強部材に溶接不良による亀裂が見つかった。すぐに問題が起こらないが、完全溶け込みの溶接設計部をどうも意図的に部分溶け込み溶接で済ませられた部品だといひ、この部品を作った会社ではほかの橋の部品にも同じような施工が行われていたという。表面から見た目ではわからぬ意図的な施工のようだ。またしても 溶接部で意図的な偽装施工が行われたか……と。

溶接と常にかかわって仕事をしていた私にとって、高度成長の終末期 IT・国際競争・コスト・スピード・人員削減を至上を至上命令とされ、現場が疲弊していった時代が頭に浮かんでくる。 またも繰り返すのか… それも溶接が最初にやり玉に…との思いがある。

納期・コスト・人材など厳しい締め付けが行われる施工現場。時代がおかしくなってくるといつも一番弱いところから こんな問題がいつも露呈する。

時代の変わり目 変な時代の今「他の分野からも同じような問題が続々と出てくるだろうなあ…」と置いていたら、耐震ゴムの品質偽装に マンションの基礎くい打ち偽装と次々大きな社会問題を引き起こしている。

そして、こんなことは絶対しない国民性だと思っていたドイツの巨大企業フォルクスワーゲンまでも。バラ色のグローバルな情報社会とは こんな社会なのか……と。



御多分に漏れず、問題を引き起こした一企業のそれもその現場が全責任を背負われ、それで幕引きか? . . . おかしいぞ そんな現場環境にしたルーツ原因はなになのか??? 張本人は誰だと。

問題が発覚して 精通せぬ検査提出書類を調べただけでも いくつも不審点が出てきている。

ましてや 施工検査書類を提出させた元受サイドはなぜ見抜けぬのか…。そうではあるまいと勘繰りたくなる。少なくとも検査書類など 作業の完工承認を出したサイドの責任は共同であろう。

今 日本では「日本のモノづくりは世界一」とのキャンペーンが、いたるところで張られ、毎日毎日 聞かされる。これは本当だろうか???? 強がり。このギャップの大きさ。

政治家と一緒に世界一と浮かれている場合ではない。凝りもせず またしても同じパターンの構図がうかがえる。今も苦しむ原発福島作業現場も同じだろう。

現場を精通せぬ人たちが、現場を論じることのむつかしさ。現場を知らぬ幹部が現場を知っていると思い込んでいるのが一番厄介だ。そんな局面を何度か 眼にしたことがある。言葉ではなく中で本当に人を育てないと何にもならぬ。そんなプログラムを自分で持ち、現場に眼を向ける会社幹部が本当にいるのだろうか……。

眼は国際競争 global 情報・金融 そして市場の極端な至上主義になっていないだろうか……。

そんなレベルの社外監査機構を社内に持っても何の役にもならぬ。

製造現場をそのまま擁護するつもりはないが、根本のところ、常にblack ボックス神域化され、毎度生かされない日本の体質。東京の論理に歯止めをかけないと それこそ沈没だ。

昔 アメリカのあるメーカーでは それこそ 幹部から末端まで「Copy Exactly」の言葉が浸透した製造現場が構築され、実践されていたのを思い出す。弊害もあるが、その現場ラインを守る頑固なまでの厳しさには脱帽した経験がある。実を知ろうとしない「生半可な新しものがり 都合のいい組み合わせ」が本当の「モノづくりは世界一」だろうか……。そんな岐路にある日本のモノづくり。今 立ち止まって考えないとそれこそ世界から取り残されるだろう 地方から そして若者から いでよ 新しいモノづくり世界一 それが日本モデルになる日を期待。

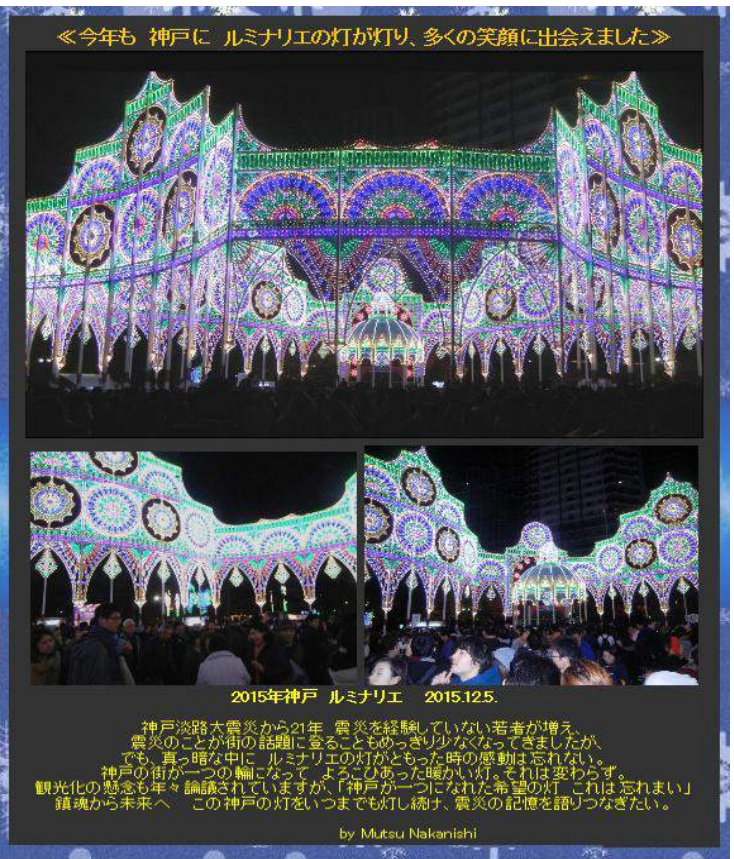
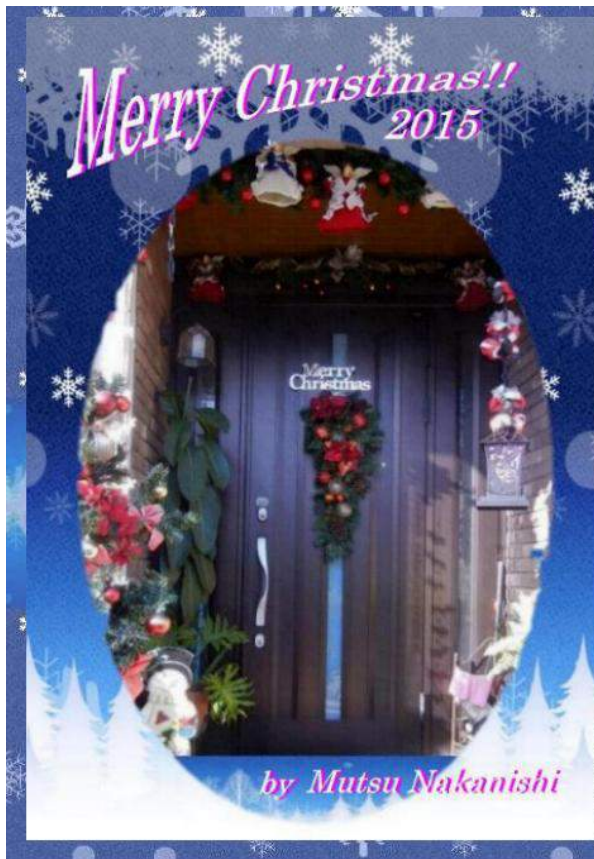
溶接と長くかかわってきた私にとって つい溶接の話となると頭の中がぐるぐる回って、秋の夜長 ああでもない こんなこともあったと… つい ぶつぶつです。

2015. 11. 6. 秋の夜長 マンション基礎杭の偽装に頭を巡らしながら Mutsu Nakanishi

【 From Kobe 2015年12月 】

2015年 師走の便り 《格差を縮める社会の実現を》

1. 2015年 師走の便り クリスマス & ルミナリエに思う
2. 沖縄の思いに耳を傾けよう 東京・一極集中の弊害が露骨に
沖縄普天間基地移設工事に関する沖縄県と国との法廷闘争
3. シリコンバレーに見るすさまじい格差社会の現実



《1. 2015年 師走の便り クリスマス & ルミナリエに思う》

毎年 12月になると 今年一年をあれこれ思い浮かべながら 「仲間の元気を活力に!!」とクリスマスカードを作ります。グローバル・高度情報化社会と日本の成長繁栄が声高に叫ばれる今、なにか 満たされぬ閉塞感から脱する新しい道を今踏み出さねば・・・と。

人間の人間たる所以は「他人を思いやる心」。人は心を許す仲間なくして生き延びてはこれなかった。

それを「愛」という人もいる。今 厳しい競争社会の中で それが大きく揺らぎ、忘れ去られてきた。

グローバル・高度情報化社会繁栄の流れの中で、地球温暖化はもう抜き差しならぬ状況になり、極端な格差社会が新興国のみならず、先進国でも軒並み 貧困差別と争いを引き起こしている。

これが人類が追い続ける未来繁栄の道なのだろうか???

日本では 東京一極集中が抜き差しならぬ状況の中 いまだにそれを追い続ける日本。

「一億総活躍社会」の掛け声にも首をかきげたくなる未来不安の世相が蔓延する。

今 出口を見出す転換をしないと人類・地球滅亡への道の縁にいる。

「他人を思いやる心」を新しい価値観と考える人も増えつつある。これを次の世代へ伝えねば。。。。。。
人類の歴史の中で 他に類を見ない1万年という長きにわたる争いのない平和な継続社会「縄文」を築いた日本。
今こそ 「日本人のルーツ 心優しき縄文人」の心と知恵を取り戻そう。

神戸では 今年も 未曾有の震災の中で培われた人と人とのつながりの証し「ルミナリエの灯」が灯りました。
心を許す仲間なくして生き延びてはこれなかった人類。 その繁栄の道はただ一つ「他人を思いやる心」。

今一度 家族・仲間を そして世界平和の道を思い浮かべながら、今を生きたいと願っています。

そんな思いを含めた2015年クリスマス

知人の家のクリスマス飾りが素晴らしく、今年はそれをカードに使わせていただきました。

ルミナリエも 例年とは違ったLEDの光の色合に 20年を超えた時代の流れを感じています。

お互い 無理せず 元気に 前向いてと。

2015.12.10. Mutsu Nakanishi from Kobe



神戸ルミナリエの光の環の中で 縄文の心の環を見る
絶やすまい忘れまい希望の灯 神戸ルミナリエ



世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」

北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

今年もルミナリエの灯が神戸に灯った。震災から2つてています。1年 鎮魂から未来希望の光の環へ
ルミナリエの光の環の中に入って、この環は縄文のストーンサークルの現代版だと。

世界に類のない一万年もの長きに平和で豊かな生活を持続させた縄文 その原動力は「他人を思いやる心」。

今 世界でも、日本の縄文時代の再評価が始まっている。神戸 ルミナリエのテーマも同じではないか。。。。。

欲望・競争の渦から抜け出し、希望の未来へ

「他人を思いやる心」 「日本人のルーツ 心優しき縄文人」の心を今取り戻そう。

神戸新聞の社説に沖縄普天間基地移設工事に関する沖縄県と国との法廷闘争に関して 翁長沖縄県知事の意見陳述の内容についてのコメントが掲載されていた。

国と地方の関係について、これほど地方を無視した対応はかつてなく、「中央のおごり」とでもいうべき態度と対応に中央の「村社会」復活 村八分的な格差社会がますます露骨になっている一番の例のように見える。
すぐに民意・多数決の原則を振りかざす中央の民主主義が本物なのかどうか・・・一度 よく考えねば・・・

一方 国際・グローバルの最先端を行くアメリカ シリコンバレーでは
目を覆うばかりの格差社会が出現すると同時にグローバル企業の横暴が目にとり、
「グローバル企業の論理は決して住民を幸福にはしない」との現実と直面しているとのニュースを見た。
あの IT 先端産業が国の繁栄を引っ張ったシリコンバレーでは 今グローバル化・国際化し、繁栄を謳歌する大企業群によって街は著しい格差・村社会の現実とさらされ、大多数の住民が取り残され、幸福を享受できない状況が現実に見えだしている
と・・・。大きな格差社会を生み出したグローバル化・国際化が、本当に人々を幸福に導くのか？
今アメリカ社会は 危機と直面していると・・・。
これは さらに アメリカ一辺倒の日本の未来をこのシリコンバレーの現実が示唆しているように見える。
年寄りのたわごとかもしれませんが、今は 本当に数にものをいわした薄っぺらなご都合主義的判断が、主流に見えて仕方がない。日本でも 一度立ち止まって じっくり考えることが必要ではないかと

by Mutsu Nakanishi

神戸新聞の社説岸記事 翁長知事陳述／国民全てへの問い掛けだ

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の移設計画をめぐる、国と県による異例の法廷闘争が始まった。移設先の名護市辺野古の埋め立て承認を取り消した翁長（おなが）雄志知事による処分について、国が撤回を求めた代執行訴訟の第1回口頭弁論が、福岡高裁那覇支部で開かれた。訴訟で争われるのは知事による取り消し処分の是非である。安全保障や外交分野で、知事に判断権があるのかどうかも争点だ。

だが、法廷で意見陳述した知事が重きを置いたのは、国が掲げる法律論ではなく、「魂の飢餓感」と表現する沖縄の心情だった。国土のわずか0・6%に73・8%の米軍専用施設が集中している。過重な基地負担を強いられてきた歴史をたどりながら、地元民意に反して進められようとする辺野古移設の不条理を訴えた。裁判の原告である国だけに向けられたものではない。国民全てに対する問い掛けと受け止めるべきだ。私たち一人一人が、沖縄の声にしっかりと耳を傾け、解決への道筋を考えることが重要だ。

訴訟で県側は移設を憲法違反と位置付ける新たな論点も持ち出した。移設先周辺の住民の自治権が大幅に制約されるにもかかわらず、地元の承認も国会審議もなしに計画を進めるのは、憲法が定める地方自治の原則に反するとの主張だ。

複数の選挙で反対の民意が示されたにもかかわらず、国が強硬に進める辺野古移設を、翁長知事は地方自治の危機と訴えてきた。沖縄だけの問題ではないと他の自治体の理解を求めてきた。しかし、わがこととして考えた自治体はどれほどあったか。国が進める事業を止められるわけがない、という姿勢では、自治権が揺らぐのを傍観することになる。

1999年の地方自治法改正で、国と地方の関係は「上下・主従」から「対等・協力」へと変わった。「日本に地方自治や民主主義は存在するのか」という知事の問い掛けを、正面から受け止める必要がある。菅義偉官房長官は「対話の余地がなかった」とし、やむを得ず訴訟に踏み切ったと強調する。しかし、県との接点を見いだせず、解決を図れなかった責任は重い。

国は対話による解決を望む世論に応え、事態を打開する努力を続けるべきだ。

格差対立、第2 機械時代の痛みに直面するシリコンバレー インターネットの記事より

1. シリコンバレーの現実 彼らが日本で豪遊できるワケ「1900 円のランチ?安いね」の現実

最近、シリコンバレーからの人と会うことが多い。彼らは、日本はお気に入り、大満足して帰っていく。というのも、安いからだ。

先日は、ランチミーティングをした。丸の内のいわゆるちょっと高級ランチゾーンのお店にいった。最低の値段が1500円、といった感じのレストランだ。日本は、だいたい「半額」。もうすぐランチタイム。彼はメニューを見るなり、とても安いといって、1900円のセットを頼んだ。我々にとっては、それなりに高いランチだ。

「日本は、素晴らしい。この内装、雰囲気、ちゃんとしたサービスがついていて、チップもないし、それでいて、15ドルちょっと（1900円のこと）だし」シリコンバレーでこんな感じだといくらするの?と聞き返してみた。「そうだな、30ドルは最低でもかかるな。ドリンクやチップは別だし」だという。

ドリンクと、20%のチップ、8%前後の消費税をくわえると、4500円くらいになると思う。ランチに4500円である。「もちろん、物価の高さはクレージーだけれどもね。ミーティングのために入ったホテルのスムージーが、なんと23ドルだったんだ」（同様にチップ税金をいれたら3500円くらいになると思う）シリコンバレーの物価のあまりの高さには、彼も辟易としているようではあったが、実際そうなのだからしょうがない。そして、日本は、だいたい「半額」という感じの捉え方ようだ。日本が半額、これは衝撃的だ。



こんなことが 一般住民から切り離されたシリコンバレーの村社会の中では普通なのだ。村から締め出された大多数の人たちの現実 「明日は我が身」がふと頭をよぎる。。。。。

2. 格差対立、第2 機械時代の痛みに直面するシリコンバレー インターネットの記事より

下の写真は、シリコンバレーのマウンテンビュー駅(カリフォルニア州)の裏側にある建物だ。

2月にWhatsAppのJan Koum氏(CEO)がFacebookへの売却(190億ドル)に合意した際、契約書にサインした場所である。

母親と共にウクライナから移住してきたKoum氏は、生活保護のフードスタンプを受給できるほど苦しい生活を送っていた。床掃除の仕事などをしながら、独学でコンピュータネットワークを習得し、そしてアルバイトのセキュリティ検査でYahoo!を訪れた時に知り合ったBrian Acton氏とWhatsAppを作り上げた。

契約書にサインするために選んだ建物は、かつてフードスタンプを受け取るために通った社会福祉事務所だった。

契約の様子を伝えたBusiness Insiderは「WhatsAppのCEOが19億ドルのFacebookとの契約に署名した場所が示す到達点の高さ」という見出しを付けた。

この記事を読んだ人は、シリコンバレーにアメリカンドリームの可能性を感じるかもしれない。

でも、地元の人たちはこのエピソードからアメリカンドリームが難しくなった“今”を思わずにはいられない。

Koum氏がティーンエイジャーだった頃のマウンテンビューはパロアルトやスタンフォード、サンノゼの間にあるシリコンバレーのすき間の街で、アイデアで勝負するスタートアップが最初のオフィスを構えるのに適した街だった。

ところがGoogle本社の城下町として発展し始めてから庶民色は霧散し、今では平均的なアパートの家賃が2000ドルを超える。空き物件に入居するのはGoogleやMicrosoft、SymantecなどIT大手の社員ばかり。



テクノロジー産業に関わっていない人、所得が多くはない人たちが街から出て行き、持ち味だった多様性が失われようとしている。それはマウンテンビューだけではなく、シリコンバレー全体、そしてサンフランシスコに及ぶ傾向でもある。家賃の急上昇に怒る住民が、高所得者層として流入してくるテクノロジー企業社員の通勤専用バスを取り囲んで抗議を行っていることを昨年末に紹介した。その後、市が通勤バスの規制に乗り出し、公共の停留所の使用に料金を徴収するようになった。それによって渋滞はいくらか緩和されたものの、根本的な原因である格差対立の溝は埋まっていない。

むしろ、悪化している。

先週末、Diggの共同設立者の1人で、現在はGoogle Ventureのパートナーを務めているKevin Rose氏のサンフランシスコの自宅前に抗議団体が現れた。個人にまで怒りの矛先が向けられるようになったのが現状である。

第2の機械による産業革命

シリコンバレーの格差対立は、テクノロジー産業の富が集中するシリコンバレーのローカル問題として報じられている。

でも、決して対岸の火事ではない。米国のみならず、世界の他の都市でも将来に起こり得る問題だ。

それを示すのが、1月に刊行されて話題になった「The Second Machine Age (第2機械時代)」である。

著者のErik Brynjolfsson氏とAndrew McAfee氏は、機械の知力が飛躍的に向上し、肉体労働だけではなく、知力を使う仕事も次第に機械が担うようになると予測する。それによって社会インフラが新たな次元へと進み、我々は社会、テクノロジー、そして経済の成長に対する見方を根本から改めざるを得なくなる。

「弁護士からトラック運転手まで、全ての職業に影響が及ぶだろう。企業は変化しなければ、衰退を強いられる。すでに、このシフトの影響が最近の経済指標から読み取れる。労働に従事する人が減少し、生産性や利益は向上しているのに賃金は減少している」

起業家やイノベータ、プログラマや機械いじりが好きな人、科学者、デザイナーなど、色んなタイプのギークが第2機械時代への変化の中で自分の力を発揮できる可能性がある。反面、“勝者総取り”の傾向が強まり、第2機械時代に大きな成功をつかめる層は今よりも小規模なグループに限られる。

中間層は第2機械との競争に直面し、最下位の人たちの生活は一段と悪化、格差対立が深まる可能性をはらんでいる。

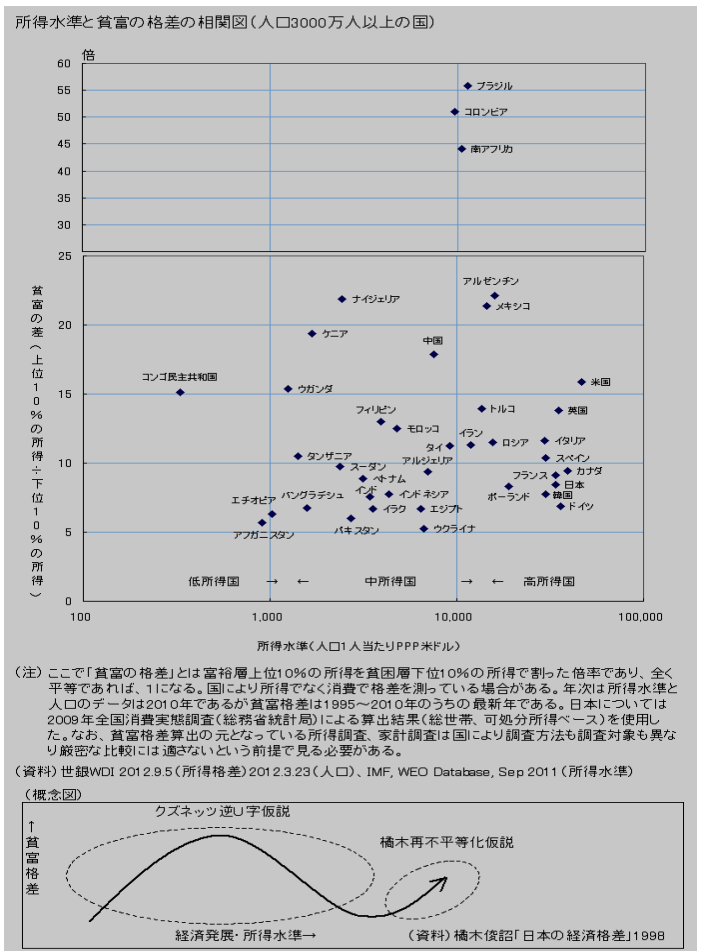
これを読んで思った。

今のシリコンバレーやサンフランシスコが抱える問題は、まさにこれではないかと。

シリコンバレーでも第2の機械に仕事を任せようような状況にはなっていないものの、IT・テクノロジーに関わる企業やスタートアップの集積地であり、テクノロジー産業を中心に雇用やビジネスが動くシリコンバレーの経済は、第2機械時代の経済に近い。社会が第2機械時代に移り始めた時のような痛みが、どこよりも早くもあらわれても不思議ではない。第2機械時代への移行をスムーズに成功させるためのカギの1つとして、Brynjolfsson氏とMcAfee氏は教育改革の必要性を挙げる。第2の機械の膨大な処理能力と人間の知恵を組み合わせた新たなコラボレーションを生み出し、社会の大きな変化に自分の存在価値を見いだせる第2機械世代の育成である。

でも、現実はいくらも単純ではない。テクノロジーと共にあるアイデアを持った人材に富み、自由な気風のシリコンバレーですら、大きな変化に苛立つ人たちの軋轢が深刻化の一途である。

第2機械時代への移行を進めるシリコンバレーの英知が足下の問題の解決に手をこまねていることに、我々がいずれ向かうであろう第2機械時代の課題の大きさがあらわれている。



四季折々 Monthly 神戸便り & 思いつくまま From Kobe

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/ironroad.htm>

四季折々 【I】 1999-2002

四季折々 まえがき

mutsustart.pdf

四季折々 Mutsu 1999

mutsu1999.pdf

四季折々 Mutsu 2000

mutsu2000.pdf

四季折々 Mutsu 2001

mutsu2001.pdf

四季折々 Mutsu 2002

mutsu2002.pdf

四季折々 あとがき

mutsuend.pdf

思いつくまま 1999 (四季折々 Mutsu 1999 より)

mutsu1999.pdf

- | | |
|--|-------------|
| 1. 「鉄道員」ポッポ屋の映画 | 1999.7.3. |
| 2. 東海村 JCO 原子炉臨海事故に思う | 1999.11.4. |
| 3. 日本溶接協会 創立 50 周年記念講演
竹中平蔵氏「日本経済の復活は可能だ」 | 1999.11.24. |

関東で 思いつくまま I 2000.1.-2003.2.

kantou01.pdf

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 冬の手賀沼・印旛沼 | 2000.1.13. |
| 2. 花粉症を逃れて 渡良瀬川 遊水池へ | 2000.3.11. |
| 3. 柏便り 2000.4月 春点 描 | |
| 4. 東京都江戸川区 江戸川 河川敷 『小岩菖蒲園』 | 2000.6.25. |
| 5. 「江戸の変化朝顔」 —「雑草」と「江戸の変化朝顔」— | 2000.7.19. |
| 6. 「めりけんのパンパンパン」 | 2000.7.19. |
| 7. 「陸の松島」 栃木市 太平山 | 2001.3.24. |
| 8. 幕張界限 | 2001.2.25. |
| 9. 「ご飯」「メシ」の言葉にこめられた日本人の思い | 2001.5.14. |
| 10. 柏の日曜日 梅雨の合間に 菖蒲・紫陽花・バラの花を見る | 2001.6.24. |
| 11. 夾竹桃の語らい 夏を告げる夾竹桃の花 | 2001.8.6. |
| 12. 『日本人 はるかな旅 日本の源流』展を見て | 2001.10.10. |
| 13. 関東・柏で『京都うまいもの市』 | 2001.11.12. |
| 14. 東京「珈琲の老舗」の「Aging 珈琲」 | 2002.2.18. |
| 15. 縄文の土器が語る「物づくりの技」とプロの眼 | 2002.9.6. |
| 16. 癒しの由来 | 2002.10.28. |
| 17. 映画「阿弥陀堂だより」を観て | 2002.10.27. |
| 18. Merry Christmas !! 2002 年 柏でのクリスマス | 2002.12.24. |
| 19. 暖かい冬の週末 柏 ひだまり Walk | 2003.1.26. & 2.1. |

神戸で 思いつくまま I 2000.1.-2003.2.

kobe01.pdf

- | | |
|---|-------------|
| 1. 尼崎 城 | 2000.1.15. |
| 2. 兵庫県加西市 兵庫県フラワーセンター | 1999.1.23. |
| 3. 英国映画『プラス』鑑賞 【威風堂々】 | 1997.12.29. |
| 4. 「威風堂々」テレビコメディ「合い言葉は勇氣」 | 2000.11.1 |
| 5. 阪神・淡路大震災復興記念聖堂
日本聖公会 神戸聖ヨハネ教会 献 堂 式 | 1999.6.1. |
| 6. 映画『スペースカーボーイ』をみました | 2000.12.2. |
| 7. 2001 年神戸 春の花 | 2001.4.2. |
| 8. 『ひまわりの夏』 | 2001.8.3. |
| 9. この夏 異変 | 2001.8.3. |
| 10. 『光のプログラム』クロモリット Kobe 2001 | 2001.8.16. |
| 11. 2002 年 冬 点 景 | 2002.2.9. |
| 12. 『春到来 2002 神戸 自宅庭に咲いた春の草花』 | 2002.3.17. |
| 13. 6月から7月 梅雨の合間に 神戸にて | 2002.7.20. |
| 14. 梅雨の晴れ間 久しぶりに花菖蒲 須磨離宮へ | 2002.6.16. |
| 15. 中島潔 童画展「金子みすず -まなざし-」を見る | 2003.1.4. |

四季折々【Ⅱ】 2003

四季折々 Mutsu 2003

神戸・関東で 思いつくまま Ⅱ 2003

mutsu2003.pdf

kobe2003.pdf

1. 桜散策 Walk 東京・千葉界限 2003. 4月 2003. 4. 12.
東京 千鳥が淵 ・谷中から上野・千葉佐倉
2. 「構造改革論」と「景気浮揚対策論」に日本人思考の二面性を重ねて 2003. 5. 20.
3. バラ満開の季節 八千代市緑ヶ丘 京成バラ園 2003. 5. 11.
4. 京都 お盆法要の説法『戦中派の責任としての最近の世相について』 2003. 8. 17.
5. 2003 夏 京都 点描 一無手勝流 京都案内ー 2003. 8. 20.
6. 関西で 秋たけなわ 2003 年秋 2003. 10. 20.
7. 「西アフリカ おはなし村」の贈り物 2003. 11. 25.

四季折々【Ⅲ】 2004

四季折々 Mutsu 2004

神戸で 思いつくまま Ⅲ 2004

mutsu2004.pdf

kobe2004.pdf

1. 神戸 ルミナリエ 2003 写真集 2004. 1. 11.
2. 山はごぶさた 久しぶりに 須磨アルプスに 2003. 12. 17.
3. 鉄のモニュメント 東京六本木ヒルズ (66ビル群) 2004. 1. 8.
4. 「だまし絵」 最近の6本木ビル回転ドアやトラック脱輪事故対処に思う 2004. 3. 1.
5. 日本列島 気候激変が繰り広げたドラマ 2004. 4. 30.
関東平野も大阪平野も 6000年前は海や低湿地 そんな昔の海岸線知ってますか・・・
太平洋側の里山傾斜地に咲くカタクリの花 「氷河期の生き残り」って知ってますか???
6. 三菱自動車欠陥問題について 2004. 7. 1.
何か変と思いませんか
7. 北海道 宗谷 猿払村 海の開拓宣言「いさりの碑」 2004. 9. 5.
8. 大阪縄文塾 小山修三氏と佐藤洋一郎氏の対話 2004. 10. 2.
「縄文の森 火と農耕・森に火をいれる」を聞いて
縄文の森と知恵に スーロライフを重ねて
9. 2004 秋 つれづれに 思うこと 2004. 10. 15.

四季折々【Ⅳ】 2005

四季折々 Mutsu 2005

神戸で 思いつくまま Ⅳ 2005

mutsu2005.pdf

kobe2005.pdf

1. 西アフリカ マルアの子どもの乾期にうたう「雨ごいのうた」
2. 最近のNHK ドラマの風潮に「冬のソナタ」のブームを重ねて
3. 2005 春 風来坊 Walk 思いつくままに
4. 日本を追い越してゆくアジアを韓国映画に見る
5. JR 尼崎の脱線・転覆事故に思う
6. 空梅雨の間に山口へ 山口を基地に初夏の緑を風来坊
7. 最近の新地名にとまどい「雲南市」って知っていますか ??
8. 青春 18 きつぷで 夏のあちこち 風来坊
9. 縄文がえりのすすめ
10. 「和鉄の道 たたら遺跡探訪」も 60 編を越えました
11. 地球温暖化がもたらすもの 瀬戸内海・大阪湾を作った地球温暖化
12. 面白い市場 下関唐戸市場【1】 日曜日下関「唐戸市場」は「うまいもの市・お祭り広場
13. 面白い市場 下関唐戸市場【2】 「はげ」と「かわはぎ」は同じ魚
皮の剥ぎ取りの早業にびっくり
14. Merry Christmas !!

四季折々【V】 2006

四季折々 Mutsu 2006
神戸で 思いつくまま V 2006

mutsu2006.pdf
kobe2006.pdf

1. 最近の発掘調査 速報 雑感 2006. 3.
2. 最近のTVから 異常気象 お花見 とグローバル スタダード 2006. 4.
3. 最近のTVから 「鉄腕 DASH 村」で !! 精錬鍛冶を紹介
TV で紹介 「古鉄再生 「沸かし付け」の技術 2006. 4.
4. アフリカ砂漠では 雪がそのまま水にならずに雲になる???? 2006. 6.
5. ティーバッグ タイプ の コーヒ 2006. 6.
6. 生産が始まるまで 500 年を超えるたたら製鉄の謎 2006. 7.
ここに日本の物づくりの原点を見る
7. 鉄道遺産 SL 山口号が京都梅小路で解体修理された 2006. 8.
8. 抱擁 2006. 11.
- 『宗教・教派を超えた平和の祈り』の集い「広島国際平和会議」に参加して-

四季折々【VI】 2007

四季折々 Mutsu 【6】 2007
神戸で 思いつくまま 【6】 2007

mutsu2007.pdf
kobe2007.pdf

1. 2007 年 1 月 きままなひとりごと 2007.1.25.
2. 「発掘された日本列島 2006」展 大阪 2007.1.17
3. 「縄文時代が教科書から消えつつある」にびっくり 2007.3.5.
4. 「兵庫」の鎖 - 「兵庫鎖」を調べていて- 2007.4.15.
兵庫鎖・「兵庫」のルーツとゴム輪など・知らないことが次々と
5. 「この春 風来坊で感じた地方の疲弊 2007.6.1.
地方格差・公共交通の崩壊がすすんでいます
そして 中央では絶対見えないほころびが・・・」
6. 「8 月 広島で感じたこと」 2007.8.25.
風化させてはならないのは 何 为什么呢
7. 「この夏であった不思議な石」 2007.8.25.
「カンカン石」と呼ばれるサヌカイトと蛇紋岩
8. この秋 感激したこと おもいつくまま 2007.12.1.
 1. エジプト ツタンカーメンの鉄につながるかも???
たたらルーツである塊錬鉄
 2. 月面探査衛星「かぐや」の撮影した「三日月の地球」に感激
 3. 大阪の西の守り 四層の天守閣と三層櫓の素晴らしい尼崎城の姿(復元模型)

四季折々【Ⅶ】 2008

- 四季折々 Mutsu 【7】 2008 mutsu2008pdf
- 神戸で 思いつくまま【7】 2008 kobe2008.pdf

<i>From Kobe</i>		
1. 2008年1月	年の初めに	2008.1.1.
	「くろがね」の「くろび かり」の美しさと暖かさ そんな思いが頭をよぎっています	
2. From Kobe	2月 日本人の一部 節分の「鬼」	2008.2.3.
3. From Kobe	3月 鉄のモニュメント 世界遺産になっているこんな珍しい橋がある	2008.3.5.
	世界遺産 世界最古の運搬橋 「ス ペイン ビスカヤ橋」	
	TV TBS「世界遺産」2008.2.24. & インターネット「ビスカヤ橋」検索より	
4. From Kobe	4月 4月 神戸より 思いつくまま	2008.4.5.
	1. 3月23日 イースター・復活日に	
	2. 卑弥呼の時代 「大和への鉄の道」のルートは 淀川・大和川・紀ノ川 ????	
	やっぱり 大和川が最有力 か… 畿内に現れる庄内式土器が語る卑弥呼の重要路	
5. From Kobe	5月	
	【1】 大阪 国際ウエルディング ショウ に 「ものづくり」の現実	2008.4.21.
	【2】 久しぶりにアフリカのむかしばなし と アフリカのリズムを堪能	2008.5.4.
6. From Kobe	8月	
	惜 別 言葉と心の壁越える達人と愛された 江ロー久さんが急逝	2008.8.
	この5月 「久しぶりに 江ロサロンの人たちに出会えた」と紹介した仲間	
7 From Kobe	9月	2008.9.
	帯木蓮生著「国銅」（新潮社）に物づくりの思いを見る 奈良の大仏を作った長登の銅の周辺で	
8. From Kobe	10月 「混乱の時代に」	2008.10. 15
	「変えられないものを受け入れる 心の静けさ	
	変えられるものを変える 勇気と	
	その両者をみわける 英知と 」	
9. From Kobe	11月	2008.11.15.
	1. Yes We Can やれば できる	
	2. 巣に引っかかった虫の振動で獲物を知る蜘蛛	

四季折々【Ⅷ】 2009

- 四季折々 Mutsu 【8】 2009 mutsu2009.pdf
- 神戸で 思いつくまま【8】 2009 kobe2009.pdf

<i>From Kobe</i>		
1.	2009年1月 年のはじめに	fkobe0901.pdf
2.	2009年2月 またまた ぶつぶつ 混乱の時代に	fkobe0902.pdf
	じっとはしておられない。「Challenge !! 」	
	眼一杯の効率主義を捨て ゆとりある「質」へ キーワードは 「環境・エコ」「共生・融和」の追求だと	
3.	2009年3月	
	【1】 日本人の心ノルーツ「縄文」連鎖的にいろいろ	fkobe0903a.pdf
	アカデミー賞受賞映画「おくりびと」直木賞受賞児童書「悼む人」ほか	
	【2】 【写真ファイル】ラグビーぶつかり合う場面に血を騒がせて シャッターを	fkobe0903b.pdf

4. 2009年4月 2009年4月 先月に続いて 変わり行く 故郷「尼崎」のこと fkobe0904.pdf
1. 阪神電車 なんば線開通と甲子園リニューアル
 2. かつての鉄の街・尼崎の象徴「尼崎の三本煙突」探していた写真を送っていただきました
 3. 宮本輝 作「流転の海 第五部 花の回廊」に幼い頃の「尼崎」が描かれていました
5. 2009年5月 2009年5月 Kobe 便り fkobe0905.pdf
1. 温暖化で年々数の減るカタクリの自生地 片栗粉の原材料は????
 2. 携帯電話 機種変更で知った 年寄りにはきついアメリカ型考え方
でも 携帯電話を使いこなさないと年寄りにはますます厳しくなる
6. 2009年6月 2009年6月 Kobe 便り fkobe0906.pdf
1. 新型インフルエンザもおさまり 平静に
心配をおかけしましたが、神戸の街も もう元気で!
 2. 新型インフルエンザ 関西と関東の差にビックリ
 3. 萩焼 陶芸家 田中講平さんの作品が第32回山口伝統工芸展近鉄松下百貨店賞受賞
7. 2009年7月 2009年7月 Kobe 便り fkobe0907.pdf
- ◆ やめられない大人の価値観
政治の変革とともに かわるでしょうか かえられるでしょうか
8. 2009年8月 2009年8月 Kobe 便り 2009.8.1. fkobe0908.pdf
- 「南郷 (なんごう)」と「南郷 (なんごう)」 **忘れかけていた言葉のマジック **
9. 2009年10月 2009年10月 Kobe 便り fkobe0910.pdf
- 「知らなきゃ損する」IT 社会 携帯電話での失敗など
10. 2009年11月 2009年11月 Kobe 便り fkobe0911.pdf
- 報過多の時代 情報操作が進んでいるのでは……芸能化が進むテレビの声高情報に疑問
11. 2009年12月 2009年12月 Kobe 便り fkobe0912.pdf
- 「和鉄の道・Iron Road」1年を振り返って

四季折々【IX】 2010

- 四季折々 Mutsu 【9】 2010 mutsu2010.pdf
- 神戸で 思いつくまま【9】 2010 kobe2010.pdf

- From Kobe 2010*
1. 2010年 1月 Kobe 便り 「としのはじめに」 fkobe1001.pdf
 2. 2010年 2月 Kobe 便り 2月「今年もまた『鬼』に寄せて」 —「福は内 鬼も内」— fkobe1002.pdf
 3. 2010年 3月 Kobe 便り トヨタ問題で思い出した「Copy Exactly」と「Kaizen」 fkobe1003.pdf
 4. 2010年 4月 Kobe 便り fkobe1004a.pdf
 - 【1】 誕生から約46億年 鉄の歴史と役割にびっくり
岩波の科学ライブラリー「鉄学 137億年の宇宙誌」を読んで
 - 【2】 写真 大阪中ノ島がきれいなウォーターフロントに fkobe1004b.pdf
 5. 2010年 5月 Kobe 便り fkobe1005.pdf
 - 【1】 「重複は無駄なのか? それとも 無駄は無駄ならぬのか?」
なにかおかしき民主党の事業仕分け
 - 【2】 草木萌える5月 神戸で
庭で咲く春の花 & 六甲高山植物園の石楠花
 6. 2010年 6月 Kobe 便り 樹木の年輪と幹 = 櫓の柱材「節」の謎 = fkobe1006.pdf
 7. 2010年 7月 Kobe 便り 思議なねじのアクション 再現 fkobe1007.pdf
 8. 2010年 8月 Kobe 便り ひまわりの夏 毎年 はっと気がつく平和への思い fkobe1008.pdf
 9. 2010年 9月 Kobe 便り 2010年9月 なにか 日本がおかしい fkobe1009.pdf
 10. 2010年 11月 Kobe 便り 縄文がえりの勤め 心優しき縄文の村 fkobe1011.pdf
幼くしてポリオにかかった少女が 縄文の村で
みんなに守られ ずっと暮らしていた
 11. 2010年 12月 Kobe 便り 和鉄の道・Iron Road 2010 1年を振り返って fkobe1012.pdf

四季折々【10】 2011

- 四季折々 Mutsu 【10】 2011 mutsu2011. pdf
- 神戸で 思いつくまま 【10】 2011 kobe2011. pdf

From Kobe 2011

1. 2011年 1月 Kobe 便り 2011年 年の始に fkobe1101.pdf
2. 2011年 3月 Kobe 便り 元気出して行こう 声かけあってゆこう fkobe1103.pdf
3. 2011年 4月 Kobe 便り 未曾有の大災害 東日本大震災
メディアの報道姿勢に大きな差 毎度ながら TV の報道姿勢に疑問 fkobe1104.pdf
4. 2011年 5月 Kobe 便り 共に元気出して 声かけあって fkobe1105.pdf
5. 2011年 6月 Kobe 便り 放射能と向き合う 朝日新聞の特集記事図面要約
放射能被曝と健康 朝日新聞の特集記事より fkobe1106.pdf
6. 2011年 8月 Kobe 便り 夏に多い脱水症・熱中症からの脳梗塞にご用心
脳卒中は猛暑の夏場にも多いことご承知でしょうか
朝日新聞の記事より fkobe1108.pdf
7. 2011年 9月 Kobe 便り 実りの秋が もう そこまで、
この 暑い夏 ふと頭をよぎったこと fkobe1109.pdf
(1) 鉄の歴史に 今の生き方を考える
「鉄学 137 億年の宇宙誌」を読み返してみても 頭によぎったことを書きとめました。
(2) 京都大文字の送り火騒動に見た日本の情報社会のほころび
8. 2011年 10月 Kobe 便り 明石たこ フェリーがなくなって1年 fkobe1110.pdf
原付バイクが渡れぬ明石海峡 淡路島は原付バイクの孤島に
原付の道がとざされたまま これも弱者切り捨てか……
9. 2011年 12月 Kobe 便り 一年を振り返って 今出来ることを精一杯 fkobe1112.pdf

四季折々【11】 2012

- 四季折々 Mutsu 【11】 2012 mutsu2012. pdf
- 神戸で 思いつくまま 【12】 2011 kobe2012. pdf

■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り 【11】 2012

mutsu2012. pdf

■ 四季折々 Monthly page 2012 更新時の top page を集めて掲載しています

年賀 2月 3月 4月 5月 7月 8月 9月 10月 12月

年賀

1. 年賀
2. 支えあい 声かけ合って 今できることを 精一杯
3. Home page 掲載記事概要

2月の便り

1. 今出来ることを精一杯
2. 2月節分の鬼に寄せて
3. 姫路 衣川さんのインターネット通信「夢通信」
1月号に「和鉄の道」紹介の記事掲載
4. ラグビーシーズンももう終盤
毎年楽しみなラグビー観戦 今年も仲間と
5. Home page 掲載記事概要

3月の便り

1. 「カンパニオ」 映画「しあわせの心」より
2. 2月12日伊丹 白雪蔵まつり
3. ラグビー観戦
やっとなりの瞬間写真に 今シーズンの収穫
4. home page 更新記事概要

5月の便り

1. 薫風 5月 元気に
2. 大輪田の泊 兵庫大仏に出会えました
3. 痛ましい 交通事故続発に思う
4. 西神戸 神出 雄岡山・雄岡山のこと
5. よちよち歩きを始めた孫のしぐさ
6. 今月の home page 掲載記事概要

8月の便り

1. ひまわりの夏到来
2. ゲリラ豪雨に重ねて ぶつぶつ
3. 朝顔の花の魅力
4. 7月が来ると毎年 気になる夏の高校野球
5. 今月の home page 掲載記事概要

10月の便り

1. 深まりゆく秋
2. 山中伸弥氏 ノーベル賞受賞 おめでとう
3. 東京スカイツリーのこと
4. 今年も盛んに特別展・講演会
たたら製鉄のルーツをもとめて
5. home page 掲載記事概要

4月の便り

1. 2012年春 平々凡々の有難さ
2. 映画「はやぶさ 遥かなる帰還」を観る
3. 同窓会の仲間へ
3. 写真合成の技術を手に入れて
3. NHKスペシャル
「ヒューマン なぜヒトは人間になれたか」
4. 今月の home page 掲載記事概要

7月の便り

1. 7月 梅雨明けが待ち遠しい毎日
2. 集中豪雨の高速道路走行
3. 麦秋を迎える山口・九州
4. 弥生時代の国内最大級の鍛冶工房村
淡路島 五斗長垣内遺跡が国の史跡に
5. 大阪阿部野橋で日本一の高層ビルが建設中
6. home page 掲載記事概要

9月の便り

1. 9月 もう秋が……
2. ラグビーシーズン開幕
3. あやうい技術立国日本の見方
4. home page 掲載記事概要

12月の便り

1. 師走 ルミナリエで
2. 単身でスーダンの製鉄遺跡を調査する
若き考古学者 関広さん
3. 山口萩焼の田中講平さんの
陶芸作品集のご紹介
4. home page 掲載記事概要
5. 今年一年 和鉄の道を振り返って

From Kobe 2012

1. from Kobe 2012年1月 **年の初めに 厳しさを力に** fkobe1201. pdf
 経済評論家 内橋克人氏100年インタビューに共感して
2. from Kobe 2012年2月 **節分の時節 気になったあれこれ情報** fkobe1202. pdf
 1. 2011年日本列島考古学新発見トピックスの記事紹介 &
 東北人間復興の支えとして 東北の文化財・博物館の復興にも眼をむけよう
 2. あまりにもスピードの速い情報機器の変遷 知らない人を置いてゆく・・・
 黙ってその利を独り占めする&享受したいサービスもある
 3. google gmail アドレス取得すると使いやすいメーラーに

【おまけ】「節分の鬼」 From Kobe 2008年2月 「節分の鬼」
<http://www.infokkna.com/ironroad/2008htm/walk5/0802oni00.htm>

 1. 日本人の祖先の一部 節分の「鬼」
 2. 和鉄の道 Iron Road 日本各地 鬼伝説が残っている例
3. from Kobe 2012年3月 **弥生3月 どこ子かで春が生まれ〜てる** fkobe1203. pdf
 「みんなで前向いて」 2012. 3. 1.
 1. しあわせのパン「カンパニオ」 共にパンをわけあう人々・仲間
 コルコルの映画ですが、いつになく気持ちがあみましました
 2. 日本の技術の甘さ 技術屋の自問自答がつづく いつものぶつぶつです
 原発事故 信じて推進した我々の技術が木っ端微塵に 技術屋の自問自答が続く
 追い討ちをかけて、日本技術のほころびと物づくり技術が揺らいでいる
4. from Kobe 2012年4月 **50年前高校3年の夏 母校の高校野球兵庫決勝の熱戦の記憶** fkobe1204. pdf
 番組採録「捕手一筋に裏方精神を胸に」50年の軌跡を重ねた仲間の思い
 1. 記憶が蘇ってくる昭和36年7月 高校野球夏の決勝戦 甲子園球場
 あの 熱戦の光景と興奮がいまもありありと眼に浮かぶ
 2. 【ラジオ番組投稿録音】 捕手一筋 裏方精神を胸に
 最高齢 最高のグリーンキーパーをめざす グリーンキーパー 加司 淳
5. from Kobe 2012年5月 **風薫る5月の早朝の Sound** fkobe1205. pdf
 5月の風に乗って 聞こえてくるせせらぎと鳥の声
 自宅のある丘から 南の里山を眺めながら 聞こえてくる音に耳をかたむけました
6. From Kobe 2012. 6月 **遊び心の 金環食 観測** fkobe1206. pdf
7. From Kobe 2012. 7月 **雨上がりの紫陽花が美しい時節に** fkobe1207. pdf
8. From Kobe 2012. 8月 **ひまわりの夏2012 “ Stay Young Day !! ”** fkobe1208. pdf
 或るアメリカ人 ジョージ カーリンのメッセージ 動画 「老いを楽しく生きるために」
9. from Kobe 2012. 9月 **いじめが常態化しているお笑い・バラエティ番組の氾濫** fkobe1209. pdf
 誰も指摘せぬいじめの温床 それはTVでないか
10. from Kobe 2012. 10月 **深まりゆく秋を楽しんでいます** fkobe1210. pdf
 秋の夜長「知らないところで パソコンが勝手に作業 ???」
11. from Kobe 2012. 12月 **また ぶつぶつ 日本の現状に考えさせられることが多い** fkobe1212. pdf
 2012. 11. 25. 朝日新聞に掲載された2つの記事を読んで

- 四季折々 Mutsu 【12】 2013
- 神戸で 思いつくまま 【12】 2013

mutsu2013.pdf

kobe2013.pdf

2013年 四季折々 目次

[mutsu2013.pdf](#)

■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り【12】 2013

[mutsu2013.pdf](#)

年賀	1&2月	3月	4月	5月	7月	8月	9月	10月	12月
----	------	----	----	----	----	----	----	-----	-----

■ 四季折々 Monthly page 2013 更新時のtop pageを集めて収録しています

1. 2013 年年賀 2013.1.1.



鉄のふるさと 奥島富 出陣神楽「八坂大蛇」より

2. 2013 年 1&2月冬便り 2013. 1.15.

- 1.1月17日 阪神淡路大震災の記念日
- 2.NHKBSBSドラマ「アテルイ」
- 3.2012年版「和鉄の道-Iron Road」
- 4.タブレット端末「Nexus7」
- 5.身でスーダンの製鉄遺跡を調査する若き考古学者 関広さん
- 6.萩焼田中謙平さんの陶芸作品集のご紹介

3. 2013 年 早春 3月 2013.3.5.

【2013年 早春3月の便り 2013.3.5.】

- 1.春はもうそこまで！毎年確定申告で始まる須磨の春
- 2.早春の「比叡山さくら坂トライ」
- 3.2012年版「和鉄の道-Iron Road」電子ブック
- 4.タブレット 端末「Nexus7」その後
- 5.山口森城の田中謙平さん 3月末戸のイベントに出店
- 6.今月のhome page 更新記事

4. 2013 年 春 4月 2013.4.5.

【2013年 4月 春便り 2013.4.5.】

- 1.4月 山・里・街そして人も一気に春色に
- 2.復活日・イースター 今の思いを
- 3.春の妖精「カタクリの花」が咲き出しました
- 4.パソコンウィルスにご注意を 孫から泣声で緊急SOS
- 5.今月のhome page 更新記事

5. 2013 年 新緑 5月 2013.5.15.

【5月 新緑の季節便り 2013.5.15.】

- 1.新緑に包まれた野山の春景色
- 2.念願の「屋久島興」文材に出会えた
- 3.砂鉄浜・たたら島 種子島へも
- 4.こんな 比叡山の姿 知っていますか
- 5.yahooブログ《ぎーちゃんのお庭》
- 6.今月のhome page 更新記事

6. 2013 年 初夏 7月 2013.7.5.

【7月 初夏便り 2013.7.5.】

- 1.初夏7月 「へいわって すてきたわ」
- 2.カタクリの実と種
- 3.新しい鉄の顔
- 4.発掘された2本列島2013I展
- 5.ラブレター 今年も面白くなる
- 6.今月のhome page 更新記事

7. 2013 年 ひまわりの夏 8月 2013.8.5.

【8月 夏便り 2013.8.5.】

- 1.ひまわりの夏8月
- 2.夏の高校野球は 若き日の良き思い出
- 3.ユリ園の知恵にひっくり 初夏スキー場ゲレンデそのものに 一面満開のユリ
- 4.今月のhome page 更新記事

8. 2013 年 深かまる秋 10月 2013.10.15.

【10月・秋の便り】 2013.10.15.

- 1.深まり行く秋
- 2.ふるさとの祭は街の同窓会 ふるさと 尼崎のたんじり
- 3.私の産業遺産 工場構内を走り回る軌条を垣間見る
- 4.阿蘇カルデラ内南側の谷「南郷谷」
- 5.今月のhome page 更新記事

9. 2013 年 師走 12月 2013.12.5.

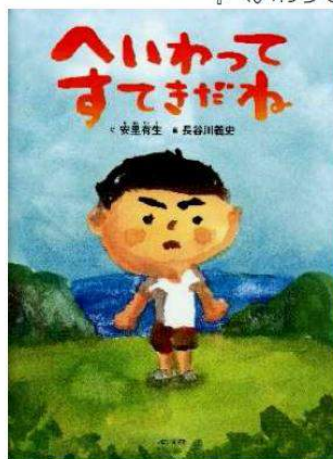
【12月の便り】 2013.12.5.

- 1.晩秋と初冬が入り混じる師走
- 2.早朝練習 吐く息も真っ白に
- 3.神戸の猪 丸々と太った猪に出会いました
- 4.冬のラグビーシーズンの再開に 今年も冬の楽しみに
- 5.思わぬ出会いが楽しみに
- 6.今月のhome page 更新記事

1. From Kobe 2013年1月 迎春 2013年1月 新しい変革の年に
《21世紀にふさわしいエンジニア「社会をデザインする工学 オーリンの三角形》》 fkobe1301.pdf
2. From Kobe 2013年3月 街で見かけた面白いこと 2013.3.5. fkobe1303.pdf
停車中の電車の中を通り抜けて 隣のホームへ移動できる阪神電車尼崎駅
3. From Kobe 2013年4月 イースター 新年度に向けて また ぶつぶつ です fkobe1304.pdf
4. From Kobe 2013年5月 5月 新緑の季節便り fkobe1305.pdf
1. 春景色 From Kobe 2. 屋久島・種子島の不思議な島を結ぶ線で作った断面図で眺める
5. From Kobe 2013年7月 2013年7月 久しぶりの東京 fkobe1307.pdf
これ以上過密の東京に投資して いいのだろうか・・・とも
6. From Kobe 2013年8月 ひまわりの夏の便り「あまりに多い想定外・経験したことがない」 fkobe1308.pdf
「NHK 朝一番 ビジネス展望 内橋克人氏の『働き方の多様化とは何か』解説」を紹介
今一番自分にすっと入る「NHK 朝一番 ビジネス展望 内橋克人氏の解説」
7. From Kobe 2013年9月 fkobe1309.pdf
藻谷浩介・NHK 広島取材班 「里山資本主義-日本経済は『安心の原理』で動く-」の紹介
今日日本で一番求められている地域を元気にする
里山資本主義 & 内橋克人氏の提案する地域自立自給経済圏創設の実践
8. From Kobe 2013年10月 「天声人語」氏 2013.10.5「解雇のできる特区」の記事を読んで fkobe1310.pdf
「天声人語」氏の冷静な解説分析に共感 政治・経済活動の視点に「命を守る」を据えてほしいもの
あまりにひどい「解雇のできる特区」政治・経済の方向にいきどおり
9. From Kobe 2013年12月 師走 あっというまの1年 古希を迎えて fkobe1312.pdf



『へいわってすてきだね』 詩 安里有生 絵 長谷川義史



へいわって なにかな。
ぼくは、かんがえたよ。
おともだちとなかよし。
かぞくが、げんき。
えがおであそぶ。
ねこがわらう。
おなががいっぱい。
やぎのんびりあるいてる。
けんかしてもすくなくおあり。
ちょうめいそうがたくさんはえ。
よなくにうまが、ヒヒーンとなく。
みなとには、フェリーがとまっていた。
うみには、かめやかじきがおよいでる。
やさしいところがにじになる。
へいわっていいね。へいわってうれしいね。
みんなのころから、
へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
「ドドーン、ドカーン。」
ばくだんがおちてくるこわいおと。
おなががすいて、くるしむこども。
かぞくがしんでしまって なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
このへいわが、すつつづいてほしい。
みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかぞく、
へいわながっこう、
へいわなよなくにじま、
へいわなおきなわ、
へいわなせかい、
へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

- 四季折々 Mutsu 【13】 2014 mutsu2014.pdf
- 神戸で 思いつくまま 【13】 2014 kobe2014.pdf

2014年 四季折々 目次 mutsu2014.pdf

■四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り【13】 2014 mutsu2014.pdf

年賀	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

■ 四季折々 Monthly page 2014 更新時のtop pageを集めて収録しています

1. 2014年 年賀 2014 1.1. ⇐

【1月 年初の便り】 2014.1.1.

- 1.2014年 年初
- 2.2013ルミナリエの灯
- 1月17日 阪神淡路大震災の日を迎えます
幾多の苦難を乗り越えた喜びの灯でもあります
- 3.今月のhome page 更新記事

3. 2014年 3月 2014 3.5. ⇐

【弥生3月の便り】 2014.3.5.
Spring has come

1. 2014年 弥生3月 春迎への便り
2. 神戸医療産業都市の中心「港島」
3. 春恒例 灘の酒蔵の蔵開き
4. 庭に珍しい冬あやめの花
5. 今月のhome page 更新記事

5. 2014年 5月 2014 5.1. ⇐

1. 初夏 梅雨明けが待ち遠しい7月
2. 銀河鉄道に乗って 三陸へ
やっと 三陸の街を歩いてこれました
3. ご案内 大阪弥生博物館特別展
「通かなるメソポタミア」関連セミナー
「古代ユーラシア大陸のアイアン・ロード
- 鉄の歴史を探る -」
4. 岩手の縄文 軽米町のすばらしい土偶など
5. 今月のhome page 更新記事

7. 2014年 7月 2014 7.5 ⇐

1. 初夏 梅雨明けが待ち遠しい7月
2. 銀河鉄道に乗って 三陸へ
やっと 三陸の街を歩いてこれました
3. ご案内 大阪弥生博物館特別展
「通かなるメソポタミア」関連セミナー
「古代ユーラシア大陸のアイアン・ロード
- 鉄の歴史を探る -」
4. 岩手の縄文 軽米町のすばらしい土偶など
5. 今月のhome page 更新記事

9. 2014年 9月 2014 9.5. ⇐

1. 秋近し 9月
2. この夏神戸で 須磨の海釣り公園で 大漁
3. 三陸鉄道「島越駅の復興」が 朝日新聞の記事に
4. 妖怪ウォッチWalk
5. 一度やってみない! ナイター観戦 独り立ってビールを飲み干す
6. 今月のhome page 更新記事 ⇐

11. 2014年 11月 2014 11.5 ⇐

1. 神戸11月 秋便り
2. 「飯」の字を「たたら」と読む
3. 元気の出る映像
マオリ・オールブラックスの踊り「ハカ」
4. 秋 紀淡海峡に昇る日の出
5. 今月のhome page 更新記事

2. 2014年 2月 2014 2.5 ⇐

【2月 春待ちの便り】 2014.2.5.

1. 2014年 春待ちの便り
2. 京都の水族館
3. 人間を超えた賢い動物たち
4. 柿本人麻呂の人丸神社と長門のたたら
5. 今月のhome page 更新記事

4. 2014年 4月 2014 4.5. ⇐

【4月 春便り】 2014.4.5.

1. 4月 春便り
2. 2014 イースター おめでとう
3. Windows XPをWindows8に
4. 4月 三陸鉄道がうれしい全線復旧
5. 今月のhome page 更新記事

6. 2014年 6月 2014 6.5 ⇐

1. June Bright 6月
2. 朝日新聞天声人語にこんな記事が--
競争社会から成熟社会へ
日本に必要なのは「心の優しさ」では..
3. パラの花 満開の須磨離宮公園
4. 野球のこと 2つ
1. 学生野球 関西一の速球派
田中投手
2. プロ野球の応援する若者にエール
5. 国道17号線沿いの街通筋 アメリカスタイル
トラック ストップ カフェ
6. 今月のhome page 更新記事

8. 2014年 8月 2014 8.5 ⇐

1. ひまわりの夏
2. 平和に思いを
3. 夏の朝 涼しさを演出する京朝顔
4. グリーンの球場は青春の思い出
5. 鉄の話題2つ
1. 世界最古の鉄塊は
銅製造の過程で生まれたとの説
2. 三陸の海は鉄が育んだ豊かな海?
6. 祖國祭 後祭に大船鉦復元巡行
7. メソポタミアの土偶
8. 今月のhome page 更新記事

10. 2014年 10月 2014 10.5 ⇐

1. 神戸10月 秋便り
2. 街再発見Walk おすすめ
神戸 街歩き
3. お彼岸 京都東寺の弘法さん
4. また ぶつぶつです
手の打ちようがないのか
「なりすまし」を見抜く方策
5. 今月のhome page 更新記事 ⇐

12. 2014年 12月 2014 12.5 ⇐

1. 神戸 節走・12月の便り
紅葉から一樹に木枯らしの季節に
2. たたら・Iron Road 異聞
有馬温泉で「たたら蕎麦」の名を見つけました
3. 12年かけて編み上げたマフラー
2015年賞状のデザインが話題に
来年は「来年」の飾り年
前回来年を迎える12月何をしていたらうか...
4. 冬シーズンのスポーツ観戦
5. 今月のhome page 更新記事 ⇐

1. From Kobe 2014年1月 迎春 2014年 年の初めに “ Stay Young Day !! ” fkobe1401.pdf
古希を迎えて ぼやいてばかりはいられない 70歳
まだまだ早い せくな 老楽 これからよ 好奇心さえあればと前向いて
2. From Kobe 2014年 2月 2月春待ちの便り - 毎年気になる「鬼と共」に - fkobe1402.pdf
【1】 1.17. 阪神淡路大震災から19年 「神戸の記憶」
【2】 2014年節分の鬼 「仲間としての鬼」に思う
3. From Kobe 2014年 3月 弥生3月 Spring has come 春迎の便り 2014.3.1. fkobe1403.pdf
【1】 Spring has come 神戸の春便り
【2】 「ソチ五輪の放送に感動しましたか?」 何かおかし「特別」の氾濫
4. From Kobe 2014年 4月 From Kobe 2014. 4月 2014. 4. 5 fkobe1404.pdf
1. 日本は今 心のない時代に 今警鐘をならさねば・・・
2. STAP細胞の小保方さん STAP細胞は存在するのでしょうか…
5. From Kobe 2014年 5月 草木萌える新緑がまぶしい fkobe1405.pdf
一本桜 奥平野の「舞桜」に寄せて
桜を眺めるといつも口づさむ歌 私の応援歌 TVドラマ主題歌「記念樹」
6. From Kobe 2014年 6月 June Bright 春から夏へ 梅雨時前の輝きの中 fkobe1406.pdf
1. 6月 様相を変えるのに忙しい梅雨時前の息吹き
2. 「利他的精神」について
7. From Kobe 2014年 7月 自民党が猪突猛進「集団自衛権」を今一度考えよう fkobe1407.pdf
8. From Kobe 2014年 8月ひまわりの夏 2014 到来 fkobe1408.pdf
1. 「私雨」「得意傲然」を排して
2. 「NHKスペシャル」『東日本大震災 復興 正念場の夏～ 建設バブル」と被災地～ を見て』
9. From Kobe 2014年 9月 夏の終りと秋の始まりが入り混じる神戸で fkobe1409.pdf
1. 災害に備えを自己確認
2. 朝日新聞 ひとえきがたり 三陸鉄道 島越駅
10. From Kobe 2014年 10月 澄み切った青空に 元気に飛び出しましょう !! fkobe1410.pdf
1. 初秋 神戸の観光 walking spot スポット 案内
2. 気持ちがほっとする 京都 東寺の弘法さん これは私だけ??
11. From Kobe 2014年 11月 11月 秋便り 神戸の秋 3つ fkobe1411.pdf
1. 10月8日夜 皆既月食 東の山の上高くに 赤い月
2. 疾走するモーターボートレースの迫力に元気を
3. 秋の夜長 折込んで小さく平坦にできる紙バック その折り目はとでこ??
12. From Kobe 2014年 師走の便り fkobe1412.pdf
最近 都会のヤングママに果実の人氣がなく、消費が落ち込む これも時代か??

震災後初めて 三陸沿岸を再訪 2014.6.7-6.9
東北 三陸沿岸の Iron Road を訪ねる



「あの高額 鬼すも 諷」 その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは(東北)
- 北上市市民会堂より -



Stay Young Day!! 今できることを 精一杯

まだまだ早い せくな 老楽 これからよ
好奇心さえあれば…と前向いて

お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう
今 元気にくらしていることを感謝しつつ
お互い元気で 日一日を笑顔ですごせたらと

また、困難の中に居られる方々に エールを!!

病气や介護・老化など幾多の苦難に立ち向かっている
数多くの仲間や東北の人たちへ

いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないうで 仲間がいる 暖かい希望の輪が繋がっていることを」



四季折々【14】 2015

- 四季折々 Mutsu 【14】 2015
- 神戸で 思いつくまま 【14】 2015

mutsu2015.pdf
kobe2015.pdf

2015年 四季折々 目次

mutsu2015.pdf

■ 四季折々 Mutsu Monthly 神戸便り【14】 2015 mutsu2015.pdf

四季折々 Monthly page 2015 更新時の top page を集めて収録しています

- 年賀
- 1月
- 2月
- 3月
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月

＜ 1月 新春の便り 2015.1.1. ＞

1. 新春の便り 本年もよろしくお願致します
2. 1.17 阪神大雪災から20年 幸せ運べるように
3. 「老いを楽しく生きるために」 ジョージ・カーリンのメッセージ
4. 今月のhome page 更新記事



冬の楽しみはラグビー観戦



迎春 2015

＜ 2月の便り 2015.2.5 ＞

1. 2月の便り 寒さに震える朝 でも春の芽も
2. 2月3日節分 尼崎大覚寺 「福は内 鬼も内」
3. 陶芸 HAZUKI 河口湖店 山口の田中崎さんが新しい陶芸工房open!
4. 「舟が」山を越えてゆく! 長野正孝著 古代史の謎は「海路」で解ける
5. 今月のhome page 更新記事

＜ 弥生3月 神戸春便り 2015.3.5 ＞

1. 弥生3月 春到来 神戸の便り
2. 造船大国復活ニュースに感無量 重厚長大の技術が見直される時代になれば
3. 友人から送っていただいた 世界国の栄枯盛衰図(BC.2000～現在)
4. 今月のhome page 更新記事




＜ 4月 新生の息吹に満ちた神戸の春便り ＞

1. 新生の息吹に満ちた神戸の春便り
2. 4月5日イースターに思いを寄せて
3. 「縄文の赤」で彩色された土偶
4. 何となくうれしい 伊川谷 森本さんのイチゴが香港へ
5. 平成の大修理を終えた姫路城 これぞ白鷺城
6. 今月のhome page 更新記事



今年も春の妖怪カクワの花に出会ってきました

＜ 5月 新緑の5月草木燃え さあこれから!! と ＞

1. 新緑の5月 神戸の便り
2. 政治の大きなうねりの今 「平和を そして 国を考えよう」
3. 市街地と田園風景が入り混じる 西神戸で「春」
4. 映画「ライアの祈り」
5. 新緑の須磨アルプス 馬ノ背
6. 今月のhome page 更新記事
7. 明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



ツクシジャクナグ 六甲森林植物園 石橋花谷で

＜ 6月の便り ＞ 無理せず 元気に 梅雨を乗り切りましょう

1. 6月 神戸の便り みんな一緒に闘う!
2. 70代 パワー全開まだまだ現役 頑張らねば! 政治の大変な頃今 「平和を そして国を考えよう」
3. 神戸 春から初夏へ Country Walk
4. 今月のhome page 更新記事
5. 明治日本の産業革命遺産が 世界遺産登録へ



＜ 7月の便り ＞ 梅雨明けが待ち遠しい、7月の始まり 無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 7月 神戸の便り「半夏生」の時節 梅雨空に映えるアサギや花菖蒲 露雨に煙る里山もeco 梅雨の一時の晴れ間には 気分もスカッと爽快
2. Country Music 梅雨時の楽しみ
3. ブドウが沢山の房を付け、結実の花が咲きました。また、京朝顔やひまわりも すくすくと 着々と夏へ
4. 今月のhome page 更新記事




＜ 8月 ひまわりの夏 ＞ 無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 8月ひまわりの夏
2. 夏の高校野球 今年も応援に
3. 明石海峡にやっと輪車を乗せてもらえるフェリーがこの秋就航
4. また、製鉄関係の明治産業遺産が世界遺産登録に 向く。世界遺産登録を目指す日本人の心のふるさと「縄文」のこと
5. 無料インストールが始まったWindows 10
6. 今月のhome page 更新記事



ひまわりの夏 2015

＜ 9月 夏から秋へ ＞ なんとなく 無気力になっていた夏も もう終わりがんばらねばと……

1. 9月 夏から秋へ 好奇心を奮い立たせて
2. 8月17日 神戸とさき商品券の行列に加わりました
3. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
4. 今年の夏に
5. 今月のhome page 更新記事




＜ 10月 実りの秋を迎えて ＞ 流れる夏も秋 里の田は黄金色に 街路樹も一様に色づき始めました

1. 10月 実りの秋を迎えて 気分もあたら 元気に
2. 山田錦」と並ぶ幻の酒米「麴山」って ご存知でしょうか
3. パスまつり
4. windows 10 標準装備のEdgeでホームページの動画が見られぬ事態に
5. 70代 パワー全開 まだまだ現役 頑張らねば……
6. 今月のhome page 更新記事





＜ 深まりゆく秋 ＞ 小さい秋 見つけましたか あっという間に 野山も里も街も 紅葉に

1. 11月 深まりゆく秋 小さい秋 見つけましたか
2. 特牛」のこと 久しぶりTVF NHK「ドキュメント」の時間 - 旅漁師イカ釣り人生 -より
3. 秋の夜 「世界を変えた書物」展へ 2015.11.5.
4. 縄文の如くに眼を向けよう
5. 今月のhome page 更新記事




＜ 2015年 師走 ＞ 歳とともに「師走」という言葉も年々不感になってきましたが、ルミナリエも始まり、神戸の街も師走のムードに クリスマスの装いをした街を多くの人達の華やいた声があふれ、振り返ってみると あっという間の1年

1. 12月 師走 ありがとうございます! 絶やさない忘れまい希望の灯 神戸ルミナリエ
2. 神戸ルミナリエの光の中で 縄文の心の輝きを見る 世界に類のない1万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」 北東北 北海道の縄文遺産を エクス世界遺産に
3. ラグビーシーズンの開幕 あの迫力に気分爽快
4. 神戸 生田の森 なぜか涼めるせせらぎの河床が黄土色
5. 「館子製造所」の看板が神戸の田舎に新風
6. 今月のhome page 更新記事
7. 和歌の道 2015年 一年を振り返って



<p>【From Kobe 2015年1月】</p> <p>1. 2015年1月の便り 年の初めに 2. 今一番気になっている言葉など収録</p>	fkobe1501.pdf
<p>【From Kobe 2015年2月】 寒さに震える朝 でも春の芽も 2月の便り</p> <p>1. <節分の鬼> 鬼にされたたら衆ほか和鉄の道場戦リスト</p> <p>2. 大阪 うどん屋のかぜ葉「うどんや風一夜葉」</p>	fkobe1502.pdf
<p>【From Kobe 2015年3月】 弥生3月 神戸の春便り</p> <p>1. 新聞の紙面作りに疑問符？ 私の新聞感にあわなくなった</p> <p>2. 造船大国復活のうれしいニュース</p>	fkobe1503.pdf
<p>【From Kobe 2015年4月】 4月 新生の息吹 元気に 神戸の便り</p> <p>1. 4月5日 イースター・復活日に寄せて 今頃に浮かぶこと</p> <p>2. 無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり</p> <p>TV番組「夢の扉+」3月22日 杭打ち革命</p>	fkobe1504.pdf
<p>【From Kobe 2015年5月】 新緑の五月 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで</p> <p>1. 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで</p> <p>2. 最近流布される情報や政権のアナウスマントに違和感と疎外感</p> <p>自分には一番納得できた 最近の新聞記事の紹介</p>	fkobe1505.pdf
<p>【From Kobe 2015年6月】 梅雨前というのに 真夏のような暑さ 無理せず 元気に</p> <p>1. 橋本大阪市長大阪都構想にノーを突きつけた70代のワパー まだまだ現役</p> <p>2. 神戸 好奇心いっぱい さわやかな時節を楽しむ</p> <p>3. 企業に責任を問えない日本 新聞でこんなことを知りました</p>	fkobe1506.pdf
<p>【From Kobe 2015年7月】 「半夏生」梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに</p> <p>1. 7月2日は 歳時記の「半夏生」梅雨の末期 大雨の警戒を忘れずに</p> <p>2. 八戸市民が世界へ青森・八戸の縄文を発信する 市民映画「ライアの祈り」</p>	fkobe1507.pdf
<p>【From Kobe 2015年8月】 ひまわりの夏 2015</p> <p>1. ひまわりの夏 2015</p> <p>2. 戦争に道を開く安全保障法案が 国民的課題に 国の大きな転換点</p> <p>今 声を上げねば！！ 平和を今 自分の頭で考えよう</p>	fkobe1508.pdf
<p>【From Kobe 2015年9月】 <9月 夏から秋へ></p> <p>1. もう 待たなし！！ 要ロードマップ そんな時代が迫っている</p> <p>地球温暖化防止から改善へ 放散ガスの固定化技術展開</p>	fkobe1509.pdf
<p>【From Kobe 2015年10月】 10月 爽りの秋を迎えて 一機に気持ちにも変化が・・・</p> <p>1. 10月 爽りの秋に 秋晴れの空 戸外へ</p> <p>2. ワールドカップ2015 【日本34-32南アフリカ】 世界ランキング3位の南ア破る快挙 凄い</p> <p>3. 神戸新聞「随想」欄に掲載された 金野幸雄氏の意見「この国の未来」 ご紹介</p>	fkobe1510.pdf
<p>【From Kobe 2015年11月】 2015年秋便り</p> <p>1. 2015年秋便り 2. 久しぶりに海外 台北の街へ</p> <p>3. 山口県西長門 懐かしい 特牛の港のこと</p> <p>4. またぞろ起きたモノづくり現場の偽装問題 この中に潜む日本の体質</p>	fkobe1511.pdf
<p>【From Kobe 2015年12月】 2015年 師走の便り <格差を縮める社会の実現を></p> <p>1. 2015年 師走の便り クリスマス & ルミナリエに思う</p> <p>2. 沖縄の思いに耳を傾けよう 東京・一極集中の弊害が露骨に 沖縄普天間基地移設に関する沖縄県と国との法廷闘争</p> <p>3. シリコンバレーに見るすさまじい格差社会の現実</p>	fkobe1512.pdf